



富士吉田市文化財調査報告書第11集

富士吉田の富士山信仰用具 調査報告書

第2分冊

2021
富士吉田市教育委員会

富士吉田市文化財調査報告書第11集

富士吉田の
富士山信仰用具
調査報告書

第2分冊

目 次

第 2 分冊

目次 凡例

1. 実測図

御師など

堰端屋	2
大国屋	2
中雁丸	3
大梅谷	5
しほや	5
塩屋	13
大番城	15
筒屋	39
大文字屋	39
虎屋	40
上文司	43
浅間坊	44
菊屋	51
穀屋	52

山小屋

なべ屋	57
鈴原社	66
はちみつ屋	68
井上小屋	86
たばこ屋	86
鳥居荘	118

2. 資料目録

御師など

堰端屋	218
大国屋	218
中雁丸	218
大梅谷	219
しほや	219
塩屋	222
大番城	223
筒屋	232
大文字屋	232
虎屋	232
上文司	234
浅間坊	234
菊屋	237
穀屋	237

山小屋

なべ屋	240
鈴原社	244
はちみつ屋	245
井上小屋	256
たばこ屋	256
鳥居荘	271

富士講	317
博物館	318

凡 例

第2分冊には、分類のⅠ、御師-3.経営-イ、奉納額・マネキ、Ⅱ、山小屋-2.経営-ア、奉納額・マネキ、Ⅲ、講-2.富士講-イ、マネキの資料のうち、全てのマネキと一部の奉納額（奉納木札を含む）を掲載する。奉納額については、大番城の寒中登山のものが中心である。凡例については、基本的には、第1分冊の実測図凡例に則る。なお、第2分冊についてのみ適用した凡例は次のとおりである。

① No.

Noは、第1分冊とは別に付した。また、Noを付す順番は、次の基準1～5に則り決定した。基準の採用順は基準番号順である。

基準1 資料の所有者別とし、御師など、山小屋、講、博物館の順とする。御師及び山小屋それぞれの掲載順は、附編の「2 吉田口の御師一覧」及び「3 吉田口の山小屋一覧」の番号順とする。なお、博物館に分類した資料は、寄贈者が不明のものである。これらは、分類上は、Ⅲ、講-2.富士講-イ、マネキに含めることとする。

基準2 資料の奉納者の居住地に基づき、都道府県別とする。掲載順は、総務省が設定している全国地方公共団体コードの番号順とする。具体的には、宮城県、新潟県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県順とする。

基準3 資料の奉納者の居住地に基づき、市区町村別とする。掲載順は、全国地方公共団体コードの番号順とする。

基準4 資料の奉納者名に基づき、富士講別、その他の団体別、個人別にする。その他の団体は、会社や店などである。掲載順は、富士講、その他の団体、個人の順とし、富士講、その他の団体、個人、それぞれの分類内の掲載順は数が多い順とする。

基準5 掲載順は団体名の読みの語順とする。読みが不明な場合は、漢字の読み順とする。また、読みが不明な富士講については、富士山形の印や丸印は、

読みに含めないこととする。

基準6 マネキ・奉納額の素材に基づき、板マネキ・奉納額（板製）→布マネキ→紙マネキの順とする。

② 収蔵番号・③ 資料名

第1分冊と同じ。

④ 素材／文字／状態

講印の表記は、三峯などの富士山の印は（富士山）とし、○と○内部の文字は、（○文字）とした。講印を構成する文字は（文字）とする。また、家紋や神紋は（紋名）とし、千社札風に枠内に記されるものは、『文字』とした。

⑤ 講名／店名／人名

講名は、「4 吉田口の富士講一覧」に掲載した富士講は講名を記し、それ以外の富士講の講名は、講印の内容に基づいて文字にした。具体的には、三峯などの富士山のマークは「山」、○は「丸」、家紋や神紋は「紋名」とし、末尾に「講」は記さなかった。

⑥ 現住所

⑦の旧地名を元に平凡社の『日本歴史地名大系』を参照し、現在の地名を表記した。なお、住所の町名までを表記し、丁目省略した。

⑦ 旧地名

平凡社の『日本歴史地名大系』を参照し、資料の地名から近世の村名が分かるものは、近世の村名を表記し、1888（明治21）年～1889（明治22）年を中心として行われた明治の大合併等以降の地名しから分からないものは、合併後の地名を表記した。

⑧ 寸法

第1分冊と同じ。

1. 実測図

堀端屋

大國屋

中樞丸

堀端屋

千葉県 船橋市



1 (79-030-008)

千葉市内



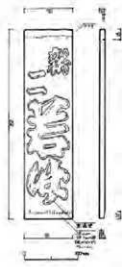
2 (79-030-009)

大國屋

その他



3 (79-008-112)



4 (79-008-111)



5 (79-008-113)

中
雁
丸

埼玉県 秩父郡皆野町



15 (06-006-026)

その他



17 (06-006-025)

埼玉県 秩父市



6 (02-013-192)



7 (02-013-190)



8 (02-013-191)



9 (02-013-188)



10 (02-013-189)

堀
端
屋

大
国
屋

中
雁
丸

中廬丸

大梅谷

しほや



11 (06-006-019)



12 (06-006-020)



13 (02-013-186)



14 (02-013-187)

その他



16 (02-013-185)

大梅谷

東京都 文京区



18 (98-002-002)

中雁丸

大梅谷

しほや

しほや

栃木県 宇都宮市



19 (05-020-967)

千葉県 千葉市



21 (05-020-236)

大マネキ：東京都（千代田区 / 新宿区 / 台東区 / 渋谷区）



27 (05-020-291)

大マネキ



32 (11-003-004)

36 (05-020-876)

49 (05-020-966)

台東区



巻紙

33 (05-020-315)



20 (05-020-385)



22 (05-020-047)



23 (05-020-802)



24 (05-020-387)

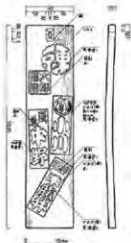


25 (05-020-388)



26 (05-020-386)

東京都 千代田区



28 (05-020-057)



29 (05-020-877-13)

港区



30 (05-020-877-2)

台東区



31 (05-020-877-3)



34 (11-003-003)



35 (05-020-237)



37 (05-020-877-9)



38 (05-020-877-10)



39 (05-020-389)



40 (05-020-056)

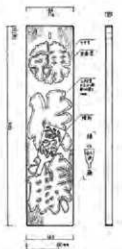


41 (05-020-877-12)



42 (05-020-054)

墨田区



43 (05-020-055)



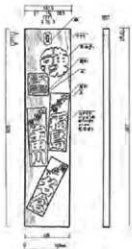
44 (05-020-877-11)



45 (05-020-058)



46 (05-020-059)



47 (05-020-060)



48 (05-020-877-7)

その他



50 (05-020-877-1)



51 (05-020-877-8)



52 (05-020-877-16)



53 (05-020-390-1)



54 (05-020-390-2)



55 (05-020-390-3)



56 (05-020-877-15)



57 (05-020-877-4)



58 (05-020-968)



59 (05-020-877-6)



60 (05-020-877-17)



61 (05-020-877-5)

し
や
は
し
塩
屋



62 (05-020-877-14)

塩屋

東京都 港区



63 (87-041-001)

東京都 豊島区



64 (87-041-002)



65 (87-041-016)



66 (87-041-003)



67 (87-041-004)



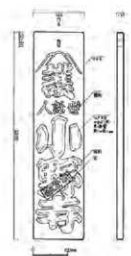
68 (87-041-018)



69 (87-041-008)



70 (87-041-007)



71 (87-041-010)

しほや

塩屋



72 (87-041-011)



73 (87-041-006)



74 (87-041-005)



75 (87-041-014)



76 (87-041-019)



77 (87-041-012)



78 (87-041-013)



79 (87-041-009)



80 (87-041-015)



81 (87-041-020)



82 (87-041-017)

塩屋

大番城

大番城

埼玉県 川口市

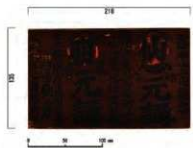


83 (93-009-195)



84 (93-009-196)

東京都 千代田区



85 (93-009-002)



86 (93-009-110)



87 (93-009-029)

中央区



88 (93-009-003)



89 (93-009-040)



90 (93-009-004)



91 (93-009-039)



92 (93-009-014)



93 (93-009-011)



94 (93-009-177)



95 (93-009-157)



96 (93-009-007)



97 (93-009-173)



98 (93-009-191)



99 (93-009-008)



100 (93-009-075)



101 (93-009-006)



102 (93-009-013)



103 (93-009-175)



104 (93-009-197)



105 (93-009-193)

港区



106 (93-009-199)



107 (93-009-045)



108 (93-009-046)

大番城

新宿区



109 (93-009-052)



110 (93-009-031)



111 (93-009-050)



112 (93-009-053)



113 (93-009-064)



114 (93-009-167)



115 (93-009-043)



116 (93-009-058)



117 (93-009-061)



118 (93-009-060)



119 (93-009-059)



120 (93-009-168)

文京区



121 (93-009-056)

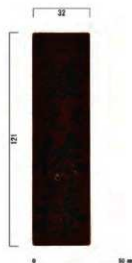


122 (93-009-062)



123 (93-009-099)

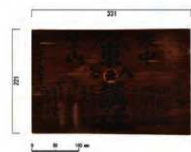
台東区



124 (93-009-169)



125 (93-009-144)



126 (93-009-111)



127 (93-009-151)



128 (93-009-166)



129 (93-009-163)



130 (93-009-165)



131 (93-009-113)



132 (93-009-123)



133 (93-009-116)



134 (93-009-164)



135 (93-009-028)



136 (93-009-107)



137 (93-009-142)



138 (93-009-139)



139 (93-009-143)



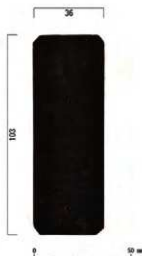
140 (93-009-146)



141 (93-009-148)



142 (93-009-117)



143 (93-009-200)



144 (93-009-194)



145 (93-009-115)



146 (93-009-178)

墨田区



147 (93-009-021)



148 (93-009-033)



149 (93-009-190)



150 (93-009-161)

豊島区



151 (93-009-125)



152 (93-009-127)



153 (93-009-130)



154 (93-009-126)



155 (93-009-131)



156 (93-009-132)



157 (93-009-128)



158 (93-009-129)



159 (93-009-124)



160 (93-009-171)



161 (93-009-133)



162 (93-009-080)



163 (93-009-093)



164 (93-009-105)



165 (93-009-077)



166 (93-009-104)



167 (93-009-078)



168 (93-009-086)



169 (93-009-082)



170 (93-009-095)



171 (93-009-079)



172 (93-009-084)



173 (93-009-094)



174 (93-009-083)



175 (93-009-092)



176 (93-009-096)



177 (93-009-106)



178 (93-009-087)



179 (93-009-101)



180 (93-009-103)



181 (93-009-085)



182 (93-009-081)

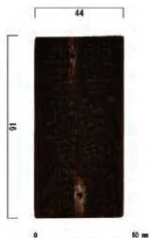


183 (93-009-102)

北区



184 (93-009-098)



185 (93-009-180)



186 (93-009-049)



187 (93-009-183)



188 (93-009-181)



189 (93-009-036)

荒川区



190 (93-009-182)



191 (93-009-037)



192 (93-009-141)

大番城



193 (93-009-038)



194 (93-009-172)



195 (93-009-152)



196 (93-009-137)



197 (93-009-150)



198 (93-009-174)

足立区



199 (93-009-153)



200 (93-009-189)



201 (93-009-067)



202 (93-009-185)



203 (93-009-023)



204 (93-009-147)



205 (93-009-024)



206 (93-009-186)



207 (93-009-071)



208 (93-009-154)



209 (93-009-184)



210 (93-009-044)



211 (93-009-188)



212 (93-009-068)



213 (93-009-187)



214 (93-009-066)



215 (93-009-155)

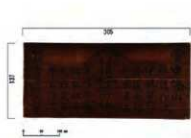


216 (93-009-069)

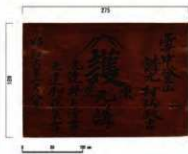
東京都内



217 (93-009-070)



218 (93-009-097)



219 (93-009-072)



220 (93-009-026)



221 (93-009-032)



222 (93-009-170)



223 (93-009-054)



224 (93-009-065)



225 (93-009-027)



226 (93-009-030)



227 (93-009-042)



228 (93-009-063)



229 (93-009-055)



230 (93-009-047)



231 (93-009-051)



232 (93-009-025)



233 (93-009-091)



234 (93-009-089)



235 (93-009-020)



236 (93-009-015)



237 (93-009-016)



238 (93-009-041)



239 (93-009-019)



240 (93-009-088)



241 (93-009-159)



242 (93-009-018)



243 (93-009-160)



244 (93-009-017)



245 (93-009-192)



246 (93-009-076)



247 (93-009-149)

愛知県 名古屋市角



248 (93-009-198)

その他



249 (93-009-119)



250 (93-009-122)



251 (93-009-114)



252 (93-009-112)



253 (93-009-120)



254 (93-009-118)



255 (93-009-121)



256 (93-009-048)



257 (93-009-140)



258 (93-009-145)



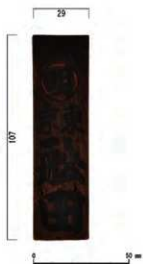
259 (93-009-035)



260 (93-009-162)



261 (93-009-135)



262 (93-009-136)



263 (93-009-057)



264 (93-009-090)



265 (93-009-134)



266 (93-009-108)



267 (93-009-001)



268 (93-009-156)



269 (93-009-179)



270 (93-009-202)



271 (93-009-100)



272 (93-009-005)



273 (93-009-158)



274 (93-009-009)



275 (93-009-022)



276 (93-009-138)



277 (93-009-010)



278 (93-009-034)

その他



279 (93-009-201)



280 (93-009-176)



281 (93-009-012)



282 (93-009-109)

大番城

簡屋

大文字屋

簡屋

群馬県 太田市



283 (79-033-016)

大文字屋

群馬県 館林市



284 (79-038-012)

大番城

簡屋

大文字屋

埼玉県 川口市



285 (90-059-209)



286 (90-059-211)



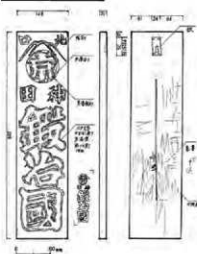
287 (90-059-204)

千葉県 浦安市



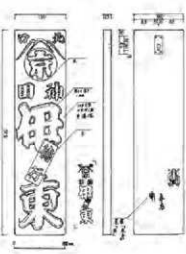
288 (90-059-206)

東京都 千代田区



289 (90-059-292)

中央区



290 (90-059-293)



291 (90-059-205)

文京区



292 (90-059-294)

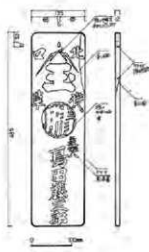
台東区



293 (90-059-283)



294 (90-059-289)



295 (90-059-284)



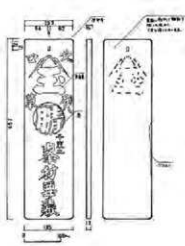
296 (90-059-287)



297 (90-059-286)



298 (90-059-285)



299 (90-059-290)



300 (90-059-291)



301 (90-059-288)



302 (90-059-201)

江戸川区



303 (90-059-207)

東京都内



304 (90-059-203)



305 (90-059-210)

その他



306 (90-059-208)



307 (90-059-198)



308 (90-059-199)

虎屋

上文司



309 (90-059-200)



310 (90-059-202)

上文司



311 (79-069-018)



312 (79-069-016)



313 (79-069-017)

虎座

上文司

大マネキ：東京都（墨田区）・神奈川県（横浜市）／埼玉県（飯沼市）

浅間坊



千葉県 市原市



315 (91-021-094-18)

君津市



316 (91-021-094-29)



317 (91-021-094-35)

いすみ市



318 (91-021-094-17)

東京都 墨田区



321 (91-021-094-25)



322 (91-021-094-10)



323 (91-021-094-24)

足立区



324 (91-021-094-34)



325 (91-021-094-46)



326 (91-021-094-47)

豊島区



327 (91-021-094-37)

東京都内



328 (91-021-094-26)

神奈川県 横浜市



329 (91-021-094-39)



330 (91-021-094-40)



331 (91-021-094-36)



332 (91-021-094-38)



333 (91-021-094-13)



334 (91-021-094-22)



335 (91-021-094-23)



336 (91-021-094-2)



337 (91-021-094-3)



338 (91-021-094-12)



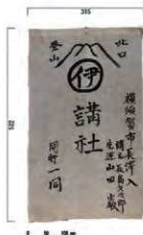
339 (91-021-094-7)



341 (91-021-094-19)



342 (91-021-094-27)



343 (91-021-094-28)



344 (91-021-094-5)



345 (91-021-094-32)



346 (91-021-094-31)



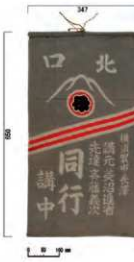
347 (91-021-094-43)



348 (91-021-094-44)



349 (91-021-094-45)



350 (91-021-094-33)



351 (91-021-094-1)



352 (91-021-094-6)



353 (91-021-094-8)



354 (91-021-094-9)



355 (91-021-094-15)



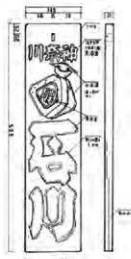
356 (91-021-094-30)



357 (91-021-094-14)



358 (91-021-094-21)



359 (91-021-093)



360 (91-021-094-4)



361 (91-021-094-11)

その他



362 (91-021-094-16)

菊屋

東京都 東京都内



363 (79-040-015)



364 (79-040-019)

その他



365 (79-040-020)

浅間坊

菊屋

栃木県 足利市



366 (81-074-211)

佐野市



367 (81-074-188)

群馬県 前橋市



368 (81-074-194)

入間郡三芳町

埼玉県 鴻巣市



369 (81-074-189)



370 (81-074-209)



371 (81-074-191)



372 (81-074-190)



373 (81-074-204)



374 (81-074-203)



375 (81-074-205)



376 (81-074-198)



377 (81-074-175)



378 (81-074-182)

中央区



379 (81-074-180)



380 (81-074-181)



381 (81-074-197)

港区



382 (81-074-185)



383 (81-074-186)



384 (81-074-187)

新宿区



385 (81-074-184)



386 (81-074-200)



387 (81-074-201)

台東区



388 (81-074-176)



389 (81-074-196)



390 (81-074-208)

墨田区



391 (81-074-193)



392 (81-074-199)

杉並区



393 (81-074-195)

荒川区



394 (81-074-177)

江戸川区



395 (81-074-212)

神奈川県 横浜市



396 (81-074-178)



397 (81-074-179)



398 (81-074-183)

その他



399 (81-074-206)



400 (81-074-207)



401 (81-074-210)



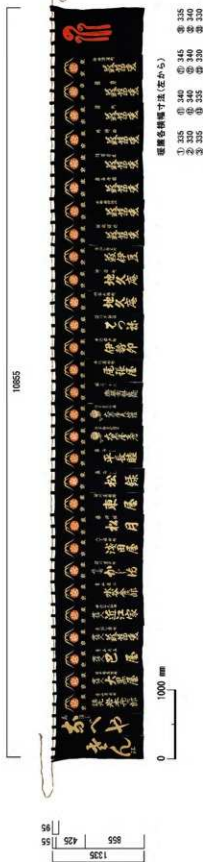
402 (81-074-192)



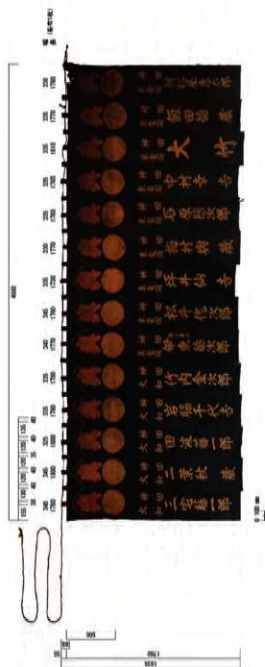
403 (81-074-202)

なへ屋

東京都 千代田区



414 (94-010-017)



415 (94-010-016)

穀屋

なへ屋

栃木県 足利市



404 (94-010-044)



405 (15-011-026)

佐野市



406 (15-011-033)



407 (15-011-041)



408 (15-011-032)

埼玉県 さいたま市



409 (15-011-022)

行田市・羽生市



410 (15-011-036)

加須市



411 (15-011-046)

千葉県 君津市



412 (15-011-001)



413 (15-011-024)

東京都 中央区



416 (15-011-037)

港区



417 (15-011-040)



418 (94-010-045)

新宿区



419 (94-010-038)



420 (15-011-016)



421 (15-011-044)

文京区



422 (94-010-039)

台東区



423 (15-011-002)



424 (15-011-035)



425 (94-010-040)



426 (15-011-007)



427 (15-011-014)

墨田区



428 (94-010-030)



429 (15-011-049)



430 (15-011-030)

大田区



431 (94-010-029)



432 (94-010-032)



433 (15-011-045)



434 (15-011-025)



435 (94-010-043)



436 (15-011-017)



437 (15-011-047)



438 (15-011-042)



439 (15-011-039)

渋谷区

杉並区

女へ屋



440 (15-011-043)

豊島区



441 (15-011-048)

板橋区



442 (15-011-018)



443 (15-011-029)



444 (15-011-011)



445 (94-010-042)

練馬区



446 (15-011-003)



447 (15-011-012)



448 (94-010-034)



449 (15-011-013)



450 (94-010-041)



451 (94-010-035)



452 (15-011-008)



453 (15-011-006)



454 (15-011-020)



455 (94-010-033)



456 (15-011-027)



457 (15-011-023)



458 (15-011-031)

神奈川県



459 (15-011-005)



460 (15-011-004)



461 (15-011-019)



462 (15-011-009)

山梨県



463 (94-010-037)



464 (15-011-015)

その他



465 (94-010-031)



466 (15-011-010)



467 (15-011-028)



468 (94-010-036)



469 (15-011-021)



470 (15-011-034)



471 (15-011-038)

なへ屋

鈴原社

鈴原社

東京都内



477 (89-041-018)

東京都 港区



472 (89-041-016)

新宿区



473 (89-041-011)

文京区



474 (89-041-017)

足立区



475 (89-041-015)



476 (89-041-012)



478 (89-041-014)

その他

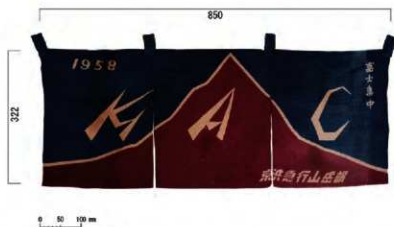


479 (89-041-013)

なへ屋

鈴原社

その他



630 (18-016-156)

栃木県 足利市



480 (18-016-024)

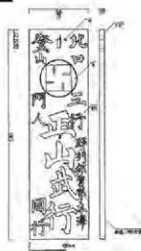
栃木市



481 (18-016-212)



482 (18-016-023)



483 (18-016-182)



484 (18-016-005)



485 (18-016-010)



486 (18-016-178)

佐野市



487 (18-016-231)



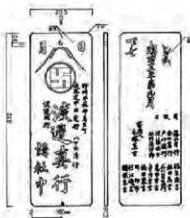
488 (18-016-213)



489 (18-016-226)



490 (18-016-189)



491 (18-016-232)



492 (18-016-218)

群馬県 桐生市



493 (18-016-014)



494 (18-016-193)

伊勢崎市



495 (18-016-015)

太田市



496 (18-016-204)



497 (18-016-011)



498 (18-016-013)

はちみつ屋



499 (18-016-202)



500 (18-016-208)



501 (18-016-183)

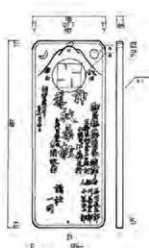
館林市



502 (18-016-012)



503 (18-016-026)



504 (18-016-191)

邑楽郡明和町



505 (18-016-009)

邑楽郡千代田町



506 (18-016-181)



507 (18-016-203)

群馬県内



508 (18-016-180)

埼玉県 川越市



509 (18-016-004)

川口市



510 (18-016-141)



511 (18-016-086)

行田市



512 (18-016-223)



513 (18-016-177)

秩父市



514 (18-016-073)



515 (18-016-074)



516 (18-016-075)



517 (18-016-115)



518 (18-016-083)



519 (18-016-110)



520 (18-016-088)



521 (18-016-089)



522 (18-016-100)

春日部市



523 (18-016-076)

羽生市



524 (18-016-017)



525 (18-016-230)

鴻巣市



526 (18-016-201)

志木市



527 (18-016-158)

児玉郡美里町



528 (18-016-008)

千葉県 船橋市



529 (18-016-078)



530 (18-016-097)



531 (18-016-098)

松戸市



532 (18-016-096)



533 (18-016-121)



534 (18-016-127)



535 (18-016-081)



536 (18-016-091)



537 (18-016-080)



538 (18-016-102)



539 (18-016-103)



540 (18-016-124)



541 (18-016-126)



542 (18-016-112)



543 (18-016-128)



544 (18-016-090)



545 (18-016-106)



546 (18-016-118)

はちみつ屋



547 (18-016-133)



548 (18-016-095)



549 (18-016-094)

千葉県内



550 (18-016-105)



551 (18-016-077)



552 (18-016-116)



553 (18-016-092)



554 (18-016-019)

東京都 千代田区



555 (18-016-216)



556 (18-016-233)



557 (18-016-154)

中央区



558 (18-016-152)

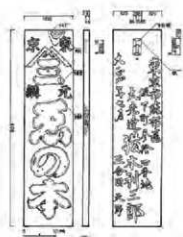


559 (18-016-229)



560 (18-016-145)

港区



561 (18-016-206)



562 (18-016-144)



563 (18-016-143)

新宿区



564 (18-016-122)



565 (18-016-172)



566 (18-016-003)

文京区



567 (18-016-138)



568 (18-016-150)

台東区



569 (18-016-137)



570 (18-016-151)



571 (18-016-217)



572 (18-016-018)



573 (18-016-153)



574 (18-016-155)



575 (18-016-148)



576 (18-016-496)



577 (18-016-146)



578 (18-016-224)



579 (18-016-099)



580 (18-016-104)



581 (18-016-139)

はちみつ屋



582 (18-016-147)

足立区



583 (18-016-109)

葛飾区



584 (18-016-072)

江戸川区



585 (18-016-085)



586 (18-016-117)



587 (18-016-119)

はちみつ屋

武蔵村山市



588 (18-016-220)

東京都内



589 (18-016-079)



590 (18-016-084)



591 (18-016-123)



592 (18-016-107)



593 (18-016-228)



594 (18-016-108)



595 (18-016-132)



596 (18-016-134)



597 (18-016-157-2)



598 (18-016-157-1)



599 (18-016-159)

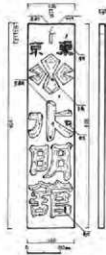
はちみつ屋



600 (18-016-214)



601 (18-016-221)



602 (18-016-222)

神奈川県 横浜市



603 (18-016-142)



604 (18-016-111)



605 (18-016-125)



606 (18-016-170)



607 (18-016-171)

その他



608 (18-016-130)



609 (18-016-131)



610 (18-016-120)



611 (18-016-082)



612 (18-016-114)



613 (18-016-087)



614 (18-016-093)



615 (18-016-129)



616 (18-016-136)

はちみつ屋



617 (18-016-199)



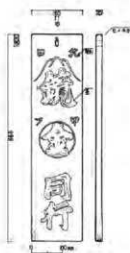
618 (18-016-207)



619 (18-016-113)



620 (18-016-200)



621 (18-016-211)



622 (18-016-438)



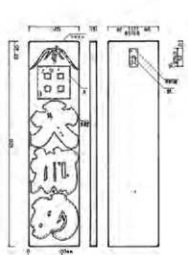
623 (18-016-205)



624 (18-016-101)



625 (18-016-437)



626 (18-016-209)



627 (18-016-219)



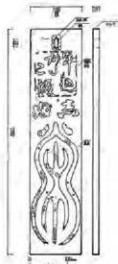
628 (18-016-192)



629 (18-016-135)



631 (18-016-140)



632 (18-016-215)



633 (18-016-210)



634 (18-016-149)



635 (18-016-061)

はちみつ屋

埼玉県（川口市）／ 栃木県（宇都宮市／足利市）

井上小屋



636 (17-011-015)

井上小屋

たばこ屋

たばこ屋



637 (10-014-073)

足利市



638 (10-014-047)



639 (10-014-049)

鹿沼市



640 (10-014-189)

小山市



641 (10-014-100)



642 (10-014-048)

栃木県内



643 (10-014-089)



644 (10-014-110)

群馬県 桐生市



645 (10-014-076)

伊勢崎市



646 (10-014-239)

太田市



647 (10-014-245)

井上小屋

たばこ屋

館林市



648 (10-014-280)

藤岡市



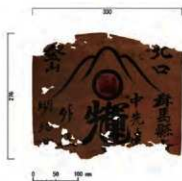
649 (10-014-062)

みどり市



650 (10-014-201)

群馬県内



651 (10-014-315)

埼玉県 さいたま市



652 (10-014-264)

熊谷市



653 (10-014-238)



654 (10-014-053)

川口市



655 (10-014-103)



656 (10-014-291)



657 (10-014-165)



658 (10-014-294)



659 (10-014-217)



660 (10-014-203)



661 (10-014-080)

行田市



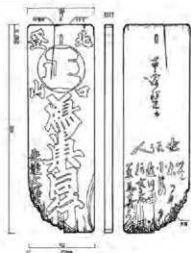
662 (10-014-050)

春日部市



663 (10-014-085)

深谷市



664 (10-014-052)

深谷市



665 (10-014-241)

埼玉県内



666 (10-014-281)



667 (10-014-146)

千葉県 千葉市



668 (10-014-092)

鏡子市



669 (10-014-095)



670 (10-014-132-20)

船橋市



671 (10-014-098)

松戸市



672 (10-014-133-4)

市原市



673 (10-014-112)

浦安市



674 (10-014-084)

松戸市



675 (10-014-301)

香取市



676 (10-014-187)

安房郡



677 (10-014-132-7)

東京都 千代田区



678 (10-014-132-2)



679 (10-014-132-10)



680 (10-014-132-15)



681 (10-014-132-17)



682 (10-014-132-18)



683 (10-014-132-16)



684 (10-014-086)



685 (10-014-313)



686 (10-014-296)



687 (10-014-107)



688 (10-014-133-1)



689 (10-014-247)



690 (10-014-170)



691 (10-014-188)



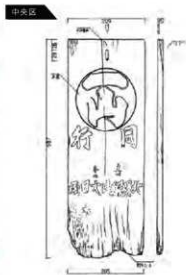
692 (10-014-056)



693 (10-014-068)



694 (10-014-120)



695 (10-014-051)



696 (10-014-229)



697 (10-014-308)



698 (10-014-228)



699 (10-014-259)



700 (10-014-251)



701 (10-014-297)



702 (10-014-117)



703 (10-014-122)



704 (10-014-303)



705 (10-014-270)



706 (10-014-271)



707 (10-014-132-21)

港区



708 (10-014-104)



709 (10-014-109)



710 (10-014-135)



711 (10-014-287)



712 (10-014-286)



713 (10-014-263)



714 (10-014-182)



715 (10-014-168)



716 (10-014-172)



717 (10-014-218)



718 (10-014-265)



719 (10-014-209)



720 (10-014-139)



721 (10-014-272)



722 (10-014-192)

新宿区



723 (10-014-133-2)



724 (10-014-161)



725 (10-014-200)



726 (10-014-299)



727 (10-014-132-3)



728 (10-014-132-13)



729 (10-014-081)



730 (10-014-249)



731 (10-014-074)

文京区



732 (10-014-125)



733 (10-014-099)



734 (10-014-132-6)



735 (10-014-132-9)



736 (10-014-132-14)



737 (10-014-132-1)



738 (10-014-160)



739 (10-014-219)



740 (10-014-116)



741 (10-014-211)



742 (10-014-226)



743 (10-014-087)

台東区



744 (10-014-193)



745 (10-014-090)



746 (10-014-183)



747 (10-014-254)



748 (10-014-167)



749 (10-014-179)



750 (10-014-173)



751 (10-014-163)



752 (10-014-181)



753 (10-014-158)



754 (10-014-156)



755 (10-014-276)



756 (10-014-277)



757 (10-014-066)



758 (10-014-102)



759 (10-014-132-5)



760 (10-014-269)



761 (10-014-231)



762 (10-014-274)



763 (10-014-275)



764 (10-014-204)



765 (10-014-227)



766 (10-014-237)



767 (10-014-262)



768 (10-014-266)



769 (10-014-230)



770 (10-014-310)



771 (10-014-309)



772 (10-014-157)



773 (10-014-224)



774 (10-014-174)



775 (10-014-063)



776 (10-014-093)

墨田区



777 (10-014-143)



778 (10-014-113)



779 (10-014-198)



780 (10-014-278)



781 (10-014-232)



782 (10-014-233)



783 (10-014-202)



784 (10-014-252)



785 (10-014-305)



786 (10-014-306)



787 (10-014-273)



788 (10-014-075)



789 (10-014-136)



790 (10-014-140)



791 (10-014-190)



792 (10-014-288)



793 (10-014-302)



794 (10-014-307)

江東区



795 (10-014-133-3)



796 (10-014-180)



797 (10-014-256)



798 (10-014-298)



799 (10-014-304)



800 (10-014-311)

大田区



801 (10-014-234)



802 (10-014-240)



803 (10-014-208)

杉並区



804 (10-014-065)



805 (10-014-072)

豊島区



806 (10-014-185)

北区



807 (10-014-094)



808 (10-014-111)



809 (10-014-137)

板橋区



810 (10-014-215)



811 (10-014-210)



812 (10-014-220)

目次



813 (10-014-257)



814 (10-014-221)



815 (10-014-164)



816 (10-014-212)



817 (10-014-159)



818 (10-014-178)



819 (10-014-223)



820 (10-014-169)



821 (10-014-177)

足立区



822 (10-014-235)



823 (10-014-196)



824 (10-014-191)



825 (10-014-246)



826 (10-014-267)



827 (10-014-077)

江戸川区



828 (10-014-138)



829 (10-014-155)



830 (10-014-207)

東京都内



831 (10-014-058)



832 (10-014-059)



833 (10-014-061)



834 (10-014-071)



835 (10-014-096)



836 (10-014-060)



837 (10-014-091)



838 (10-014-130)



839 (10-014-105)



840 (10-014-214)



841 (10-014-175)



842 (10-014-260)



843 (10-014-284)



844 (10-014-285)



845 (10-014-132-8)



846 (10-014-132-22)



847 (10-014-132-11)



848 (10-014-132-12)



849 (10-014-289)



850 (10-014-205)



851 (10-014-243)



852 (10-014-312)



853 (10-014-258)



854 (10-014-282)



855 (10-014-300)



856 (10-014-057)



857 (10-014-070)



858 (10-014-206)



859 (10-014-213)



860 (10-014-067)



861 (10-014-292)



862 (10-014-079)



863 (10-014-253)

神奈川県 横浜市



864 (10-014-290)



865 (10-014-248)



866 (10-014-132-4)



867 (10-014-132-19)



868 (10-014-293)



869 (10-014-186)



870 (10-014-069)

相模原市



871 (10-014-250)

横浜買市



872 (10-014-283)



873 (10-014-236)



874 (10-014-268)

その他



875 (10-014-106)



876 (10-014-199)



877 (10-014-255)



878 (10-014-244)



879 (10-014-171)



880 (10-014-162)



881 (10-014-216)



882 (10-014-078)



883 (10-014-295)



884 (10-014-166)



885 (10-014-194)



886 (10-014-195)



887 (10-014-114)



888 (10-014-101)



889 (10-014-115)



890 (10-014-242)



891 (10-014-097)



892 (10-014-222)



893 (10-014-083)



894 (10-014-279)



895 (10-014-261)



896 (10-014-225)



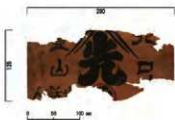
897 (10-014-064)



898 (10-014-197)



899 (10-014-176)



900 (10-014-314)



901 (10-014-184)



902 (10-014-088)



903 (10-014-121)



904 (10-014-082)

群馬県 館林市



984 (80-141-401)



985 (80-141-404)

東京都 中央区



1172 (80-141-462)

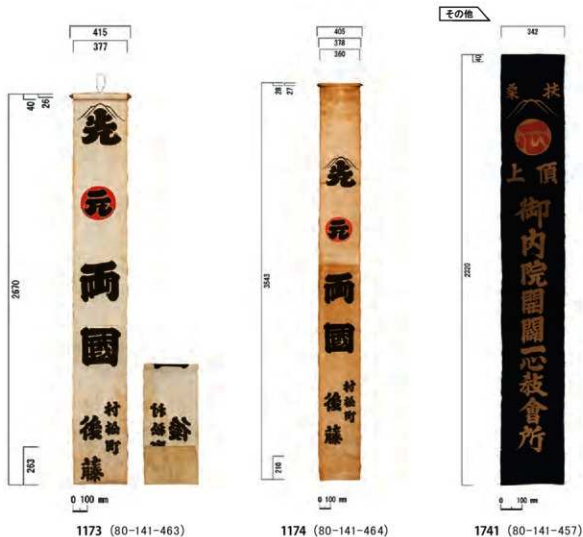


1027 (80-141-536)
1095 (80-141-540)

1070 (80-141-537)
1311 (80-141-541)

1718 (80-141-538)
1349 (80-141-542)

939 (80-141-539)
1669 (80-141-543)



鳥居荘

宮城県



905 (80-141-435)



906 (80-141-742)

新潟県



907 (80-141-023)



908 (80-141-407)



909 (80-141-432)

栃木県 足利市



910 (80-141-134)



911 (80-141-135)



912 (80-141-146)



913 (80-141-188)



914 (80-141-413)



915 (80-141-519)



916 (80-141-014)



917 (80-141-157)



918 (80-141-091)

栃木市



919 (80-141-398)



920 (80-141-426)



921 (80-141-002)

鳥居荘

佐野市



922 (80-141-003)



923 (80-141-415)



924 (80-141-424)



925 (80-141-028)



926 (80-141-108)



927 (80-141-410)



928 (80-141-113)



929 (80-141-116)



930 (80-141-431)

鳥居荘



931 (80-141-013)



932 (80-141-022)



933 (80-141-046)



934 (80-141-047)



935 (80-141-087)



936 (80-141-180)



937 (80-141-191)



938 (80-141-189)



940 (80-141-434)

300市



941 (80-141-436)



942 (80-141-196)

群馬県 前橋市



943 (80-141-006)



944 (80-141-060)



945 (80-141-139)



946 (80-141-142)



947 (80-141-143)



948 (80-141-203)

桐生市



949 (80-141-290)



950 (80-141-004)

伊勢崎市



951 (80-141-020)



952 (80-141-019)



953 (80-141-094)



954 (80-141-419)

太田市



956 (80-141-397)



957 (80-141-444)



958 (80-141-008)

鳥居荘



959 (80-141-048)



960 (80-141-066)



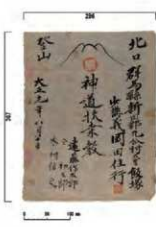
961 (80-141-069)



962 (80-141-117)



963 (80-141-118)



964 (80-141-119)



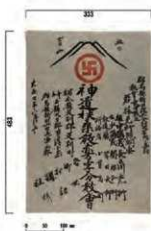
965 (80-141-138)



966 (80-141-150)



967 (80-141-179)



968 (80-141-162)



969 (80-141-186)



970 (80-141-202)



971 (80-141-210)



972 (80-141-220)



973 (80-141-225)



974 (80-141-237)



975 (80-141-057)



976 (80-141-061)



977 (80-141-224)



978 (80-141-527)



979 (80-141-099)



980 (80-141-100)



981 (80-141-176)



982 (80-141-177)



983 (80-141-226)



986 (80-141-514)



987 (80-141-204)



988 (80-141-208)



989 (80-141-209)



990 (80-141-032)



991 (80-141-037)



992 (80-141-044)



993 (80-141-140)



994 (80-141-217)



995 (80-141-121)



996 (80-141-122)



997 (80-141-185)



998 (80-141-321)



999 (80-141-414)



1000 (80-141-127)



1001 (80-141-448)



1002 (80-141-411)

みどり市



1003 (80-141-408)



1004 (80-141-430)



1005 (80-141-662)

藤岡市

鳥居荘



1006 (80-141-776)



1007 (80-141-564)



1008 (80-141-077)

邑楽郡板倉町



1009 (80-141-133)



1010 (80-141-144)



1011 (80-141-031)



1012 (80-141-131)



1013 (80-141-129)



1014 (80-141-130)



1015 (80-141-293)



1016 (80-141-021)



1017 (80-141-141)

邑楽郡千代田町



1018 (80-141-025)



1019 (80-141-438)



1020 (80-141-192)

邑楽郡邑楽町



1021 (80-141-420)



1022 (80-141-120)



1023 (80-141-065)

埼玉県 さいたま市



1024 (80-141-396)



1025 (80-141-155)



1026 (80-141-033)

川越市



1028 (80-141-688)



1029 (80-141-884)



1030 (80-141-703)

熊谷市



1031 (80-141-766)



1032 (80-141-010)



1033 (80-141-825)

川口市



1034 (80-141-696)



1035 (80-141-869)



1036 (80-141-001)



1037 (80-141-856)



1038 (80-141-746)

行田市



1039 (80-141-399)

加須市



1040 (80-141-064)



1041 (80-141-034)

春日部市



1042 (80-141-443)



1043 (80-141-531)

狭山市



1044 (80-141-041)

深谷市



1045 (80-141-503)



1046 (80-141-704)



1047 (80-141-482)



1048 (80-141-483)

桶川市



1049 (80-141-853)



1050 (80-141-148)



1051 (80-141-412)

鳥居荘

三郷市・吉川市



1052 (80-141-557)

幸手市



1053 (80-141-588)

秩父郡越生町



1054 (80-141-421)

秩父郡横瀬町



1055 (80-141-581)

秩父郡秩父村



1056 (80-141-529)

大里郡寄居町



1057 (80-141-558)

埼玉郡宮代町



1058 (80-141-083)



1059 (80-141-178)



1060 (80-141-105)

千葉県 千葉市



1061 (80-141-718)



1062 (80-141-792)



1063 (80-141-697)

船橋市



1064 (80-141-889)



1065 (80-141-379)

松戸市



1066 (80-141-325.2)



1067 (80-141-378)



1068 (80-141-678)



1069 (80-141-626)

野田市



1071 (80-141-456)



1072 (80-141-632)



1073 (80-141-573)

成田市



1074 (80-141-699)

旭市



1075 (80-141-532)

市原市



1076 (80-141-732)

鴨川市



1077 (80-141-530)

富津市



1078 (80-141-152)

八街市



1079 (80-141-092)

いすみ市



1080 (80-141-782)

印旛郡酒々井町



1081 (80-141-024)



1082 (80-141-149)

東京都 千代田区



1083 (80-141-735)



1084 (80-141-597)



1085 (80-141-598)



1086 (80-141-599)



1087 (80-141-736)



1088 (80-141-857)

鳥居荘



1089 (80-141-622)



1090 (80-141-082)



1091 (80-141-043)



1092 (80-141-050)



1093 (80-141-103)



1094 (80-141-172)



1096 (80-141-603)



1097 (80-141-604)



1098 (80-141-609)



1099 (80-141-612)



1100 (80-141-657)



1101 (80-141-658)



1102 (80-141-613)



1103 (80-141-659)



1104 (80-141-042)



1105 (80-141-267)



1106 (80-141-318)



1107 (80-141-606)



1108 (80-141-607)



1109 (80-141-608)



1110 (80-141-610)



1111 (80-141-611)



1112 (80-141-614)



1113 (80-141-771)



1114 (80-141-584)



1115 (80-141-123)



1116 (80-141-125)



1117 (80-141-168)



1118 (80-141-288)



1119 (80-141-422)



1120 (80-141-861)



1121 (80-141-797)



1122 (80-141-266)



1123 (80-141-552)



1124 (80-141-654)



1125 (80-141-655)



1126 (80-141-781)



1127 (80-141-166)



1128 (80-141-030)



1129 (80-141-055)



1130 (80-141-222)



1131 (80-141-507)



1132 (80-141-520)



1133 (80-141-664)



1134 (80-141-888)



1135 (80-141-029)



1136 (80-141-067)



1137 (80-141-086)



1138 (80-141-213)



1139 (80-141-694)



1140 (80-141-284)



1141 (80-141-305)



1142 (80-141-078)



1143 (80-141-372)



1144 (80-141-359)



1145 (80-141-637)



1146 (80-141-638)



1147 (80-141-441)



1148 (80-141-495)



1149 (80-141-115)



1150 (80-141-773)



1151 (80-141-297)



1152 (80-141-263)



1153 (80-141-504)



1154 (80-141-674)



1155 (80-141-551)



1156 (80-141-595)



1157 (80-141-737)



1158 (80-141-807)



1159 (80-141-815)



1160 (80-141-743)



1161 (80-141-757)



1162 (80-141-842)



1163 (80-141-834)

中央区



1164 (80-141-849)



1165 (80-141-802)



1166 (80-141-816)



1167 (80-141-874)

鳥居荘



1168 (80-141-011)



1169 (80-141-173)



1170 (80-141-174)



1171 (80-141-175)



1175 (80-141-452)



1176 (80-141-510)



1177 (80-141-068)



1178 (80-141-197)



1179 (80-141-252)



1180 (80-141-111)



1181 (80-141-051)



1182 (80-141-229)



1183 (80-141-017)



1184 (80-141-007)



1185 (80-141-786)



1186 (80-141-333)



1187 (80-141-373)



1188 (80-141-439)



1189 (80-141-880)



1190 (80-141-804)



1191 (80-141-794)



1192 (80-141-837)



1193 (80-141-819)



1194 (80-141-818)



1195 (80-141-845)



1196 (80-141-831)



1197 (80-141-750)



1198 (80-141-749)



1199 (80-141-755)



1200 (80-141-769)



1201 (80-141-846)



1202 (80-141-795)



1203 (80-141-512)



1204 (80-141-711)



1205 (80-141-671)



1206 (80-141-713)



1207 (80-141-790)



1208 (80-141-629)



1209 (80-141-712)

鳥居

鳥居水松



1210 (80-141-810)



1211 (80-141-690)



1212 (80-141-009)



1213 (80-141-062)



1214 (80-141-088)



1215 (80-141-145)



1216 (80-141-161)



1217 (80-141-195)



1218 (80-141-228)



1219 (80-141-553)



1220 (80-141-722)



1221 (80-141-877)



1222 (80-141-720)



1223 (80-141-851)



1224 (80-141-859)



1225 (80-141-075)



1226 (80-141-089)



1227 (80-141-090)



1228 (80-141-198)



1229 (80-141-240)



1230 (80-141-036)



1231 (80-141-039)



1232 (80-141-058)



1233 (80-141-634)



1234 (80-141-079)



1235 (80-141-571)



1236 (80-141-371)



1237 (80-141-663)



1238 (80-141-796)



1239 (80-141-402)

新宿区



1240 (80-141-836)



1241 (80-141-775)



1242 (80-141-618)



1243 (80-141-476)



1244 (80-141-491)



1245 (80-141-348)



1246 (80-141-360)



1247 (80-141-362)



1248 (80-141-352)



1249 (80-141-298)



1250 (80-141-325.1)



1251 (80-141-375)



1252 (80-141-440)



1253 (80-141-715)



1254 (80-141-865)



1255 (80-141-717)



1256 (80-141-320)



1257 (80-141-300)



1258 (80-141-791)



1259 (80-141-468)



1260 (80-141-107)



1261 (80-141-182)



1262 (80-141-239)



1263 (80-141-356)



1264 (80-141-490)



1265 (80-141-567)



1266 (80-141-784)



1267 (80-141-361)



1268 (80-141-673)



1269 (80-141-858)



1270 (80-141-630)



1271 (80-141-814)



1272 (80-141-848)



1273 (80-141-097)



1274 (80-141-053)



1275 (80-141-231)



1276 (80-141-234)



1277 (80-141-153)



1278 (80-141-342)



1279 (80-141-702)



1280 (80-141-822)



1281 (80-141-821)



1282 (80-141-824)



1283 (80-141-828)



1284 (80-141-748)



1285 (80-141-765)



1286 (80-141-738)



1287 (80-141-872)



1288 (80-141-770)



1289 (80-141-768)



1290 (80-141-801)

文京区



1291 (80-141-620)



1292 (80-141-681)



1293 (80-141-677)



1294 (80-141-685)



1295 (80-141-689)



1296 (80-141-693)

鳥居荘



1297 (80-141-700)



1298 (80-141-040)



1299 (80-141-223)



1300 (80-141-330)



1301 (80-141-340)



1302 (80-141-388)



1303 (80-141-639)



1304 (80-141-641)



1305 (80-141-642)



1306 (80-141-643)



1307 (80-141-644)



1308 (80-141-647)



1309 (80-141-648)



1310 (80-141-649)



1312 (80-141-640)



1313 (80-141-646)



1314 (80-141-789)



1315 (80-141-081)



1316 (80-141-095)



1317 (80-141-096)



1318 (80-141-160)



1319 (80-141-221)



1320 (80-141-227)



1321 (80-141-241)



1322 (80-141-667)



1323 (80-141-767)



1324 (80-141-487)



1325 (80-141-596)



1326 (80-141-827)



1327 (80-141-835)



1328 (80-141-813)



1329 (80-141-762)



1330 (80-141-823)



1331 (80-141-803)



1332 (80-141-875)



1333 (80-141-808)



1334 (80-141-833)



1335 (80-141-839)



1336 (80-141-437)

台東区



1337 (80-141-554)



1338 (80-141-489)



1339 (80-141-493)



1340 (80-141-244)



1341 (80-141-246)



1342 (80-141-247)



1343 (80-141-106)



1344 (80-141-337)



1345 (80-141-343)



1346 (80-141-339)



1347 (80-141-587)



1348 (80-141-580)



1350 (80-141-798)



1351 (80-141-799)



1352 (80-141-820)



1353 (80-141-788)



1354 (80-141-070)



1355 (80-141-193)



1356 (80-141-211)



1357 (80-141-344)



1358 (80-141-377)



1359 (80-141-409)



1360 (80-141-417)



1361 (80-141-425)



1362 (80-141-600)



1363 (80-141-602)



1364 (80-141-774)



1365 (80-141-601)



1366 (80-141-124)



1367 (80-141-862)



1368 (80-141-114)



1369 (80-141-268)



1370 (80-141-271)



1371 (80-141-276)



1372 (80-141-280)



1373 (80-141-289)



1374 (80-141-591)



1375 (80-141-780)



1376 (80-141-012)



1377 (80-141-132)



1378 (80-141-323)



1379 (80-141-446)



1380 (80-141-478)



1381 (80-141-785)



1382 (80-141-292)



1383 (80-141-879)



1384 (80-141-171)



1385 (80-141-502)



1386 (80-141-492)



1387 (80-141-232)



1388 (80-141-728)



1389 (80-141-583)



1390 (80-141-370)



1391 (80-141-570)



1392 (80-141-701)



1393 (80-141-387)



1394 (80-141-395)



1395 (80-141-027)



1396 (80-141-366)



1397 (80-141-754)



1398 (80-141-758)



1399 (80-141-843)



1400 (80-141-467)



1401 (80-141-800)



1402 (80-141-841)



1403 (80-141-582)



1404 (80-141-469)



1405 (80-141-304)



1406 (80-141-310)



1407 (80-141-324)



1408 (80-141-390)



1409 (80-141-317)



1410 (80-141-270)



1411 (80-141-084)



1412 (80-141-136)



1413 (80-141-137)



1414 (80-141-165)



1415 (80-141-207)



1416 (80-141-215)



1417 (80-141-812)



1418 (80-141-817)



1419 (80-141-285)



1420 (80-141-327)



1421 (80-141-589)



1422 (80-141-787)



1423 (80-141-605)



1424 (80-141-656)



1425 (80-141-575)



1426 (80-141-682)



1427 (80-141-852)



1428 (80-141-847)



1429 (80-141-590)



1430 (80-141-513)



1431 (80-141-621)



1432 (80-141-054)



1433 (80-141-666)

江東区



1434 (80-141-844)



1435 (80-141-668)



1436 (80-141-052)



1437 (80-141-164)



1438 (80-141-275)



1439 (80-141-277)



1440 (80-14-286)



1441 (80-141-698)



1442 (80-141-367)



1443 (80-141-369)



1444 (80-141-018)



1445 (80-141-245)



1446 (80-141-628)



1447 (80-141-623)



1448 (80-141-257)



1449 (80-141-354)



1450 (80-141-560)



1451 (80-141-093)



1452 (80-141-763)



1453 (80-141-707)



1454 (80-141-026)

品川区

鳥居荘



1455 (80-141-059)



1456 (80-141-170)



1457 (80-141-218)



1458 (80-141-262)



1459 (80-141-278)



1460 (80-141-281)



1461 (80-141-312)



1462 (80-141-506)



1463 (80-141-661)



1464 (80-141-577)



1465 (80-141-672)



1466 (80-141-485)



1467 (80-141-238)



1468 (80-141-561)



1469 (80-141-154)



1470 (80-141-386)



1471 (80-141-545)



1472 (80-141-806)



1473 (80-141-811)



1474 (80-141-840)



1475 (80-141-882)



1476 (80-141-805)



1477 (80-141-740)



1478 (80-141-876)

大田区



1479 (80-141-233)



1480 (80-141-313)



1481 (80-141-350)



1482 (80-141-347)



1483 (80-141-038)



1484 (80-141-098)

世田谷区



1485 (80-141-403)



1486 (80-141-458)



1487 (80-141-592)

渋谷区



1488 (80-141-085)



1489 (80-141-433)



1490 (80-141-474)



1491 (80-141-251)



1492 (80-141-183)



1493 (80-141-187)



1494 (80-141-389)



1495 (80-141-747)



1496 (80-141-761)

中野区



1497 (80-141-871)



1498 (80-141-832)



1499 (80-141-473)

杉並区



1500 (80-141-256)



1501 (80-141-349)



1502 (80-141-364)

豊島区



1503 (80-141-471)



1504 (80-141-056)



1505 (80-141-015)



1506 (80-141-156)



1507 (80-141-235)



1508 (80-141-259)



1509 (80-141-382)



1510 (80-141-384)



1511 (80-141-385)



1512 (80-141-472)



1513 (80-141-466)



1514 (80-141-829)

北区



1515 (80-141-315)



1516 (80-141-617)



1517 (80-141-250)



1518 (80-141-112)



1519 (80-141-423)



1520 (80-141-838)

荒川区



1521 (80-141-005)



1522 (80-141-016)



1523 (80-141-128)



1524 (80-141-158)



1525 (80-141-242)



1526 (80-141-486)

鳥居荘

鳥居区



1527 (80-141-515)



1528 (80-141-243)



1529 (80-141-248)



1530 (80-141-216)



1531 (80-141-258)



1532 (80-141-253)



1533 (80-141-260)



1534 (80-141-279)



1535 (80-141-351)



1536 (80-141-363)



1537 (80-141-394)



1538 (80-141-265)



1539 (80-141-272)



1540 (80-141-273)



1541 (80-141-301)



1542 (80-141-303)



1543 (80-141-309)



1544 (80-141-479)



1545 (80-141-184)



1546 (80-141-219)



1547 (80-141-353)



1548 (80-141-383)



1549 (80-141-753)



1550 (80-141-745)

練馬区



1551 (80-141-752)



1552 (80-141-109)



1553 (80-141-159)



1554 (80-141-282)



1555 (80-141-295)



1556 (80-141-368)

足立区



1557 (80-141-332)



1558 (80-141-287)



1559 (80-141-866)



1560 (80-141-190)



1561 (80-141-328)



1562 (80-141-447)

鳥居荘



1563 (80-141-684)



1564 (80-141-670)



1565 (80-141-480)



1566 (80-141-181)



1567 (80-141-687)



1568 (80-141-465)

葛飾区



1569 (80-141-873)



1570 (80-141-477)



1571 (80-141-511)

江戸川区



1572 (80-141-445)



1573 (80-141-572)



1574 (80-141-076)



1575 (80-141-101)



1576 (80-141-102)



1577 (80-141-709)



1578 (80-141-346)



1579 (80-141-710)



1580 (80-141-391)

府中市



1581 (80-141-306)

東村山市



1582 (80-141-619)



1583 (80-141-484)

東久留米市



1584 (80-141-194)



1585 (80-141-308)



1586 (80-141-322)

東京都内



1587 (80-141-450)



1588 (80-141-451)



1589 (80-141-449)



1590 (80-141-635)



1591 (80-141-636)



1592 (80-141-855)



1593 (80-141-878)



1594 (80-141-071)



1595 (80-141-074)



1596 (80-141-777)



1597 (80-141-719)



1598 (80-141-357)



1599 (80-141-393)



1600 (80-141-326)



1601 (80-141-316)



1602 (80-141-723)



1603 (80-141-724)



1604 (80-141-725)



1605 (80-141-726)



1606 (80-141-727)



1607 (80-141-331)



1608 (80-141-555)



1609 (80-141-559)



1610 (80-141-072)



1611 (80-141-167)



1612 (80-141-205)



1613 (80-141-206)



1614 (80-141-255)



1615 (80-141-494)



1616 (80-141-496)



1617 (80-141-501)



1618 (80-141-562)



1619 (80-141-772)



1620 (80-141-574)



1621 (80-141-651)



1622 (80-141-652)



1623 (80-141-860)



1624 (80-141-576)



1625 (80-141-692)



1626 (80-141-307)



1627 (80-141-341)



1628 (80-141-429)



1629 (80-141-345)



1630 (80-141-365)



1631 (80-141-374)



1632 (80-141-500)



1633 (80-141-201)



1634 (80-141-200)



1635 (80-141-730)



1636 (80-141-733)



1637 (80-141-734)



1638 (80-141-676)



1639 (80-141-714)



1640 (80-141-883)



1641 (80-141-049)



1642 (80-141-080)



1643 (80-141-126)



1644 (80-141-645)



1645 (80-141-764)



1646 (80-141-870)



1647 (80-141-428)



1648 (80-141-563)



1649 (80-141-104)



1650 (80-141-392)



1651 (80-141-283)



1652 (80-141-261)



1653 (80-141-706)



1654 (80-141-230)



1655 (80-141-830)



1656 (80-141-708)



1657 (80-141-509)



1658 (80-141-683)



1659 (80-141-212)



1660 (80-141-498)



1661 (80-141-627)



1662 (80-141-778)



1663 (80-141-779)



1664 (80-141-544)



1665 (80-141-679)



1666 (80-141-695)



1667 (80-141-459)



1668 (80-141-594)



1670 (80-141-826)



1671 (80-141-759)

神奈川県 横浜市



1672 (80-141-453)



1673 (80-141-454)



1674 (80-141-569)



1675 (80-141-311)



1676 (80-141-355)



1677 (80-141-358)



1678 (80-141-556)



1679 (80-141-625)



1680 (80-141-675)



1681 (80-141-686)



1682 (80-141-585)



1683 (80-141-528)



1684 (80-141-400)



1685 (80-141-809)



1686 (80-141-442)



1687 (80-141-151)



1688 (80-141-566)

山梨県



1689 (80-141-705)



1690 (80-141-418)



1691 (80-141-497)

静岡県



1692 (80-141-525)

その他



1693 (80-141-518)



1694 (80-141-110)



1695 (80-141-264)



1696 (80-141-269)



1697 (80-141-011-274)



1698 (80-141-011-633)



1699 (80-141-011-236)



1700 (80-141-302)



1702 (80-141-854)



1703 (80-141-299)



1704 (80-141-296)



1705 (80-141-336)



1706 (80-141-721)



1707 (80-141-505)



1708 (80-141-579)



1709 (80-141-035)



1710 (80-141-063)



1711 (80-141-163)



1712 (80-141-199)



1713 (80-141-653)



1714 (80-141-147)



1715 (80-141-335)



1716 (80-141-650)



1717 (80-141-868)



1719 (80-141-406)



1720 (80-141-586)



1721 (80-141-665)



1722 (80-141-680)



1723 (80-141-624)



1724 (80-141-729)



1725 (80-141-716)



1726 (80-141-669)



1727 (80-141-249)



1728 (80-141-073)



1729 (80-141-565)



1730 (80-141-568)



1731 (80-141-867)



1732 (80-141-169)



1733 (80-141-660)



1734 (80-141-488)



1735 (80-141-416)



1736 (80-141-045)



1737 (80-141-783)



1738 (80-141-376)



1739 (80-141-460)



1740 (80-141-338)



1742 (80-141-294)



1743 (80-141-475)



1744 (80-141-616)



1745 (80-141-499)



1746 (80-141-615)



1747 (80-141-508)



1748 (80-141-731)



1749 (80-141-578)



1750 (80-141-546)



1751 (80-141-329)



1752 (80-141-334)



1753 (80-141-461)



1754 (80-141-691)



1755 (80-141-319)



1756 (80-141-631)



1757 (80-141-254)



1758 (80-141-214)



1759 (80-141-850)



1760 (80-141-517)



1761 (80-141-470)



1762 (80-141-314)



1763 (80-141-593)



1764 (80-141-380)



1765 (80-141-455)



1766 (80-141-427)



1767 (80-141-481)



1768 (80-141-291)



1769 (80-141-381)



1770 (80-141-881)



1771 (80-141-751)



1772 (80-141-760)



1773 (80-141-741)



1774 (80-141-756)



1775 (80-141-739)



1776 (80-141-744)

2. 資料目録

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
堤防屋							
千葉県							
船橋市							
1	79-030-008	赤マネキ	絹紫色地染抜、講印に朱色、上辺に丸い木製の芯材、両端に真鍮製受け金具と房付組紐の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「藤幹」(富士山) (〇不二) 大穴仙元講 船橋市大穴町 昭和三十一年一月三日)	丸不二講	船橋市 大穴町	大穴村	幅 359 × 丈 905
千葉県内							
2	79-030-009	大マネキ	絹紫色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に組紐の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(四つ煎茶楼) 予備別表講)	煎茶講	千葉県	下総	幅 352 × 丈 1495
大田屋							
その他							
3	79-008-112	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形(文字は黒漆塗) / 彫文字「新二 上州屋」/ 傘上下が日焼けしていないことから顕著されていた部分品と思われる。	上州屋			幅 92 × 共 353 × 厚 9
4	79-008-111	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形(文字は黒漆塗) / 彫文字「新二 若竹」/ 傘上下が日焼けしていないことから顕著されていた部分品と思われる。	若竹			幅 91 × 共 352 × 厚 10
5	79-008-113	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形(文字は黒漆塗) / 彫文字「(續四) たむら」/ 傘上下が日焼けしていないことから顕著されていた部分品と思われる。漆の剥離が激しく下巻の胡粉が表出している。	たむら			幅 90 × 共 350 × 厚 10
中瀬丸							
埼玉県							
秩父市							
6	02-013-192	赤マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印・黒印、上辺に籐竹の芯材、紅白組紐の房紐つく(切断)、左端に同紅白組糸の房つく、組紐に金色漆に竹ご状の物が括られる/型染文字「(富士山) (折) 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 頂上奥宮 官幣大社 浅間神社」「北口本宮」「富士浅間神社」「(天狗印扇紋) 小御岳」「(〇) 御室成間神社」「富士山小御岳」、本取銅「(日) (月) (富士山) (天狗印扇) 獨立公園 聖蹟第一 小御岳神社 昭和十四年 参拝記念」/ 虫食いやふれ有	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 325 × 丈 654
7	02-013-190	赤マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印、上辺に籐竹の芯材、紫色組紐の房紐つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) 皇紀二千六百年記念登山 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 皇紀二千六百年 奥宮 登拝」「(富士山) 頂上之印 表口」「(富士山 小御岳)」「(富士山大 (〇正) 秩父神社之印) / 虫食いやふれ有	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 346 × 丈 1003
8	02-013-191	赤マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印・黒印、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (折) 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 頂上奥宮 官幣大社 浅間神社」「(天狗印扇紋) 小御岳」「(富士山 小御岳)」、本取銅「(日) (月) (富士山) (天狗印扇) 獨立公園 聖蹟第一 小御岳神社 昭和十六年 参拝記念」/ 虫食いやふれ有	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 363 × 丈 728
9	02-013-188	赤マネキ	絹紫色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同)	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 327 × 丈 627
10	02-013-189	赤マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同)	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 340 × 丈 625
11	06-006-019	赤マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同)	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 340 × 丈 630
12	06-006-020	赤マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同)	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 330 × 丈 620
13	02-013-186	赤マネキ	絹紫色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 監督 壽行實山 埼玉縣秩父 五代目先達 壽行実山 脇先達 世話人 一同)	大丸正講	埼玉県 秩父市	秩父	幅 307 × 丈 679

No.	収蔵番号	資料名	素材 / 文字 / 状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
14	02-013-187	布マネキ	麻茶色染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秋文講社 監督 善行實山 埼玉縣秋文 五代目先達 善行栄山 協先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秋文市	秋文	幅 320 × 丈 663
秋父郡皆野町							
15	06-006-026	大マネキ	絹紫色染抜。上辺に削竹の芯材、両端より麻紐の吊手つく、手縫い染抜文字「富士山」(〇正) 三十三大願成就 昭和四年七月二十五日 埼玉縣秋父郡皆野町 山口英十郎 / やぶれ有	丸正講	埼玉県皆野町	皆野村	幅 365 × 丈 2292
その他							
16	02-013-185	布マネキ	絹紫色染抜。講印に朱色、上辺に漆喰紗に布をかぶせた芯材、絹米色の房付掛緒つく、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い、下辺手縫い/染抜文字「(〇不二) 高瀬同行 (次) / 虫食いやぶれ有	丸不二講			幅 550 × 丈 1120
17	06-006-025	大マネキ	絹紫色染抜。上辺に篠竹の芯材、左端に茶色の紙紐とその先に麻縄つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇前) 三十三大願成就」/ やぶれ有	山丸前			幅 365 × 丈 1880
大梅谷							
東京都							
文京区							
18	98-002-002	板マネキ	スズ板に墨書、上中下3か所に釘打ち/墨書「北口 登山 (日) (月) (富士山) 参明彦間山大願成就 登山 参十五度 昭和四年八月 (富士山) (花) (〇本) 東京本郷 講社 七代目先達 中澤達磨」/ 裏面に釘を打ったためと思われるひび割れ有	山花講	東京都文京区本郷	本郷	幅 120 × 長 244 × 厚 8
しほや							
栃木県							
宇都宮市							
19	05-020-967	大マネキ (再利用布: 一反風呂敷)	麻皮色染抜・朱色型染、6枚はぎ(3枚はぎのものを切り、6枚はぎに縫いなおしたもの) / 染抜文字「富士山」 富士山北口登山 五穀成就 天下泰平 奥州五十三郡宿坊 野島宇都宮宿坊 (高) 延年庚申御延年 / 縁飾の板、本綿黒色糸で縫っている穴あり	駒木島宇都宮市	宇都宮宿		幅 2210 × 丈 1645
埼玉県							
さいたま市							
20	05-020-385	布マネキ	本綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い、左右断ち切り/墨書「富士山」(〇岩) 中道 間山 船聲元講社 講長 菅田國太郎 副先達 夏田由昭 昭和十四年八月 / やぶれ有	丸岩講	埼玉県春日部市	船聲町地	幅 290 × 丈 577
千葉県							
千葉市							
21	05-020-236	大マネキ	広幅、上部竹飾、吊り紐は麻紐、本綿白地墨書/墨書「北口登山 (富士山) (真) 十三夜 千葉縣千葉郡白井村川井 扶桑教少数正 兼先達 石原喜一郎 講社中」/ 両側がミミダが赤く染けている	山真講	千葉市若葉区川井町	川井村	幅 730 × 丈 3600
22	05-020-047	布マネキ	本綿生成色地染抜・型染(浅紫)、上辺に篠竹の芯材/染文字「北口 登山 (富士山) (真) 十三夜講 千葉市貝塚町先達 植草岩之助 講元 白井精一郎 副先達 中島久一」	山真講	千葉市若葉区貝塚町	貝塚村	幅 370 × 丈 562
23	05-020-802	布マネキ	本綿紺色染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) 十三夜 神道扶桑教少数正 食行身縁口(編・人、旁:約)之内 第十一代大先達真行精山 千葉縣千葉郡白井村高根富士浅間教會長 白井精一郎」	山真講	千葉市若葉区高根町	高根村	幅 302 × 丈 748
24	05-020-387	布マネキ	本綿紺色染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (水) 千葉市 成明講」/ やぶれ有 / 4点	山水講	千葉市	千葉町地	幅 320 × 丈 630
市原市							
25	05-020-388	布マネキ	本綿鼠色染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い、下断ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) 神道扶桑教 上總國市原郡船舞町 講長 齋藤一 周旋方 船舞 惣講社」/ 墨書「五神會」	山包講	市原市船舞	船舞村	幅 305 × 丈 710
26	05-020-386	布マネキ	本綿紺色染抜。講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い、下断ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇八) 同行 上総市原郡 八幡町 講社」/ やぶれ有	丸八講	市原市八幡	八幡宿	幅 331 × 丈 647

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名/人	現住所	旧地名	寸法(mm)
東京都							
千代田区							
27	05-020-291	大マネキ (再利用布)	本綿白地に復写しと手書き文字。縫まり別珍茶色無地使用ノ黒及び朱書「富士山」(真) (〇)登 神田同行、裏面は版刷り(掛軸風)：日月と身標とその弟子の北行親月と仙舟仲月の区ノ大マネキの転用。1枚のマネキを半分に切り、両端を縫い合わせている。一反反黒色として使用したのか	山眞講	千代田区北東部	神田	幅1640× 丈1560
28	05-020-057	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字まほまは彫形(文字は黒漆塗または赤漆塗)上部中央に針掛穴あり、縁金・新留めノ彫文字「東京」「大師信者」「日本ばし 小田」「浅草 中野」「神田 一木 藤井」/上面木口塗書「小川 藤井中野 七」	大師信者	中央区北西部、台東区浅草東部、千代田区北東部	日本橋、浅草、神田	幅143× 長606.5× 厚20
29	05-020-877-13	布マネキ (再利用布)	本綿茶色地染抜ノ染抜文字「かんだ鍋町 申久」		千代田区神田区	神田鍋町	幅320× 丈450
港区							
30	05-020-877-2	布マネキ (再利用布)	本綿茶色地染抜ノ染抜文字「二組 潤齋(富士山)(真)芝三夜(次) 講社」ノ手織りにて中央部分を補修	山眞講	港区南東部	芝	幅315× 丈640
31	05-020-877-3	布マネキ (再利用布)	本綿茶色地染抜ノ染抜文字「(次) 三夜 芝講社」	山眞講	港区南東部	芝	幅310× 丈475
新宿区							
32	11-003-004	大マネキ	本綿平織無地地染抜、黒色型染(黒色・朱色)、手織い、布の上下とも手織いで始末しているが、糸が切れてはついでいる。四隅はまよノ大黒 参神(富士山)(真)(丸にいの字紋) 東京 四谷講社	山眞講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅745× 丈4880
台東区							
33	05-020-315	大マネキ	掛軸の形態、上部：角型真鍮掛つき、下部：簡型四脇真鍮掛表：称は別珍茶色無地に刺繍刺繍、中は毛織物ういす色無地に刺繍(日月 瑞雲(富士山)(〇)(〇東))：スタンレスメッキ、文字型切「浅草 太々講」 裏面：墨書「本綿白地に手織きの水部龍圖 葵西夏日七五部 桂年(落款)「楊屋次郎 坂倉屋新助 山田屋八五郎 飯野清兵衛 星出屋興助 若松屋平兵衛 瀬田屋伊之助 岡楚谷 虎屋安右衛門 鍛冶屋万吉 大工武兵衛 豊屋市五郎 木挽屋善市 丸屋清次郎 御藏前植木屋 内田屋徳藏 灰屋常次郎 車屋吉五郎 曲物屋長吉 大工定次郎 餅屋 すしや弥太郎 越後屋八十吉 魚善 三河屋儀兵衛 魚屋源次郎 杉本七兵衛 相模屋廣吉 大工次郎 魚屋重次郎 村井屋辰次郎 越後屋久次郎 越後屋五郎吉 左官定次郎 木書 灰屋竹次郎 越後屋生之助 武藏屋吉兵衛 越後屋勘助 大工茂三郎 河内屋五郎 大工平藏 渡邊氏 女川常吉 越後屋次郎 下駄屋久次郎 能場清吉 御藏卯之助 信濃屋兼吉 橋屋市兵衛 遊佐七 木村巳之助 朝屋雄七 大工吉五郎 大工久兵衛 寶来寺 野田屋亀二郎 門跡金太郎 左官平四郎 高平久兵衛 藤原善三郎 松原善太郎 茗荷屋梅吉 車屋國吉 文海堂 家根善青木流藏 徳竹 佐野勝 大黒屋金次郎 伊勢屋八助 建流 伊勢屋平次郎 綿佛 道具屋龍次郎 亀田屋徳藏 越後屋金藏 立木淳兵衛 越後屋石藏 伊勢屋徳藏 上徳屋七之助 藤原善吉 村土郎次郎 川越屋彦三門 藤初五郎 道具屋兼二郎 角屋兼吉 つらら政 大工興助 大工万蔵 大工直七 吉田屋常吉 車屋儀兵衛 石市 飯田屋善太郎 本館仙助 野田万 鶴屋弥七 越後屋 掛物屋岩次郎 信濃屋太右衛門 魚屋庄太郎 星野屋彦吉岸水助 平地政次郎 歌沢ぬね 松本常太郎 小島幸太郎 小田源藏 石三 八百屋治兵衛 釣音 大竹徳 武蔵屋富五郎 越前屋徳兵衛 若西屋八右衛門 三河屋龍藏 柳屋富五郎 越後屋茂吉 佐藤嘉左衛門 上徳屋金藏 齋藤兼吉 箱屋西之助 三河屋久藏 相模屋徳藏 鈴木屋徳郎 藤原善兵衛 油屋友吉 越後屋儀吉 西原吉藏 鍛冶屋新吉 稲山半蔵 三河屋善三郎 武蔵屋儀兵衛 柳はし美川 諸水屋嘉助 渡話人 越後屋次郎 大工重吉 藤原源八 石工初太郎 石工富七太郎 中村貞三郎 大工重吉 森原藤助 武蔵屋善兵衛 小山染次郎 鈴木秀吉 研師登次郎 立木源藏 先達 村井宗吉」	山眞講	台東区浅草東部	浅草	幅875× 丈4020
34	11-003-003	大マネキ	本綿白地型染(黒色・朱色)、上下裁ち切りノ「浅草(富士山)(〇)(〇) 同行」ノ途中で断ち切っており、下にも図か文字が縫いれていると思われる	山眞講	台東区浅草東部	浅草	幅680× 丈3560
35	05-020-237	大マネキ	広幅、上部竹棒、本綿白地無染黒文字「(富士山)(〇) 浅淡くき(縦に朱色流線)ノ晒した麻織付き(劣化)	山眞講	台東区浅草東部	浅草	幅711× 丈3840
36	05-020-876	大マネキ	本綿紺色地型染(黒)、講印に朱色、マネキ二枚を接合、四	山眞講	台東区浅草	浅草	幅645×

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
		(再利用布)	隅に麻縄つく、手縫い/「神道 扶桑 (富士山) (包) (〇) 東」(表)		東部		丈 1340
37	05-020-877-9	布マネキ (再利用布)	木綿茶色染抜/染抜文字「(欠) (〇) 東」 浅くさ (欠) 四十首紋 (欠) 袷纏 先達 村井宗一 世嘉山		山包講	浅草 浅草区	幅 305 × 丈 455
38	05-020-877-10	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地・浅紫色地染抜、講印に「彩色・紫色/「奉納 (〇) 丸三」(欠) 浅草水 (欠)」		丸三講	浅草 浅草区	幅 330 × 丈 480
39	05-020-389	布マネキ	木綿茶色地染抜、上部に新竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/「第一山 扶桑 (富士山) (〇) 袷」 不 御神酒元講 浅くさ 七代目先達 酒巻久七 大正四年 八月 世話 大内河平次郎 相川吉吉 湯川富士松 櫻本りき 山崎やす 伊藤芳次郎 八木屋太郎 田邊市太郎/やぶれ有		丸三講	浅草 浅草区	幅 320 × 丈 673
40	05-020-056	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・新留め/「形文字「東京」 「大御信書」 「浅草三好町 寛伊」 「浅草御 大衆」 「浅草神 龍島」/「上面木口墨書」 「弁井 大衆 龍 四」		大御信者	台東区蔵前	幅 143 × 長 606.5 × 厚 20
41	05-020-877-12	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜/染抜文字「(欠) 龍 下谷町」		丹の家	台東区下谷	幅 315 × 丈 450
42	05-020-054	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗または赤漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・新留め/「板形文字「浅草 田輪 金子 丹の家」。		丹の家	台東区浅草東部	幅 140 × 長 604 × 厚 20
43	05-020-055	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/「形文字「東京」 「佐藤」 「入谷 源」/		佐藤	台東区入谷など	幅 144 × 長 606 × 厚 20
44	05-020-877-11	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜/染抜文字「(丸)に鯛片織」 東京府新吉原 江戸町巻目 柳榮楼 田中榮藏		柳榮楼	台東区千束 新吉原 江戸町	幅 320 × 丈 450
墨田区							
45	05-020-058	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・新留め/「形文字「東京」 「からす會」 「亀甲」 亀 大塚」 「小村井 講説」 「亀井戸 (山形) 墨田」/「上面木口墨書」 「大ツカ 墨田 五」		からす會	江東区亀戸など、墨田区文花	幅 143 × 長 605 × 厚 20
46	05-020-059	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・新留め/「形文字「東京」 「からす會」 「本所菊川 松幸」 「深川東森 佐久間」 「柳橋 六助」/「上面木口墨書」 「松コウ 佐久間 六助 四」		からす會	墨田区菊川など、江東区森下	幅 140 × 長 604 × 厚 19
47	05-020-060	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・新留め/「形文字「東京」 「大御信書」 「本茅場 福島」 「本柳原 宇田川」 「浅草下 名倉」/「上面木口墨書」 「福島宇田川名倉 二」		大御信者	墨田区江東橋、江東橋、台東区寿	幅 141.5 × 長 605 × 厚 20
48	05-020-877-7	マネキ等 (再利用布)	木綿紺色地染抜、講印に「朱色・染抜文字「(欠) (〇) 本 所 講社 元講 本橋平次郎 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 眞流人」/やぶれ有		山眞講	墨田区南半部	幅 300 × 丈 450
渋谷区							
49	05-020-966	大マネキ	木綿型染茶色無地。文字部分は染抜に「朱色・黄土色の除染、立立てられたものを列したのか/文字「(富士山) (真) 總元講社 渋谷 広尾」		山眞講	渋谷区広尾	幅 720 × 丈 5300
その他							
50	05-020-877-1	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜/染抜文字「二組 再興 (富士山) (真) 總元講社 扶桑教 發起」/手縫いにて中央部分を補修		山眞講		幅 315 × 丈 790
51	05-020-877-8	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜、講印に「朱色・染抜文字「(欠) (〇) 講社 先達 眞流人」		山眞講		幅 330 × 丈 455
52	05-020-877-16	布マネキ (再利用布)	①木綿紺色地染抜/染抜文字「(欠) 組 再興 (富士山) (真) ②紺色地染抜/染抜文字「北口 登山 (富士山) (欠) (丸)」/③②を手縫いにて縫合 (板取柄用袋製作途中)		山眞講		幅 305 × 丈 410
53	05-020-390-1	紙マネキ	紙/墨書「二組 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 増五人」		山眞講		幅 328 × 丈 480
54	05-020-390-2	紙マネキ	紙/墨書「二組 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 増六人」		山眞講		幅 328 × 丈 480
55	05-020-390-3	紙マネキ	紙/墨書「二組 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 増七人」		山眞講		幅 328 × 丈 480
56	05-020-877-15	布マネキ (再利用布)	①木綿茶色地染抜/染抜文字「扶桑 (富士山) (包) 登山 (欠) 大願 (欠)」 ②紺色地染抜/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) (欠)」/③②を手縫いにて縫合 (板取柄用袋製作途中)		山眞講 山包講		幅 325 × 丈 415
57	05-020-877-4	大マネキ	木綿紺色地染抜/染抜文字「(欠) (富士山) (包) (正) 三三三(欠)」/手縫いにて中央部分を補修		山包講		幅 310 × 丈 925
58	05-020-968	大マネキ	木綿紺色地染抜 (朱・黒・黄土色) /型染文字「日月 (富士山) (〇) 袷」 總同行 (以下欠損) □十八機首道本、朱印不明「東口水」「□」/途中から下がやぶれて欠損しており、解説不能		丸三講		幅 727 × 丈 2465
59	05-020-877-6	布マネキ (再利用布)	木綿生成色地型染 (朱・黒)、講印に「朱色・型染文字「(富士山) (〇) 袷」 不 不 浅 (欠)」		丸三講		幅 310 × 丈 430

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
60	05-020-877-17	布マネキ (再利用布)	①本絹黒色染染抜/染抜文字「神(欠) 扶(欠)」②木箱生糸丸型金(黒)糸ノ型抜文字「(欠) 登講(欠) 成(欠)」③(左)を手縫いで縫合(機収納用袋製作途中、右は残有)	神奈扶染抜			幅 315 × 丈 430
61	05-020-877-5	布マネキ (再利用布)	本絹紺色染染抜/染抜文字「北口(富士山)(欠)」				幅 335 × 丈 215
62	05-020-877-14	布マネキ (再利用布)	本絹紺色染染抜/染抜文字「(欠) 村(欠) 行」				幅 310 × 丈 400
塩屋							
東京都							
港区							
63	87-041-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 音羽 井上」(世話話人(赤色)、裏面墨書「十一」)	山漢講	中央区 日本橋	音羽町	幅 143.5 × 厚 20 × 長 608
豊島区							
64	87-041-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 西菓鴨 佐藤「講」」(裏面墨書「七」)	山漢講	豊島区 西巣鴨	西巣鴨	幅 143.5 × 厚 20 × 長 608
65	87-041-016	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 講元 寺田」(「砂利場」、裏面墨書「四」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 148 × 厚 20 × 長 605
66	87-041-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 先達 井上」(「砂利場」、裏面墨書「三」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 151 × 厚 19 × 長 608
67	87-041-004	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 西菓鴨 先達 谷部「陸太郎」、裏面墨書「壱」)	山漢講	豊島区 西巣鴨	西巣鴨	幅 146 × 厚 21 × 長 605
68	87-041-018	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 小野山松」(「砂利場」、裏面墨書「八」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 21 × 長 607
69	87-041-008	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 大隅 鎌井山順」(「砂利場」、裏面墨書「十八」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 150 × 厚 20 × 長 607
70	87-041-007	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 植松「砂利場」、裏面墨書「十一」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 145 × 厚 19 × 長 607
71	87-041-010	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 小野寺「砂利場」、裏面墨書「十五」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 146 × 厚 19 × 長 603.5
72	87-041-011	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 梶生音「砂利場」、裏面墨書「七」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 144 × 厚 19 × 長 610
73	87-041-006	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 田内政「砂利場」、裏面墨書「九」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 20 × 長 606
74	87-041-005	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 豊住「砂利場」、裏面墨書「十三」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 20 × 長 608
75	87-041-014	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 八百吉「砂利場」、裏面墨書「七」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 145 × 厚 19 × 長 607
76	87-041-019	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 世話話人 渡邊「砂利場」、裏面墨書「十七」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 146 × 厚 20 × 長 607
77	87-041-012	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 高田 大茂「砂利場」)	山漢講	豊島区 高田など	高田	幅 146.5 × 厚 19 × 長 606
78	87-041-013	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 西菓鴨 金子安雄 金子敬友紀、裏面墨書「十五」)	山漢講	豊島区 西巣鴨	西巣鴨	幅 147 × 厚 20 × 長 606
79	87-041-009	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 天ふら 甲子「砂利場」)	山漢講	豊島区 高田か	砂利場	幅 144 × 厚 20 × 長 607 × 厚 21
80	87-041-015	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 西菓鴨 古賀「陸三善兵衛」、裏面墨書「十六」)	山漢講	豊島区 西巣鴨	西巣鴨	幅 146 × 厚 20.5 × 長 608
81	87-041-020	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山)(漢) 高田 松之季「砂利場」)	山漢講	豊島区 高田など	高田、 砂利場	幅 148 × 厚 20 × 長 606

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
82	87-041-017	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘跡あり/彫文字「富士山」(漢) 高田 山本「砂利場」、裏面「ム印版あり」(同送因紙)	山講講	豊島区高田など	高田、砂利場	幅147× 厚18.5× 長604
大番城							
埼玉県							
川口市							
83	93-009-195	板マネキ	木製板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「川口 栄町 四ツ谷武 登山」/裏面墨書「川口 栄町 四ツ谷二」	四ツ谷武	埼玉県川口市栄町	川口町(栄町)	幅30× 大75× 厚6
84	93-009-196	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「川口 栄町 四ツ谷武」/風化による文字の退色及び周囲の侵せあり	四ツ谷武	埼玉県川口市栄町	川口町(栄町)	幅28× 大75× 厚6
東京都							
千代田区							
85	93-009-002	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上部中央に釘穴あり/墨書「雪中登山記念(富士山) (〇仙) (心) 神田 元講 神田 区豊島町十三 先達 藤久藏(富士山) (〇明) 東京 元講 日本橋區小傳馬町三丁目 川島仙舟 大正十年一月廿六日」	丸仙講 丸明講	千代田区東神田など、中央区日本橋小伝馬町	豊島町、小傳馬町 三丁目	幅218× 大135× 厚9
86	93-009-110	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上下部中央に釘穴あり/黒漆書「(巻 第二) 六番町」/裏面「ム印版」(御願看板製作所 家安 がく昇 東京市浅草區 吉野町五十事口)/裏面に胡粉塗布	六番町	千代田区六番町	六番町	幅56× 大182× 厚7
87	93-009-029	板マネキ	ケヤキ板に除刷(文字は沈赤・沈黒)、上部下方部中央に釘穴あり/沈赤書「(神社 徳園)」沈黒書「神田 則木店 安井 早稲田 終点 うろ古」	安井・うろ古	千代田区北東部、新宿区早稲田鶴巻町など	神田 早稲田村	幅60× 大197× 厚5
中央区							
88	93-009-003	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) ろ組 すきや町」	丸明講	中央区八重洲・日本橋	数寄屋町	幅34× 大96× 厚6
89	93-009-040	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上方右寄り下方左寄りに釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 すきや町」	丸明講	中央区八重洲・日本橋	数寄屋町	幅42× 大151× 厚5
90	93-009-004	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) ろ組 萬町」	丸明講	中央区日本橋	萬町	幅33× 大105× 厚5
91	93-009-039	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 すきや町 萬町 左町」	丸明講	中央区八重洲・日本橋、中央区日本橋	数寄屋町 萬町	幅90× 大150× 厚5
92	93-009-014	板マネキ	スギ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「(日本ばし) 三代目 左町」	左町	中央区北半部	日本橋	幅38× 大105× 厚6
93	93-009-011	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「八丁堀 堺屋 築碁店」/割、下方に穴あり	堺屋築碁店	中央区八丁堀	八丁堀	幅37× 大137× 厚4
94	93-009-177	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「(左三つ巴紋) 八丁堀 寿司屋」/風化による文字の退色及び周囲の侵せあり	寿司屋	中央区八丁堀	八丁堀	幅31× 大118× 厚5
95	93-009-157	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「西八丁堀 四ツ谷 天平」/割れあり	天平	中央区八丁堀	西八丁堀	幅27× 大90× 厚6
96	93-009-007	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「八丁堀 花満さ」	花満さ	中央区八丁堀	八丁堀	幅32× 大96× 厚5
97	93-009-173	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上方及び下部中央に釘穴あり/墨書「(〇日本ばし) 北二 めし勝」/割れあり	めし勝	中央区北半部	日本橋	幅40× 大116× 厚4
98	93-009-191	板マネキ	スギ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「(巻 拝念 日本ばし) めし勝 寛ばし 高松」/裏面墨書「めし勝」/風化による文字の退色及び周囲の侵せ、割れあり	めし勝 高松	中央区北半部、中央区南半部	日本橋、京橋	幅65× 大136× 厚7
99	93-009-008	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(日本ばし) 亀二 齋田」	齋田	中央区北半部	日本橋	幅32× 大105× 厚5
100	93-009-075	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘穴あり/墨書「日本ばし かやば町 浮田」/下部に3ヶ所穴あり	浮田	中央区日本橋茅場町	南茅場町、亀島町、北島町	幅35× 大100× 厚4
101	93-009-006	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 桶町 白石」	白石	中央区八重洲	桶町	幅32× 大105×

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
102	93-009-013	板マネキ	スズ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(左三つ巴紋) 亀島町 芝崎」	芝崎	中央区京橋	亀島町	幅 37 × 丈 113 × 厚 5
103	93-009-175	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「(○京ばし) 圓二 高藤」/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	高藤	中央区京橋	京橋	幅 34 × 丈 115 × 厚 7
104	93-009-197	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「築地二 ふじ木 武内」/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	武内	中央区墨田 区河川部西 岸一帯	築地	幅 27 × 丈 89 × 厚 6
105	93-009-193	板マネキ	スズ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「符士 武達 長久 祈願 築地 武内 西八 近藤 八丁堀 福島 西八 西 船門 西八 四ツ谷」/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	武内など	中央区墨田 区河川部西 岸一帯	築地、 西八丁堀、 八丁堀	幅 61 × 丈 150 × 厚 6
106	93-009-199	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「天下之 納札 浪人 江戸八丁堀馬場住 安兵衛」	安兵衛	中央区 八丁堀	八丁堀	幅 36 × 丈 109 × 厚 5
港区							
107	93-009-045	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央及び下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(○ばし) 白金 志田町 三興」	三興	港区白金 志田町	志田町	幅 40 × 丈 141 × 厚 7
108	93-009-046	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央及び下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(○ばし) 白金 志田町 木下仙吉」/割れあり	木下仙吉	港区白金 志田町	志田町	幅 40 × 丈 141 × 厚 7
新宿区							
109	93-009-052	板マネキ	スズ板に墨書、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 先達 建米 『山吹町』」/割れあり	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 121 × 厚 5
110	93-009-031	板マネキ	スズ板に墨書、上下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) (○芳) 和田 『山吹町』」/キズあり	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 36 × 丈 121 × 厚 4
111	93-009-050	板マネキ	スズ板に墨書、中程に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) (○芳) 和田 『山吹町』」	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 40 × 丈 121 × 厚 4
112	93-009-053	板マネキ	スズ板に墨書、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) (○芳) 和田 『山吹町』」	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 121 × 厚 4
113	93-009-064	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 山吹町 和田 『大芳』」/キズあり	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 30 × 丈 121 × 厚 4
114	93-009-167	板マネキ	スズ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) (○芳) 和田 『山吹町』」/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	山講講	新宿区 山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 120 × 厚 3
115	93-009-043	板マネキ	スズ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 『先達 建米 『牛込』」	山講講	新宿区 北東部	牛込	幅 35 × 丈 119 × 厚 5
116	93-009-058	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 先達 建米 『牛込』」	山講講	新宿区 北東部	牛込	幅 34 × 丈 113 × 厚 5
117	93-009-061	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 先達 建米 『牛込』」	山講講	新宿区 北東部	牛込	幅 36 × 丈 111 × 厚 5
118	93-009-060	板マネキ	スズ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (○漢) 講元 な可称 『牛込』」	山講講	新宿区 北東部	牛込	幅 34 × 丈 103 × 厚 5
119	93-009-059	板マネキ	スズ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 可称 『牛込』」	山講講	新宿区 北東部	牛込	幅 34 × 丈 79 × 厚 5
120	93-009-468	板マネキ	スズ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 講元 な可称/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	山講講	新宿区 大久保など	牛込か	幅 35 × 丈 120 × 厚 3
文京区							
121	93-009-056	板マネキ	スズ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 先達 さとう 『小石川』」	山講講	文京区 小石川など	小石川	幅 37 × 丈 116 × 厚 5
122	93-009-062	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (○漢) 先達 佐藤 『小石川』」	山講講	文京区 小石川など	小石川	幅 34 × 丈 103 × 厚 5
123	93-009-099	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) (遣い) 井筒氏 豊川」/裏面墨書「う組 豊川町」/割れあり	山講講	文京区 目白台	高田豊川町	幅 36 × 丈 121 × 厚 5

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
124	93-009-169	板マネキ	スズ板に墨書、裏面(口)先塗に朱色、下方中央に釘穴あり/墨書「東京(富士山)(漢)先達 京都(小日向町)」/裏面墨書「東京(富士山)(漢) さとう『先達』」	山漢講	文京区小日向	小日向町	幅 32 × 丈 121 × 厚 5
125	93-009-144	奉納木札	スズ板に墨書、講印に朱色、中央部に下部両端に釘穴あり/墨書「富士山(八重山板紋) 寒中登山 昭和十五年二月四日 紀元二千六百年 小石川區竹ヶ谷町 先達 藤本泰藏 浅草板登講社 先達 押田金次郎 浅草板登講社 中教生 先達 小山孫太郎」	山紋(板)	文京区白山	小石川竹ヶ谷町	幅 125 × 丈 251 × 厚 3
台東区							
126	93-009-111	奉納木札	スズ板に墨書、講印に朱色、上下部左右4ヶ所に釘穴あり/墨書「寒中 登山(富士山)(東) 入谷(〇元) 講社 世話人 中川栄助 秋山松二部 日野野三郎 長谷川興吉 五十嵐久太郎 太田徳太郎 若林栄吉 先達 小野俊廣 副先達 板井賢行 前井金行 大正十五年一月廿三日」/割れあり	東講	台東区入谷など	入谷	幅 331 × 丈 221 × 厚 4
127	93-009-151	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷 坂本 京屋」	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 3
128	93-009-166	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(元) 下谷 坂本 京屋」	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 5
129	93-009-163	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷 坂本 櫻井」	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 4
130	93-009-165	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷 坂本 櫻井」/風化による文字の退色及び周囲の曖昧あり	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 28 × 丈 156 × 厚 7
131	93-009-113	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷 坂本 櫻井」/割れあり	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 55 × 丈 150 × 厚 7
132	93-009-123	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷坂本 春野」	東講	台東区下谷など	下谷坂本	幅 52 × 丈 164 × 厚 10
133	93-009-116	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東) 入谷(〇元) 若林」	東講	台東区入谷など	入谷	幅 41 × 丈 152 × 厚 5
134	93-009-164	板マネキ	スズ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 入谷 若林」/風化による文字の退色及び周囲の曖昧あり	東講	台東区入谷など	入谷	幅 40 × 丈 150 × 厚 6
135	93-009-028	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「富士山(東)(〇元) 下谷 入谷 中川」/裏面墨書「中川」	東講	台東区下谷、入谷など	下谷、入谷	幅 40 × 丈 141 × 厚 6
136	93-009-107	奉納木札	スズ板に墨書、講印に朱色、上部中央及び下部両端に釘穴あり/墨書「東京 浅草(富士山)(板紋) 雪中 登山(登) 中教正 先達 榎本雅吉 大講義園先達 服部秀太郎 正一 中講義 小山孫太郎 普読人 高崎千代太郎 高橋新吉 柴山花吉 倉谷純三 昭和三年二月二日」	山紋(板)	台東区浅草東部	浅草	幅 124 × 丈 265 × 厚 11
137	93-009-142	奉納木札	スズ板に墨書、講印に朱色、四方に釘穴あり/墨書「東北(富士山)(八重山板紋) 寒中登山 昭和十一年一月二十一日 浅草區千束町三丁目 扶桑教中教正 小山孫太郎 浅草區花川戸 扶桑教中講義 押田金次郎」	山紋(板)	台東区千束、花川戸など	千束村、浅草花川戸町	幅 131 × 丈 227 × 厚 8
138	93-009-139	奉納木札	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部3ヶ所他2ヶ所に釘穴あり/墨書「東北(富士山)(八重山板紋) (登) 寒中登山 昭和十三年一月 浅草区千束町三丁目 三十六度 中教正 小山孫太郎 浅草区花川戸 押田金次郎」/割れあり	山紋(板)	台東区千束、花川戸など	千束村、浅草花川戸町	幅 115 × 丈 248 × 厚 7
139	93-009-143	奉納木札	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、四方に釘穴あり/墨書「東北(富士山)(八重山板紋) (登) 寒中登山 昭和十四年二月三日 東京市浅草區千束町三丁目 三十六度 中教正 小山孫太郎 東京市浅草區花川戸一丁目 大講義 押田金次郎」	山紋(板)	台東区千束、花川戸など	千束村、浅草花川戸町	幅 138 × 丈 205 × 厚 8
140	93-009-146	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、下方下部の両端に4ヶ所に釘穴あり/墨書「富士山(八重山板紋) 昭和十八年 二月四日 徳會 浅草 小山孫太郎 浅草 唐澤勝藏 浅草 野中喜三郎 浅草 亀井善一郎 浅草 山中富藏 浅草 野末一郎」/割れあり	山紋(板)	台東区浅草東部	浅草	幅 171 × 丈 280 × 厚 8
141	93-009-148	板マネキ	スズ板に墨書、上方右寄り及び下方中央部に釘穴あり/墨書「東京(富士山)(漢) 先達 井上『鶴岡ヶ谷』」	山漢講	台東区 鶴岡ヶ谷など	鶴岡ヶ谷町	幅 35 × 丈 120 × 厚 4
142	93-009-117	板マネキ	木製板に墨書、上下方中央に釘穴あり/墨書「下谷 坂二大西銀」/割れあり	大西銀	台東区下谷など	下谷坂本町	幅 32 × 丈 104 × 厚 3
143	93-009-200	板マネキ	木製板に墨書、上下方中央に釘穴あり/墨書「下谷 坂二大西銀」	大西銀	台東区下谷	下谷坂本町	幅 36 ×

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			大西面/風化による文字の退色及び周囲の境せあり		など		丈103× 厚5
144	93-009-194	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり/墨書「東都 芝崎」 /風化による文字の退色及び周囲の境せあり	芝崎	台東区 西浅草	浅草芝崎町	幅31× 丈96× 厚7
145	93-009-115	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「(纏 六番) 元 入谷 栗中登山 日野」	日野	台東区入谷 など	坂本村	幅47× 丈138× 厚8
146	93-009-178	板マネキ	スギ板に墨書、下部両端に釘穴あり/墨書「(纏 六番) 元 入谷 日野」/風化による文字の退色及び周囲の境せあり	日野	台東区入谷 など	坂本村	幅31× 丈112× 厚5
墨田区							
147	93-009-021	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、7ヶ所に釘穴 あり/黒漆書「藤 浅草 横川組」/裏面印字「東兩國 額 師 平岩豊成」	横川組	墨田区両国	南本所元町 御用現象 (東西側)	幅41× 丈144× 厚8
148	93-009-033	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上下部中央 に釘穴あり/黒漆書「東 兩國 「川組」	川組	墨田区・中 央区の両国 橋周辺一帯	両国	幅29× 丈92× 厚5
149	93-009-190	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央及び下部両端に釘穴あり/墨書「日 本ばし かやば町 澤田」/割れあり	澤田	墨田区 江東橋	本所幸福町	幅35× 丈100× 厚4
江東区							
150	93-009-161	板マネキ	スギ板に墨書、上部右寄り及び下部左よりに釘穴あり/墨 書「(富士山) (〇明) 榊町用「花川」「松下」「口武」 「祭住」「桑口」「泊田」「本の井」「船忠」「木戸」/ /風化による文字の退色及び周囲の境せあり	丸明講	江東区 西側北部 一帯	深川	幅107× 丈181× 厚6
豊島区							
151	93-009-125	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 浅野政次」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈138× 厚7
152	93-009-127	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 足立幸之助」/割れあり	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚8
153	93-009-130	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 足立幸五郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅46× 丈136× 厚6
154	93-009-126	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 栗井阿久太郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚7
155	93-009-131	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 倉橋吉吉」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅46× 丈137× 厚6
156	93-009-132	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上部中央に1ヶ所下部中央 に2ヶ所釘穴あり/墨書「東諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 田島辰夫」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚7
157	93-009-128	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 大先達 本橋源藏」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚8
158	93-009-129	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東 諸(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和四年一月十五日 吉田福太郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚8
159	93-009-124	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪 中 登山(富士山)(月三) 権名町 元講社 昭和五年一 月廿二日 足立幸之助」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅48× 丈154× 厚6
160	93-009-171	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「北(富士山) (月三) 権(欠) 元講 浅野政次 昭和二十九年正月吉日」 /右面欠如、風化による文字の退色及び周囲の境せあり	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅19× 丈166× 厚3
161	93-009-133	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、右端上方に釘穴、左端中央に 釘穴あり/墨書「登山(富士山)(月三)(欠) 権名町 元 講 大川口作 林元金太郎 大野銀次郎 本橋善五郎 荒 井善太郎 一月十二日」/割れあり、右半分欠損	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅145× 丈267× 厚7
162	93-009-080	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪 中 登山(富士山)(月三) 権名町 元講 浅野政 次」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅33× 丈136× 厚7
163	93-009-093	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北 口(富士山)(月三) 八洞 修行 権名町 元講社 足 立幸之助」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅50× 丈138× 厚6
164	93-009-105	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「東 中 登山(富士山)(月三) 東京 権名町 元講社 足 立幸之助」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅47× 丈137× 厚12

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
165	93-009-077	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 足立孫太郎」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 135 × 厚 7
166	93-009-104	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 東京 権名町 元講社 大政」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 46 × 丈 137 × 厚 12
167	93-009-078	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 足川信男」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 32 × 丈 136 × 厚 7
168	93-009-086	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 武運長久 藤喜三郎」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
169	93-009-082	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 藤政太郎」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
170	93-009-095	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八洲 修行 権名町 元講社 藤政太郎 寛井阿久太郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 48 × 丈 137 × 厚 5
171	93-009-079	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 藤辰雄」 /裏面に紙の粉塗布、欠けあり	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
172	93-009-084	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 武運長久 中田辰之」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
173	93-009-094	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八洲 修行 権名町 元講社 本橋忠郎 浅野政治」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 50 × 丈 135 × 厚 5
174	93-009-083	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 大先達 本橋源蔵」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
175	93-009-092	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八洲 修行 権名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 48 × 丈 138 × 厚 6
176	93-009-096	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八洲 修行 権名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 48 × 丈 136 × 厚 5
177	93-009-106	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 東京 権名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 45 × 丈 137 × 厚 11
178	93-009-087	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 武運長久 本橋新太郎」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
179	93-009-101	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 東京 権名町 元講社 安田實五郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 10
180	93-009-103	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 東京 権名町 元講社 山上兼松」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 45 × 丈 136 × 厚 12
181	93-009-085	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 武運長久 吉田貞吉」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 7
182	93-009-081	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 権名町 元講 吉田福太郎」 /裏面に紙の粉塗布	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 3
183	93-009-102	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 東京 権名町 元講社 吉田福太郎」	月三講	豊島区 南長崎	長崎村 権名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 11
184	93-009-098	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (漢) 先達 井上『雄河ヶ谷』」 /割れあり	山三講	豊島区 雄河が谷 など	雄河ヶ谷村	幅 35 × 丈 121 × 厚 4
北区							
185	93-009-180	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 龍藏」 /風化による文字の退色及び周囲の瘦せあり	龍藏	北区西ヶ原 など	西ヶ原村	幅 44 × 丈 91 × 厚 4
186	93-009-049	板マネキ	スギ板に墨書、中程に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 齋藤」 /割れあり	齋藤	北区西ヶ原 など	西ヶ原村	幅 28 × 丈 105 × 厚 3
187	93-009-183	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 齋藤」 /風化による文字の退色及び周囲の瘦せあり	齋藤	北区西ヶ原 など	西ヶ原村	幅 28 × 丈 105 × 厚 3
188	93-009-181	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 巳之吉」	巳之吉	北区西ヶ原	西ヶ原村	幅 28 ×

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			口之吉 (狐筆 虎や) / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり		など		丈 106 × 厚 3
189	93-009-036	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 滝の川 山田」	山田	北区滝野川	滝野川村	幅 29 × 丈 105 × 厚 3
190	93-009-182	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 西ヶ原 山田」 / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	山田	北区西ヶ原	西ヶ原村	幅 30 × 丈 105 × 厚 3
荒川区							
191	93-009-037	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 『講元』」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 5
192	93-009-141	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 『講元』」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 6
193	93-009-038	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 『講元』」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 6
194	93-009-172	板マネキ	ヒノキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 6
195	93-009-152	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 町屋 鈴藤」	鈴藤	荒川区町屋	町屋村	幅 36 × 丈 109 × 厚 6
196	93-009-137	板マネキ	木製板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 町屋 鈴藤」 / 割れ、上方に小穴あり	鈴藤	荒川区町屋	町屋村	幅 38 × 丈 110 × 厚 4
197	93-009-150	板マネキ	木製板に墨書、(トンボ) に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「(トンボ) 東京日暮里 ハーモニカ 真野」	ハーモニカ 真野	荒川区 西日暮里	日暮里村	幅 28 × 丈 167 × 厚 3
198	93-009-174	板マネキ	木製板に墨書、(トンボ) に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「(トンボ) 東京日暮里 ハーモニカ 真野」	ハーモニカ 真野	荒川区 西日暮里	日暮里村	幅 29 × 丈 154 × 厚 6
足立区							
199	93-009-153	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、中央部とその上下に釘穴あり / 墨書「東京 (四つ大の字紋) 千住雄」	千住雄	足立区千住	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 6
200	93-009-189	板マネキ	スズ板に墨書、上下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 (四つ大の字紋) 千住雄」 / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	千住雄	足立区千住	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 5
201	93-009-067	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇山) 輕饒」	輕饒	足立区千住	千住町	幅 33 × 丈 120 × 厚 7
202	93-009-185	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇山) 輕饒」 / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	輕饒	足立区千住	千住町	幅 33 × 丈 118 × 厚 5
203	93-009-023	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇巴) 飯島」 / 中央部にキズあり	飯島	足立区千住	千住町	幅 31 × 丈 123 × 厚 6
204	93-009-147	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、中央に釘及び下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇巴) 飯島」 / 中央部に打ち損じの釘あり	飯島	足立区千住	千住町	幅 31 × 丈 122 × 厚 7
205	93-009-024	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇巴) 飯島」	飯島	足立区千住	千住町	幅 31 × 丈 123 × 厚 6
206	93-009-186	板マネキ	スズ板に墨書、中央部及び下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇巴) 飯島」 / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	飯島	足立区千住	千住町	幅 30 × 丈 122 × 厚 5
207	93-009-071	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇慶) 榎本」	榎本	足立区千住	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 7
208	93-009-154	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、中央部とその下方に釘あり / 墨書「東京 千住 (〇慶) 榎本」	榎本	足立区千住	千住町	幅 31 × 丈 121 × 厚 5
209	93-009-184	板マネキ	スズ板に墨書、下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (〇慶) 榎本」 / 風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	榎本	足立区千住	千住町	幅 30 × 丈 122 × 厚 5
210	93-009-044	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (梅鉢紋) 石井康祐」	石井康祐	足立区千住	千住町	幅 45 × 丈 95 × 厚 4
211	93-009-188	板マネキ	スズ板に墨書、上下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 石井康祐」	石井康祐	足立区千住	千住町	幅 44 ×

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/役名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			(梅鉢杖) 石井旗袴」／風化による文字の退色及び周囲の焼せあり		など		大 94 × 厚 4
212	93-009-068	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (○キ) 鳥根」	鳥根	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 大 120 × 厚 4
213	93-009-187	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (○キ) 鳥根」／風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	鳥根	足立区千住	千住町	幅 33 × 大 122 × 厚 6
214	93-009-066	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (○鹿) 千住 福田」	福田	足立区千住 など	千住町	幅 32 × 大 121 × 厚 5
215	93-009-155	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (○鹿) 福田」	福田	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 大 121 × 厚 6
216	93-009-069	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (○ワ) 千住 川合」	川合	足立区千住 など	千住町	幅 32 × 大 122 × 厚 4
217	93-009-070	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (○平) 高橋」／割れあり	高橋	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 大 121 × 厚 5
東京都内							
218	93-009-097	奉納木札	スギ板に墨書、中央部と左下部に釘穴あり／墨書「雲中登山 (富士山) (漢) 講社 在藤作次 中根留五郎 齋藤桑次郎 加藤米吉 平塚作蔵 村松政吉 大野米吉 井上清吉 昭和参年壹月廿七日」／2ヶ所に割れあり	山護講	東京都		幅 305 × 大 137 × 厚 10
219	93-009-072	奉納木札	スギ板に墨書、下方右中央に釘穴あり／墨書「(富士山) (漢) 東京 元講 雲中登山 講元 村松政吉 先達 井上清吉 先達 加藤米吉 昭和六年一月八日」／割れあり	山護講	東京都		幅 275 × 大 189 × 厚 10
220	93-009-026	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり／墨書「(富士山) (漢) 講元 村松」	山護講	東京都		幅 38 × 大 121 × 厚 6
221	93-009-032	板マネキ	スギ板に墨書、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 村松 『講元』」	山護講	東京都		幅 40 × 大 122 × 厚 4
222	93-009-170	板マネキ	スギ板に墨書、中央部及び下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 村松 『講元』」／風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	山護講	東京都		幅 40 × 大 122 × 厚 4
223	93-009-054	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり「東京 (富士山) (漢) 中根 『講元』」／「□」講元」に朱色	山護講	東京都		幅 36 × 大 121 × 厚 5
224	93-009-065	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり「東京 (富士山) (漢) 中根 『講元』」／「講元」に朱色	山護講	東京都		幅 36 × 大 121 × 厚 4
225	93-009-027	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 講元 寺田」	山護講	東京都		幅 30 × 大 123 × 厚 4
226	93-009-030	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 大先達 嶋田」	山護講	東京都		幅 37 × 大 119 × 厚 5
227	93-009-042	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 大先達 手塚 『音巻』」／割れあり	山護講	東京都		幅 29 × 大 120 × 厚 4
228	93-009-063	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 大先達 手塚 『音巻』」	山護講	東京都		幅 36 × 大 110 × 厚 5
229	93-009-055	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (○鹿) 建具 加藤 『先達』」	山護講	東京都		幅 34 × 大 104 × 厚 5
230	93-009-047	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央及び中央部に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 大野米 『音次』」	山護講	東京都		幅 33 × 大 121 × 厚 5
231	93-009-051	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央及び上方に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 大野米 『音次』」	山護講	東京都		幅 33 × 大 122 × 厚 4
232	93-009-025	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上下方中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 手塚 『音巻』」	山護講	東京都		幅 34 × 大 120 × 厚 5
233	93-009-091	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (漢) 手塚 『音巻』」／割れあり	山護講	東京都		幅 40 × 大 123 × 厚 3
234	93-009-089	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、中央とその右側の2ヶ所に釘穴あり／墨書「(富士山) (○明) 元講 東京 栗中登山 大正」	丸明講	東京都		幅 350 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			十四年一月廿三日 大先達 清水圓行 先達 川島仙秀 先達 成務宗行 先達 松田政右 先達 寺井善太郎 副先達 土倉善太郎 副先達 小林三三郎 副先達 飯伊作 副先達 松井竹次郎 世話人 白井勝之助 世話人 蝦川勘四郎 世話人 三田給四郎 世話人 白石平吉 講員 堀島庄次郎 講員 豊山富二 副講員 芝崎政尊 講元 高藤伊之助				丈198× 厚18
235	93-009-020	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 先達 花政	丸明講	東京都		幅56× 丈151× 厚12
236	93-009-015	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 川島仙秀	丸明講	東京都		幅36× 丈131× 厚6
237	93-009-016	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 飯伊作	丸明講	東京都		幅38× 丈130× 厚7
238	93-009-041	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。上方右寄り下方左寄りに釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 左町 /表面の一部に風の粉の付着、割れあり	丸明講	東京都		幅42× 丈153× 厚6
239	93-009-019	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 高藤伊之助	丸明講	東京都		幅38× 丈129× 厚6
240	93-009-088	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部2ヶ所に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 土管	丸明講	東京都		幅29× 丈106× 厚4
241	93-009-159	板マネキ	スズ板に墨書、上法中央と下方3ヶ所に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 土倉 /風化による文字の退色及び周囲の焼せ、割れあり	丸明講	東京都		幅29× 丈106× 厚3
242	93-009-018	板マネキ	スズ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 寺井善三郎	丸明講	東京都		幅37× 丈131× 厚6
243	93-009-160	板マネキ	スズ板に墨書、上下方中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 乾田 /風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	丸明講	東京都		幅30× 丈90× 厚4
244	93-009-017	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(〇明) 東京 寒中登山 松倉一兵衛	丸明講	東京都		幅42× 丈132× 厚9
245	93-009-192	板マネキ	スズ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「富士山」武進 長久折福 東京 丸明講 /裏面墨書「長期建設 緊急持久 武進長久 感謝 東京 丸明講 登山」/割れあり	丸明講	東京都		幅61× 丈152× 厚6
246	93-009-076	奉納額	柿スズ板、本体スズ板、墨書、講印に朱色。上部中央裏に真鍮製のヒートンと紙製の吊手つく/墨書「北口 (富士山) (月三) 東京 慈元講 昭和式拾五年八月三日 登山記念 大先達 宇田川金太郎 權大先達 高田八右衛門 中先達 窪寺鈴太郎 權中先達 鈴木鈴太郎 世話人 岡口藤助 同 安斉貞興 同行 岩崎留五郎 同 税川藤藏 同 伊藤左男 同 佐藤重七 同 大澤忠太郎 同 内田隆藏 同 窪寺善代志 同 岩崎あさ 同 吉川てる 昭和式拾五年八月式拾六日 火祭記念 講元 川本金太郎 世話人 加藤萬次郎 同行 鈴木華子 同 高田静子 同 青柳つや子 (五才) 加藤萬次郎 書	月三講	東京都		幅553× 丈262× 厚18
247	93-009-149	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色。上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 寒中登山 海老原」/上部釘穴に釘頭痕あり	山紋 (丸に二つ算木)	東京都		幅45× 丈120× 厚7
愛知県							
名古屋市							
248	93-009-198	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「名古屋 新美鈴木」/風化による文字の退色及び周囲の焼せ、割れあり	鈴木	愛知県 名古屋		幅27× 丈90× 厚5
その他							
249	93-009-119	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(東) (〇元) 寒中登山 秋山	東講			幅36× 丈110× 厚7
250	93-009-122	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(東) (〇元) 寒中登山 新井	東講			幅36× 丈110× 厚7
251	93-009-114	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色。下部中央に釘穴あり/墨書「富士山」(東) (〇元) 寒中登山 大島屋	東講			幅35× 丈110× 厚8
252	93-009-112	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色。上下方中央に釘穴あり/墨書「富士山」(東) (〇元) 寒中登山 太田	東講			幅35× 丈110× 厚8

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	書名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
253	93-009-120	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 櫻井」	東講			幅 35 × 丈 110 × 厚 8
254	93-009-118	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 中川」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 8
255	93-009-121	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 若林」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
256	93-009-048	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 若林」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
257	93-009-140	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、下部2ヶ所に釘穴あり/墨書「東北 (富士山) (八重山板杖) 寒中登山 昭和十二年二月三日 三十三回 小山孫太郎」/裏面下方中央に釘穴あり	山紋(板)			幅 73 × 丈 196 × 厚 14
258	93-009-145	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部と下部2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (八重山板) 寒中登山 昭和十七年一月吉日 四十二度 中教正 先達 小山孫太郎」/割れあり	山紋(板)			幅 139 × 丈 244 × 厚 6
259	93-009-035	板マネキ	真鍮板、上中下部中央に釘穴あり/「(富士山) (八重山板杖) 豊心講」/下部左側ゆがみあり、黒色塗料沈み	山紋(板)			幅 29 × 丈 90 × 厚 0.2
260	93-009-162	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部とその下方に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 寿司町」	丸明講			幅 31 × 丈 117 × 厚 4
261	93-009-135	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下方3ヶ所に釘穴内2ヶ所に釘あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 土倉」	丸明講			幅 29 × 丈 106 × 厚 4
262	93-009-136	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 松田」	丸明講			幅 29 × 丈 107 × 厚 4
263	93-009-057	板マネキ	ケヤキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (滝) 平木 東五」/裏面墨書「(富士山) (滝) 東五」、割れあり	山談講			幅 37 × 丈 111 × 厚 5
264	93-009-090	奉納木札	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 惣元講 寅中登山 夫先達 貫井 亀吉 宇田川健二 昭和四年一月三日」/割れあり	月三講			幅 70 × 丈 198 × 厚 8
265	93-009-134	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、上部左右及び下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇濃) 雪中登山 昭和十年一月十七日 少教正 講元 小山孫太郎 少講義 講元 海保宗太郎」	丸龍講			幅 158 × 丈 248 × 厚 6
266	93-009-108	奉納木札	ケヤキ板に江戸文字かまほこ形(文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (丸に二つ算木紋) 海老原 雪中登山 昭和八年一月十五日 回行二人」	山紋 (丸に二つ算木)			幅 46 × 丈 120 × 厚 7
267	93-009-001	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「(續 五) 志平家」	志平家			幅 29 × 丈 90 × 厚 4
268	93-009-156	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(續 五) 志平家」	志平家			幅 29 × 丈 91 × 厚 4
269	93-009-179	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(續 五) 志平家」/風化による文字の退色及び周囲の焼せあり	志平家			幅 29 × 丈 90 × 厚 5
270	93-009-202	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(口組) 志平家」/風化による文字の退色及び周囲の焼せ/割れあり	志平家			幅 28 × 丈 90 × 厚 4
271	93-009-100	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「□□ 志平家」/割れあり	志平家			幅 28 × 丈 90 × 厚 4
272	93-009-005	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「(東都) 巴達 天平」/裏面墨書「參拝記念 大正六年 八月二日 登山」	天平			幅 34 × 丈 96 × 厚 5
273	93-009-158	板マネキ	スギ板に墨書、左右中央部に釘穴あり/墨書「天平」/割れあり	天平			幅 50 × 丈 28 × 厚 5
274	93-009-009	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(東都) 古免忠」	古免忠			幅 33 × 丈 106 × 厚 3
275	93-009-022	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘穴あり/墨書「(大文字屋) /下部欠けあり」	大文字屋			幅 40 × 丈 109 × 厚 4
276	93-009-138	板マネキ	スギ板に墨書、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(も組 太郎) 太郎」	太郎			幅 37 × 丈 110 × 厚 6

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
277	93-009-010	板マネキ	スズ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東都 てら信」	てら信			幅 33 × 丈 106 × 厚 5
278	93-009-034	板マネキ	スズ板に江戸文字かまぼこ形(文字は黒漆塗)、上下部に釘穴あり/黒漆書「東都 乃んきや」/割れあり	乃んきや			幅 35 × 丈 112 × 厚 4
279	93-009-201	板マネキ	スズ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「寄地 松井」 /風化による文字の退色及び周囲の雑せあり	松井			幅 33 × 丈 105 × 厚 5
280	93-009-176	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ形(文字は黒漆塗)、中央部及び下方中央に釘穴あり/黒漆書「小口家 水島 江戸武」	水島			幅 42 × 丈 153 × 厚 4
281	93-009-012	板マネキ	スズ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「東都 森芳」	森芳			幅 35 × 丈 102 × 厚 6
282	93-009-109	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形(文字は黒漆塗)、上部左側及び下部中央に釘穴あり/黒漆書「の組纏 駒七」(○奉)失来 徳 / 糊印に胡粉塗布	徳			幅 44 × 丈 150 × 厚 6
簡屋							
群馬県							
太田市							
283	79-033-016	板マネキ	木製(樹種不明、スズか)板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山」(○印) 林行 四人 上州新田郡下深田村 金子善行 同行、裏面墨書「安政四年 巳七月吉日 太田宿 後見 孝隆幸行 下深田信 世話人 葺岡萬之輔 同 直吉 同 武八部 下田島村 荒本賢太郎」/裏面中ほどに筋穴有	出講	太田市 下深田町	下深田村	幅 138 × 長 446 × 厚 18
大文字屋							
群馬県							
館林市							
284	79-038-012	巻マネキ	木綿浅黄色地型染、講印に朱色、上辺に額竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/型染文字「日」(月) (富士山) (熊) 北口 登山 三島貞行 土州館林町 講社中	三島貞行	群馬県 館林市	館林城下	幅 360 × 丈 1175
虎屋							
埼玉県							
川口市							
285	90-059-209	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に額竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、両端縫じる。手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 講社 浅草分講 武州川口町新地 新柳月 先達 関口一二三 電話六二三番」	山玉講	川口市本町 など	川口町新地	幅 300 × 丈 570
286	90-059-211	巻マネキ	モスリン紫色地染抜、講印に紅色、上辺に額竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 武島 川口 講社」/やぶれ有	山玉講	川口市本町 など	川口町新地	幅 358 × 丈 856
287	90-059-204	巻マネキ	木綿生成色地型染(浅紫-紺)、上辺に額竹の芯材、両端縫じる、中央に綿織の吊手つく、手縫い、左下辺裁ち切り/型染文字「奉納 埼玉縣川口町新地 大坂家」/黒印「埼玉縣北足立郡川口町荻町北三丁目九八四 大坂家 坂本昇興」	大坂家	川口市栄町 など	川口町荻町	幅 150 × 丈 445
千葉県							
浦安市							
288	90-059-206	巻マネキ	木綿生成色地型染(紺-紫)、講印に朱色、上辺に額竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り「奉納 (富士山) (玉) (○清月) 富士講 千葉県浦安市 藤江など」	山玉講	千葉県 浦安市 藤江など	浦安市	幅 310 × 丈 560
東京都							
千代田区							
289	90-059-292	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・銀留め/黒漆書「北口 (富士山) (○京) 神田 政治閣」、裏面墨書「十三」/裏面に刀物痕が多数確認できる	山丸京	千代田区 北東部	神田	幅 149 × 長 607 × 厚 21
290	90-059-293	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・銀留め/形文字「北口 (富士山) (○京) 神田 伊東 徳行」、裏面墨書「御志念 吉田」、青色スタンプ印「北口 (富士山) 登山記念 吉田 輔野」(富士山と周囲に拝観の図柄の判が押されている)	山丸京	千代田区 北東部	神田	幅 150 × 長 630 × 厚 23
中央区							

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人	現住所	旧地名	寸法(mm)
291	90-059-205	布マネキ	木綿青色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシ縫い、左辺右辺旗ち切り、下辺ミシ染抜文字「富士山」(○京)「本海蔵 榎本」【新富屋 村上】「土居久安堂」	山丸京	中央区新富など	新富町	幅184× 丈286
文京区							
292	90-059-294	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまこ彫(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘跡あり、縁に鉄金具・刷印の彫文字「北口」(富士山)「○京」小石川 戸役、裏面黒書「十一」○京の○内の赤色顔料が剥離して黒漆塗が表出している	山丸京	文京区小石川など	小石川	幅149× 長607× 厚23
台東区							
293	90-059-283	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 先達 染谷治三郎(○内の背景は赤色)	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長485× 厚14
294	90-059-289	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 下谷龍泉寺 近藤熊治郎	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅134× 長486× 厚13
295	90-059-284	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 象口(編:子、赤:写)八 高田隆三郎 / 右上に割れあり。	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長485× 厚12
296	90-059-287	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) よし町 さの 勝寿(○内の背景は赤色)	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅132× 長497× 厚12
297	90-059-286	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) やぶ 森田屋 / 右側面の中・下方に割れあり。	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長488× 厚14
298	90-059-285	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 千束 松崎喜三郎	山玉講	台東区千束など	千束村	幅133× 長488× 厚15
299	90-059-290	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 千束 兼村義興 / ※裏面には刷版で輪郭を施した痕あり(文字を括弧ごとの見写)	山玉講	台東区千束	千束村	幅133× 長487× 厚16
300	90-059-291	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 馬八 二村新吉(○内は赤色)	山玉講	台東区浅草	浅草馬道町	幅133× 長489× 厚14
301	90-059-288	板マネキ	ケヤキ板に黒漆塗、上部中央に角型釘跡あり/黒漆書「北口」(富士山) (玉) 浅草 (○清月) 象神町 服部勇助	山玉講	台東区雷門	浅草象神町	幅132× 長489× 厚14
302	90-059-201	紙マネキ	紙/黒書「富士山」(玉) 旭江講 登山三十三大願成就大先達 内田忠行主命 大先達 岡崎孫行主命(富士山) (玉) 参拜講 登山三十三大願 成就 大先達 西野正行主命(富士山) (玉) (○瀬) 浅草講 登山三十三大願成就 大先達 染谷治行主命 大先達 芝岡文行主命(富士山) (○京) 京橋講 大先達 須賀川理行主命(富士山) (○京) 神田講 登山百度大願成就 大先達 山口豊行主命 大先達 榎本得行主命(富士山) (○葛) 神保講 登山三十三大願成就 大先達 西野八行主命 大先達 梅村常行主命、奉印「富士山」神願、「梵字(不動明王)など」裂けあり	山玉講 丸京講 山丸京	台東区浅草東部、中央区南千部、千代田区北東部	浅草、京橋、神田	幅330× 丈750
江戸川区							
303	90-059-207	布マネキ	木綿青色地染抜・生成色地型染(帯)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシ縫い、染抜文字「富士山」(玉)東京 桑川参拜講 御師 幡野 講元 先達 清水善行外 吾語人	山玉講	江戸川区東葛西など	桑川村	幅340× 丈447
304	90-059-203	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に赤色、上辺に孫竹の芯材、麻繩の掛緒つく、掛緒の中央に麻繩の吊手つく、上辺左辺手縫い、右辺下辺ミシ縫い/染抜文字「登山」(富士山) (○葛) 葛西講 江戸川区 先達 彦田行行 世話人一同	丸丸京	江戸川区北葛西など	葛西村	幅350× 丈495
東京都内							
305	90-059-210	布マネキ	木綿青色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口」登山(富士山) (玉) 東京(○葛) 参拜講 講元 西野昭行 先達 世話人	山玉講	東京都	東京	幅315× 丈600
その他							
306	90-059-208	布マネキ	木綿青色地染抜・生成色地型染(帯)、講印に赤色、上辺に割竹の芯材・孫竹の芯材で補強、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「北口」(富士山) (○玉) 雷講社 講元先達 齋藤郁太郎 先達 森高義 岡先達 須賀石蔵 外 世話人	山玉講			幅305× 丈700
307	90-059-198	奉納紙	紙、上端に糊付け板/黒書「北口」(富士山) (玉) 登山三十三大願成就 御外八海修業 甲申道修業 真福行主命 勸行 雷講社 大先達 玉山徳行 森高義、奉印「富	山玉講			幅146× 丈385

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			土山 神羅、「梵字(不駒明王)」、「北口 登□」などあり の2つに繋げている				
308	90-059-199	春納紙	紙/墨書北口(富士山)(玉) 登山三十三度大願成就 御外八海修業 御中道修業 故大先達 西野正行生命 勤行 大先達 西野昌行 先達 世話人 復興記念、朱印「富士 山」神羅、「梵字」、「北口 登□」などあり/4つに 繋げている	山玉講			幅213× 丈568
309	90-059-200	春納紙	紙、上端に附付け紙/墨書「北口(富士山) (○墓) 登山 三十三度大願成就 御外八海修業 御中道修業 故大先達 吉野八行生命 講元 世話人 神樂講社 葛山常行 勤行 大先達 梅村常吉、朱印「(富士山) 神羅」、「梵字」、「北 口 登□」、「輪印□」など「繋げあり	山丸島			幅208× 丈568
310	90-059-202	春納紙	紙、上端に附付け紙/墨書「(富士山)(玉) 登山三十三度 大願成就 大先達 講元 梅子平蔵 桑山平治命 桑川 孝洋講 清水善行真 功勞者 講元 先達 世話人」	山玉講			幅220× 丈434

上文司

東京都

港区

311	79-069-018	巻マネキ	木綿生色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、 中央に綿繩の拵手つく、ミシン縫い/型染文字「東京(富士 山) (三) 麻考 元講社 名物 御前番 總本家 永坂 史料 布屋大兵衛」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布町	幅330× 丈600
-----	------------	------	---	-----	--------------	-----	---------------

足立区

312	79-069-016	巻マネキ	木綿生色地型染(黒)、講印に朱色、全体の文字周りを染抜、 上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の拵手つく、ミシン縫い、下 辺断ち切り/型染文字「東京 千住(富士山) (○墓) 一 心講 大先達 大野亀太郎 先達 木村高一郎 先達 武 井恭七 先達 石井鶴松 先達 宮口政治 先達 川田軍 治 副先達 山中佐吉 講元 福重重雄 副講元 神田清 太郎 副講元 大室又一 副講元 鈴木米三郎 副講元 越川重雄 副講元 宇野次太郎 副講元 松沼太市 世話 人 川崎忠次郎 世話人 坂上辰雄 世話人 本橋清太郎 世話人 駒井義一 世話人 竹内幸二 世話人 辻部三郎 世話人 森内古蔵 世話人 田島清治 世話人 笹野治郎 世話人 市川徳善 世話人 坪野古蔵 世話人 田口常吉 世話人 久保田泰平」	丸龜講	足立区千住 など	千住町	幅340× 丈675
-----	------------	------	--	-----	-------------	-----	---------------

西東京市

313	79-069-017	巻マネキ	木綿茶色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中 央に綿繩の拵手つく、ミシン縫い/型染文字「東京 (○墓) 田無組 講中」	丸龜講	西東京市 田無町など	田無村	幅340× 丈550
-----	------------	------	--	-----	---------------	-----	---------------

浅間坊

埼玉県

飯能市

314	91-021-094 -20	巻マネキ	麻紺茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い下辺断ち、「北 口 登山(富士山) (大聖寺梅鉢に○繻紋) 講中 埼玉 縣入間郡 吾野村南」	丸龜講	飯能市吾野	吾野村	幅310× 丈670
-----	-------------------	------	--	-----	-------	-----	---------------

千葉県

市原市

315	91-021-094 -18	巻マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻 繩の拵手つく、手縫い、下辺断ち切り/染抜文字「修宮 (○八 講社 千葉縣上総 市原郡八幡町」/朱印直有、やぶれ有	丸八講	市原市八幡 など	八幡町	幅342× 丈681
316	91-021-094 -29	巻マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に木製茶色着の芯材、 手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (○八) 同行 上総市原郡 八幡町講社」	丸八講	市原市八幡 など	八幡町	幅344× 丈705

君津市

317	91-021-094 -35	巻マネキ	絹生成色地型染(紺・黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯 材、中央に綿繩の拵手つく、手縫い/型染文字「北口(富士 山)(水) 講社 千葉縣君津郡 松江 久留里 小糸 講 社 大願成就」/やぶれ有	山水講	君津市大戸 見など、久留 里市市場など 大井戸など	松江村、 久留里町、 小糸村	幅358× 丈527
-----	-------------------	------	--	-----	------------------------------------	----------------------	---------------

いすみ市

318	91-021-094 -17	巻マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺断ち切り/ 染抜文字「北口(富士山)(水) 長者講 千葉縣上總国 夷隅郡長者町」/やぶれ有	山水講	いすみ市 岬町長者	長者町	幅350× 丈714
-----	-------------------	------	---	-----	--------------	-----	---------------

東京都

墨田区

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	題名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
319	91-021-094-41	アマネキ	木綿茶色地染抜、上辺に木製糸色着の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下道裁ち切り/「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元講 大鶴 亀戸 向嶋」	丸不二講	墨田区北平部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅340×丈3210
320	91-021-094-42	アマネキ	木綿茶色地染抜、上辺に木製の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下道裁ち切り/「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元講 大鶴 亀戸 向嶋」	丸不二講	墨田区北平部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅330×丈3165
321	91-021-094-25	アマネキ	木綿糸色地染抜、上辺に藤竹の芯材、ミンシ縫い、/染抜文字「東京 (〇不二) (出) 惣元講 向島 大島 亀戸」	丸不二講	墨田区北平部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅336×丈788
322	91-021-094-10	アマネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/「〇不二 東京 同行 (出) 講 北口 登山 大島 亀戸 向島」	丸不二講	墨田区北平部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅290×丈590
323	91-021-094-24	アマネキ	木綿紺色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「奉納 (講 一番) 東京 大島 長谷川」	講(一番)	江東区大島など	大島	幅298×丈654
足立区							
324	91-021-094-34	アマネキ	木綿紺色地染抜、上辺に藤竹の芯材、ミンシ縫い、中央に綿織の吊手つく、ミンシ縫い/染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 議員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串刈常吉 世話人 坂本幸一 * 大熊孫重 * 飯田実 * 加藤仁四 * 八木下林之助 * 福地正一 * 土田宗太郎 * 大藏五郎 * 佐川光開 * 小泉さん * 石川福子 * 榮文 下川」/やぶれ有	丸龜講	足立区千住など	千住町	幅347×丈554
325	91-021-094-46	アマネキ	木綿紺色地染抜、上辺に藤竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 議員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串刈常吉 世話人 坂本幸一 * 大熊孫重 * 飯田実 * 加藤仁四 * 八木下林之助 * 福地正一 * 土田宗太郎 * 大藏五郎 * 佐川光開 * 小泉さん * 石川福子 * 榮文 下川」/やぶれ有	丸龜講	足立区千住など	千住町	幅345×丈580
326	91-021-094-47	アマネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に藤竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 議員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串刈常吉 世話人 坂本幸一 * 大熊孫重 * 飯田実 * 加藤仁四 * 八木下林之助 * 福地正一 * 土田宗太郎 * 大藏五郎 * 佐川光開 * 小泉さん * 石川福子 * 榮文 下川」/やぶれ有	丸龜講	足立区千住など	千住町	幅347×丈573
豊島区							
327	91-021-094-37	アマネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「東京 (駒) 担 綱さん (講々)」	綱さん	豊島区駒込	上駒込村、下駒込村	幅151×丈242
東京都内							
328	91-021-094-26	アマネキ	木綿紺色地型染(黒)、上辺下道裁ち切り/型染文字「(丸に濃い矢印) 江戸神興同好会 玉よし会 『玉よ玉川』 しい』玉よ玉川』 しい』玉よ玉川』 しい』	玉よし会	東京都	江戸	幅340×丈1005
神奈川県							
横浜市							
329	91-021-094-39	アマネキ	木綿生成色地型青、講印に朱色、上辺に杉の芯材、中央に綿織を縫いで巻いた吊手つく、ミンシ縫い、手縫いで袖飾、下辺に黄色のフリジツ、左辺ミンシ縫い、右道裁ち切り/墨書「横濱 (富士山) (〇金) 神奈川 青木講」、朱印「(富士山) 頂上 皇紀二千六百年 登山 記念」(富士山) 東北 頂上之印」富士 神歴」北口 天地界」北口 本宮」(富士山) 北口 登山証」/やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区青木町など	青木町	幅280×丈990
330	91-021-094-40	アマネキ	絹生成色地型青、講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、ミンシ縫い、手縫いで袖飾、下辺にオレンジ色のフリジツ、右道ミンシ縫い 墨書(富士山) (〇金) 横濱 青木講」/やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区青木町など	青木町	幅330×丈1190
331	91-021-094-36	アマネキ	木綿生成色地型染(黒) 墨書、講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、綿織の襟飾つく、ミンシ縫い、手道裁ち切り/墨書(富士山) (〇金) 講中 神奈川」/やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区神奈川など	神奈川町	幅323×丈495
332	91-021-094-38	アマネキ	絹茶色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、絹房紅色組紐の襟飾つく、紺色の中央に木綿糸の吊手つく、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (〇金) 講中 神奈川 先達 世話人」	丸金講	横浜市神奈川区神奈川など	神奈川町	幅428×丈848
333	91-021-094-13	アマネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、中央に紙紐つく、手縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (〇金) 同行 子安町」	丸金講	横浜市神奈川区子安台など	子安村	幅360×丈530

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
334	91-021-094-22	赤マネキ	木綿青色地染抜、講印に朱色、上辺に本製漆研九棒の芯材、中央に麻織に麻織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(○金) 横濱市吉安 西渡謙中/やふれ有	丸金講	横浜市 神奈川区 子安台など	子安村	幅 328 × 丈 620
335	91-021-094-23	赤マネキ	木綿生成色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/墨書「富士山」(○金) 同行	丸金講	横浜市 神奈川区 子安台など	子安村	幅 311 × 丈 653
336	91-021-094-2	赤マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻色の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) 講 元同行 横濱市浅間町 先達 世話人	富士霞元講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 350 × 丈 646
337	91-021-094-3	赤マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「登山」(富士山) (雲) 元講社 横濱市浅間町 先達 講元 世話人	富士霞元講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 300 × 丈 605
338	91-021-094-12	赤マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「扶桑殿 奉納」(富士山) (桜紋) 横濱 (松葉堂に学校) 十七夜分講 講社中 富士講社世話係 教師 松田兼光	山桜	横浜市	横浜	幅 300 × 丈 585
339	91-021-094-7	赤マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○日月) 富士山 日月講 東海道生霊 同行	山丸日月	横浜市 鶴見区 生妻など	生妻村	幅 295 × 丈 555
340	91-021-095-3	大マネキ	木綿生成色地染抜(黒・灰)、講印に朱色、手縫い、3枚の生地を繋ぎ合わせる/染抜文字「日」(月) (富士山) (水) (○機) (元) 明(欠)。 「(○金) 身縁同」、 「神奈川 漁師」/補修有	山水講	横浜市 神奈川区 神奈川など	神奈川町	幅 2190 × 丈 2270
横須賀市							
341	91-021-094-19	赤マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○伊) 明治三十五年 三浦郡田之浦 先達 鈴木藤藏 世話人 八住治郎吉 濱田清吉 鈴木三之助 小林重藏 野田重吉	丸伊講	横須賀市 田浦町など	田浦村	幅 352 × 丈 670
342	91-021-094-27	赤マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い/墨書「富士山」(○伊) 講 横須賀市長沢 講元 山田芳夫 先達 山田義 外同行若者廿一名 昭和十一年七月二十五日	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 335 × 丈 700
343	91-021-094-28	赤マネキ	木綿生成色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に本綿糸の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「北口 登山」(富士山) (○伊) 講社 横須賀市長沢人 講元 長島次郎 先達 山田義 同行一回	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 315 × 丈 522
344	91-021-094-5	赤マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、生成色地に住所氏名等表記ミシン縫いでて元の生地に縫製する/染抜文字「北口」(富士山) (○伊) 同行 横須賀市北下浦町長澤 講元 齊藤米吉 先達 中教正 齊藤靖一 世話人 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 345 × 丈 650
345	91-021-094-32	赤マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い、「北口」(富士山) (○伊) 横須賀市長澤 講元 斉藤芳一 先達 斉藤米吉 同行 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 346 × 丈 698
346	91-021-094-31	赤マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、四方手縫い「北口」(富士山) (○伊) 同行 三浦郡北下浦町長澤 講元 山田綱吉 先達 中教正 山田行徳 世話人 外 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 339 × 丈 740
347	91-021-094-43	赤マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に竹籬の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口」(富士山) (○伊) 横須賀市長澤 講元 姜治進者 先達 齊藤義次 同行 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 336 × 丈 623
348	91-021-094-44	赤マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口」(富士山) (○伊) 横須賀市長澤 講元 姜治進者 先達 齊藤義次 同行 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 346 × 丈 671
349	91-021-094-45	赤マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) (○伊) 横須賀市長澤 講元 姜治進者 先達 齊藤義次 同行 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 345 × 丈 619
350	91-021-094-33	赤マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口」(富士山) (○伊) 横須賀市長澤 講元 姜治進者 先達 齊藤義次 同行 講中	丸伊講	横須賀市 長沢	長沢村	幅 347 × 丈 650
351	91-021-094-1	赤マネキ	麻紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺はれ有/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○伊) 横須賀市不入斗 講元 石井丹藏 世話人 川島平次郎 石井長左門 芝崎惣吉 石井留藏 小川重太郎 姜治進者 武藤八郎	山い講	横須賀市 不入斗町 など	不入斗村	幅 308 × 丈 630
352	91-021-094-6	赤マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「登山」(富士山) (い) 第一 富士講社 横須賀市 不入斗町	山い講	横須賀市 不入斗町 など	不入斗村	幅 306 × 丈 615

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
353	91-021-094-8	布マネキ	木綿紫色地染抜・生成色地型染(黒)。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山) (い) 講 横須賀市 小矢部町」	山丸講	横須賀市 小矢部など	小矢部村	幅 303 × 丈 316
354	91-021-094-9	布マネキ	木綿生色地染抜(黒・浅紫)。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織(茶・緑で巻る)、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山) (い) 講 横須賀市 先達 河本」	山丸講	横須賀市	横須賀村	幅 300 × 丈 530
355	91-021-094-15	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山) (い) 字紋」	紋(い)の字	横須賀市 衣笠村	衣笠村	幅 302 × 丈 610
356	91-021-094-30	布マネキ	木綿紺色地染抜。講印に朱色。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い/染抜文字「東口 登山(富士山) (〇) 講 同行 相州三浦郡武山村 先達 鈴木延太郎 吾人」	山丸叶	横須賀市武 武村		幅 358 × 丈 663
357	91-021-094-14	布マネキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地型染(黒)。上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「北口 登山(富士山) (三) 折持講 横須賀市 願主 鈴木キ」	山三折持講	横須賀市	横須賀村 など	幅 313 × 丈 567
358	91-021-094-21	布マネキ	麻風色朱色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に紙織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (真) 折持講 三浦郡田浦町 先達 津谷和吉 登山者一同」	山真講	横須賀市 田浦町など	田浦村	幅 322 × 丈 633
359	91-021-093	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫。上部中央に角型釘跡あり/彫文字「神奈川(瀬 岸川) 石川」(文字は黒漆塗、縁は生成色を塗る、輪郭黒漆塗)	石川	神奈川県 神奈川		幅 145 × 長 605 × 厚 21
360	91-021-094-4	布マネキ	鮮緑色茶色地染抜。上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「柴崎 (〇三) 柴崎 横須賀市」	柴崎	横須賀市	横須賀村 など	幅 310 × 丈 655
361	91-021-094-11	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)。講印に朱色。上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (〇三) 横須賀車道 若松町 柴崎」	柴崎	横須賀市 若松町	横須賀村・深田村の一部	幅 295 × 丈 525
その他							
362	91-021-094-16	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山) (正賢) 元講社 先達 浅井己之吉」/やぶれ有	山正賢講			幅 298 × 丈 590
栃木県							
東京都							
東京都							
363	79-040-015	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「御水(山治) 都講社「富士山」(吉) 御水元講社」、「富士山」(吉) (〇玉川) 講社、「富士山」(吉) (〇三) 講社、「富士山」(吉) (〇三) 一心講社、「富士山」(吉) 神徳大崎講社、「富士山」(吉) (五五五五心) 講社、「富士山」(吉) (〇十七夜) 講社、「富士山」(〇十) 講社、「富士山」(吉) 神徳上野講社、「富士山」(吉) (〇志ん) 講社、「富士山」(吉) (組み舟折敷 至ノ) 講社、「富士山」(吉) (〇龍) 講社、「富士山」(吉) (〇経ヶ岳) 講社、「富士山」(吉) (〇廿三夜) 講社、「富士山」(吉) (〇十六夜) 講社、「富士山」(吉) (〇清) 講社」	山古講	東京都		幅 295 × 丈 780
364	79-040-019	布マネキ	麻茶色地染抜。講印に朱色。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い/染抜文字「二組 再興(富士山) (真) (〇六) 講社 扶桑教発給 教導職 岡坂方」/やぶれ有	山真講	東京都		幅 305 × 丈 900
その他							
365	79-040-020	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、手縫い/染抜文字「金名水 弘法元(富士山) (吉) 南北(〇玉川) 講社 先達 野村好治 講元 内田淳太郎 世話人 原重次」/やぶれ有	山古講			幅 350 × 丈 615
設置							
栃木県							
足利市							
366	81-074-211	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/木取柄・墨書「北口 登山(心富士山) (〇正) 神道 扶桑教 栃木縣栗田郡御厨村大字上洗垂 兼少講義 茂木徳行 全縣全部栗田村大字福富 推測 藤 石原藤行 セハ八 吉田覺三郎 石原次郎 同行 始名 明治廿九年 八月十九日」	正講	足利市 上洗垂町 福富村	上洗垂村、福富村	幅 323 × 丈 460
佐野市							
367	81-074-188	布マネキ	木綿紺色地染抜。講印に朱色。上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺解れあり/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇さ) 神道一等扶桑教 社中 野村佐野町 社長 小島勘藏」	山丸さの	佐野市 天明町など	佐野町	幅 315 × 丈 770

浅間坊

菊屋

裁屋

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
群馬県							
前橋市							
368	81-074-194	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「北口 登山 (富士山) (桜○巻) 神道奉明教會本部 上野岡前橋市 本部長 櫻山肇行 幹事 長谷川明吉 加藤小平 高崎格蔵 小野田佐兵衛 沢村富次郎 渡辺人 藤井直吉 小山市郎 田子平三郎 羽島九十郎 萩原礼三郎 渡邊繁次郎 須田徳太郎 惣社中」/やぶれ補修有	山櫻九泰	前橋市	前橋	幅 340 × 丈 610
埼玉県							
鴻巣市							
369	81-074-189	布マネキ	木綿灰色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/「北口 登山 (○正) 鴻巣講社中 埼玉縣北足立郡鴻巣町 先達 幹事 世話中」	丸正講	鴻巣市鴻巣など	鴻巣町	幅 330 × 丈 840
入間郡三芳町							
370	81-074-209	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/整紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○月三) 講社中先達 額谷繁次郎 同行 五名 埼玉縣入間郡三芳町大字北水井 明治二拾五年 八月十日 登山」	月三講	入間郡三芳町水井	北水井村	幅 330 × 丈 480
千葉県							
水更津市							
371	81-074-191	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「北口 登山 (富士山) (包) 正 千葉県君津郡十三夜講 元講長 平沢大平 講長 影山藤吉 大先達 小倉長成 中先達 坂本義吉 全 西丹次郎 全 高橋峰吉 奥藤掛 時田善六 全 三田兵衛 世話掛 三平嘉平 全 重岡久治郎 全 安田新治 全 秋田慶蔵 全 若藤忠蔵 全 中原忠三郎 先達 田村平蔵 全 相田寅吉 先達 石渡三五郎 全 柴崎権九郎 全 小原清次郎 全 泉水勝蔵 全 半沢竹松 全 重岡熊吉 全 石井平蔵 全 刈込政吉 全 大野七太郎 中下島田講社 全 國講社 久保講社 小溝講社 南小安講社 北子安講社 萩作講社 鎌波講社 中島講社 大塚講社 北久保講社 櫻井講社 讀西講社」	山包講	水更津市、袖ヶ浦市、君津市、富津市	君津郡	幅 350 × 丈 895
市原市							
372	81-074-190	布マネキ	木綿灰色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「(富士山) (包) (元) 千葉県市原市原郡榑少講義 高橋重(次) 大先達 岡田四(次) 岡 壽賢己(次) 時田(次) 先達 中島(次) 根本(次) 幹事 時田(次) 時田(次) 根本(次) 明治三十四年七月(次)」	山包講	市原市	市原郡	幅 347 × 丈 590
君津市							
373	81-074-204	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「秩桑 教會 (富士山) (水) 國講社 上總路西下口各村 小社長 巖坂方 嘉和雄 相澤忠四郎 鈴木勝造郎 菅野忠吉 鈴木要造 山田民造 飯田幸治郎 鈴木鉄造 唯」/ペン「廿五年八月三日登山中」	山水講	君津市取田など	周西村	幅 332 × 丈 480
富津市							
374	81-074-203	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「秩桑 教會 (富士山) (水) 國同行 千葉県上總國天羽郡 佐貫町元笹毛村 先達 角田元助 全 渡邊隆七 外 同行六名 明治廿貳年八月十八日」	山水講	富津市笹毛	笹毛村	幅 270 × 丈 395
375	81-074-205	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (水) 國同行 千葉県君津郡龍村 榑少政正 作本染吉 漆町 榑大講義 渡辺佐七 世話人 鶴岡橋 川名新左エ門 外拾名 明治三十一年八月四日」	山水講	富津市上段、漆	環村、漆村	幅 330 × 丈 475
東京都							
千代田区							
376	81-074-198	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「東京 (富士山) (○京) 神田 速銀 大栄 徳師峯 大岩 殿治郎 形定」	丸京講	千代田区北東部	神田	幅 320 × 丈 680
377	81-074-175	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (實) 飯田町 分社」	山實	千代田区飯田橋など	飯田町	幅 305 × 丈 600
378	81-074-182	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/型染文字「奉納 (富士山) (○林) 魚惣 神田和泉橋 通り 松永町」/やぶれ別のマネキにて補修有	山丸林	千代田区松永町など	神田松永町	幅 338 × 丈 660
中央区							
379	81-074-180	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、ミン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○巻) 鉄砲洲」	丸壽講	中央区漆など	鉄砲洲	幅 293 × 丈 630
380	81-074-181	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○巻) 鉄砲洲」	丸壽講	中央区漆など	鉄砲洲	幅 300 × 丈 610

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
381	81-074-197	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「(日) (月) (富士山) (桜紋) 浅間教會 京ばし 志ば 志奈川 かさき」	山極	中央区南半部、港区南区内北品川、神奈川県川崎市など	京橋、芝、品川宿、川崎町など	幅315×丈715
港区							
382	81-074-185	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「扶桑(富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝区二本榎 教長 渡邊秋子 世話人」	山極	港区高輪など	芝二本榎町など	幅345×丈780
383	81-074-186	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「扶桑(富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝区二本榎 教長 渡邊秋子 世話人」/やぶれ有	山極	港区高輪など	芝二本榎町など	幅345×丈780
384	81-074-187	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「扶桑(富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝区二本榎 教長 渡邊秋子 世話人」/やぶれ有	山極	港区高輪など	芝二本榎町など	幅360×丈810
385	81-074-184	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「扶桑(富士山) (桜紋) 参明教會本部 東京市芝区二本榎 本部長横中教正 渡邊秋子 世話人」/やぶれ補修有	山極	港区高輪など	芝二本榎町など	幅342×丈810
新宿区							
386	81-074-200	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「奉納(山) 銀 本店 高田 千歳町」横濱「中濱」(地名町 中寄)「奥鴨 中甚」【中野 中定】「小石川 中龜」中野屋足袋商店	中野屋足袋商店	新宿区高田、豊島区南長崎、墨田、中野区中野、文京区小石川、神奈川県横浜市など	高田、横濱、長崎村地名町、奥鴨村、中野村、小石川	幅320×丈590
387	81-074-201	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺ミン縫い解れ有/染抜文字「奉納(山) 銀 本店 高田 千歳町」横濱「中濱」(地名町 中寄)「奥鴨 中甚」【中野 中定】「小石川 中龜」中野屋足袋商店	中野屋足袋商店	新宿区高田、豊島区南長崎、墨田、中野区中野、文京区小石川、神奈川県横浜市など	高田、横濱、長崎村地名町、奥鴨村、中野村、小石川	幅325×丈610
台東区							
388	81-074-176	布マネキ	麻糸色紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「扶桑(富士山) (〇一心) 頂上 御内院開羅 浅草御蔵前 元一心結社」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅316×丈660
389	81-074-196	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「北口 登山(富士山) (包) (〇虎) 浅草元講社 先達 浅草草小路 志總會 本所亀沢町 大和屋呉服店」/やぶれ有、やぶれ補修有	山包講	台東区雷門前、墨田区両国	浅草草小路、本所亀沢町	幅310×丈685
390	81-074-208	紙マネキ	紙、上端に開付け帆/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇芳) 浅間行 先達 世話人 東京浅草馬道 八人 廿二年七月 廿六日」	山丸芳	台東区浅草など	浅草南馬道など	幅266×丈380
墨田区							
391	81-074-193	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「東京(富士山) (〇鈴) 「南二業 鍛冶鉄」【小梅 瓦町 伊郷】「南二業 鍛冶宇太」【緑町空 橋多】「南二業 栗原典」【石原 大川屋】【緑町空 慶久】【本所 青木】/やぶれ補修有	山丸鈴	墨田区亀沢など	本所南二業町	幅330×丈677
392	81-074-199	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「奉納(小の字斐紋 筋) はん所 念了目「重吉」/やぶれ補修有	重吉	墨田区南半部	本所	幅310×丈600
杉並区							
393	81-074-195	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有、/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇内) 東京 秋葉講社 先達 玉野在平治」/やぶれ有	内丸講	杉並区阿佐ヶ谷南など	杉並村	幅305×丈705
荒川区							
394	81-074-177	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「(富士山) 奉納 (〇富) 元祖 稲荷寿し 東京南千住大福町 鈴木富五郎」	山丸富	荒川区南千住	南千住町	幅310×丈625
江戸川区							
395	81-074-212	紙マネキ	紙、上端に開付け帆/木版刷「神道(富士山) (〇星) 惣 丸屋講 大教導 星野政明」	丸屋講	江戸川区篠崎町	篠崎村	幅333×丈472
神奈川県							
横浜市							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
396	81-074-178	布マネキ	本綿青色染抜・型染(染)。上辺に篠竹の芯材、手縫い。下辺解れ有/染文字「藤峯(富士山)(水) 達明教會 横濱西戸部 社長 高瀬竹治郎 横濱吉田町一丁目 津田子多」	山本講	横浜市西区西戸部町、中区吉田町	戸部村、吉田新田村	幅 325 × 丈 615
397	81-074-179	布マネキ	麻茶色染型染(生成・染)。上辺に篠竹の芯材、手縫い。下辺解れ有/染文字「奉納(富士山)(水) 達明教會 横濱西戸部 社長 高瀬竹治郎 横濱西戸部」	山本講	横浜市西区西戸部町	戸部村	幅 310 × 丈 660
398	81-074-183	布マネキ	本綿青色染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、手縫い。下辺解れ有/染抜文字「北口(富士山)(三つ星紋) 横濱丸高講 先達 清水仁右衛門 講元 世話人」/やぶれ補修有	山三つ星	横浜市		幅 335 × 丈 680
その他							
399	81-074-206	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山(富士山)(○宝) 東京(元) 講社 先達 六代目 松本喜行 講元 本間照治郎 世話人 五十嵐武満 小出久五郎 明次廿四年」	丸宝講			幅 320 × 丈 470
400	81-074-207	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山(富士山)(○宝) 東京(元) 講(次) 先達 六代目 松本(次) 講元 本間(次) 武田(山) 山(次) 鈴(次) 明治廿五年 八月八日」	丸宝講			幅 330 × 丈 345
401	81-074-210	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/型紙・墨書「(○不二) 一山講」。鉛筆「先達 松平弥市 會計 齊藤仁三郎 同行 三十二名」	丸不二講			幅 328 × 丈 474
402	81-074-192	布マネキ	本綿生色染型染(黒)。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、手縫い。下辺解れ有/型染文字「登山(富士山)(○星) 惣廻行 大教導 星野正明」/やぶれ有。やぶれ補修有	丸星講			幅 335 × 丈 760
403	81-074-202	布マネキ	本綿青色染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い。下辺解れ有/染抜文字「第一區(總)は組(八)い祭り」/やぶれ有	い祭り			幅 325 × 丈 710
なへ屋							
栃木県							
足利市							
404	94-010-044	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(我) 神道扶桑教 栃木縣足利郡筑波村大字高松 故大教正 根岸一行 登山 二代目大講義 川島一行 訓導 川上きん 教導職 茂木松太郎 世話人 吉郡理三郎 大竹秀作 荒居高四郎 内藤志忠 長倉やす 昭和四年八月八日」	山我講	足利市高松町	高松村	幅 336 × 丈 480
405	15-011-026	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(我) 神道扶桑教 下毛尾形郡筑波村大字高松 少教正 根岸一行 訓導 原淳十郎 世話人 荒井祐次郎 茂木完三 大馬啓吾 原文太郎 大馬やそ 外同行」	山我講	足利市高松町	高松村	幅 332 × 丈 482
佐野市							
406	15-011-033	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(○沼) 栃木縣安藤郡田沼町字田沼 大先達二世 小富万行 先達二世 川田石行 同行 五名 明治四十二年 九月」	沼講	佐野市田沼町	田沼町	幅 340 × 丈 487
407	15-011-041	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(○沼) 栃木縣安藤郡田沼町 大先達 大澤万行 川田石行 同行 四名 外名者 明治四十四年 八月廿五日」	沼講	佐野市田沼町	田沼町	幅 333 × 丈 483
408	15-011-032	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/本版刷・墨書「大祖 登神(富士山)(○柱) 扶桑教 三柱教會 栃木縣安藤郡米町 大講義 飯田應行 同行三名 明治四拾貳年 九月三日」	丸柱講	佐野市稲米町	稲米町	幅 333 × 丈 484
埼玉県							
さいたま市							
409	15-011-022	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/型紙・墨書「雨天(心富士山)(日) 神道丸山教奉詞字 埼玉縣浦和町 先達 小金山寿太郎 北口 登山三十六度祝 明治四拾二年八月廿辰」	丸山教	さいたま市浦和区高砂など	浦和町	幅 295 × 丈 405
行田市 羽生市							
410	15-011-036	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/型紙・墨書「神導 扶桑教(富士山)(○柱) 本部直轄 埼玉縣北埼玉郡須加村 少講義 先達二代目 須賀米行 同部新郷村 訓導 正田年三郎 講長 長谷川惣三 小暮清吉 出来崎六三 シンゴウマラ 正田良八 山崎右市 井久保宗六 長谷川三郎 川島安太郎 長谷川正吉 シンゴウマラ 正田藤太郎 吉沢綱五郎 五拾貳名 明治四拾四年八月拾四日」	沼講	行田市須加など、羽生市上新郷など	須加村、新郷村	幅 330 × 丈 485
加須市							
411	15-011-046	紙マネキ	紙。上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山(富士山)(○柱) 扶桑 教會 講社 丸講長 青木正行生山 埼玉縣北埼玉郡 不動岡村大字下谷 講長 矢島一行弘山 副講長 矢島春行 原坂方 金子常吉 安藤又義典 同 相三郎 同 岡 磯 磯沢次 明治四十二年八月 日」	丸正講	加須市下谷 下谷村		幅 335 × 丈 482
千葉県							

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/役名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
君津市							
412	15-011-001	希マネキ	木箱黒地染抜、講印に朱色。上段に削竹の芯材、中央に繪巻の帛手つ、ミシン縫い。下段切り染抜文字「北口登山(富士山)(玉)船橋市宮本町(○)下)講社 先達金子茂吉 講元 武藤真一 高倉真一郎 山田富彦等 世話人 山田金次郎 金子作 滝口誠 舟水剛道 金子剛俊」	山玉講	船橋市宮本	宮本町	幅 330 × 丈 693
413	15-011-024	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷/墨書「扶桑(富士山)講社(本) 職守 土郷西河下口各村 小社長 藤和録 岡坂方 外同行 六名 明治四十二年八月十日休題」	山本講	君津市坂田など	西河村	幅 336 × 丈 483
東京都							
千代田区							
414	94-010-017	暖簾	生地/厚手木綿黒地染抜・型染(朱色・金色)・33枚、襷は麻、ミシン縫製、反幅を5mmずつ縫い合わせて暖簾状に仕立てたもの/各生地に染抜文字(右側から)「のし のし のし」(富士山)(○)岩 東京 神田連重町 救善堂(以下暖簾1枚ごとに同じ講印が入る)、「田原 救善堂」、「深町 救善堂」、「外神田 救善堂」、「浅草堂本 救善堂」、「泉山寺前 救善堂」、「本郷本郷地内 救善堂」、「新橋御前 救善堂」、「京ばし鈴木町 救伊豆」、「神保町 地久庵」、「四谷大横町 地久庵」、「深川不動前 はつ巻」、「牛込岩戸町 伊勢町」、「牛込若松町 尾張屋」、「駒 三ノ十二 齋藤歯科医院」、「浅草區役所角(打田の小娘)大黒屋天婦羅」、「浅草観音御堂美(打田の小娘)大黒屋文忠」、「魚がし 平長隆」、「魚がし 松録」、「深川高橋屋 東屋」、「兼研屋 松月」、「八丁堀仲町 浅田屋」、「深川豊津町 口は商 小七ま」、「青山南二 水谷金次郎」、「中渋谷大和田 世話人 近江屋」、「京ばし藤町 救善堂」、「青山北五 世話人 巴屋」、「日本橋馬喰町 大黒屋」、「青山高橋町 講元 岩本元次郎」、「馬返し なべやさん江」	丸岩講	千代田区神田 神保町、須田町、神田佐久間町、中央区京橋、銀座、日本橋區御前、日本橋馬喰町、日本橋本町、八丁堀、東日本橋、港区高橋、南青山、新宿区若岩町、若松町、四谷、文京区本郷、台東区浅草東部、江東区白河、高橋、富岡、渋谷区道玄坂	神田連重町、銀座、浅町、外神田、浅草、泉山寺前、本郷本郷地内、新橋御前、京橋、尾張屋、京ばし鈴木町、京ばし藤町、神保町、四谷大横町、深川不動前、牛込岩戸町、牛込若松町、駒三ノ十二、浅草、魚がし、深川高橋、兼研屋、八丁堀仲町、深川豊津町、青山南、中渋谷大和田、日本橋馬喰町、青山高橋町	幅 10855 (1枚幅 330-335) × 丈 1280 (全文) 1335 幅長 14100 × 丈 6 左 3本巻)
415	94-010-016	暖簾	生地/厚手木綿黒地染抜・型染(朱色・金色黄土色)・14枚、襷は麻(巻地で使うわゆるマゴロ襷に類似している) ミシン縫製、反幅を5-10mmずつ縫い合わせて暖簾状に仕立てたもの/(富士山)(真)(○)字) 神田 東電園 村松照恵太郎(以下暖簾1枚ごとに同じ講印が入る)、「神田 東電園 飯田徳蔵」、「神田 東電園 大竹」、「神田 東電園 中村幸吉」、「神田 東電園 石原隆次郎」、「神田 東電園 柳村義雄」、「神田 東電園 坪井始吉」、「神田 東電園 松井作次郎」、「神田 東電園 拾二番池 伊東徳次郎」、「神田 大和 竹内金次郎」、「神田大和 岩橋千代吉」、「神田 大和 田波藤一郎」、「神田 大和 二葉秋蔵」、「神田 大和 三宅藤一郎」/山小屋の屋根の上に掛けた。富士講の奉納物でもある。戦後後、ものがない時代にこれで見發などを作った/左端の孔が欠損。糊のいたみが激しいので、修繕あと多数有	山真講	千代田区北東部	神田	幅 4660 (1枚幅 345-330) × 丈 1780 (全文) 1835 幅長 9310 × 丈 4 左 3本巻)
中央区							
416	15-011-037	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/印刷・墨書「北口(富士山)(光)純元 柏基 岡國横山町 傳導教師 光山正行 明治四十九(欠)年 八月九日」	山光講	中央区日本橋 横山町など	横山町	幅 336 × 丈 494
港区							
417	15-011-040	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷・墨書「扶桑(富士山)(板紋)黎明教會本部 東京市芝區二本榎西町 教長 渡邊秋子 世話人 同行二十九名 明治四十四年 八月三日登山」	山板	港区高台など	芝二本榎町	幅 332 × 丈 480
418	94-010-045	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/型紙・墨書「東京(富士山)(真)芝講社 昭和四年七月廿日 登山人名 大内峰三郎 權田階五郎 黒河内新蔵 鈴木義之助 岡本重太郎 榎村定則 小沼鬼壽 服部兼光 和田年夫 梅澤宇市郎、別紙貼付け「東京都 芝 竹俣」	山真講	港区南東部	芝	幅 340 × 丈 480
新宿区							
419	94-010-038	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷「北口(富士山)(○)谷) 廿三夜講社 西久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 西久保など	西久保村	幅 282 × 丈 390
420	15-011-016	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷「北口(富士山)(○)谷) 廿三夜講社 西久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 西久保など	西久保村	幅 277 × 丈 398
421	15-011-044	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)内丸講	内丸講	新宿区 四谷	幅 332 ×	

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
			(○内) 内藤 新信講社 社長 世話人三名 同行四名 明治四十二年 八月四日		四谷御門西 方一帯		丈 480
文京区							
422	94-010-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(日) 丸山明徳教會 昭和四年七月廿三日」世話人 八名 小石川分教社 同行九人	丸山教	文京区 小石川など	小石川	幅 335 × 丈 482
台東区							
423	15-011-002	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○夜) 浅草 元々々講 先達 梅津金兵衛 世話人 登山人 梅津金太郎 全 参五部 外三人 四拾二年 八月十一日」	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 163 × 丈 240
424	15-011-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○夜) 浅くさ 先達 村井惣次(欠) 世話人 濱野興(欠) 吉崎常(欠) 右坂元(欠) 石田竹(欠) 山中幸(欠) 外拾人 四拾四年八月廿二日」/下部欠損	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 333 × 丈 426
425	94-010-040	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○夜) 浅くさ 昭和四年 七月廿二日 世話人 早川永太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石原邦太郎 管延 同行廿三名」	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 380 × 丈 529
426	15-011-007	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○夜) 下谷 講社 先達 世話人」	山富講	台東区 上野公園 東麓一帯	下谷	幅 279 × 丈 391
427	15-011-014	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○夜) 下谷 講社 先達 世話人」/餐けあり	山富講	台東区 上野公園 東麓一帯	下谷	幅 277 × 丈 387
428	94-010-030	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「扶養(富士山) (○心) 北口 登山 御内閣閣 神達扶桑教元一心社社 東京浅草御藏前 西區教長 相田鏡太郎 同行 昭和四年八月四日」	一心教会	台東区 浅草橋	浅草御藏前 片町	幅 325 × 丈 493
429	15-011-049	紙マネキ	2枚の講紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教生 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 世話人 八木福太郎 湯川富士松 鈴木三郎 世話人 大河内銀太郎 岡 梅吉 山崎ヤス 松村安太郎 伊藤安兵衛 齊藤金八 大嶋屋喜太郎 鈴木源藏 梅村梅吉 寺岡友次郎 水上直次郎 吉田万吉 小坂キタ 星名由太郎 明治四十二年 八月二日立」	丸鉄講	台東区駒形 など	浅草三間町	幅 332 × 丈 710
墨田区							
430	15-011-030	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(我) 本所(○守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中村長治 清水兼太郎 世話人 明治四十二年 七月廿九日 同行十八名登山」	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 335 × 丈 483
431	94-010-029	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口(富士山)(丸に 堅書木版) 東京 墨田 堅川講社 昭和四年七月廿六日 同行十七人 先達 十九番藤吉 副先達 杉岡小次郎 副先達 齋藤善太郎 講元 小川由太郎 世話人 齋藤吉吉 中山延治 木村秀吉」	タテカワ講	墨田区、 江東区	墨田	幅 395 × 丈 550
大田区							
432	94-010-032	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口(富士山)(丸に 堅書木版) 大森講社 昭和四年七月 講元 福本善吉 先達 茨田大五郎 外世話人」	タテカワ講	大田区 大森町 など	大森村	幅 333 × 丈 489
433	15-011-045	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(丸に堅木版) 大森講社 東京府在原郡 先達 橋本武兵衛 落合善五郎 世話人」/左辺やぶれあり	タテカワ講	大田区 大森町 など	大森村	幅 337 × 丈 485
渋谷区							
434	15-011-025	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知(富士山)(○谷) 代々木講社 代々木 上渋谷 新町 先達 代行 磯山 世話人 明治四十二年 八月四日 同行 十五名」	丸谷講	渋谷区 代々木など	代々木	幅 332 × 丈 480
435	94-010-043	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知(富士山)(○谷) 代々木講社 代々木 新町 世話人 四人 同行 十七」	丸谷講	渋谷区 代々木など	代々木	幅 336 × 丈 483
436	15-011-017	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(月三) 松本同行 東京府下 豊多摩郡 世話人 明治四十二年 八月三日 同行十三名」	月三講	渋谷区、中 野区、杉 並区及び 新宿区 の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 400
杉並区							
437	15-011-047	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○内) 東京 府下 杉並講社 杉並講社 先達 井上殖彦 同行二十人 明治四拾二年八月三日」	内丸講	杉並区 阿佐ヶ谷 など	杉並村	幅 332 × 丈 482

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	巻名/号名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
438	15-011-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (〇)内十三夜 講社 高井戸村 世話人 明治四拾二年八月用一日」	内丸講	杉並区 上高井戸など	高井戸村	幅 332 × 丈 480
439	15-011-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇)内 秩並講社 東京府下 先達 井上隆佐 外拾式名」	内丸講	杉並区 阿佐ヶ谷南など	杉並村	幅 330 × 丈 480
440	15-011-043	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (〇)内 講社 東京府豊多摩郡 大宮前 先達 松本勝五郎」	内丸講	杉並区宮前 など	大宮前新田	幅 333 × 丈 480
441	15-011-048	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (〇)内 同行 東京府豊多摩郡 久我山講社」	内丸講	杉並区 久我山	久我山村	幅 252 × 丈 650
442	15-011-018	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(〇)全」 同行 東京府豊多摩郡 上井草講社 先達 世話人 拾四名 四拾二年八月二日」	丸を講	杉並区 上井草など	下井草村	幅 278 × 丈 392
豊島区							
443	15-011-029	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (〇)蔵 東京 駒込勝 酒井幾治郎 角田柱次郎 田中政治郎 飯田満吉 中田伊之助 石平 吉田伴太郎 泰山源四郎 劍秀 櫻井 穆家」	丸藏講	豊島区駒込 など	上駒込村、 下駒込村	幅 334 × 丈 482
板橋区							
444	15-011-011	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (方) (〇)登多 同行 東京府北豊島郡 上板橋 先達 醍醐金左衛門 世話人 小宮市造 原原善次郎 森弥市外十四名 明治四十二年八月四日」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 404
445	94-010-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「(富士山) (方) (〇)登多」 講社 府下北豊島郡上板橋村 先達 中尾一郎 世話人 小宮市造 五十嵐才智 同行十九名」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 305 × 丈 420
446	15-011-003	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇)全 同行 下赤塚 拾巻名」	丸吉講	板橋区 赤塚など	下赤塚村	幅 167 × 丈 244
447	15-011-012	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇)蔵 講社 世話人 新井七三郎 伊奈野榮次郎 先達 上板橋 天野松五郎 明治四拾式年八月三日 同行拾四名」	丸藏講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 283 × 丈 396
練馬区							
448	94-010-034	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (〇)吉 講社 東京府北豊島郡上練馬村高松 先達 世話人 同行九名」	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 400
449	15-011-013	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇)吉 教會講社 東京北豊島郡練馬村 先達 内田武吉 世話人 寿二次」	丸吉講	練馬区練馬 など	下練馬村・ 上練馬村	幅 300 × 丈 459
450	94-010-041	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山) (〇)谷 講社 東京府下北豊島郡 上練馬村字貫井 昭和四年 八月 日 同行 先達 長谷川初五郎」	丸谷講	練馬区貫井	上練馬村 貫井	幅 252 × 丈 345
451	94-010-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇)蔵 講社 世話人 田口高次郎 藤治左門 藤辰藏 藤榮角太郎 先達 練馬町 藤喜太郎 小泉栄次郎」	丸藏講	練馬区練馬	練馬町	幅 317 × 丈 406
452	15-011-008	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(〇)全」 同行 東京府下北豊島郡 石神井村 先達 拾五名 古話人」	丸を講	練馬区 石神井町 など	石神井村	幅 278 × 丈 393
東京都内							
453	15-011-006	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 開山(一ツ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代 藤原妙清 明治四拾式年八月五日 同行 式十二名」	村上講	東京都		幅 268 × 丈 395
454	15-011-020	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 開山(一ツ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代 藤原妙清 明治四十四年七月十七日 同行」	村上講	東京都		幅 267 × 丈 393
455	94-010-033	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 開山(富士山) (一ツ藤巴紋) 元祖御法家 東京富士村上講社 少教正 名譽太郎 登山徐五郎 昭和四年七月廿六日」	村上講	東京都		幅 282 × 丈 400
456	15-011-027	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山) (記) 東京(元) 講社 先達七代目 本間無治郎 本間廣吉 藤田平吉 鶴岡萬吉 鶴見幸次郎 山田興四郎 大田兼八 松田直吉 大塚秀吉 加藤勝次郎 安保長一郎 本執行次郎 明治四拾式年 八月五日」	丸宝講	東京都		幅 333 × 丈 482
457	15-011-023	紙マネキ	ケヤキ半紙に江戸文字かまはこ彫/彫文字「(富士山) (真) (〇)守 (組み井桁紋 三 井上) (真)の文字と〇守の背景が赤塗料塗布。守の字に金彩を施した痕あり、ヒコと井上は黒色塗料の痕あり。/山小福「願願」への奉納品か」	丸宝講	東京都		幅 327 × 丈 480
458	15-011-031	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「大相 參拜(富士山) (真) (丸い)の字紋 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」	山眞講	東京都		幅 333 × 丈 483

神奈川県

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
459	15-011-005	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「富士山」(真) (〇) 同。 同行 神奈川縣郡藤原山内村住田 先達 大久保倉之助 外四名 同行七十八 講社 八月五日	山真講	横浜市緑区 荏田北など	在田村	幅 240 × 丈 325
460	15-011-004	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山」(富士山) 山段 (四つ割愛) 同行 神奈川縣津久井郡長竹村 先達 菊池原芳右衛門	山段	相模原市 緑区長竹	長竹村	幅 245 × 丈 315
461	15-011-019	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口」(富士山) (元一) (〇照) 神奈川縣鎌倉郡 富士見村深谷 先達 少講義 川邊徳太郎 外六名 明治四拾二年 八月十三日	元一講	横浜市 戸塚区 深谷町	深谷村	幅 277 × 丈 393
462	15-011-009	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口」(富士山) (富武州 上福毛 同行 大先達 寶山神行 世話人 八月四日 五人) 〆掛けあり	山富講	神奈川縣 川崎市	福毛	幅 277 × 丈 396
山梨県							
463	94-010-037	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「(富士山) (四つ割愛較) 北口 登山 講社 甲斐國 相模國 下総國 大先達 原田徳丸 外給六名」	山段 (四つ割愛)	山梨県、神奈川県、千葉県北部と茨城県の上部	甲斐國、相模國、下総國	幅 278 × 丈 420
464	15-011-015	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 關山 (一つ藤巴較) 村上 藤原野心 北都留郡七保村 上相田 相馬米吉 同行七人 明治四十二年八月五日」	村上講	山梨県大月市 七保町林など	七保村	幅 277 × 丈 417
その他							
465	94-010-031	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「二巻 再興」(富士山) (真) 総元講 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行 武井人	山真講			幅 333 × 丈 484
466	15-011-010	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「二巻 再興」(富士山) (真) 総元講社 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行二拾名	山真講			幅 278 × 丈 399
467	15-011-028	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「北口 登山」(富士山) (真) (〇嶋) 同行 世話人 先達 志奴峯 小林清寿 長村与吉 遠藤寅嗣 保谷西蔵 石原良秀 井川 矢野忠生 大曾八十彦 香取山 鈴木弥吉 橋本寛五郎	山段			幅 335 × 丈 482
468	94-010-036	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「東京」(富士山) (八重山段較) (輪) 東達元講 大先達 山守節吉 副先達 河久保常吉 世話人 志保沢松五郎 中村巳之助 木村悦兵衛 小川長次郎 高橋徳左衛門 藤田松五郎 平松眞加 手塚健吉 講元 廣瀬孝之助 同行 竹野専太郎 堤吉平 山崎治 吉田久太郎 西山廣次郎 森田豊吉 須藤三郎 岡近三 石橋久 神倉正満 伊藤茂吉 山田清人 中村包彦 志保沢英子 三本木鶴吉 長春龜吉 山口三之助 長谷川萬次郎 岩崎幸次郎 駒沢先達 秋山徳次郎 田中重造 鈴木光久 渡邊亀太郎 駒沢定七 日乃出屋 保倉卯之作 保倉卯之作 三宅正吉 内藤義勝 北原寅次 村主藤太郎 中村安次郎 山口高太郎	山極輪			幅 336 × 丈 483
469	15-011-021	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「我神は何處に あるとたがぬれば 富士の御心ぞ たつねなり ける」(〇) 講中墨巻 七月廿五日登山	段(丸の)			幅 240 × 丈 323
470	15-011-034	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山」(〇不二) 一山講 先達代 林田邦之助 會計 松戸邦博 明治四拾二年七月 日 同行式拾九名	丸不二講			幅 333 × 丈 480
471	15-011-038	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「南 天」(心富士山) (日) 神道 丸山 明徳教會	丸山教			幅 335 × 丈 482
鈴原社							
東京都							
港区							
472	89-041-016	布マネキ	木綿生色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い一手手縫い/型染文字「東京」(富士山) (三) 麻布 元講社 名物 御前そば 総本家 永坂更科 布屋 太長衛	山三講	港区中央部 西宮町	麻布	幅 329 × 丈 594
新宿区							
473	89-041-011	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口」(富士山) (〇影) 四谷 伊藤講 昭和二十六年 七月二十日 講元 清水ふん 先達 橋本誠次 副先達 徳永竹正 世話人 遠藤豊吉 * 猪狩彦太郎 * 荒井梅太郎 * 高橋元太郎 世話人 福井義太郎 * 萩本たか 平講 清水ふみ * 伊藤哲 * 近藤一夫	丸形講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 257 × 丈 746
文京区							
474	89-041-017	布マネキ	木綿生色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つぐ、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山」	山花講	文京区本郷 本郷	本郷	幅 305 × 丈 660

No.	収録番号	資料名	素材 / 文字 / 状態	譲名 / 氏名 / 人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(富士山) (花) 東京 (○本) はん郷 / やぶれ有				
475	89-041-015	布マネキ	木綿生色地染 墨染 (漢墨・黒)。上辺に割竹の芯材、中央に緋織の吊手つく、ミシン縫い、下辺織ち切り / 想染文字「奉納 (富士山) (花) 東京 本郷 大先達 高田己之助 講元 石橋喜兵衛 先達 中澤達哉」 / やぶれ有	山花講	文京区本郷	本郷	幅 305 × 丈 570
足立区							
476	89-041-012	紙マネキ	紙 / 墨書「(富士山) (○参) 東京 千住丸参講 檀中教正大先達 野崎清吉 講元 佐藤賢治 副講元 野村七郎 先達 榎本慶一 先達 吉田高吉 先達 野崎森平 先達 齋藤千代丸 世話人 飯島三之助 全 石出銀藏 全 齋藤麻輝 全 川端長之助 全 吉野平八 全 田中三代次郎 世話人 外山ツネ 全 高田徳孝 全 中康 全 成田周三部 全 中島明吉 全 榎本繁治郎 全 野崎登之助 全 増田キタ 全 島田一郎 全 齋谷吉吉 全 齋谷龜吉 全 関根吉次郎 全 須藤六郎」	丸参講	足立区千住 1-5丁目・ 千住曙町・ 千住開原町 など	千住町	幅 381 × 丈 532
東京都内							
477	89-041-018	大マネキ	木綿紺色地染抜、手縫い / 染抜文字「東京 (富士山) (○) 一心 社会一心教育」	一心教会	東京都		幅 330 × 丈 2515
478	89-041-014	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺中央に緋織の吊手つく、手縫い、下辺織ち切り / 染抜文字「東京 (富士山) (八重桜) (輪東(次))」 / やぶれ有	山花輪	東京都		幅 296 × 丈 400
その他							
479	89-041-013	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、右辺織ち切り、下辺解れ有 / 染抜文字「仁祖 車蓮」	車蓮			幅 152 × 丈 220
はちみつ屋							
栃木県							
足利市							
480	18-016-024	紙マネキ	スズ板に墨書、上部中央に角型釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○川上) 野州足利 大先達 明行身山惣同行 鳥帽子若本國、裏面墨書「安政二乙卯七月 世話人 大竹寛彦 小林善之助 青梅屋庄兵衛 藤崎吉太郎 荻野繁八 藤田留七 小佐野兵衛 榎越徳兵衛 本嶋沢吉 木村清三郎 和田嘉兵衛 木村和兵衛 田沼屋幸内 春屋佐兵衛 相澤忠兵衛 大竹吉兵衛」 / 「を」、「口」号ハ(文字が消えかかっていない)」	山丸川上	足利市	足利町	幅 142 × 長 579 × 厚 17
481	18-016-212	紙マネキ	木製(スズ板)に墨書、上部中央に角型釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○川上) 大先達 明行身山 野州足利郡助談村 日行登山 野州江戸 講中「川上の門内の背旗に朱墨彩色」、裏面「萬延年庚申六月 江戸 生田貞美書 佐野若田村 車屋利左衛門 江戸 日下部八作」、「ゆ」、「中号」	山丸川上	足利市 宮北町など	助談村	幅 162 × 長 594 × 厚 16
482	18-016-023	紙マネキ	スズ板に墨書、上部中央に釘跡穴あり、上下に2か所釘穴痕あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 武蔵國栗橋在高柳村 神田總行門人 下野國栗田郡 少分社長 稲葉善行 社中」(○内の背旗は彩色)、裏面「北口 登山(○正) 武蔵國栗橋在高柳村 神田總行門人 下野國栗田郡 少分社長 稲葉善行 社中」、「食行身録」	丸正講	足利市栗田町、久喜市高柳	栗田村、高柳村	幅 140 × 長 460 × 厚 11
栃木市							
483	18-016-182	紙マネキ	木製(樹漆不明)板に墨書、上部中央に角型釘穴あり、顔面に神流抜、上と中央に釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○中) 三行門人 野州郡栗田郡 正山武行 同行、裏面墨書「明治庚午年 大セハ八 本澤川岸 安友園清之進 下初田村 須藤元四郎 榎本宿 浅見河野 友沼村下影 渡津新十良 (○正の背旗は赤色)」、「脚脚 上文司」、「中号」	正講	栃木市藤岡町郡部周忌、太平榎木、小山市下初田、下都賀郡野木町友沼	本澤川岸、下初田村、榎本宿、友沼村	幅 166 × 長 585 × 厚 14
484	18-016-005	紙マネキ	スズ板に墨書、上部中央に角型釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 栃木縣下都賀郡 本代村大字西ノ田 大先達 榎本昇行 講社世話人中、裏面墨書「東(上から) 上ノ七 三合二つ月」 / 下方に記割あり、	正講	栃木市 西本代	西野田村	幅 164 × 長 455 × 厚 14
485	18-016-010	紙マネキ	ヒメズ板に墨書、上部中央に角型釘穴あり、下方に釘穴2か所あり / 墨書「日 月 (富士山) (○中) 北口 登山 栃木縣下 下野國下都賀郡 上野田村 教会講社 大先達 倉持倉山倉行 裏面墨書「明治十五年七月 社中 世話人 大出郡太郎 同 角次 須藤八郎 大出廣造 塚原漢吉 倉持清次郎」	正講	栃木市	神田村	幅 192 × 長 455 × 厚 10
486	18-016-178	紙マネキ	サクラ板に墨書、上部中央に角型釘穴あり / 墨書「北口 登山 (○上) 同行 野州郡栗田郡栗原 先達渡山川行 同高田郡藤下野 先達藤原 實田人 平左衛門 七右衛門」	丸上講	栃木市藤岡町郡部、渡良瀬淵水地	郡原村、藤下野村	幅 1175 × 長 453 × 厚 9

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/表名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
			与茂吉、裏面墨書「西上第一」、「×」、「ね(上から×)」、「土文句 三合目かめ」				
佐野市							
487	18-016-231	板マネキ	板(ケヤキか)に拭違墨書、上部中央に角型釘跡あり/墨書「北口 登山(○)北 第行 徳行 法行 野州安藤郡 佐野馬門邑 先達 恩田徳行 同行(○)中の背景は赤色彩色」、裏面墨書「安政戊申歳 六月廿日 板屋主 田沼忠吉 世話人 馬門 水嶋寛太郎 中屋忠兵衛 新巻善石南門 橋沼来吉 高萩 岡武兵衛 越名 矢島兵介 高山若成惣右エ門」、「下三(上から×)」、「西十一」、「十七(上から○)」、「柱一(上から×)」	出講	佐野市 馬門町など	馬門村	幅195×長575×厚20
488	18-016-213	板マネキ	木製(ヒノキか)に墨書、上部中央に角型釘跡あり/墨書「○北 第行 法行 野州安藤郡伊保内邑 岡田廣行」、裏面墨書「安政五年 戊午七月 廿八日 高嶋善石南門」、「廿二(上から○)」、「朱書「廿六(上から×)」	出講	佐野市 伊保内町	伊保内村	幅179×長573×厚11
489	18-016-226	板マネキ	(ス平か)板に墨書、上部中央に釘跡あり/墨書「北口 登山(富士山) (○)北 実行 門人 野州佐藤 伊保内村 嶺山徳行 同行(○)中の背景は赤色彩色」、裏面墨書「明治四年辛未歳 六月 朔日 土文句」、「め(上から×)」、「中号二」	丸坐講	佐野市 伊保内町	伊保内町村	幅125.5×長575×厚13
490	18-016-189	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘跡あり/墨書「北口 登山(富士山) (○)北 下野國安藤郡會澤邑 大先達八下田清行 福田貞行 惣同行(○)中の背景は朱墨」、裏面墨書「明治七年 第八月日 村内周旋人 松崎権行 成瀬船行 八下田久吉 成瀬藤造 岡 興惣治 大出源平 八下田萬吉 岡部市重郎 小曾戸武平 板寄付人 小杉原龜三郎 石川榮村 八下田小市郎 相子常吉 八下田徳重 成瀬惣太郎」、「中十七」	出講	佐野市 會沢町	會澤村	幅200×長605×厚7
491	18-016-232	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘跡あり/墨書「日 月(富士山) (○)北 野州安藤郡齋生町 大先達 中田定行 八下田清行 渡邊徳行 渡邊源行 講社中(記は赤色彩色)」、裏面墨書「明治十二年第九月 周旋方 藤山幸行 金山篤行 戸叶毅行 須藤佐七 谷村清治郎 福原謙吉 飯田為吉 石川菊右衛門 亀田幸吉 寺内幸吉 福田忠吉 岡別市 杉江誠吉 岡根来吉 寄附人 水塚直吉」、朱書「ま(上から×)」、「下七」、「下中央にあり」	出講	佐野市 齋生町	齋生町	幅203×長572×厚10
492	18-016-218	板マネキ	ヒノキ板に赤黒墨書仕上り、上部中央に角型釘跡あり/墨書「北口 登山(○)北 先達中田定行 野州佐藤小曾戸村 八下田清行 惣同行(記のみ朱墨)」、裏面「村々世話人 須藤七兵衛 渡邊吉右衛門 中田常石南門 青木忠助 山崎梅之助 齋藤牧藏 新里林右衛門 村櫻堂吉 中田直吉 土沢藤助 渡和田彌兵衛 吉崎平右衛門 八下田萬吉 岡 久吉 梅沢台之助 福田勘造」、「下六」	出講	佐野市 會沢町	小曾戸村	幅194×長665×厚15
群馬県							
桐生市							
493	18-016-014	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘跡あり/墨書「北口 登山(○)北 齋養 社中 上野國勢多郡新田村 杉山四行 總社中、裏面「後見 明山徳行 明治十三年 辰第一月吉日 世話人 藪塚村 小林卯一 小林喜三郎 齋藤傳造 廣澤村 中里貞造 石岡徳太郎 中里喜平 新田村 松島元二郎 泉清三郎 市場村 小林共志 齋藤草造」、「七」、「上(上から×)」、朱墨書「十三」/釘跡が確死に被装」	出講	桐生市 新里町新田	新田村	幅177.5×長452×厚12
494	18-016-193	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘跡あり、釘穴4か所あり/墨書「(富士山) (○)北 上野國山田郡廣澤郡 盛行社中 藤山興行 總社中」、裏面墨書「後見 明山徳行 明治十三年」辰八月廿日 世話人 藪塚村 小林卯一 全 齋三郎 廣澤村 石岡徳太郎 中里貞造 全 喜平 新田村 松島元次郎 泉清三郎 市場村 小林共志 齋藤草藏 地野村 下山和四郎、「へ(上から×)」、「上十五」、朱墨「十五」	出講	桐生市 広沢町など	上広沢村など	幅185×長455×厚11
伊勢崎市							
495	18-016-015	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘跡あり、下部に釘あり(釘右)/墨書「(富士山) (板) 社中 上毛分社長 明元善行 上毛佐位郡岡部小分社長 町田善行 齡六十六年老女 明治十五年第八月」、裏面墨書「ぬ(上から×)」2か所、「廿七」	山鏡(板)	伊勢崎市 城島村	高村	幅206×長468×厚11
太田市							
496	18-016-204	板マネキ	板(ヒノキか)に墨書、上部中央に釘跡あり、下部に釘あり/墨書「北口 登山(○)北 盛行 社中 上野國新田郡藪塚郡 敷山行 總社中(記は赤色着色)」、裏面墨書「後見 明山徳行 明治十三ノ末 庚辰第八月吉日 世話人 藪塚村 小井卯一 齋藤傳造 小井喜三郎 廣沢村 中里貞造 石岡徳太郎 中里春平 新田村 吉島元二郎 泉清三郎 市場村 小林共志 齋藤草造」、「上」、「十四」	出講	太田市 藪塚町	藪塚村	幅179×長452×厚14

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	謄写/姓名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
497	18-016-011	板マネキ	スズ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり/墨書「北口 登山(○)北口 大先 備本町(○)北口 上野國新田郡内倉高村若狭光行 同行 (注は赤色)。裏面「明治二十年 八月 貞日 村々講社中、「東」、「西十」、「上(上から)」、「三合目 白頭七郎」	社講	太田市 内ヶ島	内ヶ島村	幅150× 長371× 厚12
498	18-016-013	板マネキ	ヒノキ板に墨書。上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山(富士山)(○)北口 上野國新田郡泉村 林行 貴山登山行 門人総社中 (注は赤色)。裏面「明治廿五年八月 後見 荒木勝行 一山開行 撰話人 田村六七七 平賀繁五郎 井上秀吉 右原角五郎 小暮三郎 大川古五郎 岡崎貞之助 上原助次郎 平賀勝太郎」、「と七」、「三合目白頭七郎」/定写でいた前後縁有	社講	太田市	藤阿久村 など	幅205× 長452× 厚18
499	18-016-202	板マネキ	ヒノキ板に墨書。上部中央に釘掛穴、下部釘穴1か所あり/墨書「北口 登山(富士山)○北口 群馬縣新田郡九倉村大新井字飯田 大先達 関山唐行門人 二代 清山正行 専山開行 明治三十九年 八月十六日 撰話方 清水貞次郎 竹内喜○太 (注は輪郭は墨書、内縁は朱墨)」/	社講	太田市 新井町など	新井村	幅190× 長455× 厚24
500	18-016-208	板マネキ	板(ヒノキに灰漆塗か)、講印は除前。墨書/墨書「北口 登山(富士山) (致) 先行 同行 上州新田郡尾崎崎 先達 高嶺清行 撰話人 總同行。裏面墨書「萬延元庚申歲七月 塾主 高橋唯市 撰話人 関根寛藏 境野方右衛門 高橋徳八 嶋田啓一郎 講頭 高橋松右衛門、「て丁」、「よ(上から)」、「西十六(上から)」、「下等三」	山談講	太田市 尾島町尾島	尾島村	幅169× 長599× 厚18
501	18-016-183	板マネキ	ササギ板に墨書。上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「一山(富士山) (講印) 秩志教会 上野國新田郡敷坂郷 小分社 鶴山林行 明治十一年第八月 現伝人 小林近造 津久井善三郎 (講印○内は赤色)。裏面墨書「あ」、「三合目 天野」	丸口	太田市 敷坂町	敷坂村	幅161× 長455× 厚13.5
館林市							
502	18-016-012	板マネキ	ヒノキ板に墨書。上部中央に角型釘掛穴あり、上部左右と中はど中央に釘あり/墨書「北口 登山(富士山) (○) (備「訂参)、旁「訂月) 上野國邑樂郡館林町 大先達 眞山明行 惣同行 明治十一年 寅七月 天笠英行 寺内進行 兼行照山 奈良京市行 福富康三郎 生行□□ 砂嶋佛吉 片岡佐四郎 片岡玉吉 正田次郎 福田卯平 大橋佐平 寺内胤□部 (○内の参月の背景は赤色)。裏面「富士山北口三合目 白頭七郎二門(か)」、「下ろ五」、「よ(上から)」、「上」	月参講	館林市本町 など	館林町	幅209× 長603× 厚15
503	18-016-026	板マネキ	板(ヒノキか)に墨書。上部張部に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山(富士山) (致) 上州邑樂郡館林成嶋村 先達 熊倉光行 同行 (致は赤色)。裏面墨書「撰話人 野州高田村 青山善門 上州日向村 原六左衛門 同前 内藤市藏 上州高根村 荒井今藏 奥州仙臺田谷村 針生新藏、「あ」、「□」、「左」、「右十月」	山談講	館林市成島町など、栃木 足利真岡高田、館林市日向町、高根など、宮城 鹿台(宮城監)	成島村、高田村(栃木) 鹿台(宮城監)	幅182.5× 長592× 厚22
504	18-016-191	板マネキ	キリ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり、下部中央に釘あり/墨書「(日) (月) (富士山) (○)北口 登山 神徳秩委教 群馬縣上野國邑樂郡 三野谷村大字上三林村 少講義 江森見行 歌代田教蔵 吉原政太郎 撰話人 石井長五郎 川島吉太郎 小暮一郎 明治参拾七年 第七月吉日 (日と月の背景は赤色)。裏面墨書「上号七」	社講	館林市 上三林町	上三林村	幅181× 長457× 厚16.5
邑楽郡明和村							
505	18-016-009	板マネキ	スズ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり/墨書「北口 登山(富士山) (○) (備「訂参)、旁「訂月) 上野國邑樂郡三原村 先達 熊山弘行 外同行 明治廿八年八月十九日 二十三朝、裏面墨書「上号二、一と(上から)」/下部の釘穴からセビ製札有	月参講	邑楽郡 明和町	江里村	幅186× 長443× 厚7.5
506	18-016-181	板マネキ	○ヒノキ板に墨書。上部釘掛穴あり/墨書「(日) (月) (富士山) (○)北口 群馬縣邑樂郡梅島村梅原 神徳秩委教 白万字本部長 群馬埼玉栃木整理委員 季山弟行 大教正 吉田卯次郎 登山 講参拾参度拝礼記念 梅山映行 講長 高澤良三郎 講社村内空同 昭和八年七月吉日 (日月と富士山は彩色あり、○)北口の背景は赤色)、裏面墨書「手先 後手」	社講	邑楽郡 明和町梅原	梅原村	幅234× 長445× 厚23
邑楽郡千代田町							
507	18-016-203	板マネキ	板(針葉樹?)に墨書。上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山(○)北口 御行 門人 上州邑樂郡本郷村 赤坂寺行 同行 (注は彩色)。裏面「三ノ下 嘉永五壬戌 子六月二十九日 廿二日 申申年 田中佐百衛門 方キ○ 須川久兵衛 七右衛門 川崎徳右衛門 セツコウ 岩瀬川之ウチサマ 津久井金八 サカマキ 大山貞之助 マツカ 栗原文吉」/裏面下方に無数あり。右側裏面に木のウロ穴有	社講	邑楽郡 千代田町 本郷	本郷村	幅190× 長600× 厚24
群馬県内							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名 (十六葉菊)	現住所	旧地名	寸法 (mm)
508	18-016-180	板マネキ	六半板に墨書。上部中央に角型釘跡あり/墨書「北口 登山」(富士山) (十六葉菊) 土武岡尾崎集談人 薪田謙中 善行同行。裏面は墨書なし/上下中央に割れ有	山紋 (十六葉菊)	群馬県、埼玉県	上州、武州	幅165× 長451× 厚13
埼玉県							
埼玉県							
川越市							
509	18-016-004	板マネキ	ヒノ半板に墨書。上部中央に釘跡あり/墨書「北口 登山」(○正) 總講社 中 埼玉縣人四郡古谷本郷 四代目先達 金子庄右衛門 同村 全 吉崎嘉伊吉 同郷北足立郡指扇村 全 増永久左衛門 同内野村 全 金子弥三郎 同草壁木村 全 高野朱吉 全 ニツ宮村 全 配崎金五郎 同郷人四郡久下戸村 全 相川善七 同海井村 全 黒須藤四郎 同川崎村 全 原田弥三郎/裏面墨書「明治十九年 第七月日 三合日 白銀七圓 古谷本郷 世話人 崎田八十八、間松榮太郎 稲谷角次郎 金子多三郎 本村 栗五郎 稲谷孝仁吉 秋山祥七 大原孝造」の四]	丸正講	川越市古原本郷、久下戸、洗井、さいたま市西区指扇、二ツ宮、ホジマ野市川崎	古谷本郷、指扇村、内野村、並木村、二ツ宮村、久下戸村、海井村、川崎	幅180× 長606× 厚17.5
川口市							
510	18-016-141	巻マネキ	木綿茶色地染抜。講印に朱色。上辺に製竹の芯材。中央に絡繩の吊すつ、手縫い。右辺下辺裁ち切り/染抜文字「浅草分講 (富士山) (五) (○月講) 講社 武州川口市新地新柳月 電話六二三番 関口二三」	山玉講	川口市本町など	川口町	幅160× 丈305
511	18-016-086	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に絡繩と針金の吊すつ、手縫い。下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○鳩) 埼玉縣 不二造孝信講 鳩ヶ谷町八幡本講 世話人 昭和武治八年七月」/やぶれ有	丸鳩講	川口市八幡本	鳩ヶ谷町	幅344× 丈547
行田市							
512	18-016-223	板マネキ	サク半板に墨書。上部中央に角型釘跡あり。釘穴4か所あり/墨書「(○正) 徳行同行、裏面墨書「文化九壬申歳 四月初申 干時弘化四丁末歳 六月願講再興之 武州 上州野州 先立 世話人 中下須戸村 落合三郎 藤原吉 渡辺子之吉 岡 岩藏 長塚村 藤色市太郎 岡 太吉 石南門 荒井善石門 若小玉邑 時善増五郎 石川兵吉 小川村 田島佐兵衛 赤澤徳五郎 門井又八」「(一)上から」/下裏。巻書「廿一(上から)」	出講	行田市下須戸、長野村、若小玉、小針	下須戸村、長野村、若小玉村、小針村	幅149× 長693× 厚18
513	18-016-177	板マネキ	ケヤキ半板に墨書。上部中央に角型釘跡あり。下部に釘穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 埼玉縣北埼玉郡須賀村 少講兼 須賀実行 外講社 (出は赤書)」、裏面は鉛筆でワケを下さしたのみ。	出講	行田市須賀	須賀村	幅166.5× 長425.5× 厚18
秩父市							
514	18-016-073	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅330× 丈612
515	18-016-074	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅305× 丈646
516	18-016-075	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、右端に輪状の針金つ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同、墨書「三合日天野」	大丸正講	秩父市	秩父	幅325× 丈455
517	18-016-115	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に絡繩の吊すつとその先針金つ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同、墨書「三合日天野」	大丸正講	秩父市	秩父	幅325× 丈467
518	18-016-083	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅337× 丈620
519	18-016-110	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に針金の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅340× 丈627
520	18-016-088	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅342× 丈677
521	18-016-089	巻マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材。中央に麻繩の吊すつ、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅342× 丈673

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
522	18-016-100	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく。ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (○正) 杖又講社 埼玉縣杖又 西代目先達 壽行實山 脇先達 世話人 一回」	大丸正講	杖又市	杖又	幅 342 × 丈 652
春日部市							
523	18-016-076	布マネキ	木綿生成色地染書。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく。ミンシ縫い/墨書「北口 (富士山) (○岩) 丸元講社 杖又教會 埼玉縣北葛飾郡庄和村大字水角 先達 加藤政明 講元 高田誠二 代表世話人 森田幸次郎」	丸岩講	春日部市水角	水角村	幅 310 × 丈 347
羽生市							
524	18-016-017	板マネキ	スギ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり。上下に4か所釘穴あり/墨書「(○社) 總行 市行同行、裏面墨書「天保五年午夏 六月廿七日 武州埼玉郡今泉村 世話人 林田嘉藤治 殿戸村 中嶋右門 村々同行中。」「下十一」	正講	羽生市今泉、免戸	今泉村、免戸村	幅 165 × 長 605 × 厚 16
525	18-016-230	板マネキ	板(ケヤキ材)に黒漆書。上部中央に釘掛穴あり/黒漆書「北口 登山 (富士山) (○社) 總行 真門 三十三度 武州埼玉郡三田ヶ谷村産 上州新田郡境 大先達 大山泰行 (○社)の背景は朱漆塗物」、裏面墨書「明治十四年辛巳六月、三合日 天野」「れ(上から来で)」「れ(上から)」「西らー」	正講	羽生市三田ヶ谷	三田ヶ谷村	幅 217 × 長 545 × 厚 24.5
鴻巣市							
526	18-016-201	板マネキ	ヒノキ板に墨書。上部中央に角型釘掛穴、上下に釘穴2か所あり/墨書「北口 登山 (○社) 三十三度大成徳院 明治二十二年八月吉日 埼玉縣武蔵國北足立郡三丁免村 大先達 小林春行親月、裏面墨書「村々先達講社世話人中 三丁免 横田清行 三丁免 高橋明行 川田谷 手嶋貞行 小谷 小林松行 津田 菅間賢行 波川 松巻清行 波川 杉田耕行 久米田 内山善行 江瀬 小高彦三郎 下細谷 中村関行 相名 原口孝行 久保田 嶋田勇行 久保田 矢崎要吉 三丁免 小林藤行 荒子 小林忠行 藤田 河野秋行 大串 關根長行 大串 長崎三行 飯島 若山林行 手馬 梅澤多平 小見楚 山口治平 前河内 高澤洋吉 外社中。」「あ三。」「三合日 白頭七郎」/板に反りあり	丸正講	鴻巣市三町免、糺田小谷、橋田川田田谷、熊谷市津田、手島、比企郡吉見町南吉見、久米田、江瀬、下細谷、相名、久保田、荒子、大串、前河内、比企郡向島町飯島、上小見野	三河免村、川田谷村、小谷村、津田村、波川村、久米田村、江瀬村、下細谷村、相名村、久保田村、荒子村、磯田村、大串村、飯島村、手島村、小見楚村、前河内村	幅 214 × 長 604 × 厚 10
志木市							
527	18-016-158	紙マネキ	上辺に籐竹の芯材、中央に針金の吊手つく/墨書「船内 関基 (富士山) (○龜) 宗岡 埼玉縣北足立郡足立町 先達 星野鶴一 講元 萩島源藏 世話方 島田光雄 萩島茂吉 細田弥吉 細田知義 池内一郎 昭和参加年八月一日 登山成船名) /ヤお施	丸藤講	志木市	志木宿	幅 325 × 丈 437
児玉郡美里町							
528	18-016-008	板マネキ	スギ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (○正) 同行 大先達鎌行親山 武州児玉郡小茂田村櫻澤登行女、裏面墨書「明治八庚年八月吉日願主 資人 櫻澤吉登。」「く六」	丸正講	児玉郡美里町小茂田	小茂田村	幅 152 × 長 457 × 厚 19
千葉県							
船橋市							
529	18-016-078	布マネキ	木綿浅茶色地染抜。講印に紅色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく。ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (王) 船橋 (○下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子茂吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一回」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 310 × 丈 598
530	18-016-097	布マネキ	木綿刷色地染抜。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄と針金の吊手つく。ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (王) 船橋 (○下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子茂吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一回」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 307 × 丈 625
531	18-016-098	布マネキ	木綿刷色地染抜。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄と針金の吊手つく。ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (王) 船橋 (○下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子茂吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一回」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 305 × 丈 613
松戸市							
532	18-016-096	布マネキ	木綿刷色地染抜。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく。ミンシ縫い「北口 (富士山) (万) (○こ) 教會講社 千葉縣松戸市小山」/墨書「三合日天野」	山万講	松戸市小山など	小山村	幅 345 × 丈 650
533	18-016-121	布マネキ	木綿刷色地染抜。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄と針金の吊手つく。ミンシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字	山万講	松戸市小山など	小山村	幅 352 × 丈 645

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/表紙 (○)表紙有	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			「北口」(富士山) (方) (○) 教會講社 千葉縣松戸市小山ノやぶれ有				
534	18-016-127	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手とその先に針金つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口」(富士山) (方) (○) 教會講社 千葉縣松戸市小山ノやぶれ有	山丸清	松戸市小山ノやぶれ有	小山村	幅 346 × 丈 665
535	18-016-081	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○)清水」 富士縁教會 北口登山 下總根本清水講	山丸清水	松戸市根本ノやぶれ有	根本村	幅 300 × 丈 720
536	18-016-091	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○)清水」 富士縁教會 北口登山 下總根本清水講	山丸清水	松戸市根本ノやぶれ有	根本村	幅 300 × 丈 720
537	18-016-080	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)弘」 永代太々 丸弘講社 下總松戸ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 351 × 丈 680
538	18-016-102	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と麻織つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)弘」 永代太々 丸弘講社 下總松戸ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 350 × 丈 662
539	18-016-103	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)弘」 永代太々 丸弘講社 下總松戸ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 350 × 丈 662
540	18-016-124	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)弘」 永代太々 丸弘講社 下總松戸ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 353 × 丈 665
541	18-016-126	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手その先に更に綿織がつ、手縫い/染抜文字「(富士山) (○)弘」 永代太々 丸弘講社 下總松戸ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 360 × 丈 660
542	18-016-112	布マネキ	木綿生色地型染(白) 上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つ、ミシ縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (○)弘」 永代太々 下總松戸 丸弘講社、墨書「三合日天野」ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 325 × 丈 560
543	18-016-128	布マネキ	木綿生色地型染(白) 上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○)弘」 永代太々 下總松戸 丸弘講社、墨書「三合日天野」ノやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸ノやぶれ有	松戸町	幅 345 × 丈 550
旭市							
544	18-016-090	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 324 × 丈 521
545	18-016-106	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 330 × 丈 529
546	18-016-118	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、綿織の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 330 × 丈 515
547	18-016-133	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市ノやぶれ有	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 322 × 丈 520
548	18-016-095	布マネキ	木綿生色地型染(紺)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い/型染文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市ノやぶれ有	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 325 × 丈 510
549	18-016-094	布マネキ	木綿生色地型染(紺)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つ、ミシ縫い/型染文字「(富士山) (○)鳩」 平和教 千葉縣旭市ノやぶれ有	山丸鳩	旭市	網戸村ノやぶれ有	幅 330 × 丈 535
千葉県内							
550	18-016-105	布マネキ	木綿生色地型染(青)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織と針金の吊手つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/墨印「(富士山) (四つ割要校)」 墨書「大先達 鈴木定久 鈴木豊 昭和三十三年七月 千葉下總 割要講社」	割要講	千葉縣	下能	幅 335 × 丈 415
551	18-016-077	布マネキ	木綿生色地型染(青)、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/墨印「(富士山) (四つ割要校)」 墨書「大先達 中島鉄城 安藤甫 千葉下總 割要講社」	割要講	千葉縣	下能	幅 326 × 丈 416
552	18-016-116	布マネキ	木綿生色地型染(青)、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つ、ミシ縫い、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (四つ割要校)」 墨書「大先達 中島鉄城 脇 飯崎岩吉 脇 安藤甫 千葉下總 割要講社」ノやぶれ有	割要講	千葉縣	下能	幅 280 × 丈 426
553	18-016-092	布マネキ	木綿生色地型染(青)、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (四つ割要校)」	割要講	千葉縣	下能	幅 340 × 丈 525

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			下徳前妻 大先達 風岡岩次 先達 江戸式義 臨光達 熊島勝一				
554	18-016-019	板マネキ	ヒノキ板に黒書、上部中央に釘掛穴あり/墨書「富士山」(三) (丸に小の字装幀) 房州 同行 裏面黒書「先達 田邊七五郎」		山三講	千葉県 房州	幅132× 長537× 厚16
東京都							
千代田区							
555	18-016-216	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴、縁に真鍮板・銅製め/彫文字「富士 北口 (富士山) (〇〇) (編「参、旁「月」)」 麹町分教会(富士北口は黒漆塗。(富士山)と麹町分教会は金漆、〇内文字は黒漆塗。背景は赤漆塗)、裏面墨書「三合目 天野、発印(国立公園 北口 三合)、昭和七年(見ざる言わざる間かざるの三徳の園)」		丸丸参月	千代田区 麹町	幅202× 長750× 厚17
556	18-016-233	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり/黒漆彩色文字「北口(富士山)(〇田) 神田 元同行(文字は黒漆塗)〇田の背景と縁模様は彩色彩色)、裏面浅彫り黒漆書「明治四十四年 先達 高尾歌光 青山定吉 世話人 吉川竹次郎 高尾次郎 青山慶之助」、「三合目 天野」		丸田講	千代田区 北東部 神田	幅203.5× 長568× 厚22
557	18-016-154	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄と銅織と針金の拵手つく、手縫い、左辺裏切り/染抜文字「富士山」(彫) 神田 (〇蔵) 「本郷京 近松」 「福屋町 博野」		山光丸蔵	千代田区 神田細屋町	幅150× 丈305
558	18-016-132	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に箬竹の芯材、中央に麻縄と針金の拵手つく、ミン縫い、右辺下辺裏切り/染抜文字「奉納」 「龍氣源」 「神田 旭組」		電気商店	千代田区 北東部 神田	幅150× 丈250
中央区							
559	18-016-229	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり、縁に鉄板・銅製め/彫文字「北口 急山(富士山) (三) 三夜 日本橋 勲作(講印は朱漆塗)、朱印裏「(魚) 恋鳩」、裏面彫文字黒漆塗「大正元年八月吉日」、裏面墨書「三合目 天野、(中一)」		山三講	中央区 日本橋 北东部	幅191× 長576× 厚28
560	18-016-145	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に針金の拵手つく、手縫い/染抜文字「富士山」(丸) 西園 「佛尊教師」 「横山町 柏菰」 「大先達 伴 方藏」		山光	中央区 日本橋 横山町など	幅166× 丈300
港区							
561	18-016-206	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、下方1か所に釘穴あり、裏面上方に釘掛穴あり(貫通せず、周囲に鉄板を回して釘打ち補強)/彫文字「東京(貫通せず、周囲に鉄板を回して釘打ち補強)/彫文字「東京(貫通せず、周囲に鉄板を回して釘打ち補強)」(三) 元講 本(富士山)と(三)のみ朱漆塗)、裏面墨書「東京市麻布区 坂下町参拾四番地 大先達 復本利三郎 大正四年七月 三合目 天野」		山三講	港区 麻布区坂下町 麻布十番	幅149.5× 長603× 厚19
562	18-016-144	布マネキ	木綿生色地染抜(黒・浅葱)、上辺中央に麻縄と針金の拵手つく、手縫い、左辺下辺裏切り/型染文字「富士山」(三) 元講社 東京政本 先達 内田賢次郎/丸云れ有		山三講	港区中央部 西寄り 麻布	幅155× 丈250
563	18-016-143	布マネキ	木綿黒色地染抜、上辺に削竹の芯材二本、中央に麻縄と針金の拵手つく、手縫い、左辺下辺裏切り/染抜文字「奉納(丸に葛紋) 東京市芝区 板田本郷町 金子洋品店」		金子洋品店	港区西新橋 板田本郷町 等	幅154× 丈280
新宿区							
564	18-016-122	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄と針金の拵手つく、ミン縫い/染抜文字「富士山」(〇参) 四谷 伊藤講/丸云れ有		丸参講	新宿区四谷 御門西方 一帯	幅290× 丈566
565	18-016-172	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に削竹の芯材、右端を縫い留める、中央に麻縄の拵手つく、ミン縫い、下辺裏切り/染抜文字「富士山」(〇参) 四谷 植徳		丸参講	新宿区四谷 御門西方 一帯	幅310× 丈590
566	18-016-003	板マネキ	スギ板に黒書、上部中央に釘掛穴あり、上部に釘穴2か所あり/墨書「富士山」(八重桜紋・巻物) 元 四ツ谷 富田		山紋(板)	新宿区四谷 御門西方 一帯	幅111× 長494× 厚16
文京区							
567	18-016-138	布マネキ	木綿生色地染抜(黒)、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄と針金の拵手つく、手縫い/型染文字「奉納(富士山)(本) 横屋酒廬 東京本郷四丁目 電話 下谷三三三番番」		山本	文京区本郷 本郷	幅220× 丈335
568	18-016-150	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄と針金の拵手つく、手縫い、右辺下辺裏切り/染抜文字「(本郷区) 「駒」 込」 町町 白銀」		白銀	文京区向丘 駒込町町	幅158× 丈280
台東区							
569	18-016-137	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄の拵手つく、手縫い/染抜文字「(不) (不) (富士山) (〇鉄)」 「浅草公園」 「榎本り」		丸鉄講	台東区浅草 浅草公園	幅220× 丈280
570	18-016-151	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄と針金の拵		丸鉄講	台東区浅草 浅草公園	幅215×

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			手つく、手織い/染抜文字「(不 不) (富士山) (〇鉄)」「浅草公園」「櫻木町上」				丈 290
571	18-016-217	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘跡あり、上部2か所・下部3か所に釘穴/墨書「喜多 久知 下谷 (東) (〇巻) 講社 大正九年 庚申七月 世話人 杉山藤吉 下町仙(〇内登の背景は糸墨)」	東講	台東区下谷	下谷	幅163× 長520× 厚11
572	18-016-018	板マネキ	木製に墨書、上部中央に角型釘跡あり、中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (巻) (〇浅) 同行(〇内の背景は朱色)、裏面墨書「三三(上から斜線)、「中号口」、「り(上から×)」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅126× 長569× 厚12
573	18-016-153	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織と針金の吊りつく、手織い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (五三桐紋) 寄江原 玉河内様」	玉河内様	台東区千束	新吉原	幅225× 丈355
574	18-016-155	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上辺中央に針金の吊りつく、手織い/染抜文字「奉納 (松葉菱紋に懸) 新吉原 狸方様 豊松」	狸松	台東区千束	新吉原	幅215× 丈380
墨田区							
575	18-016-148	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺中央に綿織と針金の吊りつく、手織い、左辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (巻) (〇右) 明庵 先達 梅澤」	山光講	墨田区・中央区の両国 錦町一帯	両国	幅150× 丈237
576	18-016-496	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺中央に針金の吊りつく、上辺下辺手織い、左辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇右) 両国 先達 梅澤」	山光講	墨田区・中央区の両国 錦町一帯	両国	幅137× 丈240
577	18-016-146	巻マネキ	麻茶色地染抜、上辺中央に針金の吊りつく、手織い/染抜文字「本所 (瓢箪 花) 町岡 岡友吉」	岡田友吉	墨田区緑	本所花町	幅148× 丈218
江東区							
578	18-016-224	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまこ筋と除箱(講印のヤビは沈金、〇内の文字は釘穴)、上部中央に角型釘跡、縁に鉄板・漆留木、下方に半釘穴1か所あり/彫文字「麹町 教會 (富士山) (〇口) (佩) (参) 旁「日月」 東京元講社 三香町 忍葛、裏面墨書「中八」、「三合日 中噴堂」、「三合日 天野」、黒スタンプ「山本 〇面 看板製作部 横地堂 東京市深川区高橋通り 仲大工町廿九番地」	月三講	江東区清澄	深川中工大町	幅180× 長605× 厚30
品川区							
579	18-016-099	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊りつく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 (富士山) (〇巻) 品川講社 講元 大橋清太郎 副講元 榎本豊吉 副講元 浅見多治吉 先達 榎本新三郎 外世話人一同」	丸龜講	品川区北品川など	品川宿	幅310× 丈555
580	18-016-104	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織と麻織の吊りつく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「品川 (富士山) (〇巻) 品川通行 講元 大橋清太郎 金崎寿太郎 先達 榎本豊吉 世話人一同」	丸龜講	品川区北品川など	品川宿	幅303× 丈420
豊島区							
581	18-016-139	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に浅紫色、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊りつく、手織い、左辺裁ち切り/型染文字「奉納 (〇口) 駒込 観音講 大谷」	正講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅155× 丈247
582	18-016-147	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に浅紫色、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織と針金の吊りつく、手織い、左辺裁ち切り/型染文字「奉納 (〇口) 駒込 観音講 大谷」/やぶれ有	正講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅153× 丈254
足立区							
583	18-016-109	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊りつきの先に針金、ミシン縫い/型染文字「北口登山 (富士山) (〇巻) 千住同行 先達 野崎権吉 講元 佐藤賢治 副講元 野村七郎 世話人一同、墨書「三合日 天野」/やぶれ有	丸龜講	足立区千住など	千住町	幅303× 丈555
葛飾区							
584	18-016-072	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和板紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴音」/やぶれ有	山紋(板)	葛飾区高砂	高砂町	幅307× 丈520
585	18-016-085	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、中央に針金の吊り、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和板紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴音」	山紋(板)	葛飾区高砂	高砂町	幅307× 丈520
586	18-016-117	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、右端に綿織の掛紐つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和板紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴音」	山紋(板)	葛飾区高砂	高砂町	幅307× 丈520
江戸川区							
587	18-016-119	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に木の芯材、中央に針金の吊りつく、手織い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 参拝講 東京府南葛飾郡西葛 (〇巻) 先達 西野正行 世話人」/上辺、下辺手織いにて補修有	山玉講	江戸川区北葛西など	葛西村	幅325× 丈515

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
武蔵村山市							
588	18-016-220	板マネキ	板(スギか)に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「○玉 中 同行 武州多摩郡中藤村 講元 渡邊源藏 先達 冨家定右衛門 七十八 内野吉右衛門 田口常右衛門 渡邊長兵衛 内野伊八、裏面墨書「三合目 亀やち 上文司」 「廿八 西・下号一」	丸玉	武蔵村山市 中藤など	中藤村	幅1475× 長602.5× 厚17
東京都内							
589	18-016-079	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に縷織と針金の吊手つく、手縫い/型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅325× 丈565
590	18-016-084	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に縷織と針金の吊手つく、手縫い/型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅328× 丈570
591	18-016-123	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に縷織と針金の吊手つく、手縫い/型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅325× 丈560
592	18-016-107	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に縷織の吊手つく、手縫い/型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講 大阪 二宮」/やふれ有	村上講	東京都、 大阪府		幅330× 丈675
593	18-016-228	板マネキ	ケヤキ板に彫刻(文字に墨沈め、板は赤色染)/彫文字「富士山 (八重板紋) 東京 三風講(板印に赤色・黄色の塗料塗布)、裏面墨書「昭和二十七年一月吉日 山中静男 横井クジ」/「三合目 天野」	山紋(八重)	東京都		幅201× 長550× 厚22
594	18-016-108	布マネキ	木綿生成色地型染・縷染(紺)、上辺に割竹の芯材、中央に縷織と縷織の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 八重櫻心造」、墨書「昭和廿八年八月参日 登山参拝記念」/「三合目天野」/やふれ有	紋(桜)	東京都		幅303× 丈410
595	18-016-132	布マネキ	木綿紺色地染、縷印に赤色、上辺中央に縷織の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山 (富士山) (菊) 東京 (〇元) 講社「講元宮崎国山幸行」「大先達 恩田朝山真行」「先達星野藤山政行」「権先達岡井昭山心行」「権先達風戸昭山同行」「権先達清水山幸行」「講元丸山山行林行」「権先達森野次山元行」「権先達清水山幸行」「先達坂岸火山講行」「権先達荏原山一行」、墨書「三合目天野」	山菊丸元	東京都		幅320× 丈638
596	18-016-134	布マネキ	木綿紺色地染、縷印に赤色、上辺に木枝の芯材、中央に縷織と針金の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り/染灰文字「北口 登山 (富士山) (菊) 東京 (〇元) 講社「先達 宮崎国山幸行」「先達星野藤山政行」「大々先達恩田朝山真行 登山回数 六十八回記念」	山菊丸元	東京都		幅300× 丈563
597	18-016-157 -2	紙マネキ	上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく/墨書「北口 (富士山) (〇月三) 東京 惣元講 大先達 宇田川金太郎 権大先達 窪寺鈞太郎 権中先達 榎本善太郎 先達 岩崎又吉 同 深野吉五郎 同 遠藤秀喜代 同 窪寺喜代 同 講元 四口藤野 眞語人 轟政雄 同 窪寺秀雄 同 川本八郎 同 山口正吉 同 森野正治 同 森野家吉 昭和三十四年八月五日 同行三十三」/やふれ有	月三講	東京都		幅290× 丈425
598	18-016-157 -1	紙マネキ	上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく/墨書「北口 (富士山) (〇月三) 東京 惣元講 大先達 宇田川金太郎 権大先達 窪寺鈞太郎 権中先達 榎本善太郎 先達 岩崎又吉 同 深野吉五郎 同 遠藤秀喜代 同 窪寺喜代 同 講元 四口藤野 眞語人 轟政雄 同 窪寺秀雄 同 川本八郎 同 山口正吉 同 森野正治 同 森野家吉 昭和三十四年八月五日 同行三十三」/やふれ有	月三講	東京都		幅290× 丈425
599	18-016-159	紙マネキ	上辺に木枝の芯材/墨書「北口 (富士山) (〇月三) 東京 惣(欠) 大(欠) 権大(欠) 権中(欠) 小先(欠) 先(欠) 同(欠) 先達(欠) 同(欠) 同講元(欠) 眞語人(欠) 同(欠) 同(欠) 昭和三十五年八月二日」/下号欠損	月三講	東京都		幅331× 丈300
600	18-016-214	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「北口 登山 (富士山) (講) 東京 元講 杉山 善代太郎 先達 金子安之助 榮崎長吉(文字に黒塗塗)、裏面墨書「大正四年八月掲之、[中七]」	山講講	東京都		幅148.5× 長603× 厚20
601	18-016-221	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり、縷織に縷染・縷印め/彫文字「御水 (富士山) (七) 東京 神徳講(講印は金印)、彫文字(千社札風) 講元 松山 「總代 大銀」「相談役 有賀」「[口]向一」 経懸「[〇]藤 藤田」「[口]藤 中崎」「[松葉紋]に「源」若林」「[〇]幸 丸山」「眞語人中」「先達 小林(紋は赤色彩色)、裏面墨書「三合目 天野」	山古講	東京都		幅208× 長827× 厚24
602	18-016-222	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「東京 (水巻紋) 水明館(紋のみ赤色彩色)、裏面墨書「三合目 天野」	山紋(水巻)	東京都		幅138× 長604× 厚18

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/表名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
603	18-016-142	赤マネキ	木綿生彩色地型染(浅紫)、上辺に割竹の芯材、中央に総縄とその先に針金の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「東京 中丸」	中丸	東京都	マネキ	幅156× 丈293
神奈川県							
横浜市							
604	18-016-111	赤マネキ	木綿浅彩色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄と針金の吊手つく、手縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (〇二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字) 鶴見 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 用上光行参籠 『建築 釈生』 『鉄鋼 商 飯島』 『横浜 (〇叶) 青葉』 『わた ふとん 株式会社 采福本店』 『鉄 工 有 限 會 社 鈴 木 工 業』 『薔 荒 井』 『経 師 川 川』 外同行一同、墨書「三合日天野」	山紋 (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	瀬田村の一部	幅310× 丈562
605	18-016-125	赤マネキ	木綿紺色地緑彩色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「奉納 北口 (〇富士山) (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 用上光行参籠 『建築 釈生』 『鉄鋼 商 飯島』 『横浜 (〇叶) 青葉』 『わた ふとん 株式会社 采福本店』 『鉄 工 有 限 會 社 鈴 木 工 業』 『薔 荒 井』 『経 師 川 川』 外同行一同、墨書「三合日天野」	丸山紋 (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	瀬田村の一部	幅310× 丈521
606	18-016-170	赤マネキ	木綿紺色地浅彩色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄とその先に針金の吊手つく、ミンシ縫い/染抜文字「奉納 北口 (〇富士山) (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 用上光行参籠 『建築 釈生』 『鉄鋼 商 飯島』 『横浜 (〇叶) 青葉』 『わた ふとん 株式会社 采福本店』 『鉄 工 有 限 會 社 鈴 木 工 業』 『薔 荒 井』 『経 師 川 川』 外同行一同、墨書「三合日天野」	丸山紋 (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	瀬田村の一部	幅310× 丈530
607	18-016-171	赤マネキ	木綿紺色地浅彩色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄とその先に針金の吊手つく、ミンシ縫い/染抜文字「奉納 東口 (〇富士山) (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 用上光行参籠 『建築 釈生』 『鉄鋼 商 飯島』 『横浜 (〇叶) 青葉』 『わた ふとん 株式会社 采福本店』 『鉄 工 有 限 會 社 鈴 木 工 業』 『薔 荒 井』 『経 師 川 川』 外同行一同、墨書「三合日天野」	丸山紋 (二つ徳変り抱き楯紋に「上」の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	瀬田村の一部	幅310× 丈510
その他							
608	18-016-130	赤マネキ	木綿紺色地筆書(白・朱・黄・黄・赤)、上辺に籐竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミンシ縫い、左辺裁ち切り/筆書「北口登山 (富士山) (縁) 兼峰山岳會 第十四登山記念 会費一圓 昭和三十年七月二十七日」	山縁			幅360× 丈720
609	18-016-131	赤マネキ	木綿紺色地筆書(白・黄・朱・赤・赤・赤・赤)、上辺に籐竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミンシ縫い、左辺裁ち切り/筆書「大願 成就 (富士山) (縁) 兼峰山岳會 本願中道 同行者一圓 昭和三十年七月二十七日」	山縁			幅340× 丈720
610	18-016-120	赤マネキ	木綿紺色地型染(白)、上辺に籐竹の芯材、中央に総糸の吊手つく、上辺手縫い、右辺ミンシ縫い、左辺下辺裁ち切り/筆書「(富士山) (縁) 兼峰山岳會」	山縁			幅345× 丈690
611	18-016-082	赤マネキ	木綿生彩色地型染(紺)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (八重山櫻紋) 扶桑 十七夜總元講 講元 先達 奥村口(御人、赤粉) 行一山」、墨書「三合日天野」/やぶれ有	山紋(板)			幅310× 丈575
612	18-016-114	赤マネキ	木綿生彩色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に籐竹の芯材、中央に総縄の吊手つく、ミンシ縫い/型染文字「(富士山) (板紋) 扶桑會 管長 岩井(板文) 外縁一圓」	山紋(板)			幅330× 丈534
613	18-016-087	赤マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に籐竹の芯材、中央に総縄と麻縄つく、ミンシ縫い/染抜文字「(富士山) (〇龍) 瀬崎同行 世話人 先達 浅古伊三郎、墨書「三合日天野」/やぶれ有	丸龍講			幅297× 丈540
614	18-016-093	赤マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄と針金の吊手つく、ミンシ縫い/染抜文字「(富士山) (〇龍) 瀬崎同行 世話人 先達 浅古伊三郎」	丸龍講			幅297× 丈540
615	18-016-129	赤マネキ	木綿生彩色地浅彩色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄の吊手つく、その先に針金つく、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (勾玉に「富」の字) 富士教本部、墨書「三合日天野」/やぶれ有	山紋 (勾玉に「富」の字)			幅313× 丈575
616	18-016-136	赤マネキ	木綿生彩色地紺彩色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に総縄とその先にニクロム線の吊手つく、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (勾玉に「富」の字) 富士教本部、墨書「三合日天野」	山紋 (勾玉に「富」の字)			幅313× 丈585
617	18-016-199	板マネキ	ケヤキ板、江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘挿穴(その周囲に釘痕、金槌痕強りの痕と思われる) /黒漆彩色文字「北口 (富士山) (〇明) 登山 東京元講 (〇内は朱色)、裏面墨書「明治四拾四年 辛酉八月二日 先達 清水四作 世話人 岩崎佐吉 魚 龜 仙 花 政 岩崎政吉 土屋平司」	丸明講			幅151× 共597× 厚24

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人号	現住所	旧地名	寸法 (mm)
618	18-016-207	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。下方1か所に釘穴あり、裏面上方に釘穴あり(貫通せず。彫削し鉄板を回して釘打ち跡) / 彫文字「北口 登山(富士山) (〇明) 深川元盛 (〇内、[明]の習性にも墨)」	丸明講			幅138 × 長607 × 厚20
619	18-016-113	布マネキ	木綿褐色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に針金の拵手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇一山) 松講社 先達 安藤直吉 世話人」 / 手縫いにて補修有	一山講			幅295 × 丈505
620	18-016-200	板マネキ	木製(樹種不明)、江戸文字かまほこ彫。上部中央に角型釘掛穴 / 黒漆彩色文字「北口(富士山) (〇嘉) 品川講社 登山四拾度 先達 榎本幸太郎 行年六十九才 (〇内は染色)」	丸嘉講			幅149 × 長607 × 厚20
621	18-016-211	板マネキ	木製(ヒノキか)板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に角型釘掛穴あり / 彫文字「北口(富士山) (織) 甲フ 〇金同行(黒漆塗)。裏面墨書「弘化四未成六月廿日登山 先達世話人」,「五十六」	山織九金	甲フ		幅165 × 長666 × 厚20
622	18-016-438	紙マネキ	紙 / 本辰卯・墨書「東京(富士山) (菊) 元講社 昭和三十一年八月一日 同行五十人 大々先達 恩田朝山 眞行 大先達 星野栄山 政行 先達 岡井照山 心行 先達 佐京 栄山 一行 眞話人 大塚正司 眞話人 石井権七、スツブ「(富士山) 天地境 須志口 六谷目」,「海抜二九四〇 須志口 六谷目」	山菊			幅251 × 丈354
623	18-016-205	板マネキ	板(スギか)に墨書。上部中央に角型釘掛穴あり。上下に2か所釘穴あり / 墨書「北口 登山(富士山) (講) 元同行。裏面墨書・黒漆書「嘉永二四年 七月吉日 先達 藤田清吉 世話人 萬治郎 元右衛門 新五郎 新治郎 宇之助 甚吉 鉄五郎 重五郎 清治郎 義兵衛 七五郎 惣吉 吉藏 吉五郎 虎吉」,墨書「中三号」,廿六(上から〇書あり)「五十四」	山講講			幅130 × 長605 × 厚15
624	18-016-101	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織と針金の拵手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇木花) 羽田 木花講 先達 磯藤市之助、墨書「三合目 天野」/ 写本有	木花講	羽田		幅304 × 丈610
625	18-016-437	紙マネキ	紙、上辺に頭止め紙 / 墨書「(富士山) (〇照) 下ふき 照和講 初代大先達 鈴木祐三 二代大先達 林清 先達 鈴木謙一 講社同行 昭和二十九年七月吉日」	山九照		下能	幅394 × 丈544
626	18-016-209	板マネキ	板(ケヤキか)に江戸文字かまほこ彫。裏面に角型釘掛穴、線に鉄金具・新留め / 彫文字「(富士山) (田) 太加め(文字は黒漆塗で、田の字のみ朱漆塗)」	山田			幅147.5 × 長600 × 厚19
627	18-016-219	板マネキ	板(スギか)に江戸文字墨書。上部中央に角型釘掛穴あり、中央に釘穴あり / 墨書「北口 関山(富士山) 包 (〇一心) 同行。裏面墨書「五十」	山包講			幅125 × 長569 × 厚13
628	18-016-192	板マネキ	スズ板に墨書。上部中央に釘掛穴あり / 墨書「(富士山) (〇日) 富士山教会 丸日西組 聖講社 村々先達。裏面墨書「明治十九年八月廿五日 三合目 白旗七郎」,「世(上から×)」,「下号八」	山丸日			幅168 × 長654 × 厚9
629	18-016-135	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織とその先に針金の拵手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「小御座神社 大芥奉納 昭和三十年七月 富士道連合「御水(山) (古)」「〇岩」「〇日」「〇照」「(一つ藤巴紋)(勾玉に富の字)」「(海老) 止」「〇一山」「(富士山) (〇一心)」「〇不二」「(富士山) 止」「土田常行宮講社」	富士道連合			幅333 × 丈630
630	18-016-156	暖簾	木綿紺色地茶色地染抜、上辺4×所に乳有/染抜文字「富士集申 1958 KAC 京派急行山岳部」 / 三連のれん	京派急行山岳部			幅850 × 丈322
631	18-016-140	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の拵手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「[組 草薙]」	草薙			幅160 × 丈265
632	18-016-215	板マネキ	板(ケヤキか)に江戸文字かまほこ彫。上部中央に角型釘掛穴、線に真鍮板・新留め / 彫文字「平込かこの版(文字と枠に朱漆塗) 志ふ 火水(文字に黒漆塗)。裏面墨書なし」	志ふ			幅139 × 長602 × 厚17
633	18-016-210	板マネキ	板(樹種不明)に江戸文字かまほこ彫。上部中央に角型釘掛穴あり、中ほどに洋釘打付けあり(裏面に釘先を折っている) / 彫文字「(アザハズ織) 中村吉右エ門(家紋は朱漆塗・文字には黒漆塗をのせてある)」	中村吉右衛門			幅143 × 長605 × 厚22
634	18-016-149	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織と針金の拵手つく、手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「第六區「(六角標) (駒四番)」,「(風車) ヤ」 張三郎」	張三郎			幅148 × 丈250
635	18-016-061	布マネキ	木綿薄緑色地墨書。上辺に箔竹の芯材、中央に麻織の拵手つく / 墨書「三徳 土地に惚れ 女房二惚れて之の上 仕事に惚れる人は合合せ 西國琴平 (〇金) へんこつおやち」				幅385 × 丈584

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	巻名/役名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			(源氏各祝) 北口教会 群馬縣上野國佐渡郡豊受村 本宮大外河門大先達 田原朝章 同行二十五人 武上兩州町村世話係 総社中 大正七年七月十九日 上部中央欠損		馬見塚町など		丈 480
太田市							
647	10-014-245	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「日 月」(富士山) (○)北口 登山 三十三度大願成就 群馬縣新田郡敷塚村 大先達 朝山龍行 表懸村 金山光行 笠懸村 杉山蓮行 笠懸村三代 岩崎閑行 講社世話人 蓮心行 明治四拾四年八月拾二日 講社拾三名 / 中央上部欠損	正講	太田市 敷塚町、 新田町、 みどり市 笠懸町裏 など		幅 333 × 丈 482
館林市							
648	10-014-280	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「富士 登山」(富士山) (○)一巻 宮野大社 富士本宮 御分霊講社中 群馬縣邑業郡館林町神道扶桑教一教會本部長 中教正 大川文三郎 訓導 相川林平 教導職 大門徳五郎 世話人 大沢定吉 嶋田成藏 森田辰次郎 嶋田源一郎 丸山幸五郎 丸山龍次 毛塚定吉 秋山あき 田部井仲太郎 古屋安正 □部孝三 廣瀬欠太郎 島田久平 船越傳吉 全 ツヤ 新井孫三郎 櫻井いさ 飯島勝次 遠藤市太郎 松岡留伊 齊藤一 越沢さき 正田即平 秋山佐助 井上文七 内田龜吉 宮伏孝次 瀬山長次郎 大月登よ 金子伊八 森江善太郎 大出志ま 荒井啓藏 中村孫太郎 藤田佐平 大正七年 七月卅一日 / 裂けあり	山丸一巻	館林市本町 など	館林町	幅 335 × 丈 435
藤岡市							
649	10-014-062	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つづ、ミシ縫い/染抜文字「上州 (富士山) (○) 鬼石講 講中一回」	丸三講	藤岡市鬼石	鬼石村	幅 354 × 丈 753
みどり市							
650	10-014-201	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○)北口 神道富士派 群馬縣新田郡 笠懸村大字鹿村 杉山蓮行 同行 明治四十年八月三十日」	正講	みどり市 笠懸町裏	鹿村	幅 330 × 丈 453
群馬県内							
651	10-014-315	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○)北 輝 (欠) 群馬縣 (欠) 中先達 (欠) 外 (欠) 明治廿 (欠)」/下部欠損	正講	群馬県		幅 330 × 丈 276
埼玉県							
さいたま市							
652	10-014-264	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 龍山 (○)輝」扶桑教一信講社 埼玉縣足立郡大門村 (欠) 教會本部長一修修 (欠) 極大教正 船井一行心少講義 船井豊色 橋頭善吉 田安久吉 奥徳興七 須賀敦八 平田権作 富田傳太郎 船井住年 明治四拾一年八月 / 右下欠損、裂けあり	丸岩講	さいたま市 越後大町 など	大門村	幅 328 × 丈 457
熊谷市							
653	10-014-238	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○)一山) 奈良講 埼玉縣大里郡奈良村 扶桑教拾九教區教線 機少教正 篠澤直三郎 訓導 藤澤真七 機頭善野 廣八 試補 坂田正三郎 掛川茂一郎 船井善三郎 坂田常三郎 青木伊勢五郎 荏原時三郎 富田梅明 橋本長三郎 箕田清二 柿沼善三郎 尾内新八郎 大船善吉 馬場豊吉 倉上保一 小暮儀平 長崎儀平 倉上克助 細田八郎 野辺重作 森政平 藤原興市 山下幸吾 飯田善作 栗原晋介 丸岡周一郎 富岡六郎 石坂辰五郎 石高方 丸山定五郎 藤原太郎 青木亮藏 明治四十二年八月拾三日 / 裂けあり	一山講	熊谷市 下奈良など	奈良村	幅 278 × 丈 398
654	10-014-053	紙マネキ	木製(糊様不明)に墨書、上部中央に角型釘跡あり/墨書「北口 登山 (富士山) (○)御直勝 武昭徳王郎 小曾根彦 船井善行 龍山 上州新田郡太田町講中」、裏面墨書「安政六己未歲 六月廿日 高野清藏 大加藤 田中長五郎 三徳徳兵衛 小川善吉 小林兵右衛門 金井泰次郎 古野玉吉 竹谷安兵衛」/	山丸口	熊谷市 小曾根、 群馬縣 太田市本町 など	小曾根村、 太田町	幅 191.5 × 長 705 × 厚 19
川口市							
655	10-014-103	布マネキ	木綿成色地染染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つづ、手縫い、下辺切断/染抜文字「日 月 (心富士山) (○)岩」御中道 関山 一信講社本郡埼玉縣北足立郡大門村大字差間 登山中道五十度大願成就 大教正 船井一行心山 各市町村 世話 (欠) 惣講 (欠) 大正七年八月吉日 / やぶれ有	丸岩講	川口市差間 など	差間村	幅 325 × 丈 635

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
656	10-014-291	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/墨書「日 月 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 御中道開山 埼玉縣北足立郡神根村字道合講長 少講義 浅見嘉信 町村々 吉話人 同行 名明 治四三年 八月 日」/割けあり	丸岩講	川口市道合など	道合村	幅 330 × 丈 482
657	10-014-165	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/習紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村大字差間 教會本部長 樺大政正 鮎井一行心山 同修願 結社中 大正元年八月廿日」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 332 × 丈 477
658	10-014-294	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/墨書「日 月 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 御中道開山 埼玉縣北足立郡神根村大字道合會長 浅見嘉信 町村々 吉話人 同行 名 大正二年八月 日」	丸岩講	川口市道合など	道合村	幅 332 × 丈 478
659	10-014-217	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/習紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村大字差間 教會本部長 樺大政正 鮎井一行心山 樺少教正 同 齋行 早松利平 鮎井初太郎 小久保重作 山崎理三郎 大正五年八月四日」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 330 × 丈 479
660	10-014-203	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/習紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村 大字差間 教會本部長 樺大政正 鮎井一行心山中講義 全 齋行色山 山崎民五郎 全 金右エ門 小島初太郎 早松借太郎 鮎井芳之丞 浜島高三郎 森田磯之助 山崎助次郎 細野吉吉 大正四年八月」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 330 × 丈 475
661	10-014-080	巻マネキ	木綿生色地型染(浅紫・黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に総織の吊手つく、手縫い、下辺解れあり/型染文字「北口 登山 (富士山) (月三) 歌心講社 埼玉縣北足立郡青木村字下青木 講中」/ふぶれ有	山月三	川口市青木など	下青木村	幅 305 × 丈 515
行田市							
662	10-014-050	紙マネキ	ス平版に墨書/墨書「北口 登山 (富士山) (○正 扶桑派講社 武蔵國北埼玉郡齋桑村 齋澤作行 同行、裏面墨書「浅見 吉田右左門 廣田人 飯田伊兵衛 神田源吉 山口清吉 山口多十郎 山口久右エ門 山口浦野林十郎 宮崎友七 傳教子 内山善太郎」	山丸正	行田市齋桑	齋桑村	幅 171 × 長 605 × 厚 15
春日部市							
663	10-014-085	巻マネキ	絹生色地型染墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に総織麻織の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り/墨書「中道 開山 (富士山) (○岩) 柏葉元講社 昭和十四年八月 講長 菅川國太郎 副先達 夏田山角」	山丸岩	春日部市柏葉など	柏葉	幅 272 × 丈 532
664	10-014-052	紙マネキ	木製に墨書、上部中央に角型釘刺穴あり/墨書「北口 登山 (○正) 鴻巣 同行 先達 大澤(久)」、裏面墨書「南無阿弥陀仏 供話人□ 大和屋□ 小野□ 近江屋□ 住吉屋□ 菊屋左衛門 (判読不明)」/上部縦に割れあり。下部は風化が進み欠損のため判読不能	丸正講	埼玉縣鴻巣市	鴻巣	幅 194 × 長 602 × 厚 24
深谷市							
665	10-014-241	紙マネキ	紙/木取刷・墨書「北口 登山 (○正) (欠) 埼玉縣大里郡花園村荒川 年参講 同行 先達 巖行意山 外同行 廿五名 大正八年七月十八日」/中央上部欠損	丸正講	深谷市荒川	荒川村	幅 265 × 丈 430
埼玉県内							
666	10-014-281	紙マネキ	紙、上端に糊付け板/墨書「御中道 開山 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 登山三(欠) 埼玉縣(欠) 大正四年八月一日(欠)」/下部上部欠損	丸岩講	埼玉縣		幅 332 × 丈 335
667	10-014-146	巻マネキ	木綿緑黄色染帛、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い「(富士山) (月三) 北口 登山 歌(下部欠) 埼玉縣北(下部欠)」	月三講	埼玉縣		幅 308 × 丈 323
千葉県							
千葉市							
668	10-014-092	巻マネキ	木綿生色地型染(紺)、上辺に篠竹の芯材、麻織の掛紙つく、ミシン縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (調) 十三夜講 千葉市貝塚町 先達 藤原岩之助 講元 白井耕一郎 副先達 中島久一」/ふぶれ有	山真講	千葉市若葉区貝塚町など	貝塚村	幅 376 × 丈 562
669	10-014-095	巻マネキ	木綿浅黄色染帛、上辺に新竹の芯材、中央に総織の吊手つく、ミシン縫い、下辺解れあり/染文字「(富士山) (包) 講社 下総千葉町 木村みや子」/ふぶれ有	山包講	千葉市中央区日本町など	千葉町	幅 333 × 丈 680
鏡子市							
670	10-014-132-20	巻マネキ	木綿紺色染帛袷、講頭二巾色、上辺に篠竹の芯材、中央に総織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「(心富士山) (日 丸山講社 千葉県鏡子港 先達 繁野統一 供話話人一同)」	丸山教	鏡子市川口町	鏡子港	幅 301 × 丈 435
船橋市							

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
671	10-014-098	布マネキ	木綿紺色地染抜。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(玉) 船橋(〇) 講社 船橋市宮本町 講元 金子茂吉 武藤貞一 田中明司 先達 山田君吉 外 世話人一同」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 307 × 丈 615
松声市							
672	10-014-133-4	布マネキ	木綿生色地墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、手縫い/墨書「富士山(〇)清水」講社中 下能黒根組/やぶれ有	山丸清水	松戸市馬橋など	馬橋村	幅 305 × 丈 672
市原市							
673	10-014-112	布マネキ	木綿生色地墨書。上辺に割竹の芯材、織縄の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り。墨書「新村上講 千葉縣 平三村六十五名 昭行」/やぶれ有	新村上講	市原市平蔵など	平三村	幅 338 × 丈 1044
浦安市							
674	10-014-084	布マネキ	木綿生色地墨染(黒・浅墨)。上辺に藤竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、手縫い/墨染文字「北口 登山(富士山)(玉) (〇)船」同行 千葉縣浦安町 先達 内田忠次郎 岡崎路三 外世話人中」/やぶれ有	山玉講	浦安市瀬江など	浦安村	幅 300 × 丈 585
675	10-014-301	紙マネキ	紙、上辺に欄付け框/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(玉) (〇)船」同行 千葉縣東葛飾郡 浦安町 先達 内田興七 同(欠) 話人 大正貳年七月廿四日/全体に欠損あり	山玉講	浦安市瀬江など	浦安村	幅 337 × 丈 480
香取市							
676	10-014-187	紙マネキ	紙、上辺に欄付け框/墨書「北口 登山(富士山) (香) 登山 講社 下総國香取郡佐原町 先達 大竹主之助 伊能己之助 多田子之助 長谷川春吉 岡澤国治之助 高柳岩次郎 佐伯辰之助 飯島壽太郎 石井常助 島野与三郎 薄根住次郎 石田太郎 明治四十一年七月参拜」	山香	香取市佐原など	佐原町	幅 330 × 丈 477
安房郡							
677	10-014-132-7	布マネキ	木綿浅色地染抜。講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「扶桑(心富士山)(日) 神道一東海産講社 千葉縣安房郡 先達 〇心慎行 世話人 佐久間俊祐 戸倉多由 小藤松太郎」	丸山教	安房郡	安房郡	幅 310 × 丈 685
東京都							
千代田区							
678	10-014-132-2	布マネキ	木綿浅色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(心富士山)(日) 神道 丸山 東京太々神楽講」。墨書「東京市神田區表猿樂町武蔵常陸屋 運送部電話 本局二四三七番 根本マコ 当五十三歳」	丸山教	千代田区猿樂町など	猿樂町	幅 307 × 丈 740
679	10-014-132-10	布マネキ	木綿浅色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(心富士山)(日) 神道 丸山 東京太々神楽講」。墨書「東京市神田區今小路一四 日本橋 神道部次郎 同 和子 同 清太郎」	丸山教	千代田区神田神保町	今川小路	幅 313 × 丈 735
680	10-014-132-15	布マネキ	木綿浅色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(心富士山)(日) 神道 丸山 東京太々神楽講」。墨書「東京 神田區猿樂町、武丁目八番地 西洋家具商 飯原龍吉」	丸山教	千代田区神田神保町など	猿樂町	幅 310 × 丈 740
681	10-014-132-17	布マネキ	木綿浅色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(心富士山)(日) 神道 丸山 東京太々神楽講」。墨書「東京市神田區小川町栢宮番地 在郷 軍人 齋藤金三郎」	丸山教	千代田区神田小川町	小川町	幅 308 × 丈 762
682	10-014-132-18	布マネキ	木綿浅色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(心富士山)(日) 神道 丸山 東京太々神楽講」。墨書「東京市麹町區飯田町三上運書本店 三上伊之助」	丸山教	千代田区飯田町など	飯田町	幅 307 × 丈 758
683	10-014-132-16	布マネキ	木綿緑色地染抜。講印に朱色、上辺に割竹の芯材中央に織縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(南天(心富士山)(日) 丸山)ハ一天一勝の道なり 北口六度目登山 東京神田の平田」	丸山教	千代田区北東部	神田	幅 307 × 丈 572
684	10-014-086	布マネキ	真茶色地染抜。上辺に藤竹の芯材、中央に織縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇)田」外神田講社/やぶれ有	山丸田	千代田区神田佐久間町など	外神田	幅 304 × 丈 648
685	10-014-313	紙マネキ	紙、上辺に欄付け框/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(〇)田」神田 元同行 明治四十二年八月六日 先達 高尾光栄 青山定吉 世話人 吉川竹次郎 高尾治部君 横山作治郎 高石龍吉/下部分欠損	山丸田	千代田区北東部	神田	幅 252 × 丈 368
686	10-014-296	紙マネキ	紙、上辺に欄付け框/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(〇)田」神田 元同行 先達 吉川 青山 高石 鈴木 福源 片野 世話 人 山田 佐藤 白鳥 梶井 吉田 中島 大正二年八月七日」	山丸田	千代田区北東部	神田	幅 253 × 丈 378

東京都

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
687	10-014-107	赤マネキ	木綿黄色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い。染抜文字「北口(富士山) 田」 神田同行 先達 高石照行 講芝 岸平次郎」/やぶれ有	山田	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 620
688	10-014-133	赤マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(〇吉) かんだ講社」/やぶれ有	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 473
689	10-014-247	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇吉) かんだ講社 先達 竹内謙太郎 世話人 廣沢源二郎 森益太郎 同行14人 大正七年 八月六日」/中央上部に袷あり	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 240 × 丈 335
690	10-014-470	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/型紙・墨書「登山(富士山) (〇吉) かんだ講社 大正十四年八月二日 先達 齋藤茂吉 世話人 森義隆」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 332 × 丈 473
691	10-014-188	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇〇〇) 東京 元同行 麹町区飯田町二ノ三十三 先達 中村磯吉 世話人 市村狭吉 三澤吉太郎 栗原福吉 寺山直次 柴田友太郎 全 登 明治四拾貳年 七月廿二日 行」	山丸版	千代田区 飯田町	飯田町 飯田橋など	幅 333 × 丈 480
692	10-014-056	赤マネキ	木綿生色地染抜(黒)。上辺に籐竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「豊松 講社(富士山) (〇〇〇) 神田 豊島町 田中忠吉 豊島町 青柳堂吉 相泉町 松原大一」/やぶれ有	丸忠講	千代田区 東神田、 神田和泉町	豊島町、 神田和泉町	幅 330 × 丈 620
693	10-014-068	赤マネキ	木綿浅茶色地染抜(黒)。上辺に籐竹の芯材、中央に綿織の吊手の一部つく、手縫い/型染文字「奉納 『神田(左三つ巴紋) 野 さかみか』 『神田(左三つ巴紋) 野 鈴本壮』 『神田(左三つ巴紋) 野 わし塚』 /やぶれ有	さかみや鈴本 壯 わし塚	千代田区 北東部	神田	幅 304 × 丈 574
694	10-014-120	赤マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「外神田(〇願) 五軒町 飯塚(吉) (吉)」	飯塚	千代田区 神田佐久間 町など	外神田、 牛込五軒町	幅 158 × 丈 245
中央区							
695	10-014-051	紙マネキ	ケヤキ紙に墨書。上部中央に角型釘跡穴あり/墨書「〇一山 同行 北口(〇) 寝(月、脚、大) 塚口 川口 〇、日本橋本所 大、日本橋 兩國、裏面墨書「文政五」/縦に割れ有、下部は黒化して一部欠損のため墨書の判読不能	一山講	中央区北半 部・墨田区	日本橋、 兩國	幅 209 × 長 587 × 厚 15
696	10-014-229	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/印刷・墨書「登山(富士山) (〇一山) 跡 明治四十一年八月 日 三夜 八町敷 京ばし 明輝 講 坂本町 身録」/袷有	一山講	中央区八丁 坂、南半部、 日本橋兜町	八町坂、 京橋、 坂本町	幅 332 × 丈 482
697	10-014-308	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/型紙・墨書「北口 登(欠) (〇一山) 木挽町 田(欠) 先達(欠) 世話人 鈴(欠) 渡(欠) 吉(欠) 島山(欠) (〇欠) 明治四十一年(欠) 八月」/下半部及び全体に欠損	一山講	中央区銀座	木挽町	幅 333 × 丈 355
698	10-014-228	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/印刷・墨書「(富士山) (〇一山) 跡 五講 明治四拾四年八月 日 坂本町先達 石川仙太郎 京ばし先達 横山吉次郎 田友會先達 山西四方向作 外 同行拾叁人」/袷あり	一山講	中央区 日本橋兜町、 南半部	坂本町京橋	幅 330 × 丈 475
699	10-014-259	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/印刷・墨書「(富士山) (〇一山) 跡 五講 木挽町 田友會 大正二年八月 日 先達 山西四方向作 世話人 鈴木金熊 藏沢福忠 全 講巧 内川政一 加藤森治郎 高橋正造 岡富加智 竹口ふと 平塚安次郎」/下部欠損、袷あり	一山講	中央区銀座	木挽町	幅 331 × 丈 466
700	10-014-251	紙マネキ	紙、上端に新止め紙/印刷・墨書「北口 登山(〇一山) 坂本町 身録 先達 石川仙太郎 石川米次郎 田中米次郎 山田孝次郎 飯田清次郎 柴田庄太郎 立花清 小島金一 岩田要蔵 吉沢辰五郎 川島辰之助 川島直真 川浪志人 川名志野 川名義右衛門 大正六年八月 日」/中央上部欠損	一山講	中央区 日本橋兜町	坂本町	幅 330 × 丈 480
701	10-014-297	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇一山) 木挽町 田友會(奉納者名部分が欠ける)」/全体に欠損あり	一山講	中央区 銀座	木挽町	幅 336 × 丈 530
702	10-014-417	赤マネキ	木綿茶色地染抜(黒)。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇〇) 四郎 村松町 後藤」/やぶれ有	山光講	中央区 東日本橋	村松町	幅 176 × 丈 250
703	10-014-122	赤マネキ	木綿茶色地染抜(黒)。講印に朱色。上辺に籐竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇〇) 四郎 村松町 後藤」/やぶれ有	山光講	中央区 東日本橋	村松町	幅 172 × 丈 260
704	10-014-303	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (光) 総元 柏葉 岡岡横山町 佛導教順 光山(欠) 行(欠) 治四十四年 八月九日」/全体に欠損あり	山光講	中央区 日本橋 横山町など	横山町	幅 338 × 丈 493
705	10-014-270	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京 京橋 青年會 明治四十五年七月廿一日 登山 同(欠) 二十一人 川名鉄石(欠) 門 川名鉄造 加藤芳造 教田吉三 大野平助 薄井初太郎 薄井(欠) 松浦(欠) 塚本(欠) 塚本(欠)」	山紋(坂)	中央区 南半部	京橋	幅 330 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	謄写/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)	
			内籖(欠) 佐籖(欠) 尾崎(欠) 改(欠) 見(欠) 並本(欠) 平野(欠) 佐久間(欠) 櫻嶋(欠) 的場(欠) 小林(欠) / 左下、中央上、中央上部欠損					
706	10-014-271	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (櫻) 東京 京橋青年會 明治四十五年七月廿一日登山 同(欠) 二十一人川名鉄石平野 川名鉄造 加藤芳造 教田吉三 大野平(欠) 薄井(欠) 薄井(欠) 松浦(欠) 塚本(欠) 塚本(欠) 内(欠) 佐(欠) 尾崎(欠) 改(欠) 見(欠) 並(欠) 平(欠) 佐(欠) 櫻(欠) 的(欠) 小(欠)」/左下、中央下、中央上部欠損		山真講	中央区南半部	京橋	幅330×丈475
707	10-014-132 21	布マネキ	木綿浅藍色地染抜・墨書。講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (目) 神道 丸山 東京太々舎楽講上 墨書「東京 日本橋区駒込町武丁自覚善地 建具組 鈴木基三郎」		丸山教	中央区日本橋駒込町など	幅307×丈763	
港区								
708	10-014-104	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に登竹の芯材、中央に綿繩麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/「富士山」(真) 三夜芝講社		山真講	港区南東部	芝	幅307×丈560
709	10-014-109	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に登竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (真) 東芝講社」/やぶれ有		山真講	港区南東部	芝	幅350×丈640
710	10-014-135	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に登竹の芯材、ミシン縫い、下辺途中切断「富士山」(真) 三夜芝講社/やぶれ有		山真講	港区南東部	芝	幅305×丈570
711	10-014-287	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社(欠) 登(欠) 登(欠) 明治四十四年七月(欠)」/下手部欠損		山真講	港区芝	芝新御町	幅333×丈370
712	10-014-286	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 登山會 登山拾八名 明治四十五年七月廿三日 芝新御町十七番地 鈴木勝藏」/全体欠損あり		山真講	港区芝	芝新御町	幅330×丈470
713	10-014-263	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 明治 年 月 日 登山名 芝新御町(欠) 地 鈴(欠) 藏」/下部欠損		山真講	港区芝	芝新御町	幅330×丈476
714	10-014-182	紙マネキ	紙。上端に別紙を接着、上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社登山會 大正七年七月(八)月二十三(拾)日 登山人名共十六(第六回) 五名 東京市芝区新御町拾七番地 鈴木藏之助 榎香 東京八六七九番 電話 芝 六六〇七番 仲井平三郎 須藤僕八郎 山下重京 網島留吉 鈴木滝次郎 登山人名 河合平三郎 中島春吉 堀池菊彦 船本登太郎 河井兵三郎 大林吉徳 佐藤孫三郎 桑島徳藏 宮沢啓之助 小泉大次郎 池田力吉 渡野昇人 長嶋海太郎 田村隆雄 宇佐美吉太郎 中川三吉 中川隆三郎 中西五郎 佐々木滝次郎 岡時雅吉 久保田文七 岡本重太郎 大内肇三郎 黒河内新藏 鈴木真勇 鈴木藏之助 高橋善太郎」/山真紙、別紙裏に日程と費用の記載あり		山真講	港区芝	芝新御町	幅333×丈625
715	10-014-168	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 登山會 登山名 大正十四年八月七日」		山真講	港区南東部	芝	幅328×丈482
716	10-014-172	紙マネキ	紙。下端に別紙を接着、上端に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 東京芝講社 登山會 登山名 昭和二年七月廿四日 東京市芝区新御町拾七番地 鈴木藏之助 竹俣 野野賢作 福垣辰之助 小松金吉 前川久治郎(欠) 原田新(欠) 飯沼清(欠) 細村貞樹 中西吉太郎 宮本一松 高野政吉 小泉大次郎 小泉佐吉 鈴木紀元 梅田勘五郎(欠) 本重太郎(欠)」/別紙裏に日程と費用の記載あり/裂けあり、左隣欠損		山真講	港区芝	芝新御町	幅340×丈636
717	10-014-218	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「東京(富士山) (真) 芝講社 昭和四年七月廿三日 登山人名 鈴木藏之助 大内峰三郎 黒河内新藏 細村定則 小沼龍彦 梅澤宇市郎 和田年夫 梅田勘五郎 岡本重太郎 鈴木真勇 服部兼光 秋元正信 富田清藏」		山真講	港区南東部	芝	幅337×丈476
718	10-014-265	紙マネキ	紙。上端に糊付け帳/型紙・墨書「東京(富士山) (真) 芝講社(欠) 昭和四年七月廿(欠) 登山人名 黒河内新藏 大内肇三郎 鈴木藏之助 岡本重太郎 和田年夫 梅澤宇市郎 細村定則 小沼龍彦 服部兼光」/下部欠損、裂けあり		山真講	港区南東部	芝	幅338×丈476
719	10-014-209	紙マネキ	紙。上端に紙止め帳/型紙・墨書「(富士山) (真) 東京芝講社 登山會 登山拾六名 昭和拾五年七月廿二日」/裂けあり		山真講	港区南東部	芝	幅338×丈480
720	10-014-139	布マネキ	木綿浅藍色地染抜(黒・紺)。上辺に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り/型紙文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副講社長 岸澤萬吉」		山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅171×丈294
721	10-014-272	紙マネキ	2枚の紙綴/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (三) 麻布元講 大正十四年七月廿二日 出立 大先遣 榎本利三郎」		山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅332×丈920

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			大先達 内田健次郎 十三代目 先達 泉田定吉 副先達 中島明吉 副先達 田中清松 副先達 徳山良助 講社 長 古澤高(次) 副講長 高梨英(次) 副講長 原澤高(次) 副講長 藤井重兵衛 顧問 齋藤藤太郎 浅井方蔵 講元 栗科本店 講務長 早川勘次郎 多田徳三郎 小高康 鈴木頼 山崎重勝 世話人 小泉新七 笛木嘉次 小笠原信次 伊藤 中島武次 秋本作次郎 鈴木勘次郎 殿村朝吉 藤田郷吉 植野太郎吉 平子泉吉 増尾定吉 横田辰三郎 菅原長次 佐々木宗太郎 徳山由美子 伊藤秀次郎 古澤千代子 田中清子 大和田寛子 原澤つる子 平子きみ子 鈴木(次) 才木竹次(次) 右田平(次) 中村正之(次) 横田金次(次) (以下十二名解説困難) 小林勇 山野(次) 山室方蔵 西澤才吉 (以下欠) / 中央・下部欠損、痕あり				
722	10-014-192	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 本版刷・墨書「(富士山) (正義) 芝講社 岡田勝次郎 内田善五郎 島津藤太郎 伊藤若吉 渡辺勝 大谷津敬一 中村銀次郎 渡辺又太郎 明治四拾三年 八月五日吉」	山正廣講	港区南東部	芝	幅 275 × 丈 405
新宿区							
723	10-014-133	布マネキ 2	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い / 染抜文字「北口 (富士山) (〇谷) 大久保 十七夜講」 / やぶれ有	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 300 × 丈 799
724	10-014-161	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 本版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行名」 / 左下欠損	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 483
725	10-014-200	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 本版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行名」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 477
726	10-014-299	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 本版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行名」 / 全体欠損あり	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 470
727	10-014-132	布マネキ 3	木綿紺色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い / 染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山明徳教會 東京府下下戸塚町 山本社中、墨書「鈴木せい」	丸山教	新宿区戸山	下戸塚町	幅 305 × 丈 740
728	10-014-132	布マネキ 13	木綿紺色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い / 染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山明徳教會 東京府下下戸塚町 山本社中、墨書「深田中島町 坂本徳助」	丸山教	新宿区戸山 など	下戸塚町	幅 305 × 丈 690
729	10-014-081	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、ミシン縫い / 染抜文字「四谷 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開講元講」 / やぶれ有	山真講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 298 × 丈 560
730	10-014-249	紙マネキ	紙、上端に紙の痕 / 墨紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇巻) 高 (田) 當所「先達 齋藤善吉 世話人」 [同行拾九名] 大正七年八月 / 中央上部欠損	丸藤講	新宿区 高田など	高田	幅 330 × 丈 480
731	10-014-074	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り / 染抜文字「東京 四谷 (富士山) (〇巻) 登山會」 / やぶれ有	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 310 × 丈 605
732	10-014-125	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に削竹の芯材、手縫い、左辺下辺裁ち切り / 型染文字「東京 (〇うし込) 佐々木 せき」 / やぶれ有		新宿区 北東部	牛込	幅 148 × 丈 290
文京区							
733	10-014-099	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い / 染抜文字「北口 (心富士山) (〇山) 小石川分教社」 / やぶれ有	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 340 × 丈 480
734	10-014-132	布マネキ 6	木綿浅黄色地染抜・墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い / 染抜文字「(心富士山) (〇山) 神道丸山 明徳教會 小石川分教社」、墨書「新井シウ」	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 333 × 丈 520
735	10-014-132	布マネキ 9	木綿浅黄色地染抜・墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い / 染抜文字「(心富士山) (〇山) 神道丸山 明徳教會 小石川分教社」、墨書「梅原あき」	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 330 × 丈 500
736	10-014-132	布マネキ 14	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い / 染抜文字「母 文 (南 天 元) (心富士山) (日) 我身は難病之処講業用致須共全快に不成困難之処 丸山教法により全快し即爾富士登山を思ひ立 未の明治十二年大正五癸卯年に廿二年開教に 決り三七二十一度之登山仕り丸山乃心(備「前」)、券上は「日」下は「大」元の父母様を 源元仁松田十有を志ら乎して枝葉を祭るころの あやまりを身へ元乃父母様の御光恩を蘇有思ひ松りて 身はらへば雲きり晴て有がたや 三因乃みね乃松風吹拂ふ國土にまご松の音 東京堂岸丸山分教會所 信使 本郷森川町 巳六十才 田口久太郎」	丸山教	文京区本郷 など	本郷森川町	幅 347 × 丈 655
737	10-014-132	布マネキ 1	木綿生成色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り / 墨書「(心富士山) (日) 神道	丸山教	文京区本郷	本郷坂町	幅 367 × 丈 760

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	書名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			丸山 富士登山講社 東京 本郷有坂町五番地 藤澤テッポウ(一)ノヤシ有				
738	10-014-160	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(心富士山)山(目)丸山明徳會 昭和四年七月廿三日 世話人八名 小石川分教社 同行拾九人」/左下欠損	丸山教	文京区小石川	小石川	幅335×丈479
739	10-014-219	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口(心富士山)(目)小石川 心奉會 昭和五年七月廿三日 教長 小峯壯太郎 同行人 講元 峯崎栄 神谷定 世話人 和多直 高木忠 額田亀 小石川森 大塚増 関根善」	丸山教	文京区小石川	小石川	幅332×丈476
740	10-014-116	布マネキ	木綿用色地染抜。上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山)(花) 東京 本郷(○本) 講社」	山花講	文京区本郷	本郷	幅298×丈570
741	10-014-211	紙マネキ	紙、上端に新詰め痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(花) (○本) 東京 本郷 講社 昭和十三年 八月四日 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 関口武藏 世話掛 講員 鈴木 辰哉 野田一之丞」/製けあり	山花講	文京区本郷	本郷	幅336×丈482
742	10-014-226	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(花) 東京 本郷(○本) 講社 昭和十五年 八月二日 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 少講義 先達 中澤達磨 世話掛 前澤長太郎 吉野 額田由太郎」	山花講	文京区本郷	本郷	幅337×丈483
743	10-014-087	布マネキ	木綿用色地染抜(黒・紺)。上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/型染文字「東京 根津(富士山)(○心) 十三夜講」	山丸一心	文京区根津	根津	幅300×丈588
744	10-014-193	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(咲) 東京(○嶋) 本郷 講社 同行 椎橋安五郎 池田市平 小林弥吉 茂野崎 橋本芳五郎 横田新兵衛 大澤源太郎 鹿野幸太郎」	山咲講	文京区本郷	本郷	幅332×丈460
745	10-014-090	布マネキ	木綿生色地染抜(黒・浅紫)。上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京(左四角)一つ幅の丸紋」 意川 出清講 世話人一同 先達 佐藤長吉」	紋(左四角一つ幅の丸)	文京区目白台	高田豊川町	幅304×丈735
台東区							
746	10-014-183	紙マネキ	紙、上端に新詰め痕/型紙・墨書「(富士山)(包) 勝 浅くさ 酒井若蔵 島崎栄治郎 佐藤清一 福島文治郎 武山又治郎 佐野文三郎 早川政太郎 池野野高治郎 永井半七 金子家吉 梅津金兵衛 武富元吉 佐藤源三郎 中野弥三郎 中野和助 大正七年八月 日 外同行 七拾五人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈480
747	10-014-254	紙マネキ	紙、上端に新詰め痕/型紙・墨書「(富士山)(包) 勝 浅くさ 世話人 大正八年八月廿日 中野和助 佐藤源治郎 武富元吉 梅津金兵衛 中野弥三郎 早川水太郎 大谷庄吉 佐藤清一 武山又次郎 嶋崎栄次郎 福嶋元次郎 さくま 佐野 同行 四十四人」/上部に製けあり	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅335×丈485
748	10-014-167	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 中野弥三郎 松本政次郎 佐藤源三郎 石原邦太郎 菅延 大正十四年七月 日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈475
749	10-014-179	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 大正十五年 七月廿日 同行 三拾八名 早川榮太郎 梅津金兵衛 大谷勇次郎 石原國太郎 大谷庄吉 佐藤源三郎 菅延」/中央が欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅330×丈475
750	10-014-173	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 昭和三年 七月廿二日 同行 卅四名 香話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇次郎 宮川文造 石原邦太郎 菅延」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅333×丈480
751	10-014-163	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 昭和四年 七月廿二日 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇次郎 宮川文造 石原邦太郎(以下欠) 同行廿名」/上部・左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅377×丈485
752	10-014-181	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○東) 浅くさ 四拾四年八月廿日 先達 村井登吉 世話人 吉口フネ 石原トキ 濱野鉄 石川タケ 山中コウ 外縁人 昭和四年 八月廿日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈474
753	10-014-158	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 昭和五年七月廿二日 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇次郎 宮川文造 石原邦太郎 菅延 堀(欠) 太郎 同行卅名」/左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈477
754	10-014-156	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(包) (○勝) 浅くさ 昭和六年 七月廿二日 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇次郎 宮川文造 石原邦太郎 菅(欠) 外十六名」/左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈480
755	10-014-276	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(包) (○東) 浅くさ 先(欠) 先(欠) 井登吉 世話人	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅312×丈470

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/表紙/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			木村市 石原久 金(次) 新 松本政 早川榮 渡話人(次) 長藤宗 魚田孫 (次) ヶ (次) 相 尾井清 西村政 大塚崎 谷津五 金末玉 加藤松 鈴木金 梅津金(次) 十三年八月四日/全体に欠損あり				
756	10-014-277	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士山」(宛) 浅くき(次) 野村和助(次) 奉太郎(次) 喜代松(次) 竹次郎 同行 二十八日/全体に欠損あり	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅333× 丈478
757	10-014-066	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つぐ、手縫い/染抜文字「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正四年八月 浅くき 七代目先達 酒巻久七 世話人 大河内平次郎 相川監吉 湯川富士松 櫻本りま 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」/やぶれ有	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅300× 丈660
758	10-014-302	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つぐ、手縫い、下辺切り切り/染抜文字「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正四年八月 浅くき 七代目先達 酒巻久七 世話人 大河内平次郎 相川監吉 湯川富士松 櫻本りま 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」/やぶれ有	丸鉄鉄	台東区浅草東部	浅草	幅303× 丈650
759	10-014-132 5	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿織の吊手つぐ、ミシヨ縫い、下辺切り切り/染抜文字「東京 浅草(富士山) (〇鉄) (不) (不) 元講 大正十二年八月 七世先達 酒巻久七 八木福太郎 田邊市太郎 相川監吉 湯川藤松 世話人 伊藤芳次郎 新井清七 磯原八 平岡政七 高橋金太郎 櫻井寿吉 遠見寿吉 齋藤清信 伊藤三之助 岩田助太郎 池田雄之助」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅335× 丈710
760	10-014-269	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三回町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 明治四拾一年 八月 日」/裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三回町	幅340× 丈490
761	10-014-231	紙マネキ	2枚の紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三回町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 世話人 八木福太郎 湯川富士松 鈴木三郎 世話人 大河内銀太郎 同 梅吉 山崎ヤス 松村安太郎 伊藤安兵衛 齋藤金八 大崎屋善太郎 鈴木源藏 梅村梅吉 寺岡友次郎 水上直次郎 吉田万吉 小坂キク 星名由太郎 明治四十二年 八月二日立」/裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三回町	幅332× 丈705
762	10-014-274	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草(次) 中教(次) (次) 太郎 大講義 酒(次) 七 山(次) ヤス 大河内銀太郎 同 松五郎 八木福太郎 明治四拾三年 八月 日」/上・下部欠損、裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三回町	幅333× 丈465
763	10-014-275	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒(次) 講 東京浅草區三(次) 町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 太田松太郎 武山又次郎 小林万次郎 稻田□□ 芳岡義之助 世話人 湯川富士松 大河内平次郎 八木福太郎 鈴木三郎 櫻本りま 大河内松五郎 田邊市太郎 伊藤芳次郎 相川監吉 大正元(次) 八月(次) 日」/全体に欠損あり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三回町	幅330× 丈472
764	10-014-204	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三回町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 瀬高露吉 吉友友之助 大正六年八月(次) 日」	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三回町	幅336× 丈478
765	10-014-227	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「國家 安全(富士山) (〇鉄) (不) (不) 元講 東京市下谷區入谷町三八三七世先達 酒巻久之千 清水要 柳澤真 柳澤孝信 昭和七年八月 日」	丸鉄講	台東区入谷など	坂本村	幅382× 丈525
766	10-014-237	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(次) 浅くき(次) 早川栄太郎 山田喜代松 松本竹次郎 松本政次郎 中野金之助 坂田幸次郎 廣田幸次郎 梅津金兵衛 同行 七十四人」/下部欠損、裂けあり	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅370× 丈503
767	10-014-262	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知(東) (〇鉄) 下谷 講社 先達 井出郎(次) 世話人(中) 中村金(次) 明治四拾八年八月六日」/下部欠損、裂けあり	東講	台東区下谷	下谷	幅330× 丈460
768	10-014-266	紙マネキ	2枚の紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知(東) (〇鉄) 下谷 講社 明治四十二年八月二日立 先達 井出徳次郎 世話人 中村新吉 中村金太郎 澤井重吉 土方銀太郎 神保榮太郎 中村寅吉 森山芳藏 矢代銀藏 山田喜代松(次) 木留(次) 山作太郎、スタンプあり(文字判読困難)」/裂けあり	東講	台東区下谷	下谷	幅330× 丈620
769	10-014-230	紙マネキ	2枚の紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知(東) (〇鉄) 下谷 講社 明治四十三年 八月七日立 先達 井出	東講	台東区下谷	下谷	幅330× 丈475

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			他次部 世話人 澤井重吉 榮崎久太郎 土方彌次郎 安田幸助 内山由太(欠) 木島敬次(欠) 伴昭之(欠) 船屋崎太(欠) 南澤市太郎 横山博太(欠) 藤元 梶金藏 大野外治治 富澤文蔵 外行内 五名) / 裂けあり				
770	10-014-310	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「喜多 久知(東) (〇) 登」下谷 講社 大正五年七月二十三日 / 全体に欠損あり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 465
771	10-014-309	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「喜多 久知(東) (〇) 登」下谷 講社 / 全体に欠損あり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 470
772	10-014-157	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「登山(富士山)(花)(〇) 茂」講社 先達 柴田久次郎 講元 小川春吉 世話人(欠) 昭和五年七月廿六日 / 左下欠損	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 480
773	10-014-224	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(花)(〇) 茂」東京 講社 昭和八年七月廿六日 先達 世話人一人	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 328 × 丈 484
774	10-014-171	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「富士山(花) 浅草(〇) 茂」講社 先達 柴田久次郎 講元 平山武友 世話人一人	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 335 × 丈 478
775	10-014-063	布マネキ	麻茶色染染抜、上辺に糊竹の芯材、中央に綿織の房手つく、手縫い、下辺欠け / 染抜文字「北口(富士山)(〇) 田」下谷 一心講(欠) / 〇ふれ有	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 300 × 丈 520
776	10-014-093	布マネキ	木綿紺色染染抜、講印に朱色、上辺に綿竹の芯材、中央に綿織の房手つく、手縫い、下辺欠け / 染抜文字「下谷(富士山)(〇) 田」一心「世話人 竹内」先達 増田近藤「世話人 大島」副先達 田宮「世話人 森島」講元 安藤「世話人 芳村」副講元 石川「世話人 小竹」世話人 田岡「副 先達 小野田」	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 590
777	10-014-143	布マネキ	木綿紺色染染抜、上辺に綿竹の芯材、手縫い、下辺欠け / 北口(富士山)(〇) 田」下谷 一心講 / 〇ふれ有	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 600
778	10-014-113	布マネキ	木綿浅黄色染染抜、生成色地染染(黒)、上辺に糊竹の芯材、手縫い、染抜文字「奉納(富士山)(〇) 豊」浅草 かつ山「風家 歌唄」	丸豊講	台東区浅草東部	浅草	幅 303 × 丈 603
779	10-014-198	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 墨書「富士山」 奉修 参明齋 山家内守 安全 大願成就 守護祈 大正七年七月十五日 登山 参拝者 福山教會 能神講社員 三拾五名 終々 藤再興堂宇建 談 大願者 富士天心 真正 / 金剛杖 申道伏式 主唱者 富士天心 奉修 富士山、八万四千人 / 精霊 / 以字百八 体神降及聖哲 / 象徴 / 奉修 大願者 富士天心 願主 登山者 / 方 / 紀念トシテ用紙一枚 / 寄贈 / 宇芝 東京市浅草区田島町 観山教會 長 富士山 守護守護者 富士天心(奉印)、奉印「北口 五合目」	富士山元祖 守護行會 富士天心	台東区浅草 2丁目	浅草田島町	幅 333 × 丈 478
墨田区							
780	10-014-278	紙マネキ	紙 / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(〇) 茂」 兩國 大先達 後藤市(欠) 世話人(欠) 口市太郎(欠) 鳥金次郎(欠) 井鉄次郎 村井首次郎 吉田(欠) 関根 潤(欠) 本多金(欠) 伊藤(欠) 欠 四十二年 月 日」 / 全体に欠損あり	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 278 × 丈 348
781	10-014-232	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(〇) 茂」 兩國 大先達 後藤市五部 世話人 後藤 實 伊藤等 大正元年八月 / 裂けあり	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 281 × 丈 405
782	10-014-233	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(〇) 茂」 兩國 大先達 後藤市五部 世話人 吉田 鉄次郎 林藤次郎 岩井五吉 岡野長次郎 木内永次郎 志和桂蔵 豊原部一 池田松次郎 小柳豊吉 大野新太郎 大野政造 大野芳次郎 大正二年八月四日 / 裂けあり	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 295 × 丈 405
783	10-014-202	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(〇) 茂」 兩國 大先達 後藤市五部 世話人 吉田 鉄五郎 全 茂 中井英之 識本真 尾崎利夫 全 利久 全 徳夫 鈴木兜二部 大槻吉之 河野親流 今枝梅太郎 全 あい子 梅沢修二部 桑田善二部 大正五 七月」	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 282 × 丈 405
784	10-014-252	紙マネキ	紙、上端に新紙綴り / 印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(〇) 茂」 兩國 大先達 後藤市五部 世話人 佐野 亀吉 神戸高倉 西尾重喜 高柳藤次郎 岡崎三 酒井 繁吉 金子女の子 伊藤母 岡 里ん子 岡 眞 岡 勇 岡 語助 岡 さと子 後藤かく子 岡 實 大正八年 七月二十四日 / 中央上部欠損	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 280 × 丈 405
785	10-014-305	紙マネキ	紙 / 印刷・墨書「北口 兩國 先達 後藤市五部(欠) 八月 日 伊藤等(欠) 江清(欠) 田平次郎(欠) 口平吉(欠) 本庄之助(欠) 田松五郎(欠) 野新太郎 林藤 林藤太郎 木村角次 今 カメ 一八郎 藤木王 吉田茂」 / 上半部欠損	山光講	墨田区、中央区の両国 横須賀一帯	両国	幅 295 × 丈 273
786	10-014-306	紙マネキ	紙 / 印刷・墨書「北口 兩國 先達 後藤市五部 吉田鉄五郎 村井首次郎 齊嶋金治郎 奥崎政盛(欠) 嶋濱治郎	山光講	墨田区、中央区の両国	両国	幅 280 × 丈 270

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(欠) 本清治部 (欠) 本勘兵衛 (欠) 井つね (欠) 村よし (欠) 村新 小林安兵衛 田中政吉 田中新之助 鶴見虎一 鹿倉康規 橋本留八 神原徳太郎 島村龍次郎 井上定太郎 渡辺龍藏 伊藤多十郎 木村雪庵 三宅吉之助 池田重吉 米花嘉祝 神谷寛吉 神谷小太郎 松本みね 田中栄藏 田中又四郎 鈴木安太郎 柳橋大五郎 高橋仙二郎 市川竹次郎 市川左八 池田新七 中川龍藏 中川りき 町田善一郎 町田とら 酒井久三郎 恩田鉄五郎 橋本竹治郎 大野新太郎 大野らく 葛村せい 星野寿作 野口清吉 佐藤多一郎 小林兼吉 不破庄太郎 黒田克己 / 上半部欠損		横国道一帯		
787	10-014-273	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後巻布五部 世話人 竹内岩治郎 酒町市兵 鳥 鉄」/上部・下部欠損、製けあり		山王講	墨田区・中央区の両国 徳四郎一帯	幅 280 × 丈 405
788	10-014-075	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上端に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つづく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 廿三夜 (〇向し講) 講社 惣世話人 大先達 重城丈吉 先達 松本文次郎」		山王講	墨田区北北部	幅 315 × 丈 667
789	10-014-136	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上端に藤竹の芯材、手縫い、解れ有/染抜文字「欠) 口 (欠) 山 (富士山) (玉) 廿三夜 (〇向し講) 講社 惣世話人 大先達 重城丈吉 先達 松本文次郎」		山王講	墨田区北北部	幅 302 × 丈 532
790	10-014-140	布マネキ	木綿生色地型染 (黒・朱)、手縫い/型染文字「(上部欠) (〇向し講) 同行 先達 重城丈吉 講元 世話人中」/やぶれ有		山王講	墨田区北北部	幅 335 × 丈 700
791	10-014-190	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣世話人」		山王講	墨田区南南部	幅 250 × 丈 404
792	10-014-288	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣世話人」/全体に欠損あり		山王講	墨田区南南部	幅 280 × 丈 395
793	10-014-302	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (生) (〇小の字染抜) 同行 東京本所 世話人 先達 小林」/全体に欠損あり		山王講	墨田区南南部	幅 305 × 丈 415
794	10-014-307	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (生) 十 (欠) 夜 (〇小の字染抜) 同行 東京本所 先達 小林」/全体に欠損あり		山王講	墨田区南南部	幅 300 × 丈 410
江東区							
795	10-014-133	布マネキ	木綿茶色地染抜、上端に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つづく、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (月三夜) 東京 深川 三十三夜 大先達 角山辰五郎」/やぶれ有		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 305 × 丈 672
796	10-014-180	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十三人 大正四年八月四日」		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 253 × 丈 365
797	10-014-256	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 大正五年八月四日」/中央上部欠損		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 254 × 丈 368
798	10-014-298	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇元) 同行 東京深川 先達 藤田玉山 講元 鈴木 同行四十五人 大正六年七月廿三日」/全体に欠損あり		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 330 × 丈 473
799	10-014-304	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 深川 (月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 (欠) 年八月五日」/上半部欠損		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 256 × 丈 270
800	10-014-311	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 (欠) 八月四日」/上半部欠損		山王講	江東区西側北北部一帯	幅 258 × 丈 290
801	10-014-234	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (生) 登山 (〇深川) 深川 行 世八人 中嶋龍次郎 外七名 小林宇治郎」		山生九照	江東区西側北北部一帯	幅 335 × 丈 457
802	10-014-240	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (生) 登山 (〇深川) 深川 行 世八人 五名 先達 小林宇次郎 講元 中嶋龍次郎」/中央上部欠損		山生九照	江東区西側北北部一帯	幅 333 × 丈 477
大田区							
803	10-014-208	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (〇川) 大森 堅清 富士浅間 講元 田中徳次 (欠) 世話人 田中道次 (欠) 田中鉄三 (欠) 田中磯 (欠) 田中巳 (欠)」/下部欠損、製けあり		タテカワ講	大田区大森 本町など	幅 378 × 丈 540
杉並区							
804	10-014-065	布マネキ	木綿生色地墨書、講印に朱色、上端に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つづく、ミシン縫い/墨書「(心富士山) (日) 東京 丸山登山講 明徳支教會 杉並区西荻窪」/やぶれ有		丸山教	杉並区 西荻窪など	幅 310 × 丈 646

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
805	10-014-072	布マネキ	木綿浅藍色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の志材、中央に黒織の吊手つぐ、ミシ縫い/墨書「(心富士山) (日) 東京 丸山登山講 明徳支教會 大宮前講中」/やぶれ有	丸山教	杉並区宮前 など	大宮前新田	幅 312 × 丈 625
豊島区							
806	10-014-185	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 東京 駒込勢 石 清井権治部 角田桂次郎 田中政治部 飯田綱吉 中田伊之助 石平 吉田伴次郎 泰山源四郎 側秀 修升 棟重」/左下欠損	丸山講	豊島区駒込 など	上駒込村、 下駒込村	幅 333 × 丈 478
北区							
807	10-014-094	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上縁に割竹の志材、中央に黒織の吊手つぐ、手縫い/型染文字「(富士山) (〇參) 伊藤 講 元道野山 先達 世話人」	丸山講	北区滝野川	滝野川村	幅 300 × 丈 635
808	10-014-111	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上縁に割竹の志材、中央に黒織の吊手つぐ、ミシ縫い/染抜文字「伊藤 (富士山) (〇參) 講 元 東京市道野川 先達 橋部権十郎」/やぶれ有	丸山講	北区滝野川	滝野川村	幅 300 × 丈 615
809	10-014-137	布マネキ	木綿茶色地染抜、上縁に割竹の志材、上辺手縫い、下辺ミシ縫い/染抜文字「(富士山) (〇參) 伊藤 講 元 東京 滝野川	丸山講	北区滝野川	滝野川村	幅 305 × 丈 585
板橋区							
810	10-014-215	紙マネキ	紙、上縁に止め紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 板橋区 先達 榎本惣次郎 世話人 石田 与吉 深野銀風 昭和十八年八月一日」/裂けあり	丸山講	板橋区 上板橋など	板橋町	幅 317 × 丈 403
811	10-014-210	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 世話人 風祭徳兵衛 内田光孝 三原貞吉 先達 土板橋 木下房太郎」	丸山講	板橋区板橋	板橋	幅 333 × 丈 480
812	10-014-220	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 世話人 風祭徳兵衛 内田光孝 三原貞吉 先達 土板橋 木下房太郎」	丸山講	板橋区 上板橋	上板橋村	幅 335 × 丈 481
813	10-014-257	紙マネキ	紙、上縁に止め紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 東京府板橋町金井窪講社 先達 手嶋金五郎」/中央上部欠損	月三講	板橋区 大山金井町 など	金井窪村	幅 277 × 丈 402
練馬区							
814	10-014-221	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 越後山講社 昭和拾年八月四日 東京府板橋区北大泉町 先達 村田良一 世話人 外拾名 同行」	丸吉講	練馬区 土支田など	土支田村	幅 245 × 丈 343
815	10-014-164	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 講社 東京府北豊島区 上練馬村高松 先達 世話人 同行九名」	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 397
816	10-014-212	紙マネキ	紙、上縁に止め紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 講社 東京府板橋区 練馬高松町一丁目 先達 同行十名」/裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 278 × 丈 395
817	10-014-159	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 講社 東京府北豊島区 上練馬村高松 先達 世話人 外同行名」/裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 280 × 丈 395
818	10-014-178	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 講社 東京府北豊島区 上練馬村高松 先達 世話人」/裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 397
819	10-014-223	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇吉) 講社 東京府北豊島区 上練馬村高松 先達 世話人」/裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 280 × 丈 395
820	10-014-169	紙マネキ	紙/木板刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 世話人 矢島利次郎 川島仁三郎 下島長次郎 榎本次郎吉 先達 練馬 藤喜太郎」/裂けあり	丸山講	練馬区練馬 など	下練馬村、 上練馬村	幅 280 × 丈 398
821	10-014-177	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/木板刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 世話人 内田善一郎 一伏金太郎 木下房太郎 風祭角太郎 先達 練馬 藤喜太郎」	丸山講	練馬区練馬	下練馬村、 上練馬村	幅 282 × 丈 400
822	10-014-235	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/木板刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇織) 講社 世話人 田口高次郎 孫治左門 藤島義 藤島角太郎 先達 練馬 藤喜太郎 小泉次郎」/裂けあり	丸山講	練馬区練馬 など	下練馬村、 上練馬村	幅 280 × 丈 402
足立区							
823	10-014-196	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇參) 東京 伊藤 千住同行 先達 鈴木道照 副先 石井元次郎 講元世話人」	丸山講	足立区千住 など	千住町	幅 288 ×丈 398
葛飾区							
824	10-014-191	紙マネキ	紙、上縁に糊付け紙/木板刷・墨書「北口 登山 (富士山) (王) (〇講) 同行 東京府下南葛飾郡 満江村大先達 澤口重左衛門 先達 江端豊吉 講元 外世話人」	山玉講	葛飾区 四つ本など	満江村	幅 278 × 丈 398

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名/題名	現住所	旧地名	寸法(mm)
825	10-014-246	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(王)(〇〇〇) 同行」東京府下南葛飾郡 葛江村大先達東岡鉄五郎 講元 椎間次郎部 外話話人/中央上部欠損	山玉講	葛飾区四つ本など	流江村	幅254×丈377
826	10-014-267	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 圓山(富士山)(王)(〇〇〇) 同行」東京府下南葛飾郡 葛江村大先達江浦善吉 講元 外話話人/下部欠損	山玉講	葛飾区四つ本など	流江村	幅264×丈380
827	10-014-077	布マネキ	木綿生色地型染(黒)、講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に縹織の吊手つ、ミシ縫い/型染文字「富士山」(櫻)富士仙元教会 東京葛飾高砂 先達 広瀬巴智	山紋(桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅305×丈520
828	10-014-138	布マネキ	木綿生色地型染(黒・朱)、上辺に篠竹の芯材、ミシ縫い/型染文字「富士山」(櫻)富士仙元教会 東京葛飾高砂 先達 広瀬巴智	山紋(桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅308×丈512
江戸川区							
829	10-014-155	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「北口 登山(富士山)(王)長島講社 東京南葛飾郡葛西村(欠) 達 西野銀藏 外/左中部及び下部欠損	山玉講	江戸川区北葛西など	葛西村	幅275×丈395
830	10-014-207	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕。下辺に篠竹の芯材/型紙・墨書「登山(〇不二) 新盛講 東京 杉藤 二之江 同行」/裂けあり	丸不二講	江戸川区二之江町など	二之江村	幅332×丈460
東京都内							
831	10-014-058	布マネキ	木綿茶色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(〇〇〇) 元講 大先達 極少教正 石井寿太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅340×丈650
832	10-014-059	布マネキ	木綿茶色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(〇〇〇) 元講 大先達 極少教正 石井寿太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅340×丈665
833	10-014-061	布マネキ	木綿茶色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(〇〇〇) 元講 大先達 極少教正 石井寿太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅337×丈640
834	10-014-071	布マネキ	木綿茶色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(〇〇〇) 元講 大先達 極少教正 石井寿太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅342×丈667
835	10-014-096	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(〇〇〇) 元講 大先達 極少教正 石井寿太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅326×丈645
836	10-014-060	布マネキ	木綿栗色地染抜。講印に紅色。上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京富士山(〇〇〇) 元講 大先達 石井寿太郎 先達 今澤弦吉 先達 飯田行雄」	丸參講	東京都		幅335×丈650
837	10-014-091	布マネキ	木綿風色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、中央に麻子の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(富士山)(〇〇〇) 元講 大先達 石井寿太郎 先達 今澤弦吉 先達 飯田行雄」/墨印有	丸參講	東京都		幅308×丈645
838	10-014-130	布マネキ	木綿風色地染抜。講印に朱色。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「東京(富士山)(〇〇〇) 元講 大先達 石井寿太郎 先達 今澤弦吉 先達 飯田行雄」/云れ有	丸參講	東京都		幅325×丈720
839	10-014-305	布マネキ	木綿生色地型染(黒)。上辺に割竹の芯材、中央に縹織の吊手つ、手縫い、解れ有/型染文字「大祖 參神(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 柴原芳五郎」	山真講	東京都		幅303×丈560
840	10-014-214	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/前直止め/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 供部 大正三年 八月一日/裂けあり	山真講	東京都		幅335×丈488
841	10-014-175	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人 登山同行十四人/左下欠損	山真講	東京都		幅329×丈476
842	10-014-260	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人/下部欠損、裂けあり	山真講	東京都		幅332×丈445
843	10-014-284	紙マネキ	紙/型紙・墨書「大祖 參(欠)(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人/全体に欠損あり	山真講	東京都		幅330×丈477
844	10-014-285	紙マネキ	紙/型紙・墨書「大祖(欠) 神(富士山)(真)(丸)にいの字紋」開元元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人/全体に欠損あり	山真講	東京都		幅330×丈459

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/役名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
845	10-014-132-8	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、手縫い/染抜文字「心富士山」(日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 中地熊次郎	丸山教	東京都		幅313×丈782
846	10-014-132-024	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、ミシン縫い/染抜文字「心富士山」(日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 中地熊次郎	丸山教	東京都		幅310×丈782
847	10-014-132-11	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、ミシン縫い/染抜文字「心富士山」(日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 白島米蔵/やぶれ有	丸山教	東京都		幅310×丈780
848	10-014-132-12	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、ミシン縫い/染抜文字「心富士山」(日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 黒崎栄吉	丸山教	東京都		幅312×丈780
849	10-014-289	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/印刷・墨書「北口 登山」(〇不二)(出) 惣元同行 東京 大先達 加藤忠治 世話人 八月四日 同行四十七人/全体に欠損あり	丸不二講	東京都		幅370×丈495
850	10-014-205	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/印刷・墨書「北口 登山」(〇不二)(出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月六日 同行 五拾四名	丸不二講	東京都		幅363×丈503
851	10-014-243	紙マネキ	紙、上端に桐止め帳/印刷・墨書「北口 登山」(〇不二)(欠) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 月日 同行/中央上部欠損	丸不二講	東京都		幅356×丈497
852	10-014-312	紙マネキ	紙/印刷「北口」登山(欠)(出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 月日 同行/全体に欠損あり	丸不二講	東京都		幅360×丈500
853	10-014-258	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/印刷・墨書「北口」登山(富士山)(〇宝) 東京 (元) 講社 先達七代目 本間照治郎 猿(欠)つき女 明石徳次郎 都外川新太郎 国府田静壽 井上与之吉 小林孝之(欠) 小林直(欠) 山口榮一 本間廣吉 竹内源作 明治廿九年八月五日/左上欠損、裂けあり	丸宝講	東京都		幅332×丈462
854	10-014-282	紙マネキ	紙/登帳・墨書「欠」口「欠」山(富士山)(〇宝) 東京 講社 先達七代目 本間照治郎 本間廣吉 橋尾保次郎 岡野福丸(欠) 山口(欠) 佐久間(欠) 明治四拾叁年八月六日/全体に欠損あり	丸宝講	東京都		幅333×丈455
855	10-014-300	紙マネキ	紙/登帳・墨書「北口」登山(富士山)(〇宝) 東京 (元) 講社 先達七代目 本間照治郎 本間廣吉 鶴岡茂吉 鶴見幸次郎 山田寛四郎 太田泰八 松田直吉 大塚秀吉 加藤勝(欠) 郎 安保長(欠) 郎 本枝(欠) 郎 藤田(欠) 明治四拾叁年八月五日/全体に欠損あり	丸宝講	東京都		幅332×丈475
856	10-014-057	布マネキ	木綿紺色地染抜、生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、手縫い/染文字「奉納北口」(富士山)(〇関) 東京 登神楽講 神道教師 大先達 和田同行 講元 世話人 一同	山丸関	東京都		幅302×丈686
857	10-014-070	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、手縫い/染文字「奉納北口」(富士山) 東京(〇神) 登神楽講 神道教師 先達 石井明行 先達 清水謙行 假巻 一同/やぶれ有	山丸神	東京都		幅305×丈600
858	10-014-206	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/印刷・墨書「北口 登山」(富士山)(〇皇) 東京 廿六夜 古澤角太郎 土澤善照 先達 水澤寛松 講元 渡邊順吉 安田徳吉 辻芳蔵 辻金次郎 古居梅太郎 豊田卯之助 豊田定治郎 藤岡徳次郎 新村光明 柳八十吉 幸治福太郎 池田嘉一 矢部満治 矢部光治 矢部昇之助 落合市太郎 宮崎隆升	山丸皇	東京都		幅330×丈470
859	10-014-213	紙マネキ	紙、上端に桐止め帳/印刷・墨書「北口」登山(富士山)(八重櫻説) 東京 白土講 富士天宮教會 教員長 先達 藤又照行(富士山) 昭和二十四年七月八日 十名/裂けあり	山丸桜(桜)	東京都		幅310×丈433
860	10-014-067	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の吊手つづく、ミシン縫い/染抜文字「東京」(富士山)(皇)(〇元) 同行/やぶれ有	山玉講	東京都		幅314×丈660
861	10-014-292	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/木版刷・墨書「東京」(富士山)(〇藤) 廿六夜講社 講元 小林平太郎 先達 巻木銀次郎 世話人 同行御参人	丸藤講	東京都		幅342×丈475
862	10-014-079	布マネキ	木綿生成色地型染、上辺に削竹の芯材、中央に緋織の芯材、ミシン縫い/墨書「奉納北口 登山」(富士山)(〇富) 東京 神楽講 三代目 大先達 金井篤行 講元世話人 外同行一同/やぶれ有	山丸富	東京都		幅310×丈370
863	10-014-253	紙マネキ	紙、上端に桐止め帳/木版刷・墨書「北口 登山」(丸の九段) 元祖湯法家 東京村上講 十六代 藤原妙清 同行 第式會日 名倉 大正六年八月廿五日/中央上部に裂けあり	村上講	東京都		幅278×丈399
神奈川県							
横浜市							
864	10-014-290	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/木版・墨書「北口」(富士山)(雲) 元祖湯法家 横浜市浅間町 先達 世話人 明治四十七年七月	富士霞元講	横浜市区	芝生村 浅間町など	幅337×丈483

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			廿二日 同行三十七人 先達 栗原善太郎 中村清藏 世話人 小林善太郎 川本芳太郎 石井住七 金子又(欠)				
865	10-014-248	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/本紙・墨書「北口(富士山) (雲)元同行 横濱市浅間町 講元 荒井吉次郎 先達 中村清造 栗原良太郎 世話人 貳人 外ニ貳拾人/中央上部欠損	富士宮元講	横浜市西区浅間町など		幅343×丈490
866	10-014-132-4	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に縹の吊手つく、手縫い「(心富士山) (日) 丸山和合信心横濱祝祭會 森田甲子之助」	丸山教	横浜市		幅300×丈658
867	10-014-132-19	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に縹の吊手つく、手縫い「染抜文字「(心富士山) (日) 丸山和合信心 横濱祝祭會 森田甲子之助」	丸山教	横浜市		幅300×丈590
868	10-014-293	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇雲) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 吾話人中」	山丸霞	横浜市保土ヶ谷区保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅320×丈457
869	10-014-186	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「(富士山) (〇雲) 同行 明治四十年 七月 子安村 新濱/左上欠損	丸金講	横浜市神奈川区子安台など	子安村	幅331×丈456
870	10-014-069	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に縹の吊手つく、手縫い「染抜文字「奉納 北口 (〇富士山) 二つ穂変わり巻き幅に上の字」 三日月講 横浜市鶴見区扇町二四九九 先達 田上辰三 外 同行一同」	山紋	横浜市鶴見区扇町など	瀬田村	幅300×丈565
871	10-014-250	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇雲) 講社 横浜伊勢町四丁目 講元 吾話人 先達 富田留次郎/中央上部に欠損あり	山丸登	横浜市西区戸部町など	戸部村	幅332×丈485
川崎市							
872	10-014-283	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(欠) 北口 登山(欠) 元講社 大師河原村 先達 齋藤権治郎 外同行 八(欠) (欠) 年八月四日立/上部や全体に欠損あり		川崎市川崎区大師河原村	大師河原村	幅335×丈385
相模原市							
873	10-014-236	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/本紙刷・墨書「北口 登山(富士山) (四つ刺葉) 同行 神奈川縣津久井郡長竹村 先達 菊池原芳石門」	山紋	相模原市緑区長竹	長竹村	幅243×丈326
横浜須賀市							
874	10-014-268	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇伊) 吉井 同行 神奈川縣三浦郡浦賀(欠) 大先達 善行昇(欠) 先達 齋藤市石(欠) 世話人中 西平七月廿日/下部欠損	丸伊講	横浜須賀市東浦賀町など	浦賀町	幅332×丈463
その他							
875	10-014-106	巻マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に縹の吊手つく、手縫い「染抜文字「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社扶桑教 登(欠)」/穴あり	山真講			幅310×丈730
876	10-014-199	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行三拾名」	山真講			幅335×丈480
877	10-014-255	紙マネキ	紙/型紙・墨書「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行 貳拾名/中央上部に裂けあり	山真講			幅333×丈483
878	10-014-244	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/墨書「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社 扶桑教 齋谷 紀治吉 同行 名/中央上部に欠損あり、裂けあり	山真講			幅345×丈485
879	10-014-171	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行五拾人」	山真講			幅332×丈478
880	10-014-162	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「二祖 再興(富士山) (真) 總元講社 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行二十九人」	山真講			幅331×丈480
881	10-014-216	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「二祖 再興(富士山) (真) 総元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行参拾名/裂けあり	山真講			幅303×丈410
882	10-014-078	巻マネキ	麻原色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に縹の吊手つく、手縫い、下辺解れ有「(富士山) (〇雲) 南北元講社」/やぶれ有	丸鉄講			幅315×丈650
883	10-014-295	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「(富士山) (〇鉄) 南北元講社 先達 嶋田新太郎 世話人 嶋田 金子春吉 嶋田あき 宇賀伊三郎 玉田録郎 明治四十年 八月十七日/全体に欠損あり	丸鉄講			幅254×丈495
884	10-014-166	紙マネキ	紙、上端に欄付け帳/型紙・墨書「(富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 先達 酒巻久七 世話人 中山巴之吉	丸鉄講			幅332×丈476

No.	収録番号	資料名	素材／文字／状態	題名／人名／年	現住所	旧地名	寸法(mm)
			荒井晋次郎 中村桂次郎 金井仙藏 金井肇 松尾民雄 大正元年八月 日				
885	10-014-194	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書〔富士山〕(○鉄) 南北 元講社 世話人(欠) 玉田節郎 小高米吉 小池治三郎 三田寿七 宮寺巳之助 加藤秋香庵 野口□□□／上部・ 左辺・右辺欠損	丸鉄講			幅375× 丈475
886	10-014-195	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨紙・墨書〔富士山〕(○鉄) 南北 元講社 先達代 鶴田新太郎	丸鉄講			幅237× 丈493
887	10-014-114	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に篠竹の芯材、縦紐の掛籠 片つুক、ミシン縫い／型染文字〔心富士山〕(石) 富士登 山記念 丸山教〔昭和三十六年度〕〔先達 石原藤利〕／ やぶれ有	丸山教			幅344× 丈863
888	10-014-101	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に木枝の芯材、縦紐の掛籠 片つুক、ミシン縫い／型染文字〔心富士山〕(日) 富士登 山記念 丸山教〔昭和三十三年度〕〔先達 望月一三〕 ／やぶれ有	丸山教			幅343× 丈858
889	10-014-115	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に木枝の芯材、縦紐の掛籠 片つুক、ミシン縫い／型染文字〔心富士山〕(日) 富士登 山記念 丸山教〔昭和 年度〕〔先達〕	丸山教			幅345× 丈865
890	10-014-242	紙マネキ	紙／墨紙・墨書〔南天(心富士山) 欠) 神道 丸山 明 徳會館／中央上部欠損	丸山教			幅334× 丈478
891	10-014-097	布マネキ	木綿浅黄色地型染・上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つ ুক、三ツ縫い、下辺裁ち切り／染抜文字〔北口 登山 (富 士山) (○花) (以下不明)〕／やぶれ有	山花講			幅296× 丈515
892	10-014-222	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨紙・墨書〔登山(富士山) (花 (○浅) 講社 先達 柴田久次郎 世話人一同 昭和七年 八月廿六日〕	山花講			幅330× 丈480
893	10-014-083	布マネキ	木綿生成色地型染、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つ ুক、手縫い、下辺裁ち切り／墨書〔(○不二) 登山講 昭和 五年七月吉日 先達同行 村井要八〕	丸不二講			幅305× 丈535
894	10-014-279	紙マネキ	紙／印刷・糊付け痕／印刷・墨書〔北口 登山 (○不二) 型元同行 大先達 加藤忠(欠) 同行六十二名 世話人〕 ／全行欠損あり	丸不二講			幅310× 丈450
895	10-014-261	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書〔富士山〕(○一山) 勢 五講 大正元年八月廿二日 先達 山西四方作 山西正太郎 高橋富高 高橋富吉 同 常次郎 妻角と 岡根可乎 木 村幸 高倉登毛 鈴木金太郎〕／下部欠損、裏けあり	一山講			幅358× 丈500
896	10-014-225	紙マネキ	紙／印刷〔富士 登山 三十三度大願成就 外八海修行 内 八講修行 御中道修行 御内院參拜 (○墓) 陸講 先達 正行道仁〕	丸嘉講			幅242× 丈339
897	10-014-064	布マネキ	木綿浅黄色地型染、上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手 つুক、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字〔北口 登山 (富 士山) (○花) (下部不明)〕／やぶれ有	山玉講			幅295× 丈610
898	10-014-197	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書〔北口 登山 (富士山) (○月 勢) 谷村 同行 七月二十日 照山修行〕	月勢講			幅277× 丈395
899	10-014-176	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書〔北口 登山 (富士山) (○紙) 講社 世話人 藤角太郎 岩瀬兵太郎 木下金太 郎 先達 藤幸太郎〕	丸龍講			幅282× 丈403
900	10-014-314	紙マネキ	紙／印刷・墨書〔北口 登山 (富士山) (光) (欠) 世話人 (欠) (欠) 四十四年 八月 日〕／上部・下半部欠損	山光講			幅280× 丈135
901	10-014-184	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨紙・墨書〔富士山〕(正廣) 元講 社 伊井野太郎 同行拾人	山正廣講			幅246× 丈342
902	10-014-088	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の 芯材、ミシン縫い／型染文字〔春納 出渡講〕	出渡講			幅300× 丈562
903	10-014-121	布マネキ	木綿紺色地型染、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つ ুক、ミシン縫い、左辺裁ち切り／染抜文字〔春 納 高洋 納礼〕 〔正(中央に左三つ巴紋) 志ん藤〕／やぶれ有	志ん藤			幅168× 丈325
904	10-014-082	布マネキ	木綿青色地型染・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、 中央に綿織の吊手つুক、三辺手縫い、下辺刷／染文字〔春納 (武田斐枝) 要科そば〕	要科そば			幅182× 丈283

鳥居荘

宮城県

905	80-141-435	布マネキ	木綿青色地型染、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字 〔春納 仙臺 東京 (○定) 青山染工場 大正十四年 八 月十八日〕／朱印有	丸定	仙台市・ 東京都		幅325× 丈510
906	80-141-742	布マネキ	木綿紺色地型染・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、 手縫い／染文字〔春納 仙臺市花京院通り 伊藤とら〕／朱 印有	伊藤とら	仙台市 宮城野区 花京院通	花京院通り	幅300× 丈493
新潟県							
907	80-141-023	紙マネキ	2枚の縦紙、上端に糊付け痕／墨紙・墨書〔日〕(月) (富 士山) (○柏) 富士北口教會 登山三十三度 總後 柏崎	山丸柏	柏崎市	柏崎町など	幅395× 丈580

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	謄名/表名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			大先達 北越分社長 渡邊幸行 少先達 林庄行 世話人 奥口政五郎 願部兵八 阿部勘吾 吉野藤吉 石崎仙伝 明治三拾五年八月				
908	80-141-407	巻マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色。上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇) 清) 北開講社 新潟縣阿部郡高深町大字権吉 扶桑教権吉教會所 先達 今井清吉 信心者同行 一回 明治四十四年 華八月三日	山丸清	輪崎市権吉	権吉町	幅310×丈880
909	80-141-432	巻マネキ	麻生成色地墨書、講印に紅色、一部手描き有。上辺に籐竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「北口 登山(富士山) (〇) 扶) 扶桑教北越本部長 三世大先達 後藤傳行 世話人 西川金之助 山田為作 高橋實 登山同行権八名 大正貳貳年七月廿七日」/不云有	正講	富山県・新潟県	北越	幅320×丈700
栃木県							
足利市							
910	80-141-134	紙マネキ	紙、上縁に欄付け横/墨書「北口 登山(富士山) (致) 神導扶桑教 下野國足利郡筑波村大字高松 中教正 根岸一行晃山 世話人 森戸政五郎 根岸近藏 原啓三郎 原七藏 寺崎山作 森下福藏 根岸秋之助 大島善太郎 橋本新八 荒井平三 根岸子 根岸トヲ 大正元年八月」	山致講	足利市 高松町	高松村	幅335×丈380
911	80-141-135	紙マネキ	紙、上縁に欄付け横/墨書「北口 登山(富士山) (致) 神導扶桑教 本郷足利郡筑波村大字高松 故川島一行真稀少教正 大竹辰次郎 少講義 稲村肇八 調導 大竹金藏 教導 福嶋伊次郎 世話人 根岸成次郎 川口勝次郎 深野八五郎 中村繁太郎 亀岡傳吉 青山高道 全むめ 外同行 大正元年 八月日	山致講	足利市 高松町	高松村	幅334×丈483
912	80-141-146	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (致) 神導扶桑教 下野國足利郡筑波村大字高松 中教正 根岸一行晃山 少講義 原卓一郎 調導 根岸平三郎 傳教師 原五郎治 世話人 茂木完三 荒井始次郎 飯塚茂平 茂木庄藏 森下福太郎 森戸善七 塩谷五郎 大谷福太郎 根岸近藏 藤原久一 大川辰次郎 前田ミツ 大正貳年七月廿九日」	山致講	足利市 高松町	高松村	幅332×丈481
913	80-141-188	紙マネキ	紙、上縁に破れあり(欄付け横) /墨書「北口 登山(富士山) (致) 講社 大竹樫木 神導扶桑教 下野國足利郡山邊村大字権吉 故飯田徳行 少講義 寺崎和三郎 飯田治康 世話人 荒木伊之助 後上辰藏 後上政吉 前田敏一 次郎 外講社同 大正四年七月二十二日」	山致講	足利市 借宿町	借宿村	幅334×丈482
914	80-141-413	巻マネキ	木綿生成黒格子柄に紺色地染抜、講印に朱色。上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の括手つち、手縫い/染抜文字「東北 登山(富士山) (〇) 上) 神導 扶桑教 栃木縣足利市 講社 二代目明行身山 世話人 関川榮藏 漢田安太郎 大正貳年八月吉日」	山丸川上	足利市通 など	足利市・ 足利新田	幅344×丈670
915	80-141-519	大マネキ	木綿生成色地墨書、上辺破損、左右下辺手縫/墨書「(富士山) (〇) 登) 井下田登行忠明 北口登山 副小分社長 下野國藤田郡藤原町 講社中	山丸登	足利市 堀込町・ 高田町	堀込村	幅430×丈1490
916	80-141-014	紙マネキ	紙、上辺に欄付け横/木版刷・墨書「(日) (舟) (富士山) (〇) 北口 登山 續行 上野總業部飯倉村 同行 桑行同行 世話人 石川清次郎 石川澤藏 小野澤庄吉 今泉七藏」、墨書「明治參拾參年 子八月 日」	正講	足利市 飯倉町	飯倉村	幅315×丈400
917	80-141-157	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(日) (富士山) (算本枝) 富士三教會本部及分教會 栃木縣足利郡久野村 本部 鈴木尾花徳行 分教會長 茂木心行 全 早川仙行 調導 鈴木木寅次郎 調導 尾花八十八 世話人 森田常三郎 土金井藏 同 二十五人 大正二年八月三日」	山(算本)	足利市 久保田町・ 野田町・ 瑞穂野町	久野村	幅328×丈484
918	80-141-091	紙マネキ	紙/墨書「(上部欠) 月 (富士山) 富士登山(欠) 本部 教院(欠) 足利郡野田村 大字下野田 稲毛福行真 足利郡吉倉村 大字上野田 横蔵主行 用村清一郎 用田理吉 川田朝次郎 川村近藏 佛語致介 明治四拾五年七月廿五日立」	山(欠)	足利市 野田町、 上野田町	野田村、 上野田村	幅248×丈340
栃木市							
919	80-141-398	大マネキ	木綿生成色地墨書、上縁に紺色、講印に朱色、四辺裁ち切り/墨書「(富士山) (〇) 北) 富士浅間大佛 山口東行 栃木縣下都賀郡藤岡町 明治廿八年八月且良日願主 阿部(欠)」	正講	栃木市 藤岡町藤岡	藤岡村	幅245×丈1380
920	80-141-426	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上縁に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「日月(富士山) (〇) 北) 富士登拜 栃木県下都賀郡 大講義 中村 須賀元行 大講義 瑞穂村 仁戸部高行 先達 水代村 橋本昇行 講社中 大正九年八月吉日」	正講	栃木市	中村、 瑞穂村、 大平町橋本、 水代村	幅346×丈622
921	80-141-002	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (〇) 神導 一等 扶桑教 栃木縣下都賀郡 惣社村 護少講義長行眞 同 縣上郡郡塩山村 扶桑教上郡賀教務所 幹事 梅少講義	正講	栃木市 惣社町、 鹿沼市	惣社村、 塩山村、 村井村、	幅310×丈464

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名 人名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			大久三行 * 副幹事 訓導 鈴木鈴行 * 村井村 訓導 石塚石行 * 磯村訓導 鈴木道行 * 七人 梅屋重金子次郎 試編 大門林試 試編 鈴木正一 宇根米吉 塚原半作 小林金造 明治二十年 九月六日 外次十七名]		塩山町、 鹿沼市 村月町、 鹿沼市磯町	磯村	
922	80-141-003	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) 赤方平 富士浅間太社 橋本縣下野國下郡栗水代村大字新 三代目先達 砂岡家行 同郷同国同郡静和村大字静戸 先達 橋本近藏 外二講社中 明治廿九年旧七月三日」	山本万平	橋本市 大字町新、 静戸村	新村、 静戸村	幅 250 × 丈 335
佐野市							
923	80-141-415	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺ちり/墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡飯米町 先達 飯田徳行真 世話人 九名 社中 大正四年 七月二十四日」/外云有者	丸柱講	佐野市 飯米町	飯米町	幅 285 × 丈 715
924	80-141-424	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、穀粉糊使用、下辺にみ使用、左辺右辺ちり/墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡飯米町 少教正 飯田長行真 世話人 高橋善八 吉田政之丞 大金龜吉 矢田福高市 龜田定松 廣瀬七藏 小倉五月 阿部泰太郎 岡野長次郎 小貫茂利 大正九年 八月廿四日」	丸柱講	佐野市 飯米町	飯米町	幅 287 × 丈 712
925	80-141-028	紙マネキ	紙、上辺に割竹の芯材、中央に懸垂用の紐/本版刷・型紙墨書「(日) (月) 登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱教會講社 安蘇郡佐野町三柱教會所長 少教正 徳嶋長行 明治拾陸年八月廿一日 世話人 町々村々社中」	丸柱講	佐野市 天明朝など	佐野町	幅 332 × 丈 444
926	80-141-108	紙マネキ	紙、上辺に割竹の紙を接着/印刷・墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡佐野町 三柱教會 長 中教正 登高長行 世話人 上岡宗七 中野留吉 内藤増次郎 飯塚徳郎 小林かつ 小林金平 中野次郎 小林貞吉 小林和乎 内藤房之助 上岡とも 上岡ちよ 中野一郎 外社中 大正元年八月四日」	丸柱講	佐野市 天明朝など	佐野町	幅 295 × 丈 790
927	80-141-410	紙マネキ	紙、上辺に割竹の紙を接着/印刷・墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡佐野町三柱教會會長 中教正 登高長行 世話人 上岡七 小野留吉 内藤増次郎 飯塚徳郎 中野次郎 小林かつ 小林金平 小林貞吉 小林和乎 内藤房之助 中野一郎 上岡とも 上岡ちよ 外社中 明治十五年 大正元 八月五日」、墨書「大正元」、裏の墨書「八月行」、裏のスタンプ「富士登嶽紀年八合日本ヲ登 北口 相光」	丸柱講	佐野市 天明朝など	佐野町	幅 295 × 丈 785
928	80-141-113	紙マネキ	紙、上辺に縦糸の紙を接着/印刷・墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡飯米町 先達 飯田徳行真 世話人 社中 貳拾五名 大正元年 八月七日」	丸柱講	佐野市 飯米町	飯米町	幅 290 × 丈 735
929	80-141-116	紙マネキ	紙、上辺に割竹の芯材、中央に懸垂用の紐/印刷・墨書「登山(富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 橋本縣安蘇郡飯米町 先達 飯田徳行真 世話人 社中 貳拾五名 大正元年 八月七日」	丸柱講	佐野市 飯米町	飯米町	幅 295 × 丈 733
930	80-141-431	布マネキ	木綿緑色染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の指手つ心、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇柱) 佐野分教會 神道扶桑教承満寺本部 大先達 奥井徳行真 橋本縣安蘇郡佐野町 先達 小教正飯田徳行、墨書「吾話人同行 大谷秋五郎 後藤保二 佐伯鏡太郎 川村茂次郎 一同 大正拾一年 七月廿六日」	正講	佐野市 天明朝など	佐野町	幅 330 × 丈 540
931	80-141-013	紙マネキ	紙、上辺に欄付口紙/型紙・墨書「(日) (月) 北口 登山(富士山) (〇柱) 橋本縣安蘇郡田沼町 二世 大先達 大澤万行 同行 明治卅叁年八月十四日」	正講	佐野市 田沼町	田沼町	幅 335 × 丈 480
932	80-141-022	紙マネキ	紙、上辺に欄付口紙/墨書「(富士山) (〇柱) 登山 大沢万行 橋本縣下野國上毛郡田沼町 松森講社 同行九名 明治卅五年八月廿三日」	正講	佐野市 田沼町	田沼町	幅 335 × 丈 480
933	80-141-046	紙マネキ	紙、上辺に欄付口紙/本版刷「(日) (月) (富士山) (〇柱) 野州安蘇郡界村大字馬門 第六世 眞山元行 世話人 各町社中 明治四十年八月 日」	正講	佐野市 馬門町など	馬門村	幅 310 × 丈 470
934	80-141-047	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(日) (月) 登山 三十九度(富士山) (〇柱) 橋本縣安蘇郡 界村大字高山 先達 山口東行 同行 明治四十二年 旧六月」	正講	佐野市 高山町	高山村	幅 335 × 丈 480
935	80-141-087	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇柱) 橋本縣安蘇郡田沼町 大先達 大澤万行 川田石行 同行四名 外二名 明治四十四年八月」	正講	佐野市 田沼町	田沼町	幅 333 × 丈 484
936	80-141-180	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇柱) 佐野分教會 野州安蘇郡佐野町 先達 少教正 熊倉進行 世話人 中野松太郎 南齋徳之輔 須藤佐平太 松本在四郎 高階徳三郎 船瀬大太郎 大正二年第八月」	正講	佐野市 天明朝など	佐野町	幅 328 × 丈 485
937	80-141-191	紙マネキ	紙、上辺に欄付口紙/型紙・墨書「大祖 參神(富士山) 山丸見	山丸見	佐野市	飯田村	幅 334 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			(○)紙 神道扶桑教 栃木縣安藤郡榎野村大字飯田 先達 誠山(行) 飯水圓平 同行 高橋仁壽 飯水重平 大正四年七月参詣吉立文		飯田町		丈 475
908	80-141-189	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨書「登山 栃木縣野州田沼町神町 高橋徳八 八拾七才」大正四年七月廿六日	高橋徳八	佐野市 田沼町	田沼町	幅 276 × 丈 420
鹿沼市							
909	80-141-539	巻マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿朱色浅黄色地染抜、講印に浅黄色及び朱色、手縫い、上端にタコ糸の芯材、2ヶ所にタコ糸の孔有、左下退手縫いにて他と縫合/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○)定 神徳教會太々講社 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 神徳教會長 樺大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正六年八月吉日」/ふぶれ有	山丸定	鹿沼市 塩山町	塩山村	幅 1150 × 丈 1310
940	80-141-434	巻マネキ	木綿朱色浅黄色地染抜、講印に浅黄色及び朱色、上端に割竹の芯材、中央に麻織の房つづく、ミン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○)定 神徳教會太々講社 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 神徳教會長 樺大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正七年八月吉日」	山丸定	鹿沼市 塩山町	塩山村	幅 300 × 丈 690
941	80-141-436	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、上端に割竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「日 月 (富士山) (○)定 記念 神徳教會本部 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正十四年八月吉日」/朱印有	山丸定	鹿沼市 塩山町	塩山村	幅 305 × 丈 683
さくら市							
942	80-141-196	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨書「北口 (富士山) (○)氏 百舌鳥社 大正四年八月四日登山一泊 栃木縣氏家町 大船櫻軒 太島東洲 福田東風 本間巳彦子 渡邊西村 大沢角水 氏家芳秋 本間碧州 蕪本五川 大橋花菱 田口天空 一行十一名」	山丸氏	さくら市氏家	氏家町	幅 241 × 丈 323
群馬県							
前橋市							
943	80-141-006	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨書「日 月 (富士山) (○)北口 登山 群馬縣上野別勢多郡 上山洲村大字宮地村 神道富士派盛行人 教導部試編 大先達 高止明行 明治参拾年 第八月 吉日 周 施 方 先達中議 梅沢信行 武藤利十郎 間根行助 井岡道蔵 渡岡小平大 同行拾壹名」	出講	前橋市 宮地町	宮地村	幅 335 × 丈 480
944	80-141-060	紙マネキ	紙/墨紙、墨書「日 (月) (富士山) (○)北口 登山 群馬縣佐波郡上陽村大字西善村 神道富士派北口教會 先達 飯島教行 細野光行 周旋方 同行者 猿人 明治四拾六年八月十日参詣四日」	出講	前橋市 西善町	西善村	幅 335 × 丈 485
945	80-141-139	紙マネキ	紙/墨紙、墨書「日 (月) (富士山) (○)北口 登山 群馬縣佐波郡上陽村大字西善村 神道富士派北口教會 先達 飯島教行 脇先達 細野光行 周旋方 同行拾壹名 大正元年九月四日」	出講	前橋市 西善町	西善村	幅 335 × 丈 483
946	80-141-142	紙マネキ	紙/墨紙、墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ壱巴較) 村上講社先達 丸山信行 群馬縣勢多郡 本瀬村大字上大島石田和十郎 石田卯市 鈴木伊藤次 下田長吉 荒木文造 荒木市太郎 橋本茂次郎 下田林平 下田久三郎 長岡半造 橋本龍造 大正元年九月」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 314 × 丈 405
947	80-141-143	紙マネキ	紙/墨紙、墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ壱巴較) 村上講社先達 丸山信行 群馬縣勢多郡 本瀬村大字上大島石田和十郎 石田卯市 鈴木伊藤次 下田長吉 荒木文造 荒木市太郎 橋本茂次郎 下田林平 下田久三郎 長岡半造 橋本龍造 大正元年九月」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 314 × 丈 403
948	80-141-203	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨紙、墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ壱巴較) 村上講社 群馬縣勢多郡大字上大島村 先達 丸山信行 女屋麗市 石田繁造 田代又市 石田茂之助 田代伊勢太郎 石田晴十郎 石田助次郎 女屋耕平 大正四年八月 日」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 315 × 丈 400
949	80-141-290	紙マネキ	紙/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (桜較) 上毛前橋市西浦町九一 扶桑教 奉明講社本部 間組泰山堂行一 真 役員并一惣社中同行十名 八月廿二日」	山桜	前橋市 国領町など	国領村	幅 108 × 丈 240
桐生市							
950	80-141-004	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨紙、墨書「北口 登山 (富士山) (○)北口 開山 長行 群馬縣勢多郡新里村 大字鶴ヶ谷村 先達 鏡山庭行 同行者拾九名 明治三拾年旧七月五日」	出講	桐生市 新里町 鶴ヶ谷	鶴ヶ谷村	幅 335 × 丈 480
伊勢崎市							
951	80-141-020	紙マネキ	紙、上端に桐付け帳/墨紙、墨書「北口 登山 (富士山) (○)川上) 扶桑 教會 社長 日野原日行 上州郡成波郡沼野 日野原吉治部 多志満潤三郎 全 惣二部 馬見塚鶴吉 斎藤三吉 全 重蔵 岩沼正作 松村庄三郎	山丸川上	伊勢崎市 下瀬町	上瀬沼村、下瀬沼村	幅 334 × 丈 475

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
952	80-141-019	紙マネキ	明治卅四年九月 紙、上端に欄付け紙/型紙・墨書「富士山」(板紙) 扶桑教 北七分教 福正講社 (丸に小の字) 横長 教生明本善行 群馬県佐波郡中島村 少講義 尾高一行 全郡地町 伏巻人 橋谷文吉 今井長七 内田安藏 井上藤次郎 横田孫吉 全開院人 正田直次郎 茂木竜吉 明治三十四年八月	山極	伊勢崎市 中島町	中島村	幅 335 × 丈 485
953	80-141-094	紙マネキ	紙、両端に紙止め紙/木版刷・墨書「神道 富士派 (富士山) (板紙) (中央に「上」) (源氏香初音歌) 北口教会 群馬縣上野郡佐波郡豊受村 本宮大外河門内大先達 大講義 田島平正山 佐波郡宮郷村調導 福川銀行 武上河州町電話係 総社中 十五人 明治四十五年七月三十一日	山極上	伊勢崎市 馬見塚町 念	豊受村	幅 335 × 丈 480
954	80-141-419	布マネキ	木箱緑色地染抜。上段に籐竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○)」 波志江講社 大正六年八月二十四日 群馬縣佐波郡三郷村 先達 外同行	丸三講	伊勢崎市 波志江町 念	三郷村	幅 345 × 丈 650
太田市							
955	80-141-217	紙マネキ	スズメ刺し墨書。上部中央に角型釘跡あり。表裏上下に14か所釘あり/墨書「日月 (富士山) (○)」 北口登山発行社中 正山良行 上野縣新田郡寶泉寺村中根 後見人 梅大講義 荒木一山開行 大先達 貴山發行 取締人 中先達 上原大山開行 總社中、裏面墨書「平賀惣太郎 大川勝造 大野定次郎 高田幸造 田村安平 糸井龍作 田村嘉七 須永島太郎 小藤謙次郎 井上秀吉 井上藤三郎 町田歌三郎 上原廣吉 須永房太郎 宮本善一郎 平賀伊八 富藤善次郎 池沼力 平賀惣太郎 田村善七 井上秀吉 大川勝造 平賀伊八 大正六年八月吉日」	正講	太田市 中根町	中根村	幅 223 × 丈 604 × 厚 16
956	80-141-397	布マネキ	木箱緑色地染抜。講印に朱色。上段に籐竹の芯材、手縫い、下段表切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○)」 故 全 扶桑教 上野縣新田郡九合村大字飯塚村 先達二代目 調導 岡田往行 石井石行 石岡往行 柳岸清行。全 宣行 ちかぢ 茂木開行 河内龍十郎 イワシ 大沢忠藏 村々周旋方 三井 岡部弥次郎 中嶋権次郎 岡崎久三郎 杉本 渡藤龍藏 泰山兼吉 山口守ヲ 長谷川安太郎 中野 岡崎龍藏 丸川 坂崎藤吉 全開三郎 イワシ 丸岡千太郎 中庭善太郎 二ツツ 倉林庄三郎 後見 中嶋善行 原崎清七 石岡太郎作 明治廿六年八月吉日	正講	太田市 飯塚町	飯塚村	幅 340 × 丈 730
957	80-141-444	布マネキ	木箱生成色地墨書。講印に朱色。上段に籐竹の芯材、ミン手縫い/墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 茂岡大神 群馬縣新田郡品生村大字市野井 梅中講義 二代目 星山照行 三代目 星山正行 池沼力 池井善太郎 中村由造 新崎彌三郎 青木忠仁 清水宇一 篠塚三郎 藤生信十郎 外村ノ講社中 節和八年第七月吉日	正講	太田市 新市街 野井町	市野井村	幅 325 × 丈 710
958	80-141-008	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 群馬縣上野郡山田郡毛里田村大字富宮村 二代目 大先達 吉山銀行 岡部・郡・村大字上々村三ツ瀬村須藤正行 同行 明治参拾年 第八月 拾八日	正講	太田市富宮町・東新町 太田市只上町・東新町	富田村・若林村、只上村、三ツ瀬村	幅 285 × 丈 360
959	80-141-048	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 群馬縣新田郡澤野村大字岩瀬川村 幾少講義 野村善行 明治四拾叁年 八月四日 開院人 富岡民藏 外同行 川原啓十郎 野村茂吉	正講	太田市 岩瀬川	岩瀬川村	幅 260 × 丈 435
960	80-141-066	紙マネキ	2枚の縦紙。上端に欄付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 神導 扶桑教 本部分教會長梅中教正若狭光行照明典 群馬縣新田郡九合村大字内々村 山田郡北川村大字石水村 梅大講義 小澤石行 志保郡太田村大字古水村 調導 岡部弘行 山田郡体田村大字下小林村二代目 梅少講義 長谷川光行 武州大里郡沼村大字小島村全調導 赤石五代目 各町村兼話係講社中 明治四拾貳年三月九日	正講	太田市内々町・交々、志保町、東大泉町、古水、太田市下小林村、小島村	内々島村、岡交々、志保町、東大泉町、古水、太田市下小林村、小島村	幅 334 × 丈 709
961	80-141-069	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 神道扶桑教赤方分教會 群馬縣新田郡九合村大字内々島村 教會長梅中教正若狭光行照明 少講義 長谷川光行 森次郎作 明治四拾三年八月四日 各町村社中	正講	太田市 内々島	内々島村	幅 335 × 丈 480
962	80-141-117	紙マネキ	紙/刷紙。講印に「北口 登山 (富士山) (○)」 本部分教會 群馬縣新田郡九合村大字内々島村 教會長 若狭光行真 梅中講義 長谷川光行 山田郡 茂木 善之藏 飯田次郎若狭若志 泰山角太郎 大開三郎 甫伎新三郎 善尻辰五郎 柳本龍足利都利町登山講 各町村 社中 埼玉縣大里郡小島村登山講 正田伊十郎 小仁林市 野村悦太郎 小林順一 大正元年八月八日	正講	太田市内々町・柳本龍足利市連 5-7丁目 志保町 埼玉縣大里郡小島	内々島村、柳本龍足利市連5-7丁目、志保町、埼玉縣大里郡小島	幅 330 × 丈 485
963	80-141-118	紙マネキ	紙、上端に欄付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○)」 福行 照行 本部分教會 群馬縣新田郡九合村大字	正講	太田市内々町・柳本龍	内々島村、足利五ヶ村、小島村	幅 333 × 丈 483

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
		内ヶ島村 教會長 若旅光行真 権中講義 長谷川光行 山田郡 茂本 藤太郎 梨田元次郎 森田忠 春山山太郎 大隈玄三郎 甫技新三郎 森尻辰五郎 柳木藤足利郡 足利町登山講 各町村 社中 埼玉大里郡小高村登山講 正田伊十郎 小林仁子 野村悦太郎 小林順一 大正元年 八月八日(小休)			足利市通々 と 通馬 足利郡谷市 妻沼小島	足利新田、 小島村	
964	80-141-119	紙マネキ	紙/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 神道扶 桑教 群馬縣新田郡九合村大字飯塚 少講義 岡田住行(印) 遠藤伴太郎 全 初太郎 木村信之 大正元年八月十日		太田市 飯塚町	飯塚村	幅 286 × 丈 367
965	80-141-138	紙マネキ	紙/型紙、墨書「(富士山) (〇印) 北口 登山 群馬縣新 田郡 九合村大字新井村北口講社 濟谷次郎 城代鬼太 郎 竹内曾次郎 先達 菊山園行 足野村太郎 城代鬼雄 城代惣太郎 矢島喜平 山口ハツ 大正元年九月三日		太田市 新井町など	新井村	幅 334 × 丈 484
966	80-141-150	紙マネキ	紙/型紙、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 神道富士 派 上野山田郡龍川村 榎少講義 高山奉行 先達 高山 孫行 高山奉行 村々社中 大正二年七月		太田市 龍川町など	龍川村	幅 336 × 丈 484
967	80-141-179	紙マネキ	紙/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 神道扶 桑教 群馬縣新田郡九合村大字飯塚 少講義 岡田住行 倉林登一郎 國島茂吉 根岸サワ子 大正 貳年 八月 日		太田市 飯塚町	飯塚村	幅 285 × 丈 370
968	80-141-162	紙マネキ	紙/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 神道扶 桑教赤方字分教會 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 教 會長中教正 若旅光行照明真 権中講義 長谷川光行 全 少講義 岡根弘行 政談齋 菅田長行 新祐者 小貫高行 柳木藤足利郡足利町 埼玉大里郡明沼村小島 群馬縣新 田山田邑栗々三 各町村講社世話掛 大正二年八月五日		太田市内ヶ 島、栃木県 足利市通々 と、埼玉大 里郡妻沼 小島、山田 郡、邑栗郡	内ヶ島村、 足利町、 足利市通々 と、埼玉大 里郡、新 田郡、山田 郡、邑栗郡	幅 333 × 丈 483
969	80-141-186	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/型紙、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 野村藤行 群馬縣新田郡澤野村大字岩瀬川村 扶 桑教會 榎少講義 周旋 大字下ハマダ村 富岡民造 九 合村大字栗久嶋村 川原登十郎 大字岩瀬川 大谷達藤 全 奉 全 藤永全 藤原藤雄 全 岡根茂吉 大字下深田 藤瀬梅三郎 全都太田町 横川行々、大正參 年八月二十日		太田市岩瀬 川、下深田、 庄屋町、浜 町、栗久嶋、 太田など	岩瀬川村、 下深田村、 東久嶋村、 太田町	幅 333 × 丈 485
970	80-141-202	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/木版刷、墨書「北口 登山 (富士 山) (〇印) 分教會講社 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ 島村 教會長榎大教正 若旅光行照明真 権中講義 長谷 川光行 少講義 岡根弘行 調導 須藤電行 修行者 小 貫賢行 埼玉大里郡小島 柳木藤足利町 群馬縣新田山 田邑栗々 渡談齋 新高島之輔 遠藤仙太郎 野村在五郎 野村初太郎 須賀新次 春山眞吉 牛久保保一 森尻辰次 郎 新島増吉 正原寅藏 岡本芳太郎 三田藤太郎 柳部 善一郎 小林孝五郎 小林年勝 濱田角太郎 榮宮照一郎 各町村社中 大正四年八月八日		太田市内ヶ 島、栃木県 足利市通々 と、埼玉大 里郡妻沼 小島	内ヶ島村、 足利ヶヶ村、 足利市通々 と、埼玉大 里郡、新 田郡、山田 郡、邑栗郡	幅 335 × 丈 485
971	80-141-210	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 浅岡大神 群馬縣新田郡生品村大字ノノ井村 先達 三代目 星野照行 照山講行 世話方 新嶋龜造 龜井善太郎 中 村由造 瀧原隆三郎 伊藤かね 星野かつ 木村三郎 小 嶋よう 木村ハツ 小川ひろ 外二村々講社中 大正五年 七月十一日		太田市 新田町 野井町	市野井村	幅 258 × 丈 437
972	80-141-220	紙マネキ	紙/型紙、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 上野新 田郡賣泉村大字下田島村 大先達 荒蕨勝行 荒山式行 費 國山登行 貴山講行 世話方惣社中 大正五年八月廿七日		太田市 下田島など	下田島村	幅 304 × 丈 410
973	80-141-225	紙マネキ	紙/型紙、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 上野新 田郡賣泉村大字下田島 大先達 荒蕨勝行 荒山式行 費 國山登行 貴山山奉行 世話方惣社中 大正七年第八月貳 拾八日		太田市 下田島など	下田島村	幅 335 × 丈 480
974	80-141-237	紙マネキ	紙/型紙、墨書「北口 登山 (富士山) (〇印) 上野新 田郡賣泉村 大字下田島 大先達 荒蕨勝行 世話方惣社 中 大正三年 第七月		太田市 下田島など	下田島村	幅 335 × 丈 485
975	80-141-057	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (板紙(中に記)) 群馬縣新田郡島之郷郡 大字大嶋村 信 心二代目 中講義 伊藤信行 濱 明治四拾二年八月三日 大島タケノ 全 ワカニ 関口一郎 河田孝七郎 関谷甲馬 矢島長五郎 高橋忠五郎 全 彌平 依田忠次郎 茂原小 太郎 全 ヨネ 宮下伊松 富岡彌太郎 羽切重三郎 竹 内権藏		山桜庄	太田市大島 など	幅 326 × 丈 484
976	80-141-061	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/木版刷、墨書「北口 登山 (富士山) (板紙(中に記)) 群馬縣新田郡島之郷郡 大字大嶋村 信 心二代目 中講義 伊藤信行 濱 明治四拾四年八月廿一日 榎本國造 榎井松太郎 井田辰藏 山崎在吉 山崎勲藏		山桜庄	太田市大島 など	幅 275 × 丈 400
977	80-141-224	紙マネキ	紙/木版刷、鉛筆「北口 登山 (富士山) (板紙) 群馬縣 新田郡島之郷郡大字大嶋村 信心二代目 大講義 伊藤信 行 小野都平井村 青木小十郎 群馬郡大湖村 天田松 藏 全部全村 天田常作 全部全村 佐野宗治郎 北北業 郡岩平村 宮下藤太郎 大正七年八月廿七日		山丸坂	太田市大島 町、藤岡町 西平井、東 平井など	幅 285 × 丈 403

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	書名/人名/題名	現住所	旧地名	寸法(mm)
978	80-141-527	布マネキ	木綿青色染染袋。上辺に縹竹の芯材、中央に綿織の吊手つく。シラネ織。右辺に切り/染袋文字「白」月 富士丸屋大 神 登山記念 少教正 北澤稀行 上高太田北澤議員一同 大講義 藤明行 中講義 天笠試行 全 久保田昇行 全 青木光行 全 相川栄行 全 滝沼富士太 全 嶋岡利吉 全 嶋岡貞三 全 藤野養作 全 山田そで 大講義講元 浅澤長三	少教正 北澤稀行	太田市本町 東本町など	太田町	幅 565 × 丈 830
館林市							
979	80-141-099	紙マネキ	紙/製紙・墨書「(上部欠) (富士山) (○記) 下野國足 利郡梁田村 大字下洗垂 二代目 早川咲行 (欠) 野國色 家那波瀨村大字佛示塚 赤高字本部教院能長 荒井隆行真 堀江喜一郎 石川イン 清水初太郎 齋藤一郎 根本啓太 郎 清水良 福地金五郎 沢沢富四郎 世話人 小宮藤藏 高澤忠吉 高崎音七 外惣社中 明治四十五年八月四日」	正講	館林市 佛示塚町、 下洗垂村	佛示塚村、 下洗垂村	幅 332 × 丈 482
980	80-141-100	紙マネキ	紙/製紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○記) 下野國 足利郡梁田村 大字下洗垂 二代目 早川咲行 上野國色 家那波瀨村大字佛示塚 赤高字本部教院能長 荒井隆行真 堀江喜一郎 石川イン 清水初太郎 齋藤一郎 根本啓太 郎 清水良 福地金五郎 沢沢富四郎 世話人 小宮藤藏 高澤忠吉 高崎音七 外惣社中 明治四十五年八月五日」	正講	館林市 佛示塚町、 館本島 足利市 下洗垂町	佛示塚村、 下洗垂村	幅 332 × 丈 480
981	80-141-176	紙マネキ	紙、上端に附け付帳/製紙・墨書「(北口 登山 (富士山) (○ 記) 順行 神道扶教会 群馬縣色家那 赤羽村大字羽附村 大先達 村田晴行 清水定行 尾崎隆行 荒井隆行 大杉正 行 長良 尾崎曾一郎 山崎弥太郎 松本榮三郎 小林輝吉 小林政義 田村昇平次郎 清水清一 瀬山明太郎 青木弘 村田つや 村田勢八 堀島つとむ 大正二年八月廿七日」	正講	館林市 羽附町など	羽附村	幅 330 × 丈 480
982	80-141-177	紙マネキ	紙、上端に附け付帳/製紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○記) 神道扶教会 群馬縣色家那波瀨村大字下早川田 先達 亀山早行 外廻行 大正二年八月三十一日」	正講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 480
983	80-141-226	紙マネキ	紙/製紙・墨書「(北口 登山 (富士山) (○記) 小暮 順 行 清水定行 神道扶教会 群馬縣色家那赤羽村大字羽附 大先達五代目 村田晴行 大先達代理 山田山行 二代目 尾崎隆行 二代目 荒井隆行 大杉正行 世話人 大杉本 太郎 田村勝次郎 松本伊三郎 渡邊庄吉 松本巳之吉 清水成吉 松本忠次郎 岡野貞一郎 増田成吉 赤坂龍吉 小倉長吉 尾島善一郎 増田清吉 松本乙市 青木庄二郎 稲葉清四郎 遠藤朝一 田口佛之進 外廻行 大正九年旧 七月七日」	正講	館林市 羽附町など	羽附村	幅 330 × 丈 470
984	80-141-401	大マネキ	木綿生色地地墨書。講印に紅色。上辺に縹竹の芯材、両端 縦じり。左辺裁ち切り、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (説) 富士登山 扶桑教社中 群馬縣色家那多々良村大字成島村 光行 善行 門入 先達 山口吉信 世話人 井野口 伊三郎 飯塚竹次郎 井野口平左エ門 外総名 明治三拾 六朔月」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 300 × 丈 1610
985	80-141-404	大マネキ	木綿生色地地墨書。講印に朱色。上辺に縹竹の芯材、中央 に麻織の吊手つく、手織い、左辺下辺裁ち切り/墨書「(富 士山) (説) 北口登山 群馬縣色家那多々良村大字成島村 神道扶桑教山致元祖講社中 講根 熊倉光行 熊倉善行 飯塚敏行 先達 中講義 山口太郎吉 講社長 中講義 井野口伊三郎 講社長 中講義 井野口伊三郎 横田導 津布久八八 秋山茂平治 福村栄次郎 山口為三郎 津布 直吉吉 井野口平左エ門 井野口勇作 濱野清四郎 井野 口平五郎 熊倉龍太郎 飯田野平 熊倉清太郎 小倉勇吉 石井伊太郎 小倉次郎 小倉仁市 明治四拾陸丁未朔八 月七日」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 445 × 丈 1655
986	80-141-514	大マネキ	木綿生色地地墨書。講印に朱色。上辺に縹竹の芯材、中央 に麻織の吊手つく、手織い、左辺下辺裁ち切り/墨書「(富 士山) (説) 北口登山 群馬縣色家那多々良村大字成島村 神道扶桑教山致元祖講社中 講根 熊倉光行 熊倉善行 飯塚敏行 先達 中講義 山口太郎吉 講社長 中講義 井野口伊三郎 講社長 中講義 井野口伊三郎 横田導 津布久八八 秋山茂平治 福村栄次郎 山口為三郎 津布 直吉吉 井野口平左エ門 井野口勇作 濱野清四郎 井野 口平五郎 熊倉龍太郎 飯田野平 熊倉清太郎 小倉勇吉 石井伊太郎 小倉次郎 小倉仁市 明治四拾陸丁未朔八 月七日」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 430 × 丈 1975
987	80-141-204	紙マネキ	紙、上端に附け付帳/墨書「(富士山) (説) 登山修行 群 馬縣色家那多々良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口 為次郎 岡根卯八 正田平三郎 野村史吉 大正四年八月」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 325
988	80-141-208	紙マネキ	紙/墨書「(富士山) (説) 登山修行 群馬縣色家那多々 良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉 信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口為次郎 岡根卯 八 大正四年八月」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 334
989	80-141-209	紙マネキ	紙/墨書「(富士山) (説) 登山修行 群馬縣色家那多々 良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉 信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口為次郎 岡根卯 八 大正四年八月」	山談講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 334
990	80-141-032	紙マネキ	紙、上端に附け付帳/木版刷・墨書「(北口 登山 (富士山) (○記) 群馬縣色家那波瀨村大字下早川田村 扶桑教師 熊 倉龍吉 陸海軍健全社顧問降伏 青木清十郎 堀島嘉七」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 340 × 丈 480

群馬県

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法 (mm)
991	80-141-037	紙マネキ	小林善太郎 外社中 明治参拾七年 八月廿日 紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○一徳) 群馬県邑楽郡波瀬村大字下早川田 神道扶桑会館 徳山譲行 藤原孝福 周旋方外社中 明治参拾八年 八月 廿二日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 480
992	80-141-044	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○一徳) 群馬県邑楽郡下早川田村 神道扶桑会館 廣瀬 廣吉 議長 青木友次郎 広瀬次次郎 飯橋元次郎 増田 梅之進 和田清徳 明治四拾陸年 八月七日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 485
993	80-141-140	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○一徳) 群馬 県邑楽郡 波瀬村大字下早川田村 神道扶桑会館 廣瀬 廣吉 全副全部鳴谷村大字四ヶ谷 飯村邦八 全 藤四郎 坂村脚一部 飯塚市三部 全 市次郎 全 茨三郎 全 傳作 野沢佐四郎 沼田義太郎 坂村保次郎 全 巳之八 全 濁次郎 波瀬村大字大新田 中村志茂 全 ちか 大 正元年九月拾日」	丸宝講	館林市 下早川田町、 四ヶ谷村、 大新田	下早川田村、 四ヶ谷村、 大新田村	幅 333 × 丈 479
994	80-141-217	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○一徳) 群馬県邑楽郡 波瀬村大字下早川田村 扶桑会館 廣瀬廣吉 □ (編:幸、旁:鳥) 崎惣八 全 せよ 飯橋治 三郎 増田つ 全 かつ 大正五年 旧七月一日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 330 × 丈 480
995	80-141-121	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/歴紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分霊講社中 群馬県邑 楽郡館林町神道扶桑会館一徳教會本部長 中教正 大川文三 郎 訓導 相川林平 全 飯島孫太郎 吾話人 菅沼長吉 木村佐十郎 水沢春吉 木村長一郎 木村金藏 菅沼長吉 相川興三郎 野口しよ 清水久一郎 須永定吉 吉田要太郎 瀬山長次郎 岩崎福次 小菅角藏 小池豊三郎 渡辺富之 助 大谷まん 全 はま 毛塚善六 全 昌一郎 藤田藤 次郎 毛塚茂八 駒場文三 大塚啓一郎 島田政藏 山岸 兼吉 加賀美三郎兵衛 木島ふじ 野辺沼平 植原清作 高瀬晴吉 田沼勘一郎 森田善一郎 全 宇藏 福地伊勢 吾 栗原喜一 大正元年 八月十四日」	山丸一徳	館林市本町 1~4丁目 など	館林町	幅 332 × 丈 485
996	80-141-122	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/歴紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分霊講社中 群馬県邑 楽郡館林町神道扶桑会館一徳教會本部長 中教正 大川文三 郎 訓導 相川林平 全 飯島孫太郎 吾話人 菅沼長吉 木村佐十郎 水沢春吉 木村長一郎 木村金藏 菅沼長吉 相川興三郎 野口しよ 清水久一郎 須永定吉 吉田要太郎 瀬山長次郎 岩崎福次 小菅角藏 小池豊三郎 渡辺富之 助 大谷まん 全 はま 毛塚善六 全 昌一郎 藤田藤 次郎 毛塚茂八 駒場文三 大塚啓一郎 島田政藏 山岸 兼吉 加賀美三郎兵衛 木島ふじ 野辺沼平 植原清作 高瀬晴吉 田沼勘一郎 森田善一郎 全 宇藏 福地伊勢 吾 栗原喜一 大正元年 八月十四日」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 334 × 丈 480
997	80-141-185	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/歴紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分霊講社中 群馬県邑 楽郡館林町神道扶桑会館一徳教會本部長 機大教正 大川 文三郎 訓導 相川林平 教導職 山下六郎 貴話人 水 島梅藏 大島卯之吉 矢島富一 貴話人 渡辺和吉 貴話 人 吉野仙太郎 山本龍寿 藏留吉 赤坂久三郎 奈良友 吉 赤坂愛助 濱野濱一 横田玄之助 用村梅吉 田口オ フ 奈良喜代吉 小藤覚太郎 坂田徳三郎 萩野すみ 小林きと 天宮中平 丸山善吉 藤野ふかふか 滝口慶二 岡 田弥市 藤原清七 藤田次郎 大谷まん 大谷はま 須 永定吉 柳沼長太郎 吉田要太郎 山本富吉 岡田孝一郎 岡田茂藏 内田清兵衛 濱野佐四郎 奈良良三郎 津巻久 正太郎 飯塚亨次 大正三年 八月六日」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 335 × 丈 483
998	80-141-321	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「日 月 (富士山) 富 士 登山 (○一徳) 富士 本宮 御分霊講社 群馬縣上 野縣邑楽郡館林町鎮座 富士本宮御分霊社長袴少講義大川 文三郎 (□本印「一徳 本部」) 新井りき 大門たき 萩 繁さく 横田さん 相川藤三郎 原口七五郎 石井栄太郎 内藤漢吉 吾話人 前澤信太郎 小松原五郎 田部井曉 吉 坂田徳三郎 森田政四郎」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 328 × 丈 475
999	80-141-414	巻マネキ	紙生或色紙墨書・講印に彩色・上辺に額竹の芯材・手織い 下遊紙ち切り/墨書「(富士山) (桜枝) 北口 登山 神道 扶桑会館 藤原 群馬県邑楽郡多々良村字高根 大講義 相 川藤行 二代目少講義 菅沼政行 貴話人 江原龍吉 小林 三藏 茂木庄藏 原金四郎 外社中 大正三年 八月一日」	山桜	館林市高根 町・西高根 町・松沼町	高根村	幅 335 × 丈 680
1000	80-141-127	紙マネキ	紙/歴紙・墨書「日 月 (富士山) (○月形) 登山 群馬 県邑楽郡館林町 月参講元祖 真山明行 全部赤羽村 二 代目先達 朝山村行 講元 田村岡吉 吾話人 渡邊松五 郎 半田清吉 阿部將三郎 荒井惣左門 森田平太郎	月参講	館林市本町 1~4丁目 など	館林町	幅 288 × 丈 480

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			森田總一 斎藤吉五郎 平田藤吉 船林町 坂田百次郎 大芝次郎 三浦清太郎 内原徳吉 大正元年八月廿七日				
1001	80-141-448	布マメキ	大福緑色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(日) (月) (富士山) (祭) 登山 上州船林大街道 先達 長谷川 吾話人 外行同 昭和 年 月」	山包	船林市 大街道	大街道	幅 335 × 丈 530
藤岡市							
1002	80-141-411	布マメキ	大福緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○) 三 鬼石講 大正元年八月登山 先達大塚四行三十人」	丸三講	藤岡市鬼石	鬼石村	幅 305 × 丈 728
みどり市							
1003	80-141-408	布マメキ	水縞前色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に縞織の指手つ、手縫い/染抜文字「日 月 (富士山) (○) 社」北口 登山 三給三度大願成就 惣講社中 発起世話人 小林喜子船 福村廣吉 群馬縣新田郡芝懸村 秋山進行 明治四十四年八月」	正講	みどり市 芝懸町裏 など	芝懸村	幅 315 × 丈 645
1004	80-141-430	布マメキ	水縞前色地染抜、講印に朱色、上辺に縞織の指手つ、ミシン縫い/染抜文字「日 月 (富士山) (○) 社」北口 登山 大正十一年八月 群馬縣新田郡芝懸村 榎大講義 義山進行 講社中」	正講	みどり市 芝懸町裏 など	芝懸村	幅 310 × 丈 560
1005	80-141-662	布マメキ	水縞前色地染抜(浅紫)、浅紫色地染抜、講印に紅色、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○) 社」大関々新行 群馬縣大関々町 大先達 榊山真行 発起世話人 小池徳八 小俣方忠平 外世話人 惣社中」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 310 × 丈 645
1006	80-141-776	布マメキ	水縞前色地染抜(浅紫)、浅紫色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に縞織の指手つ、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○) 社」大関々新行 群馬縣大関々町 榎大先達 榊山真行 発起 世話人 小池徳八 小俣方忠平 外世話人 惣社中」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 305 × 丈 620
1007	80-141-564	布マメキ	水縞前色地染抜(浅紫)、浅紫色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○) 社」大関々新行 群馬縣大関々町 榎大先達 榊山真行 発起 世話人 小池徳八 小俣方忠平 外世話人 惣社中」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 305 × 丈 620
1008	80-141-077	紙マメキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」群馬縣上野国山田郡 大関々町五丁目 中先達 高山山行 榊山真行 外社中 名 明治四十四年七月 日」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 333 × 丈 483
1009	80-141-133	紙マメキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」群馬縣上野国山田郡 大関々町五丁目 中先達 榊山真行 外社中 名 大正元年八月 日」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 335 × 丈 475
1010	80-141-144	紙マメキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」群馬縣上野国山田郡 大関々町五丁目 中先達 榊山真行 外社中 名 大正二年二月廿三日」	正講	みどり市 大関々町大 関々・柳原	大関々町	幅 335 × 丈 480
邑楽郡飯倉町							
1011	80-141-031	紙マメキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」市行代理 小暮忠孝 扶桑会講社 群馬縣上野国邑楽郡 伊奈良村大字内蔵新田 小暮須行 岩見 岩田 尾島晴行 飯倉 石川榮行 内蔵新 山岸長行 外世話人講社中 明治拾七年八月」	正講	邑楽郡飯倉 町内蔵新田 飯倉町岩田 飯倉町飯倉 など	内蔵新田村、 岩田村、 飯倉村	幅 330 × 丈 475
1012	80-141-131	紙マメキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」市行 群馬縣邑楽郡 伊奈良村大字内蔵新田 大先達 小暮順行 後見人 山岸長行 セハ八 寛井常次郎 小林傳次郎 小林善平 同 邦太郎 飯島茂次 飯島春行 佐山徳次 同 本でクラシム 小暮六三郎 * 山岸善之丞 モミヤ 岡田文太郎 * 寛井徳五郎 * 岡 第一郎 * 小川源三郎 * 小林吉蔵 * 川田武左衛門 * 小林吉太郎 * 同 七蔵 * 川田徳蔵 クラシム 小暮末吉 モミヤ 川田初太郎 カワノセ 小林善次郎 モミヤ 同 市五郎 同 善藏 川田源三郎 高野多市 外講社中 大正元年八月廿九日」	正講	邑楽郡飯倉 町内蔵新田	内蔵新田村	幅 334 × 丈 477
1013	80-141-129	紙マメキ	紙/本版刷・墨書「(日) (月) (富士山) 北口 登山 (○) 社」須行 榮行同行 上州邑楽郡飯倉村 同行捨人 吾話人 星野善三郎 小野沢庄吉 大正元年 八月廿九日」	正講	群馬県 邑楽郡 飯倉町飯倉	飯倉村	幅 320 × 丈 405
1014	80-141-430	紙マメキ	紙/本版刷・墨書「(日) (月) (富士山) 北口 登山 (○) 社」須行 榮行同行 上州邑楽郡飯倉村 同行捨人 吾話人 星野善三郎 小野沢庄吉 大正元年 八月廿九日」	正講	群馬県 邑楽郡 飯倉町飯倉	飯倉村	幅 317 × 丈 404
1015	80-141-293	紙マメキ	紙、上縁に糊付け紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○) 社」晴行 神道扶桑会講社 群馬縣邑楽郡伊奈良村大字榊谷 大先達 榎少講義 山崎寛太郎 羽羽 清水清四郎 岩田 大杉金蔵 世話人 講社中 榎本平作 小倉善三郎 打木基三郎 横塚忠三郎 青木忠右衛門 増田啓蔵 外捨也名」	正講	群馬県 邑楽郡 榊谷町榊谷、 船林市市附 町など	榊谷村、 羽羽村、 岩田村	幅 340 × 丈 480
1016	80-141-021	紙マメキ	紙、上縁に糊付け紙/墨書「日 月 (富士山) (○) 上」登山修行 群馬縣邑楽郡内谷田村大字除川村 先達 平田録行 同行捨人 明治拾五年 正月七日」	丸三講	邑楽郡	除川村	幅 245 × 丈 325

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
1017	80-141-141	紙マネキ	紙/型紙・墨書「富士山」(○上) 扶桑教 上毛色染部西谷田村丸手、先達 藤野土行 松村阿弥 長坂文蔵 小島久蔵 池田勘三郎 青木政親 大正元年九月吉日	丸上講	邑染部 板倉町大曲	大曲村	幅 240 × 丈 335
1018	80-141-025	紙マネキ	紙、上端に桐付け根/墨書「北口 登山」(富士山) (○登) 神道扶桑教 群馬県邑染部 西谷田村大字細谷 誠山田行社中一回 明治三十拾六年 旧七月廿二日	丸宝講	邑染部 板倉町細谷	細谷村	幅 340 × 丈 480
邑染部千代田村							
1019	80-141-438	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上端に笹竹の芯材、中央に猿魂の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口登山」(富士山) (○上) 五日目松山榮行 上野岡邑染部 富水村大字堂野 神尊扶桑教々正 松山榮行之真 岡屋人 同行 昭和叁年 月 日	正講	邑染部 千代田町 堂野	堂野村	幅 340 × 丈 655
1020	80-141-192	紙マネキ	紙、上端に桐付け根/型紙・墨書「北口 登山」(富士山) (○正) 神道扶桑教 四代松山榮行 上野岡邑染部富水村大字堂野村講社 関口常次 飯塚せん 外同行 大正四年八月廿日	正講	邑染部 千代田町 堂野、 館林市堂野	堂野村	幅 337 × 丈 478
邑染部邑染町							
1021	80-141-420	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上端に笹竹の芯材、中央に猿魂の吊手つ、手縫い/染抜文字「(富士山) (○上) 登山五拾度 大正六年八月日 上高野村 清水明行 同行 彦松名」	正講	邑染部 邑染町中野 など	中野村	幅 357 × 丈 655
1022	80-141-120	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山」(月) (日) (富士山) (○正) 神道 扶桑教 群馬県邑染町中野村 僅少数正 神谷萬行 少講義 大脇照行 社長 樺中政正 清水明行 五等修行者 倉上隆太郎 會計方 柳橋清九郎 外徳社中 彦松五名 大正元年 八月拾一日	正講	邑染部 邑染町中野 など	中野村	幅 335 × 丈 480
1023	80-141-065	紙マネキ	紙、上端に桐付け根/本版刷・墨書「北口 登山」(富士山) (桜紋) 群馬県邑染部高島村大字藤川 神道扶桑教 少数正 川端原行講中 明治四拾式年 第九月四日	山桜	邑染部 邑染町藤川	藤川村	幅 255 × 丈 600
埼玉県							
さいたま市							
1024	80-141-396	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上端に笹竹の芯材、中央に猿魂の吊手つ、手縫い/染抜文字「(富士山) (○登) 元祖 神道扶桑教 埼玉縣武蔵国 南埼玉郡岩槻在平野 少講義 齋藤々光 外社中 明治廿六年七月夕/又ふれ有	丸岩講	さいたま市 岩槻区 南平野	平野村	幅 340 × 丈 625
1025	80-141-155	紙マネキ	紙/型紙・墨書「御中道 開山」(富士山) (○岩) 神道扶桑教 埼玉縣南埼玉郡柏崎村大字横根 中講義 橋本水原 廻廻同郷同村大字浮谷 大正武年八月二日 同行 拾人	丸岩講	さいたま市 岩槻区横根	横根村	幅 335 × 丈 483
1026	80-141-033	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山」(富士山) (○正) 講社 七代目 大先達 青木正行生山 傳教子 岸野新八 世話人 石山亀之助 吉田千代松 埼玉縣北足立郡三郷村大字下内野 先達 金子照行正山 社中 明治三七年八月 日	丸正講	さいたま市 大宮区三郷	下内野村	幅 290 × 丈 395
1027	80-141-536	巻マネキ (後数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上端にタコ糸の芯材、2ヶ所にタコ糸の孔有、手縫い、右辺下辺手縫いで他と接合/墨書「神道 扶桑教」(富士山) (月三) 講社 武島北足立郡大砂土村字土呂 先達 秋山平吉 世話人 太々講中	月三講	さいたま市 大宮区 土呂町など	土呂村	幅 115 × 丈 1310
1028	80-141-688	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上端に笹竹の芯材、ミシ縫い/染抜文字「北口」(富士山) (○登) 宗統講 中仙道大宮町 宮町	山丸登	さいたま市 大宮区宮町	大宮町	幅 315 × 丈 735
川崎市							
1029	80-141-884	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上端に笹竹の芯材、ミシ縫い/染抜文字「奉納」(富士山) (○川) 合伴社 武州 川越 久保町	丸川丸	川崎市 久保町	久保町	幅 310 × 丈 673
1030	80-141-703	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上端に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○官位) 入間郡 官位講	官位講	川崎市など、 東京都武蔵 野市など	入間郡、 北多摩郡	幅 337 × 丈 755
1031	80-141-766	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上端に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 特産 東京 華岡屋 内田寛物店 武州川越市松江市 電話五五七番」	内田寛物店	川崎市 松江市	内田寛物店	幅 300 × 丈 540
熊谷市							
1032	80-141-010	紙マネキ	紙、上端に桐付け根/型紙・墨書「北口 登山」(富士山) (○正) 神道 扶桑 本部副社長少数正大川義照真 埼玉縣大里郡桑村大字依願 先達少講義 齋藤宝行二代目 一等修行者 齋藤宝行 一等講長 齋藤洞行 同 萩野兵三郎 二等修行者 清水藤行 キタケワラ 同 手島倉市 キタケワラ 二等修行者 小林多行 タツラ七 八等修行者 清水善行 同 齋藤留吉 進見亮一郎 明治拾貳年八月	正講	熊谷市依願	依願村	幅 300 × 丈 405
1033	80-141-825	巻マネキ	木綿緑色地染抜、上端に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納」(○上) 御賀前 熊谷町 中村弘行	杖(丸)上	熊谷市	熊谷町	幅 316 × 丈 558

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲与/寄 名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
川口市							
1034	80-141-696	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に箬竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 講社 浅草分講 新柳月 武蔵川口町新地 先達 関口一二三」	山玉講	川口市本町 など	川口町	幅 300 × 丈 550
1035	80-141-869	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に赤色、上辺に箬竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 講社 浅草分講 新柳月 武蔵川口町新地 先達 関口一二三」	山玉講	川口市本町 など	川口町	幅 305 × 丈 560
1036	80-141-001	紙マネキ	紙、上端に桐付軒/墨書「日 月 (富士山) 参 (○岩) 神道 扶桑教 中道開山 埼玉縣武蔵国北足郡神根村大字道月 講社長 訓導 浅見喜信 町村々 傳教子周旋方 同行 明治卅年八月一日 名」	丸岩講	川口市道合 など	道合村	幅 336 × 丈 480
1037	80-141-856	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に赤色、上辺に箬竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (○月三) 北口 登山 敬神講社 埼玉縣北足郡青木村字下青木 講中」	月三講	川口市青木 など	下青木村	幅 302 × 丈 538
1038	80-141-746	布マネキ	木綿浅黄色生色成地型染(組)、上辺に箬竹の芯材、手縫い/型染文字「武州川口町新地 新柳月 「関口」(落款風) /朱印有	新柳月	川口市本町 など	川口町	幅 305 × 丈 545
行田市							
1039	80-141-399	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に赤色、上辺に箬竹の芯材、手縫い/染抜文字「日 月 (富士山) (○北) 富士登山代参講 中 埼玉縣北埼玉郡太田村大字小針 五代目元祖 論澤徳行 外 貴書人 明治三十一年 八月」	正講	行田市小針	小針村	幅 312 × 丈 764
加須市							
1040	80-141-064	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 扶桑教會 講社 九講長 青木正行生山 埼玉縣北埼玉郡 不動岡村大字下谷 講長 矢島一行弘山 講講長 矢島春行 脇方 金子常吉 安藤貞貞 滝沢善次 安藤三郎 同 敬啟 明治四十二年八月 月」	九正講	加須市下谷	下谷村	幅 335 × 丈 485
1041	80-141-034	紙マネキ	紙、上端に桐付軒/墨書「北口 登山 (富士山) (○北) 先達 北埼玉郡原道村 北口聖徳講社 神道修成 派隨原 寶山銀行 副先達 曾根太吉 三代目 藤山修行 副先達 石田豊次郎 貴 書 人 砂原 斎新左エ門 全 齋藤綱五郎 全 鈴木民治郎 細川 藤秀治郎 全 今成文太郎 佐佐 小原凡左エ門 外記新田 谷口伊寿之門 新井 町田三三 明治三十八年八月七日登山 北口登山聖徳百人講社」	中講	加須市 原道村、 砂原など、 外記新田、 飯井村	原道村、 外記新田、 飯井村	幅 335 × 丈 480
春日部市							
1042	80-141-443	布マネキ	木綿生色成地墨書、講印に赤色、ミン縫い/墨書「中道開山 (富士山) (○岩) 船櫻元講 昭和七年 七月廿三日 先達 柳川哲行開山 講元 大竹佐太郎」	丸岩講	春日部 市船櫻など	船櫻町	幅 345 × 丈 1025
1043	80-141-531	布マネキ	木綿生色成地墨書、講印に赤色、上辺に箬竹の芯材、手縫い、下辺袋切の/墨書「中道開山 (富士山) (○岩) 神道扶桑教 先達 菅川哲行 先達 染谷幸行 吉話係 深井彦山 吉話係 島村吉五郎 武州船櫻町 元講社」	丸岩講	春日部 市船櫻など	船櫻町	幅 310 × 丈 560
1044	80-141-041	紙マネキ	紙、上端に桐付軒/墨書「中道開山 (心富士山) (○岩) 神道扶桑教 講長 菅川哲行 副講長 染谷幸右衛門 船櫻町 大教正 高橋寿水 榎中講長 高橋平野 若木信吉 外社中六給六名 明治三十九年八月」	丸岩講	春日部 市船櫻など	船櫻町	幅 335 × 丈 484
1045	80-141-503	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箬竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山 (富士山) (○藤) 金野井講社 埼玉縣北葛飾郡南櫻井村 講元 吉話人 先達 関口西行」	丸藤講	春日部 市上柳など	南櫻井村	幅 335 × 丈 605
狭山市							
1046	80-141-704	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に箬竹の芯材、手縫い/染抜文字「(日) (月) (富士山) (○日立) 北口 登山 講社 埼玉縣入間川町 扶桑教分社」	山丸日立	狭山市 入間川	入間川村	幅 300 × 丈 560
深谷市							
1047	80-141-482	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箬竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市 深谷町など	深谷町	幅 345 × 丈 500
1048	80-141-483	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箬竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミン縫い/染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市 深谷町など	深谷町	幅 345 × 丈 500
1049	80-141-853	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箬竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市 深谷町など	深谷町	幅 350 × 丈 520
1050	80-141-148	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山 (○北) (鐘) 同行 先達 熊行鐘山 鑿先達 堂行忠貞 埼玉縣大塚郡本郷村大字針ヶ谷講者 大正二年七月三十一日」	丸正鐘講	深谷市 針ヶ谷	針ヶ谷村	幅 305 × 丈 415
桶川市							
1051	80-141-412	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に赤色、上辺に箬竹の芯材、手縫い/染	正講	桶川市	川田谷村	幅 346 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			抜文字「北口」(富士山) (〇正) 太々講中 富士嶽神社北 足立郡川田谷村 先達 田口伊助 吾話人 外五十名 大正二年七月廿日		川田谷		丈644
三郷市・吉川市							
1052	80-141-557	巻マネキ	木綿紺色地染抜。講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(〇日月) 北口 登山 身縁同行 北葛飾郡二合半領 吾話人		山丸日月 三郷市・吉川市	二合半領	幅350×丈705
幸手市							
1053	80-141-588	巻マネキ	木綿緑色・茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士 登山」(富士山) (桜紋) 櫻講 埼玉縣幸手町講社		山桜 幸手市南など	幸手町	幅295×丈580
入間郡越生町							
1054	80-141-421	巻マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ちきり/染抜文字「富士山」(梅紋(中に「正」)) 登山 梅信講 武州入間郡梅園村 先達 山田梅行 藤山 戸田國行 外同行 大正八年七月		山梅九正 入間郡越生町 小杉など	梅園村	幅302×丈730
秩父郡横瀬町							
1055	80-141-581	巻マネキ	木綿緑色茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ちきり/染抜文字「北口 登山」(富士山) (〇正) 寶榮講社 埼玉縣秩父郡芦久保村 先達 浅見宗作 講中		丸正講 秩父郡横瀬町 芦久保	芦久保村	幅360×丈660
秩父郡秩父村							
1056	80-141-529	巻マネキ	木綿茶色地染書。上辺に篠竹の芯材、手縫い/墨書「富士 登山」(〇半) 講社 埼玉縣秩父村 横川村大内澤 /朱印有		丸平 秩父郡東秩父村 大内沢	大内沢村	幅305×丈575
大里郡寄居町							
1057	80-141-558	巻マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「富士山」(桜紋(中に「上」)) 寄居講社 富士派北口教會 埼玉縣大里郡寄居町		山桜丸上 大里郡寄居町 寄居など	寄居町	幅310×丈685
1058	80-141-083	紙マネキ	紙/型紙・墨書(富士山) (〇正) 北口 登山 登勢講長 埼玉縣大里郡男衾村 飯野廣行 外拾巻名 比企郡八和田村高谷 嶋田耕行 明治四拾四年八月日		正講 大里郡寄居町 寄居など	男衾村、高谷村	幅325×丈525
1059	80-141-178	紙マネキ	紙。上端に糊付け型紙/墨書「富士山」(〇正) 北口 登山 登勢講長 埼玉縣大里郡男衾村 飯野廣行 比企郡八和田村 二代 嶋田耕行 大里郡男衾村 本村徳行 大正二年八月廿一日		正講 大里郡寄居町 寄居など	男衾村、八和田村	幅306×丈410
南埼玉郡宮代町							
1060	80-141-105	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「神道 扶桑教(富士山) (〇正) 本部 教院講社 教院長 中教正 村瀬愛之 中教正 柴田松二 調導 古島興四郎 南埼玉郡須賀持教会 少教正 島村太左エ門 調導 松岡藤七 講長 島村六右エ門 男三十一人 大正元年八月二日 明治 年 月 日		丸宝講 南埼玉郡宮代町	須賀村	幅330×丈473
千葉県							
千葉市							
1061	80-141-718	巻マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) (真) 十三夜講 下千葉町栗川片町区 大願成就 先達 深川長之助 三拾三度 講社一同		山真講 千葉市中央区 栗川町など	栗川村	幅310×丈680
1062	80-141-792	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (真) 十三夜 扶桑教 食行身縁(編:人、旁:杓) 之内第十夜先達真行 千葉県千葉郡白井町高根 講長 狩野桃太郎		山真講 千葉市若葉区 高根町	高根村	幅305×丈730
1063	80-141-697	巻マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(水) 講 千葉縣千葉市 上院内 吾話人 相田元吉 小川久次郎 太塚松之助 高山栗川 大塚菊次郎 /朱印有		山水講 千葉市中央区院内など	千葉町	幅300×丈730
1064	80-141-889	巻マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に篠竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミンシ縫い/染抜文字「富士山」(八重山桜紋) 摩利山神明講 千葉市 六代目 講元 河口政次 副講元 石原登 顧門 穴倉清藏 相談役 持田千代子 * 穴倉とみ 先達 山下静 副先達 鈴木八郎 * 山田静美 漢語人 江沢弘夫 * 岩倉唯彦 * 三輪伸一 * 喜多田弘美 * 日藤彦 会計 渡田松雄 監事 秋葉光治		神明 千葉市千葉市	千葉町他	幅330×丈840
船橋市							
1065	80-141-379	紙マネキ	紙、上辺に削竹の芯材、中央に懸垂用の紐 / 「北口 登山」(〇不二) 同行 千葉縣 下総 船橋 先達 内海佐喜良 齋 拾一人		丸不二講 船橋市本町など	船橋村	幅165×丈466

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
松戸市							
1066	80-141-325	紙マネキ 之	紙、上端に桐付け紙/摺紙・墨書「富士山」(万) (□) 講社 下總國 大橋村	山丸講	松戸市大橋 など	大橋村	幅 280 × 丈 420
1067	80-141-378	紙マネキ	紙/摺紙「富士山」(万) (□) 講社 下總國大橋村	山丸講	松戸市大橋 など	大橋村	幅 278 × 丈 420
1068	80-141-678	布マネキ	木綿青色地染抜。講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (万) (○) 教會 講社 下總東葛飾郡 松戸町小山	山丸講	松戸市小山 など	小山村	幅 295 × 丈 735
1069	80-141-626	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○弘) 永代太々 下總松戸 丸弘 講社	丸弘講	松戸市松戸 など	松戸町	幅 305 × 丈 580
1070	80-141-537	布マネキ (複数のマネ キを縫い合 わせたもの)	木綿浅黄色地染抜、上辺にタコ糸の芯材、手縫い、左辺右 辺下辺手縫いにて他と接合/染抜文字「北口 登山」(富士 山) (○清水) 富士嶽教會 下總東葛飾郡 講元 明村根 本 清水組) /やふれ有	山丸清水	松戸市根本 など	根本村	幅 1150 × 丈 1310
野田市							
1071	80-141-456	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つ く、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (の) 講 中 下總 野田町	山の	野田市野田 など	野田町	幅 310 × 丈 540
1072	80-141-632	布マネキ	木綿緑色茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字 「(富士山) (の) 同志會 千葉縣 野田町	山の	野田市野田 など	野田町	幅 310 × 丈 645
1073	80-141-573	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い /染抜文字「北口 登山」(富士山) (○清水) 富士浜北口 教會 總務東葛飾郡 清水組	山丸清水	野田市清水	清水村	幅 295 × 丈 745
成田市							
1074	80-141-699	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手 縫い/染抜文字「(富士山) (桜枝) 後開講 下総成田町 世話人)	山桜	成田市成田 など	成田村	幅 305 × 丈 593
旭市							
1075	80-141-532	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/墨書「(富 士山) (包) 扶桑教 下総鏡子港 池田利平 先達 藤本 竹松 櫻顔直吉)	山包講	旭市利根川 河口部一帯	鏡子港	幅 317 × 丈 535
市原市							
1076	80-141-732	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北 口 登山」(富士山) (包) 神道扶桑教 上総国市原郡 鶴舞町鶴舞 講長 鶴岡辰次郎 周旋方 鶴舞惣講社 / 裏面墨書有	山包講	市原市鶴舞	鶴舞村	幅 292 × 丈 635
鴨川市							
1077	80-141-530	布マネキ	木綿生成色地墨書、(日) に朱色(月) に藍色、上辺に篠竹 の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「(日) (月) (富士山) (包) 北口 富士講社 千葉縣 天津町	山包講	鴨川市天津	天津村	幅 315 × 丈 620
富津市							
1078	80-141-152	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山」(富士山) (水) 地講社 上総国君津郡富津町 祝登山四十六年度 嘉和屋 周旋方 外三名 大正貳年八月一日休)	山水講	富津市富津	富津村	幅 331 × 丈 478
八街市							
1079	80-141-092	紙マネキ	紙/墨書「月 日」(富士山) (○日) 北口 登山 講社 千葉縣印旛郡八街村 大先達 照山 補治知行 先達 赤尾 運助 東京 土屋長四郎 岸善助 世話人 夫野石松 森 登鉄五郎 貝原存清治 鷗澤長三郎 上代順太郎 金子 清五郎 須谷房吉 佐藤清五郎 小林寅吉 洪井開左衛門 荒井ナナ 社中 空同 明治四十五年 七月廿五日)	山丸日	八街市八街 など	八街村	幅 278 × 丈 395
いすみ市							
1080	80-141-782	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つ く、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (包) 正 行 東上総夷隅郡 小池村講社 吾活方 関四郎 /補 修・やふれ有	山包講	いすみ市 小池など	小池村	幅 302 × 丈 510
印旛郡酒々井町							
1081	80-141-024	紙マネキ	紙、上端に桐付け紙/摺紙・墨書「北口 登山」(○不二) 一山講 千葉 印旛郡 先達 森戸倉吉 會計 高橋庄右 衛門 明治廿六歳七月廿五日)	丸不二講	印旛郡 酒々井町 など	印旛郡	幅 340 × 丈 480
1082	80-141-149	紙マネキ	紙/摺紙・墨書「北口 登山」(○不二) 一山講 千葉印旛 大先達 伊藤重石 二門 關先達 能勢市松 會計 齋藤仁 三郎 同行一團 大正貳年七月)	丸不二講	印旛郡 酒々井町 など	印旛郡	幅 329 × 丈 478
東京都							
千代田区							

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
1083	80-141-735	赤マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 大先達 榊房 鳥居金太郎 鈴木竹次郎 野本平吉 鳥居増五郎 吉川藤吉 佐藤初五郎」	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 680
1084	80-141-597	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 講社 榊屋町 先達 秋江鉄治郎」	山光講	千代田区 神田榊屋町	神田榊屋町	幅 285 × 丈 690
1085	80-141-598	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 講社」	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 640
1086	80-141-599	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 講社」	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 615
1087	80-141-736	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 講社」/やぶれ有	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 695
1088	80-141-857	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(光)(○藏) 神田 講社」	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 315 × 丈 653
1089	80-141-622	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山)(光)(○鈴) 東京 『神田三河町』【松風亭】」	山光講	千代田区 内神田など	三河町	幅 310 × 丈 580
1090	80-141-082	緋マネキ	緋/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(○藏) 講社 神田榊屋町 大先達 榊房事 秋江鉄治郎 伴 榮藏 世話人 奥川佐兵衛 秋山新藏 栗田松太郎 榮寿安太郎 伊藤喜七郎 尾高良之助 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉巳之助 圓藏藤藏 小室末吉 同行十二人 明治四十四年八月五日」	山光講	千代田区 神田榊屋町	神田榊屋町	幅 345 × 丈 493
1091	80-141-043	緋マネキ	緋、上縁に糊付け緋/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(○藏) 講社 神田榊屋町榊房事 大先達 秋江鉄治郎 伴 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新藏 栗田松太郎 榮寿安太郎 伊藤喜七郎 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉巳之助 圓藏藤藏 小室末吉 同行十八人 明治四拾年八月七日休」	山光講	千代田区 神田榊屋町	神田榊屋町	幅 344 × 丈 493
1092	80-141-050	緋マネキ	緋、上縁に糊付け緋/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光)(○藏) 講社 神田榊屋町榊房事 大先達 秋江鉄治郎 伴 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新藏 栗田松太郎 榮寿安太郎 伊藤喜七郎 尾高良之助 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉巳之助 圓藏藤藏 小室末吉 同行十八人 明治四拾年八月七日」	山光講	千代田区 神田榊屋町	神田榊屋町	幅 345 × 丈 490
1093	80-141-103	緋マネキ	緋/印刷・高筆「北口 登山(富士山)(光)(○藏) 講社 神田榊屋町 榊房事 大先達 秋江鉄治郎 伴 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新藏 栗田松太郎 榮寿安太郎 伊藤喜七郎 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉巳之助 圓藏藤藏 小室末吉 同行 八人 大正元年八月四日」	山光講	千代田区 神田榊屋町	神田榊屋町	幅 344 × 丈 493
1094	80-141-172	緋マネキ	緋/印刷・墨書「北口(富士山)(光) 神田(○藏) 講社 大先達 榊房 鳥居金太郎 鈴木竹次郎 野本平吉 鳥居増五郎 吉川藤吉 佐藤初五郎 同行 八人 大正元年八月十一日」	山光講	千代田区 北東部	神田	幅 336 × 丈 499
1095	80-141-540	赤マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿茶色地染抜、講印に茶色、上辺右辺手縫いで他と被合、下辺ミシン縫い/染抜文字「北口(富士山)(○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 1150 × 丈 1310
1096	80-141-603	赤マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口(富士山)(○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 625
1097	80-141-604	赤マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口(富士山)(○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 295 × 丈 625
1098	80-141-609	赤マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(○田) 神田 元同行」/朱印有	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 655
1099	80-141-612	赤マネキ	木綿紺色地染抜、講印に茶色、上辺に削竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺断ち切り/染抜文字「北口(富士山)(○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 780
1100	80-141-657	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口(富士山)(○田) 外神田」	丸田講	千代田区 神田佐久間町など	外神田	幅 295 × 丈 595
1101	80-141-658	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山)(○田) 外神田 講社」	丸田講	千代田区 神田佐久間町など	外神田	幅 298 × 丈 620
1102	80-141-613	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「『(富士山)(○田) 元同行』【(富士山)(田) 先達 真石】【(富士山)(○田) 先達 増川】【(富士山)(田) 神田同付】【(富士山)(田) 研究先達 大加味】【(富士山)(○田) 講元 まかへ】【(富士山)(○田) 研究先達 竹内和】【(富士山)(田) 講元 岸平】【(富士山)(田) 世話 小林】【(富士山)(○田) 世話 經金】【(富士山)(○田) 世話 佐藤】」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 600

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	譲与/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			〔富士山〕(○田) 撰書 青山 〔富士山〕(○田) 撰書 彩雲 〔富士山〕(田) 紙 威 彦 朝 〔富士山〕(田) 撰書 依田 〔富士山〕(○田) 撰書 神保 〔富士山〕(○ 田) 撰書 頼ばん 〔富士山〕(○田) 撰書 下町政 〔富士 山〕(田) 撰書 安野 〔富士山〕(○田) 撰書 小嶋 〕				
1103	80-141-659	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に紅色。上辺に削竹の芯材、ミシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(○田) 元同行 先達 竹内和行」「前先進 赤川光行」「前先進 佐藤政」/朱印有		千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 655
1104	80-141-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(○田) 神田 元同行 明治三十九年八月 日 先進 高橋敬光 撰話人 青山吉 鈴木俊章」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 252 × 丈 365
1105	80-141-267	紙マネキ	紙/印刷・墨書〔上部欠〕(富士山) (○田) 神田 元同行 先進 増川 高石 青山 吉川 撰話人 松浦 福村 吉見 山田 (欠) 月四日	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 253 × 丈 368
1106	80-141-318	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(○田) 外神田元講社 先進 仁村治郎吉 撰話人 飯島末吉 新井芳藏 西川清 撰話人 三矢木留吉 櫻井新助 島根兼三郎 小倉兼三郎 杉本福太郎 飯田時次」	丸田講	千代田区 北東部	外神田 佐佐久町四 など	幅 260 × 丈 380
1107	80-141-606	布マネキ	木綿生色地染抜(黒)、講印に紅色。上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口(富士山)(田) 神田同行」	山田	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 595
1108	80-141-607	布マネキ	木綿緑色地染抜・生色地染抜(黒)、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行」/朱印有	山田	千代田区 北東部	神田	幅 295 × 丈 560
1109	80-141-608	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行 岸平次郎 小林留吉 依田 經 平田治郎吉」	山田	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 505
1110	80-141-610	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行」	山田	千代田区 北東部	神田	幅 308 × 丈 720
1111	80-141-611	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行」	山田	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 730
1112	80-141-614	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行 先進 高石鶴吉 副先進 波多野亀行」	山田	千代田区 北東部	神田	幅 308 × 丈 590
1113	80-141-771	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山)(田) 神田同行」/朱印有	山田	千代田区 北東部	神田	幅 307 × 丈 680
1114	80-141-584	布マネキ	木綿生色地染抜(黒)、講印に紅色。上辺に削竹の芯材、手縫い/型染文字「北口(山古)(○参) 神田 慧元」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 660
1115	80-141-123	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨紙・墨書「北口 登山(富士山)(古)(○参) 神田 慧元講 大正元年八月十六日」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 332 × 丈 476
1116	80-141-125	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「北口 登山(富士山)(古)(○参) 神田 慧元講 大正元年八月十六日」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 330 × 丈 475
1117	80-141-168	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「登山(富士山)(古)(○参) 神田 慧元講 大正二年八月八日 四代目小林」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 338 × 丈 485
1118	80-141-288	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「北口(山古)(○参) 神田 慧元 大先達 小林吉五郎 小先進 小林金吉 山田藤太郎 矢澤八五郎 青木榮藏 高島純 千代田彦彦 木村巳之助 臼倉栄太郎 八月九日」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 280 × 丈 400
1119	80-141-422	大マネキ	木綿生色地染抜、ミシ縫い/墨書「登山(富士山)(古) 匠琴 門人 講社 神田 徳元講 大々御神楽紀念 大正九庚申年六月」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 1800
1120	80-141-861	布マネキ	木綿生色地染抜(黒)、上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京(富士山)(古) かんだ 徳元講社 撰話人」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 519
1121	80-141-797	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺ミシ縫い、右辺裁ち切り、下辺やふれ/染抜文字「東京(富士山)(古) 神田 徳元(欠) 先進 吉田(欠) 講元 斎(欠)」/やふれ有	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 170 × 丈 255
1122	80-141-266	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(山古)(○亀) 神田 講社 先進 下島治郎吉 撰話人 御富 御音 御吉 御秋 御本 八八 御徳 岡 御福 八月四日 同行八人」	山古講	千代田区 北東部	神田	幅 280 × 丈 400
1123	80-141-552	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「富士山)(○古) かんだ講社」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 565
1124	80-141-654	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(○古) かんだ講社」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 590
1125	80-141-655	布マネキ	麻茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山)(○古) かんだ講社」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 555
1126	80-141-781	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山)(○古) かんだ講社」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 312 × 丈 605

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1127	80-141-166	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) かんた 先達 中村石蔵 鹿丸 同行 五人 大正二年八月六日」	丸吉講	千代田区 北東部	神田	幅 280 × 丈 397
1128	80-141-030	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○泉) 神田御神酒 先達 藤倉 明治三十七年八月八日」	丸泉講	千代田区 北東部	神田	幅 334 × 丈 478
1129	80-141-055	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○泉) 神田御神酒 先達 藤倉吉五郎 期山 安藤朝之助 全 新藤銀三郎 桑島松 関山氏名 同行 明治四十二年八月二日」	丸泉講	千代田区 北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1130	80-141-222	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/製紙・墨書「北口 本宮 (富士山) (○泉) 神田 八講 御神酒 大正五年 八月 先達 藤倉 四口 世話人 松尾 大野 田島 和田」	丸泉講	千代田区 北東部	神田	幅 314 × 丈 401
1131	80-141-507	巻マネキ	木綿茶色地染抜、上端に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (○仙) (心) 神田 講社 先達 藤丸 福講元 小村多吉 世話人」	丸仙講	千代田区 北東部	神田	幅 308 × 丈 590
1132	80-141-520	巻マネキ	粗茶色地染抜、講印に紅色、上端に割竹の芯材、房付紅白縦縞の掛紙つく、手縫い、下辺欠/染抜文字「(富士山) (○仙) (心) 神田 元講」/々々共有	丸仙講	千代田区 北東部	神田	幅 343 × 丈 570
1133	80-141-664	巻マネキ	木綿生色地染抜(黒・紺)、講印に紫色、上端に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 (富士山) (○仙) (心) 神田 旭講 先達 神田お玉ヶ池 浅橋敬 講元 浅草西島越三 川俣彦衛 福講元 浅草地方今戸 坂田茂太郎 福講元 浅草向柳堂 井口精一郎 世話人 一同」	丸仙講	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 600
1134	80-141-888	巻マネキ	木綿生色地染抜、講印に紫色、上端に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (○仙) (心) 神田 旭講 先達 神田お玉ヶ池 浅橋敬 世話人一同」	丸仙講	東京都 北東部	神田	幅 310 × 丈 515
1135	80-141-029	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○関山) 神田 元講 講元 安藤朝之助 世話人 藤田 貞直治郎 上野治兵衛 同行 四名 明治廿七年八月八日」	山丸関山	千代田区 北東部	神田	幅 332 × 丈 480
1136	80-141-067	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○関山) 神田 元講 記念 講元 安藤朝之輔 先達 西村留吉 世話人 七人 同行 十六人 明治四十四年七月廿五日」	山丸関山	千代田区 北東部	神田	幅 322 × 丈 482
1137	80-141-086	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○関山) 神田 元講 講元 安藤朝之輔 世話人 岡田常二郎 新藤銀三郎 同行 七人 明治四十四年八月」	山丸関山	千代田区 北東部	神田	幅 338 × 丈 485
1138	80-141-213	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○関山) 神田 八講 元講 大正五年 七月廿六日 講元 安藤朝之輔 世話人 相川金藏 同行八人」	山丸関山	千代田区 北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1139	80-141-694	巻マネキ	麻茶色地染抜、上端に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○平) かん多 身縁 先達 杉山壽之助」	山丸平	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 610
1140	80-141-284	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○平) 神田 身縁 八月六日 (富士山) (○忠) 先達 有本作太郎 大先達 杉山平次郎 同行拾三人」	山丸平	千代田区 北東部	神田	幅 174 × 丈 250
1141	80-141-305	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/墨書「北口 登山 (富士山) (○平) かん多 大先達 杉山平次郎 先達 杉山壽之助 増田広太郎 細井定吉」	山丸平	千代田区 北東部	神田	幅 245 × 丈 325
1142	80-141-078	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○睦) 元 神田 元講 神田若本町 先達 紋國寺 青木榮成 山安寺 鳥田安太郎 世話人 高柳藤丸 小島留吉 戸田辰五郎 張重孝 鈴木重吉 同行 八人 明治四十四年八月一日」	山丸睦	千代田区 北東部	神田	幅 365 × 丈 510
1143	80-141-372	紙マネキ	紙・上端に糊付け紙/製紙・墨書「北口 (富士山) (○睦) 神田講社 先達 山田藤太郎 世話人 青木栄成 嶋田安太郎 同行 八人」	山丸睦	千代田区 北東部	神田	幅 280 × 丈 401
1144	80-141-359	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 (富士山) (○睦) 神田 講社 先達 高柳藤丸 世話人 同行」	山丸睦	千代田区 北東部	神田	幅 375 × 丈 517
1145	80-141-637	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上端に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (八重桜紋) 神田七講 『(富士山) (○田) 神田 元同行 『(富士山) (○身) 十七夜 東京元講 『(富士山) (○田) 下谷 一心講 『(富士山) (○田) 神田 元同行 『(富士山) (○吉) かんだ講社 『(富士山) (○田) 外神田 講社 『(富士山) (○泉) 東京 廿六夜 『(富士山) (○田) 本所 一心講』」	山桜	千代田区 北東部、上野公園東麓一帯、墨田区 南半部	神田、下谷、本所	幅 305 × 丈 640
1146	80-141-638	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上端に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (八重桜紋) 神田七講 『(富士山) (○田) 神田 元同行 『(富士山) (○身) 十七夜 東京元講 『(富士山) (○田) 下谷 一心講 『(富士山) (○田) 神田 元同行 『(富士山) (○吉) かんだ講社 『(富士山) (○田) 外神田 講社 『(富士山) (○泉) 東京 廿六夜 『(富士山) (○田) 本所 一心講』」	山桜	千代田区 北東部、上野公園東麓一帯、墨田区 南半部	神田、下谷、本所	幅 310 × 丈 585
1147	80-141-441	巻マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、講印に紅色、上端に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(心富士山) (日) 神造丸山 明徳教會 神田分教社 神田社中」	丸山教	千代田区 北東部、荒川区 西四暮里	神田、谷中本村	幅 310 × 丈 695

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			墨書「東京府下日暮里谷中本字百三十八番地 跡木清三郎 昭和十五年」		など		
1148	80-141-495	布マメキ	木綿紺色地染抜。講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシ縫い/染抜文字「心富士山」(目) 神道丸山 明徳教會 神田分教會 小石川 田中重市	丸山教	千代田区北 區部、文京区 小石川など	神田、 小石川	幅 305 × 丈 690
1149	80-141-115	紙マメキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇飯) 東京 元 同行 先達 飯田町 世話人 同行 十七名 大正元年 八月七日」	山丸飯	千代田区 九段南など	飯田町	幅 300 × 丈 481
1150	80-141-773	布マメキ	木綿生色地染抜(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、中央に緋 縄の吊手つく、手縫い/型染文字「〇十二支 一心」 東京 神田 一心教同行 神道扶桑社 大講義 藤井彌吉 先達 大講義 嶋崎吉一 執筆 河合大三郎	一心教会	千代田区 北東部	神田	幅 300 × 丈 530
1151	80-141-297	紙マメキ	紙、上辺に糊付け紙/印刷・墨書「北口溪 (〇嘉) 芝區 新橋町 善行元道行 務藤 登山 四人」	丸嘉講	千代田区 麹町など	外板田町	幅 255 × 丈 370
1152	80-141-263	紙マメキ	紙、上辺に糊付け紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (〇京 神田講社 先達 逢根 平尾 世話人 さし登 大岩 め し鉄 めし登 永一 青木 かじ新 八月三日」	丸京講	千代田区 北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1153	80-141-504	布マメキ	木綿茶色地染抜。講印に型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手 縫い/染文字「北口 登山 (富士山) (三) (〇神田) 同 行 先達 岡田専之助 加藤勘治郎 高田徳兵衛 岩澤比 之吉 富士野幸治郎 前崎末吉 南條仙之助 村井洪治郎 志村平治郎 渡邊幸治郎」	山玉講	千代田区 北東部	神田	幅 313 × 丈 615
1154	80-141-674	布マメキ	木綿茶色地染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「鶴 町 教會 (富士山) (〇月勢) 東京元講社」	月勢講	千代田区 麹町など	鶴町	幅 305 × 丈 630
1155	80-141-551	布マメキ	麻茶色地染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 講社 (富士山) (〇花) 神田 同行」	山丸花	千代田区 北東部	神田	幅 303 × 丈 650
1156	80-141-595	布マメキ	木綿茶色地染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北 口 (富士山) (〇水) かんだ 講社」	山丸水	千代田区 北東部	神田	幅 310 × 丈 660
1157	80-141-737	布マメキ	木綿浅黄色地染抜(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型 染文字「奉納 [神田(左三つ巴紋)防 さがみや] [神田 (左三つ巴紋)防 跡木正] [神田(左三つ巴紋)防 わ し塚]」	紋	千代田区 北東部	神田	幅 305 × 丈 560
1158	80-141-807	布マメキ	木綿茶色地染抜。上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字 「富士山」(身) 神田 橋長 /やぶれ有	橋長	千代田区 北東部	神田	幅 156 × 丈 265
1159	80-141-815	布マメキ	麻茶色地染抜。上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り「[神田市場 [市生]]/やぶれ有	市生	千代田区 北東部	神田	幅 167 × 丈 270
1160	80-141-743	布マメキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地染抜(黒)、上辺に羅竹の芯 材、手縫い/染文字「奉納 かんだ 進家町 川しま 電神 一六九番」/朱印有	川し満	千代田区 神田須田町	進家町	幅 305 × 丈 580
1161	80-141-757	布マメキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地染抜(黒)、上辺に羅竹の芯材、 手縫い/型染文字「神田明神下 神田川」/やぶれ有	神田川	千代田区 北東部	神田	幅 312 × 丈 570
1162	80-141-842	布マメキ	麻緑色地染抜。上辺に羅竹の芯材、手縫い/染抜文字「仁 心山 雲持 參拜 神社 櫻園」[進家町]「阿を山」[明 神下]「仁心山」	仁心山	千代田区 神田須田町 など	進家町、 青山、 神田明神下	幅 300 × 丈 588
1163	80-141-834	布マメキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地染抜(黒・浅茶)、上辺に羅竹 の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (富士山) 幾平乃 願ひもかけし つる巻、とけてうれしき 富士の 御堂」 東京神田区丸太がし 三春吉一	三春吉一	千代田区 鍛冶町など	神田 丸太河岸	幅 299 × 丈 632
中央区							
1164	80-141-849	布マメキ	麻茶色地染抜。上辺に割竹の芯材、中央に緋縄の吊手つく 、手縫い/染抜文字「富士山」(光) 西園 [傳導教師] [橋山町 柏基] [大先達 舟 力蔵]」	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 284 × 丈 688
1165	80-141-802	布マメキ	木綿茶色地染抜。上辺左辺手縫い、下辺やぶれ/染抜文字 「富士山」(光) 西園 [傳導教師] [橋山町 柏(欠)] [大先達 舟 力蔵] /やぶれ有	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 165 × 丈 300
1166	80-141-816	布マメキ	木綿茶色地染抜。上辺左辺手縫い、下辺やぶれ/染抜文字 「富士山」(光) 西園 [傳導教師] [橋山町 柏 (欠)] [大先達 舟 力蔵] /やぶれ有	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 160 × 丈 290
1167	80-141-874	布マメキ	木綿生色地染抜(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染 文字「(富士山) (光) (片筑紋) 築地 海水温泉 登利 家須 /やぶれ有	山光講	中央区墨田 川河口部の 西岸一帯	築地	幅 302 × 丈 548
1168	80-141-011	紙マメキ	紙、上辺に糊付け紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏基 西園横山町 傳導教師 光山正行 明治 四十二年 八月二日」	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 345 × 丈 505
1169	80-141-173	紙マメキ	紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏基 西園 横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 336 × 丈 494
1170	80-141-174	紙マメキ	紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏基 西園 横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 336 × 丈 494
1171	80-141-175	紙マメキ	紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏基 西園 横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区 日本橋横山 町など	西園、 横山町	幅 336 × 丈 494

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1172	80-141-462	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に赤色。上辺に杉の芯材、両端の丸い金具より掛緒つく。手縫い、下辺表ち切り/祭染文字「(富士山) (光) (○元) 兩國 大先達 村松町 後藤 登山三十三度御禮」/やふれ有	山光講	町会など 中央区・墨田区両区の兩國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	兩國、村松町	幅 345 × 丈 2530
1173	80-141-463	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に赤色。上辺に杉の芯材、両端の丸い金具より総繩の掛緒つく。手縫い、下辺とその上部に刺子が施される/型染文字「(富士山) (光) (○元) 兩國 村松町 後藤」	山光講	中央区・墨田区両区の兩國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	兩國、村松町	幅 355 × 丈 2670
1174	80-141-464	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に赤色。上辺に杉の芯材、両端の丸い金具より総繩の掛緒つく。手縫い、下辺とその上部に刺子が施される/型染文字「(富士山) (光) (○元) 兩國 村松町 後藤」	山光講	中央区・墨田区両区の兩國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	兩國、村松町	幅 360 × 丈 3543
1175	80-141-452	赤マネキ	木綿緑色地染抜。講印に赤色。上辺に落竹の芯材、中央に総繩の吊手つく。ミン縫い/染抜文字「(富士山) (○一心) 御内院四圍結社「(飯草) 銀座 あり円」【代地 三茂】「藏前 幹序」「左 佐 西三筋」【柳ばし 若柳】「(人形町 富士屋) 【代地 紙茂】」	一心教会	中央区銀座など、台東区藏前、三筋、柳橋、中央区日本橋人形町	銀座、浅草黒船町代地など、藏前、浅草西三筋町、柳橋、人形町	幅 340 × 丈 680
1176	80-141-510	赤マネキ	木綿緑色地染抜。講印に赤色。上辺に落竹の芯材、中央に総繩の吊手つく。ミン縫い/染抜文字「(富士山) (○一心) 御内院四圍結社「(飯草) 銀座 あり円」【代地 三茂】「藏前 幹序」「左 佐 西三筋」【柳ばし 若柳】「(人形町 富士屋) 【代地 紙茂】」	一心教会	中央区銀座など、台東区藏前、三筋、柳橋、中央区日本橋人形町	銀座、浅草黒船町代地など、藏前、浅草西三筋町、柳橋、人形町	幅 325 × 丈 720
1177	80-141-068	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) (三) 日本橋 三夜同行 明治四拾三歳 八月四日登山 魚がし 勲作事 小林利三郎 外参人」	山三講	中央区北平部	日本橋	幅 232 × 丈 520
1178	80-141-197	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 三夜同行 大正四年八月七日 日本橋 先達 魚がし勲作 同行六人」	山三講	中央区北平部	日本橋	幅 168 × 丈 250
1179	80-141-252	紙マネキ	紙、印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に算算本校) 十九講 日本はし 先達 入江長八 講元 渡邊長助 世話人 西十四年 八月六日 同行 十五人」	タテカワ講	中央区北平部	日本橋	幅 330 × 丈 499
1180	80-141-111	紙マネキ	紙、印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に算算本校) 十九講 日本はし 先達 入江長八 講元 渡邊長助 同行 給忠人 福井文蔵 小牧平次郎 吉川善太郎 大正元年八月六日」	タテカワ講	中央区北平部	日本橋	幅 338 × 丈 510
1181	80-141-051	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山 (○藤) 鉄炮廻 先達 高橋清兵衛 篠塚富八 鳥居延次郎 吉野銀之助 同 豊吉 堤塚吉 奥川栄吉 藤塚栄吉 木村利兵衛 赤塚清吉 前原政次 中沢林蔵 中村権太郎 中村又次郎 高藤藤藏 泉高治 鈴木八平 山本いね子 田辺秀太郎 源田吉三郎 高阪常三郎 明治四十一年八月 日 山」	丸藤講	中央区湯・明石町	鉄砲廻	幅 335 × 丈 475
1182	80-141-229	紙マネキ	紙、印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○藤) 鉄炮廻 講元 宛本金太郎 世話人 飯田野三郎 松本善右エ門 藤川作芳 大正十三年七月廿日登山」	丸藤講	中央区湯・明石町	鉄砲廻	幅 335 × 丈 485
1183	80-141-017	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「登山 (富士山) (○一山) 三夜 八町堀 明治四十四年 八月八日 先達 鈴木大助 高木平三郎 大谷赤太郎 世話人 教金次郎 東初五郎 佐藤平之助」	一山講	中央区八丁堀	八町堀	幅 335 × 丈 480
1184	80-141-007	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「(○一山) 中端 元講社 明治三十拾三年七月廿五日 先達 鈴木豊三郎 世話人 鈴木栄次郎 島山惣五郎 山西西作 同行給四人」	一山講	中央区日本橋と京橋の中間	中橋	幅 278 × 丈 390
1185	80-141-786	赤マネキ	木綿生成色地型染(浅黄)。講印に茶色。上辺に落竹の芯材、中央に総繩の吊手つく。手縫い/型染文字「北口 登山 (山古) (○龜) 講社 日本橋 亀吉町」	山古講	中央区日本橋小伝馬町	亀井町	幅 305 × 丈 550
1186	80-141-333	紙マネキ	紙、印刷・墨書「東北 (富士山) (桜枝) 浅草 日本橋 (上巻) 十七夜 本町 極少教正 東京浅田二 森田茂吉 庵中教正 日本橋駒売二 高井本吉 極少教正 浅草千束二 福嶋重部兵衛 教師 松村平三郎 小島栄次郎 土屋倉吉 木下佐太郎 外」	山桜	中央区日本橋船場町など、台東区浅草など	船売町、千束村	幅 318 × 丈 493
1187	80-141-373	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「京橋 (富士山) (真) 北口 登山 (○蘭) 講社 先達 山本喜三郎 世話人」	山真講	中央区南平部	京橋	幅 343 × 丈 486
1188	80-141-439	赤マネキ	木綿浅紫色地染抜・墨書。上辺に落竹の芯材、中央に総繩の吊手つく。ミン縫い/染抜文字「奉納 (□紋) 京橋普賢講社 本浅町一ノ十四 西村代代美。墨書「昭和三年」	京橋普賢講社	中央区銀座	本浅町	幅 305 × 丈 570

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	書名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1189	80-141-880	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納」(〇京ばし) 東京 金庫運送元 西村運送本店	京ばし 西村運送本店	中央区 南平部	京橋	幅 304 × 丈 618
1190	80-141-804	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/型染文字「奉納」(〇五) 東京 日本橋 染商龍五商店	染商龍五商店	中央区 北平部	日本橋	幅 150 × 丈 280
1191	80-141-794	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/染文字「奉納」(〇五) 東京 日本橋 染商龍五商店	染商龍五商店	中央区 北平部	日本橋	幅 154 × 丈 280
1192	80-141-837	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 壹房島 祝堂亭 伊勢巻」	伊勢巻	中央区新田	壹房島	幅 304 × 丈 484
1193	80-141-819	布マネキ	「東京 〇大」馬喰町 大黒半」	大黒半	中央区日本 橋馬喰町	馬喰町	幅 155 × 丈 262
1194	80-141-818	布マネキ	麻黒色地染抜、上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「横山町「柏基」/やぶれ有	柏基	中央区 日本橋横山町など	横山町	幅 147 × 丈 300
1195	80-141-845	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納「大人」 東京銀座 上方屋」	上方屋	中央区銀座	銀座	幅 306 × 丈 546
1196	80-141-831	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 東京 魚がし て漬」/朱印有	て漬	中央区 日本橋	日本橋 魚河岸	幅 300 × 丈 542
1197	80-141-750	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺、講印)茶色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納」(〇細紋) 大阪北浦江、日本アルミニウム製造所 所主 高木 清 南區塩町一丁目 大阪販賣店 日本橋區通油町 東京販賣店、墨書「野崎 梶木 土田」	日本アルミニウム製造所	大阪府大阪 市北区大淀 南3丁目、 中央区南船 場、東京都 中央区日本 橋大伝馬町 3丁目	浦江村、 塩町、 通油町	幅 340 × 丈 480
1198	80-141-749	布マネキ	木綿朱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「奉納 東京日本橋區崎町三丁目 保険商會「毛塚」 保険契約代理業 電話掛花五三四番」	保険商會	中央区 東日本橋	崎町3丁目	幅 235 × 丈 590
1199	80-141-755	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 東京 魚がし 柳松」/朱印有	柳松	中央区 北平部	日本橋 魚河岸	幅 305 × 丈 560
1200	80-141-769	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 京橋本挽町一 酒井多可子 号如菊」/朱印有	酒井多可子	中央区銀座	本挽町	幅 300 × 丈 530
1201	80-141-846	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 京橋本挽町一 酒井多可子 号如菊」	酒井多可子	中央区銀座	本挽町	幅 304 × 丈 515
1202	80-141-795	布マネキ	木綿浅藍色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/染文字「東京 (細紋) 新富町 買家青平」/やぶれ有	買家青平	中央区新富	新富町	幅 145 × 丈 215
港区							
1203	80-141-512	布マネキ	木綿生成色染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 講社長 古澤高吉」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 325 × 丈 615
1204	80-141-711	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱) 上辺に削竹の芯材、中央に麻縄の吊子つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 講社長 古澤高吉」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 325 × 丈 620
1205	80-141-671	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 十三代目 先達 原田定吉」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 297 × 丈 580
1206	80-141-713	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副講長 古澤高吉 副先達 原田定吉」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 330 × 丈 660
1207	80-141-790	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、中央に綿縄の吊子つく、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副先達 田中竹松 副先達 徳山辰之助」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 295 × 丈 620
1208	80-141-629	布マネキ	木綿茶色生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 世話人 徳山辰之助 世話人 小高兼造」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 330 × 丈 660
1209	80-141-712	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 世話人 徳山辰之助 世話人 小高兼造」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 315 × 丈 667
1210	80-141-810	布マネキ	木綿生成色浅藍色地型染(黒)、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (三) 元講社 東京麻布 先達 内田幾次郎」/やぶれ有	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 165 × 丈 270
1211	80-141-690	布マネキ	木綿生成色地型染(茶・紺)・黒、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「山三元講麻 先達 内田」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 310 × 丈 890
1212	80-141-009	紙マネキ	紙、上側に糊付帳/印刷・墨書「(富士山) (三) 麻布 元講 明治二十年 八月四日 講元 酒井市左エ門 世話人 中野鉄五郎 宮下安之助 内田幾次郎 藤村三郎 砂子幾太郎 石黒伊吉 海老澤常次郎 池田金太郎 篠原太八郎 後藤高誠 菅津久彌 佐田三郎 釜屋亀太郎」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 335 × 丈 480
1213	80-141-062	紙マネキ	2枚の硬紙、上端に糊付帳/印刷・墨書「北口 登田 (富	山三講	港区中央部	麻布	幅 335 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			土山(三) 麻布 元講 明治四十二年八月 日登山 大先達 榎本利三郎 先達 内田健次郎 副先達 浅野高純 副先達 齋藤謙太郎 講社長 藤井重兵衛 講元 榎井松之助 副講長 高繁敏太郎 副講長 原田金太郎 講徳長 古沢万吉 副講徳 早川勘治郎 副講徳 中嶋明吉 講徳 田中清治郎 全 笹井庄三郎 全 柴田満 世講徳長 石塚博吉 世話係 中島治郎石衛門 井上政太郎 藤井定次 小森兼太郎 山田芳忠 森田源吉 豊吉東山 小澤佐太郎 吉原吉助 城弥太郎 安藤新助 宇佐美政太郎 大塚 眞藏 深谷清松 全 眞一 小川静 藤井福三郎 大塚角藏 鈴木徳三郎 今井重四郎 吉原文太郎 鈴木銀吉 小宮内村 井上重太郎 鈴木忠之助 松本芳太郎 市川才一郎 野村慎次郎 山添辰雄 大藏徳三郎 三ツ橋岩吉 長沢清五郎 玉川茂太郎 片桐高藏 岸沢安太郎 多田健三郎 青柳高量 小出房吉 黒木与市 山田直太郎 梅長三郎 巖村光次郎 寺地庄三郎 太田金藏 下村定吉 渡辺惣太郎 野上七之助 橋宗吉 宮島安兵衛 荒川富太 内田さき 藤井ふじ 全 みち 藤井みき 藤山下へ 荒川ゆふ子 後藤 斎藤くに 水野千代 長谷さき 須藤はな 本沢たし 全 万吉 大塚増之助 明治四十二年八月 日登山		西寄り		丈 724
1214	80-141-088	紙マネキ	2枚の紙綴/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 西部先達 齋藤謙治郎 東部先達 嶋徳藏 北部先達 原田金太郎 東部先達 古澤萬吉 講元 榎井松之助 講社長 藤井重兵衛 東部副先達 柴田満 世話係長 岸沢満吉 岡田中竹松 同 多田健三郎 同 石塚博吉 同 井出佐太郎 世話係 青柳高量 永井金治郎 徳山 大藏清 田宮鈴三郎 高合和三郎 豊田梅吉 伊藤直 藤岡具一郎 小林 信作 今井行治 大平新助 近藤松太郎 加藤健藏 高梨興四郎 池田新吉 秋山留吉 石川井松 吉原文太郎 柏原 隆 岡根徳三郎 岩崎楚兵衛 恩塚豊吉 内田ナリ 今井やま 藤山寸丸 斎藤くに 鹿嶋利三郎 山田道之助 田中民三郎 渡辺新兵衛 明治四十四年八月 日」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 326 × 丈 717
1215	80-141-145	紙マネキ	紙マネキ 上端に黒紙の印刷・墨書「北口 登山(富士山)(三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 香話人 齋藤謙太郎 浅井万蔵 高繁敏太郎 嶋徳藏 大橋亀吉 香話人 田中竹松 岩澤万吉 多田健三郎 森田満 永井政吉 青柳高久 笹井庄三郎 講社長 藤井重兵衛 榎門 酒井市左衛門 講元 榎井松之助 古澤萬吉 原田金太郎 中嶋明吉 田中清治郎 早川勘二郎 石井久雄 鈴木順 岩間兼吉 平子牧治郎 平子藏治郎 武ノ内芳治郎 小林重治郎 永井豊治郎 小林辰五郎 鈴木亀吉 小金井秀治郎 小金井多喜子 菊池聖 小宮宗之助 早川博助 木村政吉 上野勇三郎 橋本健七 林久吉 新保作治郎 藤清 平田在一郎 村上松枝 宮下隆治郎 竹松三郎 渡島 松久廣吉 荒川高春 大木勇 伊藤 裕吉 山崎祐治郎 西川竹太郎 船崎辰太郎 岩田松三郎 岩田武郎 浅見龜太郎 大木もと 枕本龜治郎 吉原の本 福本徳藏 小宮兼吉 宇田川仙藏 菅根吉三郎 永井玉三郎 大河内清藏 下倉新太郎 小田島久太郎 野村太郎吉 岡田農三郎 加藤徳二郎 折原治平 加々見清太郎 橋名常吉 菊田重太郎 會田銀三郎 三田村 山田新太郎 鈴木次郎 尾崎岩吉 尾崎一郎 大正貳年七月廿四日」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 321 × 丈 718
1216	80-141-161	紙マネキ	紙マネキ「北口 登山(富士山)(三) 芝奈羽 先達 加藤市太郎 世話人 鈴木永藏 杉浦玄三郎 田中肇三郎 太田大次郎 渡部徳次郎 荒井忠次郎 小林新次郎 鈴木忠雄 川上佐幸 大正貳年八月四日」	山三講	港区三田	芝奈羽町	幅 334 × 丈 526
1217	80-141-195	紙マネキ	2枚の紙綴/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健次郎 講長 藤井重兵衛 講元 榎井松之助 世話人 多田健三郎 早川勘次郎 田中竹松 中嶋明吉 原田金太郎 世話人 浅井万蔵 古沢万吉 齋藤謙太郎 笹井庄三郎 岸沢万吉 秋山興四郎 青山忠藏 古沢吉雄 井上正太郎 松本芳太郎 阿尾友次郎 鈴木忠藏 武田政治 吉原のふ 榎本久次郎 伊藤仁之助 佐藤信三郎 飯元符二 小高兼造 加藤吉藏 城田留吉 橋名常徳郎 早川肇平 長崎光之助 田口隆 島引房吉 坂本兼吉 口下清治郎 海津松太郎 高橋徳太郎 平子泉吉 鈴木新次郎 平井六三郎 内崎清藏 増山重次郎 持田彦太郎 坂本長太郎 大正四年八月三日。裏のスタンプ「富士登山記念 七合目相光 大正五内版 北口」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 335 × 丈 720
1218	80-141-228	紙マネキ	2枚の紙綴/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 副先達 原田定吉 中嶋明吉 全 田中竹松 全 善作七藏	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 358 × 丈 989

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	謄写/人名/形態	現住所	旧地名	寸法(mm)	
			講社長 藤井重次郎 副議長 古澤萬吉 全 高峯鉄太郎 全 所澤吉 講議長 早山謙三郎 全 秀田藤三郎 全 菅山辰之助 全 鈴木順 全 小高肇藏 全 山崎重寿 顧問 浅井万蔵 全 齋藤藤太郎 講元 柳井松之輔 世話人 加賀見新吉 中島忠吉 増尾定吉 山田清太郎 共 世 人 大正十一年七月廿日登山山					
1219	80-141-553	布マネキ	木綿生色地型染(浅葱・黒)、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「富士山」(真) 東京 芝講社/朱印有		山真講	港区南東部	芝 幅305×丈565	
1220	80-141-722	布マネキ	木綿生色地型染(黒・浅葱)、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「富士山」(真) 東京 芝講社/朱印有		山真講	港区南東部	芝 幅305×丈550	
1221	80-141-877	布マネキ	木綿生色地型染(浅葱・黒)、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「富士山」(真) 東京 芝講社/朱印有		山真講	港区南東部	芝 幅318×丈558	
1222	80-141-720	布マネキ	木綿生色地型染、上辺に削竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(真) 東部 芝講社		山真講	港区南東部	芝 幅350×丈660	
1223	80-141-851	布マネキ	麻生色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に織物の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(真) 三夜 芝講社		山真講	港区南東部	芝 幅305×丈365	
1224	80-141-859	布マネキ	麻生色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に織物の吊手つぐ、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(真) 三夜 芝講社		山真講	港区南東部	芝 幅301×丈586	
1225	80-141-075	紙マネキ	2枚の紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士山」(真) 三夜 芝講社 明治四拾四年七月日 東京市芝区新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳藏 登山名 登山名 大日本六十餘洲 雲山堂寺吉祥 東京市芝区新堀町一七 鈴木傳藏 全 大内峯三郎 全 浮田三吉 全 二八 水嶋貞次郎 全 三田四郎五郎 中 原鉄松 全 二 次島青七 全 本芝一ノ四 高井柳樹 全 四ノ二一 水田勇造 全 四ノ二〇 西島善十郎 全 二ノ三三 伊達安五郎 赤坂區四町四ノ三 堀貝貞七 芝區白金臺町一ノ三二 大野浅次郎 全 三九 永野太郎 全 三六 吉田吉五郎 全 二六 中島金三 全 淡松町一ノ四 川内三次 全 二二 深井梅吉 全 中門前二ノ一 小野田柳次 全 一〇 平澤ヨシ 全 田町一ノ一 柴崎吉吉 全 金杉一ノ十六 藤代金二郎 全 一八 鈴木壽三郎 全 濱町七〇 岡時辰吉 全 金杉四ノ二一 江里金太郎 全 新堀町十七 鈴木藏之助 全 三田四郎四 鈴木長之助 全 西郷寺町六四 田中太郎吉 全 三田四郎四二八 石井由太郎 明治四十四年七月「富士山」(真) 三夜 芝講社		山真講	港区芝など	芝新堀町など	幅330×丈650
1226	80-141-089	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士山」(真) 三夜 芝講社 明治四十五年七月廿三日 登山名 東京市芝区新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳藏 登山拾八名		山真講	港区芝	芝新堀町	幅329×丈475
1227	80-141-090	紙マネキ	紙/型紙・墨書「富士山」(真) 三夜 芝講社 明治四十五年七月廿三日 登山名 東京市芝区新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳藏 登山拾八名		山真講	港区芝	芝新堀町	幅332×丈480
1228	80-141-198	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士山」(真) 三夜 芝講社 大正四年八月七日 登山名 登山名		山真講	港区南東部	芝 幅335×丈480	
1229	80-141-240	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士山」(真) 三夜 芝講社 大正 年 月 日 登山名 登山名		山真講	港区南東部	芝 幅334×丈475	
1230	80-141-036	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木板刷・墨書「富士山」(正順) 芝講社 明治三十八年八月十六日 渡辺嘉藏 津山勝次郎 小林蘭三郎 中村たけ 吉川はつ 水手虎之助 片山金之助 金子萬次郎 河合や 内藤とよ 後村善照		山真講	港区南東部	芝 幅245×丈325	
1231	80-141-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木板刷・墨書「富士山」(正順) 芝講社 津山屋 岡田勝次郎 渡辺文太郎 渡辺清造 寺尾角次 川田銀之助 別所敏藏 木村良次 明治卅九年八月五日		山真講	港区南東部	芝 幅282×丈407	
1232	80-141-058	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木板刷・墨書「富士山」(正順) 芝講社 明治四拾六年 八月五日 岡田勝次郎 内田善五郎 島津藤太郎 伊藤若吉 渡辺文太郎 渡辺清 大谷津敬一 中村銀次郎		山真講	港区南東部	芝 幅275×丈395	
1233	80-141-634	布マネキ	木綿生色地染抜、講印に紅色、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「扶桑」(富士山) (既取) 参明教會本部 東京市芝区二本榎 教長中政正 渡邊秋子 若原三		山樞	港区高輪など	芝二本榎町など	幅345×丈810
1234	80-141-079	紙マネキ	紙/木板刷・墨書「扶桑」(富士山) (既取) 参明教會本部 東京市芝区二本榎 西町 教長 渡邊秋子 世話人 同行二十九名 明治四十四年八月三日登山		山樞	港区高輪など	芝二本榎町 芝西町	幅333×丈480
1235	80-141-571	布マネキ	木綿生色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口派」(富士山) (既取 中に「正」) 芝粉講 他典		山樞九正	港区南東部	芝 幅310×丈580	
1236	80-141-371	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口派」(〇派) 芝區芝粉講 善行元流行 十二代先達 正行通仁		丸嘉講	港区南東部	芝 幅277×丈384	
1237	80-141-663	布マネキ	木綿生色地型染(黒)、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「富士山」(丸に三つ口葺) (五三朝紙) 東京 御嶽山丸大教會 芝區榮平町 講社一回		御嶽山丸大教會	港区虎ノ門1丁目	琴平町	幅308×丈875

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	巻名/人名/題名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1238	80-141-796	布マネキ	木綿青色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/染文字「富士山」東部(三)竹俣/の忘れ有	竹俣	港区南東部	芝	幅150×丈300
1239	80-141-402	布マネキ	木綿茶色染抜・生成色地型染(紺・浅黄)・墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺断裁ち切り/染文字「奉納 御寶前」、墨書「福島工場 櫻井工場 石井工場 青木工場 本城工場 東京芝 明治用八年八月」	福島工場など	港区南東部	芝	幅297×丈406
1240	80-141-836	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・朱)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミシン縫い/型染文字「春納(富士山) 矢沢貸衣店 東京(志ん橋) 機際 電話四二七〇 東京(〇日本はし) 橋脚 電話三六六七〇」	矢沢貸衣店	港区東端、中央区北西部	新橋、日本橋	幅319×丈571
新宿区							
1241	80-141-775	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/染抜文字「東京(富士山)(〇谷) 大久保 十七夜講」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅296×丈560
1242	80-141-618	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口(富士山)(〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区	西大久保村	幅310×丈640
1243	80-141-476	布マネキ	木綿生成色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(口紋) (口紋) (口紋) (富士山)(〇谷) 廿六夜講「東京大久保」【新倉】「経置」【甲嶋】「キヒ島」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅310×丈567
1244	80-141-491	布マネキ	木綿青色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山)(〇谷) 東大久保 廿六夜講 先達 山原會吉 副先達 坂田源次 講元 安藤由次郎 用名千伊織 川村鶴吉」	丸谷講	新宿区	東大久保村	幅299×丈530
1245	80-141-348	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口(富士山)(〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行氏拾名」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅335×丈485
1246	80-141-360	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口(富士山)(〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行 名」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅340×丈483
1247	80-141-362	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口(富士山)(〇谷) 十七夜講社 大久保 同行 世話人」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅278×丈398
1248	80-141-352	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口(富士山)(〇谷) 十七夜講社 大久保 同行 世話人」	丸谷講	新宿区	大久保村	幅241×丈407
1249	80-141-298	紙マネキ	紙、上辺に糊付け紙/本版刷・墨書「北口(富士山)(〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区	西大久保村	幅280×丈400
1250	80-141-325	紙マネキ	紙、上辺に糊付け紙/本版刷・墨書「北口(富士山)(〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区	西大久保村	幅280×丈395
1251	80-141-375	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口(富士山)(〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区	西大久保村	幅277×丈395
1252	80-141-440	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミシン縫い/染抜文字「四谷(富士山)(真)(丸)にいの字紋 元講 先達各話人」、墨書「昭和三年」	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅300×丈489
1253	80-141-715	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「四谷(富士山)(真)(丸)にいの字紋 元講 先達各話人」九に印有	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅295×丈475
1254	80-141-865	布マネキ	麻茶色染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「大粗 参神(富士山)(真)(丸)にいの字紋 開興元講社 東京神道社委派 四ツ谷 第一等教會」	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅320×丈700
1255	80-141-717	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「四谷(富士山)(真)(丸)にいの字紋 開興元講」	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅300×丈560
1256	80-141-320	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「大粗 参神(富士山)(真)(丸)にいの字紋 東京 四谷 開興元講社 大先達 神道社委派 第一等教會 世話人」	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅335×丈480
1257	80-141-300	紙マネキ	紙、上辺に糊付け紙/本版刷・墨書「大粗 参神(富士山)(真)(丸)にいの字紋 東京 四谷 開興元講社 大先達 神道社委派 第一等教會 世話人」	山真講	新宿区四谷御門西方	四谷	幅333×丈480
1258	80-141-791	布マネキ	木綿青色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山)(〇藤) 十七夜 東京 淀橋講社」	丸藤講	新宿区新宿	淀橋町	幅310×丈615
1259	80-141-468	布マネキ	木綿青色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(〇藤) 當所(高田) 講社」	丸藤講	新宿区高田	高田	幅302×丈572
1260	80-141-107	紙マネキ	紙/型紙・墨書「御印内 間組(富士山)(〇藤) 東京 高田 十三夜元講 大正元年八月二日 先達 金子銀治郎 監誓 吉倉清太郎 大野平吉 新倉孝太郎 田嶋三郎 嶋田幸太郎 市川平治郎 大野勲次郎 大野雄太郎 西野新吉 新倉安太郎 北川良助 宮本幸三郎 春日和三郎 新倉源太郎 松本隆蔵 藤原金太郎 新倉鉄五郎」	丸藤講	新宿区高田	高田	幅332×丈475
1261	80-141-182	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「御印内 間組(富士山)(〇藤) 東京 高田 十三夜元講 大正二年八月 日 講元 吉倉清太郎 先達 金子銀次郎 世話人 外三拾名」	丸藤講	新宿区高田	高田	幅336×丈478
1262	80-141-239	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(〇藤) 東京 高田(〇藤) 當所 先達 藤本米吉 世話人 同行 大正 二年 月」	丸藤講	新宿区高田	高田	幅335×丈480

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人別	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1263	80-141-356	紙マネキ	紙/型紙・墨書「欠」口 登山 (富士山) (〇藤) 十七夜 講評 東京 淀橋町	丸龜講	新宿区新宿 女三	淀橋町	幅 333 × 丈 477
1264	80-141-490	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 四谷 (富士山) (〇和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 305 × 丈 570
1265	80-141-567	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 四谷 (富士山) (〇和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 305 × 丈 600
1266	80-141-784	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 四谷 (富士山) (〇和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 300 × 丈 590
1267	80-141-361	紙マネキ	紙/型紙・墨書「東京 四谷 (富士山) (〇和) 登山會 上田良太郎 上田留吉 田中莊藏 青木貞一郎 西崎鶴次郎 惣水武正 横井藤次郎 渡辺徳太郎 横井亀造 佐藤智吉」	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 333 × 丈 485
1268	80-141-673	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「欠口 登山 (富士山) (〇内) 東京 新宿元講 先達 世話人」	内丸講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 327 × 丈 530
1269	80-141-858	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「富士山」(〇内) 新宿 花清 十四郎	内丸講	新宿区 新宿1～3 丁目など	内藤新宿	幅 307 × 丈 488
1270	80-141-630	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京 (八重山桜紋) (口紋) 四ツ谷 北口分教會 社長 泰勝見梨山」	桜 北口分教會	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 325 × 丈 600
1271	80-141-814	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺下辺裁ち切り、左辺手縫い/染抜文字「東京 四ツ谷 (八重山桜紋) 北口分教會 先達 桑森光(欠) 先達 富山泰行」/やぶれ有	桜 北口分教會	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 148 × 丈 300
1272	80-141-848	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/染抜文字「東京 (八重山桜紋) (口紋) 北口 四谷東運講 先達 富田洋次郎 世話人 倉田静吉」	桜軸	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 305 × 丈 610
1273	80-141-097	紙マネキ	紙、上辺に糊付け帳/型紙・墨書「東京 四谷 (八重山桜紋) (軸紋) 東運講 世話人 岩浅吉五郎 横山新一郎 沼崎芳次郎 川崎春四郎 相原寅吉 土谷米次郎 倉澤武二郎 大草政信 中村千代 新倉作太郎 吉野治郎 鈴木捨次郎 明治四十五年七月」	桜軸	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 332 × 丈 485
1274	80-141-053	紙マネキ	紙、上辺に糊付け帳/型紙・墨書「東京 (富士山) (〇夢) 伊藤 四谷 先達 小島忠吉 世話人 横山忠次郎 藤宮賢夫 安藤富藏 大西次郎 濱田新藏 榎本芳三郎 片岡長輪 石井謙吉 小泉幸三郎 明治四拾貳年 七月廿三日」	丸龜講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 335 × 丈 480
1275	80-141-231	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (〇夢) 伊藤 四谷 先達 北留岡 長次郎 講元 山本榮吉 同行参十六人 大正十参年七月廿日」	丸龜講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 328 × 丈 480
1276	80-141-234	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 惣元講 東京府 豊多摩郡落合町 大先達 宇田川藏次郎 先達 遠藤藤五郎 世話人 窪寺桑次郎 深野幾七郎 宇田川傳五郎 同行二十七名 大正十三年七月廿九日」	月三講	新宿区 落合村 上落合など	落合村	幅 290 × 丈 400
1277	80-141-153	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口登山 (富士山) (〇藤) 東京 高(田) 雲所 先達 齋藤米吉 監督 塚坂傳四郎 同行拾名 大正十一年二月」	丸龜講	新宿区高田 など	高田	幅 387 × 丈 528
1278	80-141-342	紙マネキ	紙、上辺に糊付け帳/型紙・墨書「東京 (富士山) (桜〇夢) 履行 定規講元 内田新太郎 世話人 岩瀬吉五郎 山崎芳次郎 清水泰吉 内田次郎吉 宮川宇之助 小林林太郎 村山亀之助 小野塚安次郎 渡辺金五郎 藤野宗彌 池田生次郎 森田美穂」	山桜丸龜	新宿区新宿 女三	淀橋町	幅 335 × 丈 482
1279	80-141-702	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅紫)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(〇花菱紋) 四谷 南町 (イの字菱) 鶴」/朱印有	鶴	新宿区南町	四谷南町	幅 302 × 丈 535
1280	80-141-822	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅紫)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(丸に花菱紋) 四谷 南町 (イの字菱紋) 鶴」/朱印有	鶴	新宿区南町	四谷南町	幅 300 × 丈 521
1281	80-141-821	布マネキ	木綿浅黄色地型染 (黒・浅紫)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(除村桜紋) 四谷 南町 鶴丸」	鶴筒	新宿区南町	四谷南町	幅 300 × 丈 535
1282	80-141-824	布マネキ	木綿浅黄色地型染 (黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(丸に三つ柏紋) 四谷 南町 健武」/朱印有	健武	新宿区南町	四谷南町	幅 305 × 丈 532
1283	80-141-828	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅紫)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(丸に三つ柏紋) 四谷 南町 健武」/朱印有	健武	新宿区南町	四谷南町	幅 304 × 丈 530
1284	80-141-748	布マネキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「百年度紀念 東京 (〇榮巻) 四谷 内藤町」	丸榮巻	新宿区新宿 など	内藤新宿	幅 300 × 丈 430

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/印名	現住所	旧地名	寸法(mm)
1285	80-141-765	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 東京 四谷 龜金 五反田 和泉屋染店」/朱印有		和泉屋染店	新宿区四谷 新宿区四谷 一部、 長谷寺東原 宿村敷地	幅 297 × 丈 500
1286	80-141-738	赤マネキ	木箱浅黄色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 四谷天王横町 和泉屋本店 府下上落合 和泉屋染工場」		和泉屋本店	新宿区四谷 など、新宿区 上落合など	幅 305 × 丈 515
1287	80-141-872	赤マネキ	木箱緑黄色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 四谷天王横町 和泉屋本店 府下上落合 和泉屋染工場」		和泉屋本店	新宿区四谷 など、新宿区 上落合など	幅 301 × 丈 525
1288	80-141-770	赤マネキ	木箱生成色地型染(紺)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「奉納 東京 早稲田終点 豊橋駅 (〇へ加) (〇江戸川) 武蔵屋手拭染工場」墨書(〇)		武蔵屋 手拭染工場	新宿区早稲 田鶴巻町 など	幅 310 × 丈 610
1289	80-141-768	赤マネキ	木箱生成色地型染(浅黄・紺・紺)、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「東京 (〇か) 四谷須賀町 臨村染物出」		臨村染物店	新宿区 須賀町	幅 300 × 丈 535
1290	80-141-801	赤マネキ	木箱生成色地型染(黒)、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「東京 (うし込) 佐々木 せき」/やぶれ有		佐々木せき	新宿区 北東部	幅 150 × 丈 300
文京区							
1291	80-141-620	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) (漢) 東京 三十三度大願成就 大先達 手塚作蔵」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 305 × 丈 780
1292	80-141-681	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) (漢) 東京 三十三度大願成就 大先達 手塚作蔵」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 305 × 丈 782
1293	80-141-677	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (漢) 東京 元講社 大先達 手塚作蔵 先達 佐藤作次 講元 村松政吉 中根賢五郎」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 302 × 丈 600
1294	80-141-685	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (漢) 元講社 牛込 小石川」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 325 × 丈 570
1295	80-141-689	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (漢) 東京 元講社」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 295 × 丈 695
1296	80-141-693	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (漢) 東京 元講社」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 320 × 丈 675
1297	80-141-700	赤マネキ	木箱生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山」(富士山) (漢) 東京 元講 世話人 東青柳町 近藤 清木 大文」		山漢講	文京区目白 清木	幅 294 × 丈 730
1298	80-141-040	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山」(富士山) (漢) 元講社 小石川 牛込 大先達 手塚作蔵 講元代村松政吉 世話人 中根久太郎 野村弥三郎 岩佐三治 嶋木左エ門 久保本由松 笹山友藏 遠藤春吉 須永忠太郎 高品仁助 林久太郎 明治三十九年 八月」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 335 × 丈 480
1299	80-141-223	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山」(富士山) (漢) 東京 元講 大先達 手塚作蔵 先達 福島敏二郎 監督 柴崎長吉 世話人 杉山俊代太郎 同行 十七名 大正五年八月」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 333 × 丈 482
1300	80-141-330	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山」(富士山) (漢) 元講社 小石川 牛込 先達 島田治郎吉 講元 瀬田三五郎 高田次次郎 大野銀次郎 豊田吾五郎 佐藤作次 佐藤信太郎 秋山俊代太郎 佐藤俊吉 佐藤政吾 豊田定次郎 町田佐七 岡田京藏 鈴木太郎右エ門 福島敏次郎」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 340 × 丈 480
1301	80-141-340	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山」(富士山) (漢) 東京 元講 大先達 手塚作蔵 監督 柴崎長吉 講元 村松政吉 先達 福島敏次郎 同行 二十七人」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 332 × 丈 482
1302	80-141-388	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山」(富士山) (漢) 元講社 小石川 牛込 先達 手塚作蔵 外八名」		山漢講	文京区小石 川など、新 宿区東半部	幅 335 × 丈 485
1303	80-141-639	赤マネキ	木箱浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」		山花講	文京区 本郷など	幅 310 × 丈 620
1304	80-141-641	赤マネキ	木箱浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」		山花講	文京区本郷 など	幅 305 × 丈 600
1305	80-141-642	赤マネキ	木箱浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」		山花講	文京区本郷 など	幅 310 × 丈 610
1306	80-141-643	赤マネキ	木箱浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」		山花講	文京区本郷 など	幅 302 × 丈 630

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1307	80-141-644	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 300 × 丈 665
1308	80-141-647	布マネキ	木綿生色地地型染(黒)、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 635
1309	80-141-648	布マネキ	木綿生色地地型染(黒)、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 660
1310	80-141-649	布マネキ	木綿生色地地型染(黒)、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 310 × 丈 650
1311	80-141-541	布マネキ (複製のネキを縫い合わせたもの)	木綿生色地地型染(浅黄・黒)、上端左辺右辺手縫いにて他と接合、下辺ミシン縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 1150 × 丈 1310
1312	80-141-640	布マネキ	木綿生色地地型染(黒)、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) はん郷 講元 石橋善兵衛」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 645
1313	80-141-646	布マネキ	木綿紺色地染抜、上端に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 300 × 丈 560
1314	80-141-789	布マネキ	木綿生色地地型染(紺・黒)、上端に割竹の芯材、中央に綿織の巾子つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字 〇m「春納 (富士山) (花) 東京 本郷 大先達 高田巳之助 講元 石橋善兵衛 北道 中澤達磨 / 未知印」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 295 × 丈 570
1315	80-141-081	紙マネキ	2枚の漉紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 講元 石橋善兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 世話掛 今村清次 川本辰太郎 中澤達磨 駒井作治郎 関口松五郎 登山者進名 いりは順 橋本善吉 本多晋次郎 小川兼雄 加納政太郎 明治四拾四年八月五日 川名鶴松 近藤静吉 酒井茂 佐々木秋次郎 以上」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 336 × 丈 641
1316	80-141-095	紙マネキ	2枚の漉紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社 講元 石橋善兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 今村清次 井上幸吉 花田伊三郎 橋本善吉 世話掛 本多晋次郎 中澤達磨 内藤順次郎 小林重吉 駒井作次郎 新井権三郎 佐田亀吉 関口松五郎 明治四十五年七月 岩崎益三 石黒源太郎 五十嵐辰次郎 長谷川一陽 大久保松太郎 小野澤金太郎 加藤千代吉 加藤清一 加藤金吾 加藤フジ 川名鶴松 川口四吉 吉田仙太郎 吉野良之助 中村万成 山本福太郎 松下兼次郎 小林林蔵 齋藤美之助 平本賢次郎 鈴木榮次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 345 × 丈 645
1317	80-141-096	紙マネキ	2枚の漉紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社 講元 石橋善兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 今村清次 井上幸吉 花田伊三郎 橋本善吉 世話掛 本多晋次郎 中澤達磨 内藤順次郎 小林重吉 駒井作次郎 新井権三郎 佐田亀吉 関口松五郎 明治四十五年七月 岩崎益三 石黒源太郎 五十嵐辰次郎 長谷川一陽 大久保松太郎 小野澤金太郎 加藤千代吉 加藤清一 加藤金吾 加藤フジ 川名鶴松 川口四吉 吉田仙太郎 吉野良之助 中村万成 山本福太郎 松下兼次郎 小林林蔵 齋藤美之助 平本賢次郎 鈴木榮次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 345 × 丈 645
1318	80-141-160	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 大正五年八月四日 講元 石橋善兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 世話掛 関口松五郎 井上幸吉 小谷松太郎 高村梅吉 五十嵐辰三 岩崎一」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 330 × 丈 480
1319	80-141-221	紙マネキ	2枚の漉紙、上端に糊付け帳/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 大正五年八月 講元 石橋善兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話掛 小谷常吉 川本辰太郎 内藤順次郎 戸塚忠六 岩崎廣松 岩崎菊男 池野ヤエ子 橋本権三 小野沢金太郎 小山栄次郎 岡田正兵衛 渡邊福松 金子龍藏 吉田幸三郎 高橋辰次郎 根本安太郎 長島安之助 永田シゲ子 長尾慶太郎 戸塚忠八 水島勇藏 村田常次郎 山本万吉 藤江文太郎 古屋部之助 小林林蔵 達磨松太郎 佐藤代五郎 湯浅栄藏 獅子田辰藏 鷹頭紋 鈴木徳太郎 権名勝次郎 青木壮吉 高橋久次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 333 × 丈 715
1320	80-141-227	紙マネキ	2枚の漉紙、上端に糊付け帳/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 講元 石橋善兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話掛 川本	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 340 × 丈 708

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)	
			辰太郎 村田常次郎 花田伊三郎 井口善吉 駒井作次郎 渡辺大 藤東三郎 遠藤松次郎 中澤太郎 中澤一太郎 清水芳次郎 岩澤鶴吉 丸山重次郎 袋野野兵衛一 森木藤藏 田中政一 板井萬吉 平田松五郎 清水康太郎 田中末吉 山本彌明 宮澤松次郎 高橋徳次郎 金子清太郎 長田忠次 澤田光太郎 澤田芳次郎 野口角五郎 飯田福寿 高橋こと 今西米次 今西銀次郎 此木栄太郎 平井菊平 金子鎌吉 小林高藏 通見九十郎 今井松五郎 小菅義典 平野義信 岡田常吉 永川厚松 石塚政吉 高橋實太郎 西岡新三郎 加藤藤次郎 倉田昌次郎 藤村謙重 神保清次郎 中島良平 角野五郎松 吉山平吉 早川藤藏 中村忠次郎 小林藤藏 今西康良 同行五十七名 大正九庚申年八月四日					
1321	80-141-241	紙マネキ	2枚の紙綴/本服箱・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (○本) 東京 本郷 講社 講元 石橋善兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話書 用辰太郎 村田常次郎 花田伊三郎 世話掛 小林重吉 遠藤松次郎 小原昌孝 関口武藏 講員 大西亀藏 山口亀太郎 村高幹伸 村高ワカ 川原石藏 小原兵三郎 片岡辰三郎 白井八十五郎 野野久治 金子茂助 堀崎寿夫 後藤寿太郎 金子重次郎 和田長吉 田村豊彦 加藤善吾明 松永忠助 春日海太郎 昭和元年 八月四日		山花講	文京区本郷など	本郷 幅332×丈714	
1322	80-141-667	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (咲) 本郷金助町 橋仙 本郷森川町 橋山」		山咲講	文京区本郷・本郷森川町	幅305×丈140	
1323	80-141-767	布マネキ	木綿浅黄色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (咲) 本郷金助町 橋仙 本郷森川町 橋山」/やぶれ有		山咲講	文京区本郷など	幅300×丈425	
1324	80-141-487	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅黄)、講印に茶色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「東京 親津 (富士山) (○本) 十三夜講」		山丸心	文京区根津	根津門前町 幅300×丈600	
1325	80-141-596	布マネキ	絹糸地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山」(○本) 本郷 講社		山丸水	文京区本郷など	幅310×丈640	
1326	80-141-827	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に籐竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「成田山 本郷 小石川 出講分講中 神光院 世話人一同」		成田山 出後講	文京区本郷など、小石川	本郷、小石川 幅310×丈621	
1327	80-141-835	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅黄・茶)、上辺に割竹の芯材、ミシ縫い/型染文字「奉納 東京 本郷 [本郷 川本] [本町派 御菓子 竹乃家] [本四 大松] [神田(片喰社) [口紋] 中澤] [本町巻 小谷] [本元武(花染社) 花田] [本元武 魚島] [本郷四丁目 尾張屋 呉服店] [本町巻内巻] [本郷(イガ守) 高田]		川本など	文京区本郷など	本郷など 幅310×丈525	
1328	80-141-813	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺手縫い、右辺下道裁ち切り/型染文字「本郷 (○藤) 中里」		紋(丸桂)	文京区本郷など	本郷 幅153×丈245	
1329	80-141-782	布マネキ	絹糸地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「(藤) [小石川表町 材木商]」(○西 西銀)		西銀	文京区小石川など	幅310×丈600	
1330	80-141-823	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「(藤) [小石川表町 材木商]」(○西 西銀)		西銀	文京区小石川など	幅307×丈620	
1331	80-141-803	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺左辺手縫い、下辺やぶれ/型染文字「東京 仙花園 大塚電車通 小川常吉」/やぶれ有		仙花園	文京区大塚	小石川 大塚村 幅140×丈315	
1332	80-141-875	布マネキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地型染(黒)、墨書、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染文字「奉納 御寶前 東京 本郷根津八重町町 金物商 堀野野次郎 電話 下谷 一八三番、墨書「昭和三年」		堀野野次郎	文京区根津	根津門前町 幅300×丈532	
1333	80-141-808	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺左辺下辺手縫い/型染文字「小石川小日向水道町 高橋長吉 電小 三丁目」/やぶれ有		高橋長吉	文京区小日向	小日向 水道町 幅150×丈325	
1334	80-141-833	布マネキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地型染(黒・紺)、墨書、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染文字「奉納 御寶前 東京 本郷根津八重町町 蘭商 糸福 商 せきや号 林吉之助 電話 下谷 一一二六番、墨書「昭和三年」		林吉之助	文京区根津	根津門前町 幅305×丈561	
1335	80-141-839	布マネキ	木綿浅黄色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染文字「奉納 (丸に濃い薄の羽紋) 小石川初音町 電話 小石川二〇九五 泉野屋 松藏」		泉野屋松藏	文京区小石川	小石川 初音町 幅301×丈551	
台東区								
1336	80-141-437	布マネキ	木綿茶色地染抜・墨書、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つ、手縫い/染抜文字「扶桑 教會 (富士山) (咲) (○藤) 浅くさ、墨書「昭和三年」		山包講	台東区浅草東部	浅草 幅310×丈695	
1337	80-141-554	布マネキ	木綿生成色地型染(浅黄)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (咲) (○浅) 瀬江大金 浅草 三町町」		山包講	台東区駒形など	浅草三町町 幅310×丈585	
1338	80-141-489	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/染抜文字「扶桑 教會 (富士山) (咲) (○藤)		山包講	台東区浅草東部	浅草 幅315×丈690	

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			長谷川乙次郎 伊本壽太郎 伊本虎雄 長谷川春吉 中山勘藏 矢代親造 佐々木繁 齋藤厚太郎 佐野芳太郎 吉川庄三郎 花原鉄三郎 桑山郁次 矢代直作 先達 澤井重吉 齋藤壽藏 講元 観金藏 大正五年 七月廿三日		東講	台東区下谷	下谷 幅333× 丈710
1357	80-141-344	紙マネキ	2枚の襷紙、型紙、墨書「喜多 久知 (東) (〇) 登」下谷講社 先達 井出徳次郎 齋藤壽藏 澤井重吉 竹内金太郎 並木金吉 多賀栄吉 平岡辰次郎 柴野門治 木森義雄 柴野久太郎 南雲松太郎 小嶋正藏 講元 観金藏		東講	台東区下谷	下谷 幅330× 丈710
1358	80-141-377	紙マネキ	2枚の襷紙、型紙、墨書「喜多 久知 (東) (〇) 登」下谷講社 先達 井出徳次郎 世話人 中村新吉 春木金之助 神保委太郎 齋藤義藏 澤井重吉 山芳助三郎 森山芳藏 矢代親造 芝田辰次郎 致政次郎 講元 観金藏		東講	台東区下谷	下谷 幅330× 丈710
1359	80-141-409	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に箔竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「富士山」(〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京市浅草區三間町 七世先達 酒巻久七 大河内平次郎 田邊市太郎 八本福太郎 世話人 湯川富士松 相川彌吉 大河内松五郎 大河内梅吉 鈴木三郎 榎本りお 山崎やす 伊藤芳次郎 塚本小助 明治四十五歳 八月/朱色「大正元年」		丸鉄講	台東区駒形 など	浅草三間町 幅315× 丈690
1360	80-141-417	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正五年八月 浅くさ 七代目先達 酒巻久七 世話人 大河内平次郎 相川彌吉 湯川富士松 榎本りお 山崎やす 伊藤芳次郎 八本福太郎 田邊市太郎		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅310× 丈660
1361	80-141-425	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に杉の芯材、ミン縫い/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 元講 議長七世 浅くさ 酒巻久七 八本福太郎 田邊市太郎 相川彌吉 湯川藤松 新井清七 石井勇吉 佐藤弥兵衛 高橋金太郎 平岡政七 山本三吉 磯八郎 櫻井秀吉 伊藤芳次郎 大正九年八月」		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅305× 丈695
1362	80-141-600	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京 浅くさ (富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 七世先達 酒巻久七 脇先達 八本福太郎 講元 田邊市太郎 副講元 湯川藤松 世話人 新井清七 磯八郎 中山巴之吉 櫻井秀吉 蓮見秀吉 竹内富一郎 八本幸 福田吉池田藤之助 若田助三郎 太子女 伊藤芳次郎 外社中」		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅315× 丈690
1363	80-141-602	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に箔竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「東京 浅くさ (富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 七世先達 酒巻久七 脇先達 八本福太郎 講元 田邊市太郎 副講元 湯川藤松 世話人 新井清七 磯八郎 中山巴之吉 櫻井秀吉 蓮見秀吉 竹内富一郎 八本幸 福田吉池田藤之助 若田助三郎 太子女 伊藤芳次郎 外社中」		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅312× 丈703
1364	80-141-774	布マネキ	木綿浅黄色地染抜(黒、浅栗)、上辺に箔竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミン縫い/型染文字「富士山」(〇鉄) (不) (不) 茂登講 浅くさ/朱印有		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅303× 丈480
1365	80-141-601	布マネキ	木綿浅黄色地染抜(紺、朱)、上辺に箔竹の芯材、手縫い/型染文字「富士山」(〇鉄) (不) (小の字裏紋) 扶桑第一山 (御神酒) 浅くさ		丸鉄講	台東区浅草 東部	浅草 幅305× 丈615
1366	80-141-124	紙マネキ	紙、上縁に欄付折/印刷、墨書「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教生 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 武山又次郎 芳岡義之助 小林万次郎 松原はる 太田松太郎 吉富人 伊藤芳次郎 田邊市太郎 湯川富士松 八本福太郎 榎本りお 大河内平次郎 大河内松五郎 鈴木三郎 相川彌吉 大正元年八月十六日」		丸鉄講	台東区駒形 など	浅草三間町 幅335× 丈480
1367	80-141-862	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に箔竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「御内院 (富士山) (〇) 一心 開闢 講長 和田茂吉 「銀座 あり方」 「住吉寺 富士屋」 「諏訪寺 甲州屋」 「柳橋 若吉三郎」 「享町 奉福」 「駒先寺 川尻」 「代地 紙渡」 「代地 三茂」 東京浅草區前一心教會長 先達 小澤花子		一心教会	台東区浅草 橋	浅草御藏前 片町 幅344× 丈585
1368	80-141-114	紙マネキ	紙/印刷、墨書「扶桑 (富士山) (〇) 一心」 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草區前片町 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 勘五名 大正元年 八月七日」		一心教会	台東区浅草 橋	浅草御藏前 片町 幅335× 丈488
1369	80-141-268	紙マネキ	紙/印刷、墨書「扶桑 (富士山) (〇) 一心」 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草區前片町 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 勘五名 八月四日」		一心教会	台東区浅草 橋	浅草御藏前 片町 幅329× 丈480
1370	80-141-271	紙マネキ	紙、上縁に欄付折/印刷、墨書「扶桑 (富士山) (〇) 一心」 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草區前片町 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 勘五名 八月五日」		一心教会	台東区浅草 橋	浅草御藏前 片町 幅332× 丈480

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人	現住所	旧地名	寸法(mm)
1371	80-141-276	紙マネキ	紙、上端に桐付け痕/印刷・墨書「扶桑(富士山)〇一心」北口 登山 御内院開講 神道扶桑教元一心精社 東京浅草藏前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方五名 同行拾三名 八月五日	一心教会	台東区浅草橋	浅草御藏前片町	幅334×丈484
1372	80-141-280	紙マネキ	紙/印刷・墨書「扶桑(富士山)〇一心」北口 登山 御内院開講 神道扶桑教元一心精社 東京浅草藏前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方五名 同行拾五名 八月六日	一心教会	台東区浅草橋	浅草御藏前片町	幅330×丈485
1373	80-141-289	紙マネキ	紙、上端に桐付け痕/印刷・墨書「扶桑(富士山)〇一心」北口 登山 御内院開講 神道扶桑教元一心精社 東京浅草藏前片街 社長 小澤花子 講長 周旋方 同行拾五名 八月九日	一心教会	台東区浅草橋	浅草御藏前片町	幅332×丈488
1374	80-141-591	布マネキ	木綿紺色染抜、上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(留) 下谷 講社	山富講	台東区下谷	下谷	幅350×丈580
1375	80-141-780	布マネキ	木綿紺色染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (留) 〇王」下谷 講社	山富講	台東区下谷	下谷	幅308×丈600
1376	80-141-012	紙マネキ	紙、上端に桐付け痕/木版刷墨書「北口 登山(富士山) (留) 〇王」東京 浅草 講社 明治三十三年八月六日 社長 関根富二郎 講元 須田忠作 世話人 八名 □□ 田町	山富講	台東区浅草東部	浅草	幅330×丈474
1377	80-141-152	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「北口 登山(富士山) (留) 〇王」下谷 講社 先達 小林市造 世話人 外三名 婦人 一人 合五名 大正元年 八月三十一日 小休	山富講	台東区下谷	下谷	幅278×丈386
1378	80-141-323	紙マネキ	紙、上端に桐付け痕/墨紙・墨書「北口 登山(富士山) (留) 〇王」下谷 講社 鈴木秋造 田中傳吉 同行拾六人 先達 世話人	山富講	台東区下谷	下谷	幅280×丈395
1379	80-141-446	布マネキ	木綿紺色染抜、講田に紅色、上辺に笹竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「登山 北口(富士山) (八重山板校) 十七夜總元講 昭和三十一年七月二十三日 先達 高橋晴知 講元 西尾長三郎『浅草電気K久保田』『浅草柳』『浅草 今子』『浅草 寿典』『浅草 小のな』『浅草 一奴』『浅草 男女丸』『浅草 八千代子』『浅草 満寿』『浅草 寿々龍』『浅草 順子』『浅草 よし美』『浅草 科亭 精楽』『浅草 北京料理 千奈里』『亀戸 水道器具 青木栄』『浅草 大塚工務店』『浅草 建築調剤』『浅草 子 達吉田』『浅草 寿典』『浅草 小泉』『浅草 社太郎』『浅草 栄丸』『浅草 富士』『浅草 科亭 郷島』『浅草 きん魚』『浅草 科亭 小純』『浅草 科亭 田中』『浅草 科亭 松永』	山板	台東区浅草東部	浅草	幅340×丈620
1380	80-141-478	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講田に朱色、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「東北 登山(富士山) (板校) 東京 浅草 玉山講社	山板	台東区浅草東部	浅草	幅306×丈700
1381	80-141-785	布マネキ	木綿生成色地型染(黒-赤)、講田に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミンシ縫い/型染文字「東北 登山(富士山) (板校) 浅草 日本橋 豊本部	山板	台東区浅草東部	浅草	幅305×丈720
1382	80-141-292	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「東北 登山(富士山) (板校) 浅草 登元同行 大先達 福行鈴山金心 御名代 福行金山松月御代伴 福行須山茂徳 世話人 森田盛吉 金子福善 大屋金吉 小島常次郎 福島重部兵衛 講元 福行武山日仁 八月 日	山板	台東区浅草東部	浅草	幅332×丈478
1383	80-141-879	布マネキ	麻茶色染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口(富士山) (王) 〇清月」浅草 講社 世話人 先達 染谷治三郎	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅307×丈670
1384	80-141-171	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「北口 登山(富士山) (王) 〇清月」浅草 講社 大先達 染谷治三郎 先達 芝岡文次郎 同行 三遊亭源三 清水清太郎 関根栄次郎 大正二年八月十一日	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅333×丈477
1385	80-141-502	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「富士山」(和) 東京 下谷 入谷講社/朱印有	山東	台東区入谷など	坂本村	幅305×丈685
1386	80-141-492	布マネキ	麻茶色染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「喜多 久知(富士山) (和) 入谷 〇元」講	山東	台東区入谷など	坂本村	幅306×丈585
1387	80-141-232	紙マネキ	紙/印刷・墨書「喜多 久知(富士山) (和) 下谷 入谷 講社 先達 小野次郎 世話人 井原昌雄 五十嵐久太郎 長谷川隆吉 太田徳太郎 若林栄吉 新井金太郎 坂山松次郎 桜井賢三 日野直次郎 同行二十六名 大正十三年七月十九日	山東	台東区入谷など	坂本村	幅330×丈480
1388	80-141-728	布マネキ	木綿紺色染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(万) 〇あさ 浅草 山谷 講社 六代目先達 綿貫徳次郎 外世話人 講元 伊達鉄蔵 伊藤松五郎 村井甚長衛	山万講	台東区浅草東部	浅草山谷町	幅305×丈680
1389	80-141-583	布マネキ	木綿紺色染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(万) 〇あさ 浅草 山谷 講社 七代目先達 村井甚長衛 副先達 中野橋次郎 講元 伊藤徳三郎	山万講	台東区浅草東部	浅草山谷町	幅343×丈815

東京都

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	署名/人名 /氏名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			細野生三郎 世話人 村田梅吉 加藤武男 堀内啓三郎 大塚辰太郎 宮井貴雄 石田昭次				
1390	80-141-370	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「富士山」(方) 田岡 吉原 (○刷) 太々齋 先達 宮崎吉五郎 世話人	山方講	台東区浅草 など、 台東区千束	浅草田町、 新吉原	幅 168 × 丈 241
1391	80-141-570	布マネキ	木綿生色地染型染(黒)、上端に割竹の芯材、手縫い/型染 文字「北口 登山(富士山) (○鏡) 下谷 上行」	丸鏡講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 545
1392	80-141-701	布マネキ	麻茶色地染抜、上端に籬竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「北 口 登山(富士山) (○鏡) 下谷 神樂上行 先達 小 山夢明 世話人	丸鏡講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 610
1393	80-141-387	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (旭) (桜) 富士本部 世話人 東京 浅草猿若町ノ廿五 講組 今 泉堂三郎 高木竹吉	山旭	台東区浅草	浅草猿若町	幅 330 × 丈 485
1394	80-141-395	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・鉛筆「東京(富士山) (○岩) 中道 開山 (虎) 講社 先達 悠分金藏 存分知和」	丸岩講	台東区浅草 東部	浅草	幅 334 × 丈 475
1395	80-141-027	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (○染) 浅草(元) 太々齋 明治卅六年 八月三日 大 先達 山田英 翁齋 十一代目 講元 炭麩 世話人 瓦 瓶 亀友 瓦留 大澤」	山丸英	台東区浅草 東部	浅草	幅 333 × 丈 485
1396	80-141-366	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口(富士山) (○生) 東京 下谷 忍ヶ岡 下谷 十講 先達 相原庄藏 大山 源吉 世話人 井澤庄兵衛 商嶋はな 大山まつ 松原勝	丸生講	台東区下谷	下谷	幅 275 × 丈 394
1397	80-141-754	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上端に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「吉山樓 新よし原鶴屋町 山中吉房」	山中吉房	台東区千束	新吉原鶴屋 町	幅 300 × 丈 540
1398	80-141-758	布マネキ	木綿浅茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上端に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「山陽樓 新吉原 鶴屋町 山中吉房」	山中吉房	台東区千束	新吉原鶴屋 町	幅 305 × 丈 580
1399	80-141-843	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)・墨書・黒印、上端 に割竹の芯、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (口 紋) 東京 笹竹通り 青島、墨書「神田 旭講、黒印 「オトヒロ階上 鳥越ゼリヤード 浅草西鳥越町三 電淺 六八一一番」	青島	台東区鳥越 など	浅草西鳥越 町	幅 304 × 丈 405
1400	80-141-467	布マネキ	木綿茶色細地染抜・生成色地型染(黒)、上端に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 東京府 王子電車線 野前 温泉 熊空 旗船 小泉園 電話 浅草 四四〇五 番」朱印有	小泉園	台東区浅草 東部	浅草	幅 351 × 丈 510
1401	80-141-800	布マネキ	木綿浅茶色地染抜・生成色地型染(浅茶)・墨書、上辺手縫い、 右辺下辺裁ち切り/染文字「奉納 (中除花菱紋) 柳はし 小勝、墨書「神楽」	小勝	台東区柳橋	柳橋	幅 152 × 丈 245
1402	80-141-841	布マネキ	木綿紺色地染抜、上端に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉 納 柳はし 菊友栄家 友菊」	友菊	台東区柳橋	柳橋	幅 307 × 丈 600
墨田区							
1403	80-141-582	布マネキ	麻紺色地染抜、上端に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/ 染抜文字「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (丸に小 の字菱紋) 講社 東京本所 大先達 小林佛花=門 次先 達 堀野庄太郎 柳島元町 講元 本道初太郎 吾話人」	山玉講	墨田区 南半部、 墨田区 太平など	本所、 柳島村	幅 325 × 丈 730
1404	80-141-469	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上端に割竹の芯材、手縫い/染抜文字 「北口 登山(富士山) (玉) 廿三夜 (○向し講) 講社 豊吾話人 先達 重地大吉」	山玉講	墨田区 北半部	向島	幅 310 × 丈 655
1405	80-141-304	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 吾話 人 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 315 × 丈 420
1406	80-141-310	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (丸 に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 420
1407	80-141-324	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) (○十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣 世話人 同行五人」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 288 × 丈 400
1408	80-141-390	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 315 × 丈 420
1409	80-141-317	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 420
1410	80-141-270	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・鉛筆「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜 (○向し講) 講社 惣世(欠) 大先達 町 田治助 八月五日 同行五人」	山玉講	墨田区 北半部	向島	幅 245 × 丈 400
1411	80-141-084	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (光) (○元) 両 國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田謙五郎 村井首次 徳 佛崎次郎 花嶋清次郎 鹿嶋政雄 鈴木清次郎 橋 本勲兵衛 今井つね 内村よし 武村新 小林安兵衛 田 中鐵吉 田中新之助 福見雄一 渡倉康藏 嶋村慎次郎	山光講	墨田区・中 央区の両國 橋周辺一帯	両國	幅 280 × 丈 408

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人	現住所	旧地名	寸法(mm)
			榊原忠太郎 高本宿人 井上定太郎 渡辺龍藏 伊藤多十 三宅山次郎 池田英吉 米尾徳三郎 神守道吉 神谷小太郎 松本春木 田中栄蔵 田中文四郎 鈴木安太郎 不破庄太郎 櫻橋大五郎 高橋仙二 市川竹二郎 市川崑八 池田新七 中川龍蔵 中川ゆき 町田茂次郎 町田とら 酒井久五郎 恩田鉄五郎 橋本竹二郎 大野新太郎 大野らく 高村せい 星野壽作 野口清吉 佐藤多郎 小村豪吉 黒田克也 明治四十四年八月 日]				
1412	80-141-136	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光) (〇元) 兩國 大先達 後藤市五郎 世話人 後藤實 伊藤等 大正元年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	兩國	幅 283 × 丈 408
1413	80-141-137	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光) (〇元) 兩國 大先達 後藤市五郎 世話人 後藤實 伊藤等 大正元年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	兩國	幅 283 × 丈 405
1414	80-141-165	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光) (〇元) 兩國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 林藤二郎 小林豊吉 大野竹二郎 大野新太郎 若井仙吉 木内永十郎 大野政蔵 池田松五郎 星野寿一 岡野長二郎 志部桂造 大正二年八月五日」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	兩國	幅 296 × 丈 408
1415	80-141-207	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光) (〇元) 兩國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 吉田茂 佐藤守吉 島崎鏡吉 文次 〇常吉 道出利一郎 東由之助 藤瀬源蔵 藤瀬源之 豊崎幸吉 〇小松八 〇亀三郎 〇組之助 大正四年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	兩國	幅 277 × 丈 400
1416	80-141-215	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(光) (〇元) 兩國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田龍五郎 全 茂 中井英之 新寺狂 國崎利中 全 利人 全 健夫 鈴木 梅吉之 河野就流 桑田善郎 今枝梅吉 全 あい子 梅澤健二郎 大正五年七月廿八日」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	兩國	幅 283 × 丈 405
1417	80-141-812	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(真) (〇守) 本所石原町 清水節(次) / 〇空石有	山真講	墨田区石原 1~2丁目 女ど	本所石原町	幅 150 × 丈 275
1418	80-141-817	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(真) (〇守) 本所石原町 清水節(次) / 〇空石有	山真講	墨田区石原 1~2丁目 女ど	本所石原町	幅 155 × 丈 280
1419	80-141-285	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(真) 本所 (〇守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 取締 伊藤米吉 世話人 八月七日 同日九日」	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 335 × 丈 480
1420	80-141-327	紙マネキ	紙、上端に欄付け横/印刷・墨書「北口 登山(富士山)(真) 本所 (〇守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 清水謙太郎 世話人」	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 330 × 丈 485
1421	80-141-589	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山) (〇田) 本所 一心講」	丸田講	墨田区 南半部	本所	幅 296 × 丈 530
1422	80-141-787	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に折竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山) (〇田) 本所 一心講」/朱印有	丸田講	墨田区 南半部	本所	幅 303 × 丈 560
1423	80-141-605	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山) (〇田) 本所 一心講」/朱印有	丸田講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 530
1424	80-141-656	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口(富士山) (〇田) 本所 一心講」	丸田講	墨田区 南半部	本所	幅 302 × 丈 550
1425	80-141-575	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い/染抜文字「春納 御水(山古) 向嶋 一心講 先達 加藤勝太郎 印嶋 田辺(松田屋バー)」「向嶋 木村家(小料理)」「向島 岡床(玉乃井軒)」「向島 菅間(河内バー)」「向島 夕暮(玉乃井)」「向島 滝口(路)」「向島 小嶋(質店)」「向島 板垣(大新)」「東京 秋元」/向島 菊和(江戸ッ子)」	山古講	墨田区 北半部	向島	幅 300 × 丈 610
1426	80-141-682	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い/染抜文字「春納 御水(山古) 向嶋 一心講 先達 加藤勝太郎 印嶋 田辺(松田屋バー)」「向嶋 木村家(小料理)」「向島 岡床(玉乃井軒)」「向島 引間(自転車店)」「東京 大谷(神回一)」「向島 菅間(河内バー)」「向島 夕暮(玉乃井)」「向島 滝口(路)」「向島 小嶋(質店)」「向島 板垣(大新)」「東京 秋元」/向島 菊和(江戸ッ子)」	山古講	墨田区 北半部	向島	幅 300 × 丈 610
1427	80-141-852	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(〇生) 東京本所 家丞講社 講元 西岡末吉	丸主講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 655
1428	80-141-847	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「富士山」(〇主) 東京本所 家丞講社 講元 西岡末吉	丸主講	墨田区 南半部	本所	幅 300 × 丈 649
1429	80-141-590	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に折竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (丸) 登雅木紋」十九講 兩國	タテカワ講	墨田区・中央区の両国	兩國	幅 315 × 丈 590

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
1430	80-141-513	春マネキ	抹茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京(富士山) (〇) 登」 向陽講 先達 坂田正 宛一回	山丸登	墨田区北东部	向陽	幅 300 × 丈 620
1431	80-141-621	春マネキ	木綿生成色緑色地型染(黒)、墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺表切り/型染文字「春納(富士山) (登) (〇) 往」 向陽 勝達、墨書「上文明」	正講	墨田区北东部	向陽	幅 305 × 丈 590
1432	80-141-054	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「東京 中道修行 北口登山(富士山) (〇) 林」 共 明治四拾二年 八月五日 先達 石原惣吉 本所太平町 黒木十郎 浅草区砂町 長井一郎 全 岡田順吉 全 藤澤富三郎 下谷松花 巻小全二長町 魚藤 全 大門町 小金井岩松 全 竹町 小島伊太郎 浅草講談町 岡田平吉	山丸林	墨田区太平など、台東区浅草砂町、台東区台東、台東区上野、台東区駒形	本所太平町、砂町新田など、下谷御茶町、下谷二長町、下谷大門町、浅草講談町	幅 335 × 丈 475
1433	80-141-666	春マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つ、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (鈴) (〇) 本所 前田仁三郎 立石松太郎 花井清三郎 立石久二郎 福田ヤズ 宮原金三郎 先達 鈴木信行」	山鈴	墨田区南东部	本所	幅 310 × 丈 670
1434	80-141-844	春マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「山(亀) 武善 初 東京本所竹町市場 電話 野長 墨田一四八二番」 /朱印有	山亀武善	墨田区南东部	本所	幅 301 × 丈 612
江東区							
1435	80-141-668	春マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京(富士山) (玉) (〇) 元」 深川 本場 夫之助 材木 鈴 木屋	山玉講	江東区本地 2-5丁目	深川本場町	幅 305 × 丈 750
1436	80-141-052	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 東京 (〇) 演」 講社 深川元講 先達 永原金次郎 世話人 同行七人 明治四十二年 八月」	山玉講	江東区西側北部	深川	幅 257 × 丈 370
1437	80-141-164	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川 (月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 大正二年 八月五十五日」	山玉講	江東区西側北部	深川	幅 258 × 丈 386
1438	80-141-275	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川 (月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 (〇) 演」 同行十人 八月五日」	山玉講	江東区西側北部	深川	幅 258 × 丈 358
1439	80-141-277	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川 (月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十八人 八月六日」	山玉講	江東区西側北部	深川	幅 250 × 丈 370
1440	80-141-286	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) (月三夜) 深川 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行七人 八月八日」	山玉講	江東区西側北部	深川	幅 249 × 丈 380
1441	80-141-698	春マネキ	抹茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口登山(富士山) (〇) 明」 深川元講」	丸明講	江東区西側北部	深川	幅 300 × 丈 715
1442	80-141-367	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「神道 富士派(富士山) (〇) 明」 北口 深川元講 先達 松下昭之助 世話人」	丸明講	江東区西側北部	深川	幅 165 × 丈 250
1443	80-141-369	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「神道 富士派(富士山) (〇) 明」 北口 深川元講 先達 松下昭之助 世話人」	丸明講	江東区西側北部	深川	幅 281 × 丈 397
1444	80-141-018	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(山古) (〇) 演」 深川 明治廿四年八月十七日 先達 志摩三吉 同行五人、世話人、石野新吉 八代講 石川三之助 石野 登勢助」	山古講	江東区西側北部	深川	幅 335 × 丈 480
1445	80-141-245	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(山古) (〇) 演」 深川 廿九年八月四日 先達 志摩三吉 世話人 富永新吉 八代鉄太郎 松本岩次郎 田久保幸吉 小倉勝次郎 同行十五人」	山古講	江東区西側北部	深川	幅 357 × 丈 495
1446	80-141-628	春マネキ	抹茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士(富士山) 御大興記念 (〇) 邦 天祥講 東京深川 第二登山」	山丸邦	江東区西側北部	深川	幅 303 × 丈 765
1447	80-141-623	春マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紺色、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つ、手縫い/型染文字「神道(富士山) 富士洗脚教會 御山に影祥記念 天祥登山(〇) 邦 同行 東京東原講」	山丸邦	江東区石島など	未込町	幅 303 × 丈 600
1448	80-141-257	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (高) 深川 (〇) 演」 同行 大先達 岡田兵兵衛 世話人 岡本友太郎 渡辺清八 七月廿七日」	山高講	江東区西側北部	深川	幅 340 × 丈 475
1449	80-141-354	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (高) 深川 同行」	山高講	江東区西側北部	深川	幅 330 × 丈 480
1450	80-141-560	春マネキ	真緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (桜枝) 深川 櫻元講」	山桜	江東区西側北部	深川	幅 305 × 丈 570
1451	80-141-093	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇) 東京 深川 同行 明治四十五年 七月廿五日 先達 嶋田安太郎 講元 小野村岩次郎 七六才 兼八人 森田斎藏 六十七才 高橋村次郎 六十八才」	山口	江東区西側北部	深川	幅 335 × 丈 485
1452	80-141-763	春マネキ	木綿浅黄色地染抜、生成色地型染(浅紫)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「春納(丸)ニ三ツ相枝」 深川石島町 竹乃家」	竹の家	江東区石島など	深川石島町	幅 315 × 丈 535

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
品川区							
1453	80-141-707	布マネキ	木綿紅色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (葛) 品川道行 講元 大橋清太郎 金崎淳太郎」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 303 × 丈 610
1454	80-141-026	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 明治三十六年八月三日 先達 榎本六兵衛 講元 金崎石五郎 兼話人 外 八名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 480
1455	80-141-059	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 明治四拾六年八月六日 講元 金崎石五郎 先達 榎本末太郎 外八名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1456	80-141-170	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本末太郎 同行拾二名 大正二年八月十一日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 337 × 丈 482
1457	80-141-218	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本末太郎 大正五年八月三日 外 九名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 475
1458	80-141-262	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川講社 講元 金崎淳太郎 大橋清太郎 先達 榎本末太郎 外七名 八月二日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 313 × 丈 426
1459	80-141-278	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 先達 榎本末太郎 講元 金崎石五郎 兼話人 外二名 八月六日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1460	80-141-281	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本末太郎 八月六日 外 四名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 333 × 丈 481
1461	80-141-312	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (○葛) 品川道行 講元 金崎淳太郎 大橋清太郎 先達 木村松之助」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 480
1462	80-141-506	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (山崎) 品川 元講」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 310 × 丈 617
1463	80-141-661	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミンシ織い/染抜文字「品川 (山崎) 元講 先達 坂谷三藏 登山四十五度 吾話人 鳥居金太郎 野口岩吉 上田久吉 田中興吉 加藤熊次郎 大坪重吉 平田辰之助 鈴木吾吉 山崎藤吉」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 705
1464	80-141-577	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミンシ織い/染抜文字「北口 登山 (山崎) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三藏 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一両」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 295 × 丈 550
1465	80-141-672	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に削竹の芯材、ミンシ織い/染抜文字「北口 登山 (山崎) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三藏 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一両」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 560
1466	80-141-485	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミンシ織い/染抜文字「北口 登山 (山崎) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三藏 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一両」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 300 × 丈 560
1467	80-141-238	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「北口 登山 (山崎) 品川 元講社 先達 坂谷三藏 兼話人 野口岩吉 * 鳥居金太郎 * 鈴木吾吉 同行五人 大正十三年八月」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 331 × 丈 480
1468	80-141-561	布マネキ	木綿生成色地染抜(黒)、講印に紅色、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「品川 (富士山) (本) 北口 登山 (○記) 講社」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 630
1469	80-141-154	紙マネキ	紙/墨紙・墨書「十九 (富士山) (本) 北口 登山 (○記) 品川講社 先達 石井伊三郎 沼崎かりや事 三浦幸次郎 伊東秀太郎 兼尾健治 井田直藏 大正二年 八月二日」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 338 × 丈 478
1470	80-141-386	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨紙・墨書「十九 (富士山) (本) 北口 登山 品川 (○記) 講 先達 石井伊三郎 同行 井上長吉 松尾徳七 小野次郎 村上金三郎 村上豊吉」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1471	80-141-545	布マネキ	木綿生成色地染抜(黒)、上辺に削竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/型染文字「神徳 (富士山) (吉) 「大崎町 棚ヶ谷」 「湖先達 山田市」	山古講	品川区 西五反田 など	棚ヶ谷村	幅 305 × 丈 605
1472	80-141-806	布マネキ	木綿生成色地染抜(黒)、上辺ミンシ織い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(徳 桂) 「鈴ヶ森」 「長兵衛茶屋」	長兵衛茶屋	品川区 南大井	鈴ヶ森	幅 152 × 丈 260
1473	80-141-811	布マネキ	木綿生成色地染抜(黒)、上辺ミンシ織い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(徳 桂) 「鈴ヶ森」 「長兵衛茶屋」	長兵衛茶屋	品川区 南大井	鈴ヶ森	幅 145 × 丈 240
1474	80-141-840	布マネキ	木綿生成色地染抜(黒)→浅茶色地染抜、講印に茶色、上辺に削竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (丸に描き写真版) 御料理旅館 大森海岸 花月 電話 大森四六五」	花月	品川区 大森町 など	大森村	幅 308 × 丈 537
1475	80-141-882	布マネキ	木綿緑生成色地染抜(黒)・墨書、上辺に削竹の芯材、ミンシ織い/型染文字「EDOMEBIBUTSU 江戸名物 風流ウス茶ケーキ ソバカシ 東京品川 製造 發賣 元 井上吉太郎 電話 四一五三一、墨書「奉納」(漢画)・朱印有	ソバカシ	品川区 北品川など	品川宿	幅 303 × 丈 470
1476	80-141-805	布マネキ	木綿生成色地染抜(浅茶)・茶色地染抜、上辺下辺ミンシ織い、左辺下辺裁ち切り/染文字「奉納 品川志ん宿 「三徳家」/や志ん宿	三徳家	品川区北品川など、新宿区新宿など	品川宿、内藤新宿	幅 168 × 丈 295

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
1477	80-141-740	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「春納(丸に五三桐紋)【大崎町 福壽寺】「天ふら戸部」	戸部新	品川区大崎	大崎村	幅 297 × 丈 595
1478	80-141-876	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「春納【大崎町 割ヶ谷】「割川ミツ」	吉川ミツ	品川区西五反田	割ヶ谷村	幅 306 × 丈 515
大田区							
1479	80-141-233	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(丸型) 大森講社 大正十三年七月廿二日 講元 福本善吉 先達 英田大五郎」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 339 × 丈 482
1480	80-141-313	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(丸に型算木紋) 大森講社 東京府住原郡 先達 福本善吉 講元 世話人」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 335 × 丈 480
1481	80-14-350	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(丸に型算木紋) 大森講社 東京府住原郡 先達 福本善吉 世話人」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 333 × 丈 484
1482	80-141-347	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(丸に型算木紋) 瓶谷講社 先達 荒井博吉 世話人 社中」	タテカワ講	大田区東瓶谷など	瓶谷村	幅 332 × 丈 481
1483	80-141-038	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「富士 登山(富士山)(本) 大森講社 社中 先達 福本安石衛門 伊東助治郎 世話人 平林忠右衛門 田中初五郎 田中梅吉 守屋善四郎 森本洋五郎 男二三十八名 明治三十九年 第八月一日」	山本	大田区大森本町など	大森村	幅 345 × 丈 490
1484	80-141-098	紙マネキ	紙/墨書「富士 登山(富士山)(本) 大森講社 先達 伊東助治郎 世話人 平林忠右衛門 福本安石衛門 行川丹右衛門 関吉次郎 田中藤七 社中 外二 拾八名 明治四十五年 第七月、義のスタンプ「富士登山記念 八合目ホテル 北口 和光」	山本	大田区大森本町など	大森村	幅 333 × 丈 482
1485	80-141-403	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○木花) 講社 明治四拾一年 七月廿六日 羽田明先達式名通行廿四名」	木花講	大田区本羽田など	羽田村	幅 278 × 丈 402
1486	80-141-458	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に籐竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(○糸) 御旗講社 東京府下住原郡 調布村元郷 先達 吾話人」	本一講	大田区田園調布本町など	調布村	幅 340 × 丈 615
世田谷区							
1487	80-141-592	布マネキ	麻紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(富)(○平) 同行 東京府北多摩郡 稲村喜多見 先達 吾話人」	山富丸平講	世田谷区喜多見など	喜多見村	幅 310 × 丈 650
1488	80-141-085	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(富)(○平) 東京府北多摩郡 稲村喜多見 先達 吾話人」	山富丸平講	世田谷区北沢	下北沢村	幅 335 × 丈 482
渋谷区							
1489	80-141-433	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「春納(月三) 松木同行 大正拾二年 八月吉日」/糸印有	月三講	渋谷区、中野区、杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 312 × 丈 566
1490	80-141-474	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(月三) 東京 松木同行 先達 井川康吉 吾話人 同行一」	月三講	渋谷区、中野区、杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 305 × 丈 690
1491	80-141-251	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(月三) 松木同行 東京府下豊多摩郡 世話人 四十四年 八月三日 同行 七名」	月三講	渋谷区、中野区、杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 274 × 丈 400
1492	80-141-183	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(月三) 東京府豊多摩郡 松木同行 世話人 先達 瀬沼忠藏 同行八名 大正式年八月」	月三講	渋谷区、中野区、杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 402
1493	80-141-187	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(月三) 松木同行 東京府豊多摩郡 世話人 大正三年八月」	月三講	渋谷区、中野区、杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 397
1494	80-141-389	紙マネキ	紙/木版刷「御水(山古) 澁谷 講社 先達 吉田平左エ門 世話人」	山古講	渋谷区中央部から南部	渋谷村	幅 337 × 丈 482
1495	80-141-747	布マネキ	木綿浅茶色生成色地型染(黒)、上辺に籐竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「春納 東京渋谷道玄坂 鈴栄 材木 売物店 電話番青七二番」	鈴栄材木売物店	渋谷区道玄坂など	渋谷道玄坂町	幅 310 × 丈 545
1496	80-141-761	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、生成色地型染(紺・黒・赤)、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜・型染文字「東京 渋谷 林家 染部 染抜」	林家染部染抜	渋谷区中央部から南部	渋谷村	幅 276 × 丈 505
1497	80-141-871	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺に切り/染文字「春納(木瓜紋) 千駄ヶ谷(既通り) はらし講」	はらし講	渋谷区千駄ヶ谷など	千駄ヶ谷村	幅 300 × 丈 555

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲名/氏名/人	現住所	旧地名	寸法(mm)
1498	80-141-832	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)。上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納(纏 左三つ巴紋 三) 東京渋谷 第三區 市野」	市野	渋谷区中央部から南野	渋谷村	幅 302 × 丈 554
中野区							
1499	80-141-473	布マネキ	木綿緑色地型染(紺)。上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京 中野講社」	丸龜講	中野区中野	中野村	幅 290 × 丈 588
1500	80-141-256	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京 中野 元講社 先達 熊塚兼吉 同行拾貳名 七月十六日」	丸龜講	中野区中野	中野村	幅 346 × 丈 482
杉並区							
1501	80-141-349	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山(富士山) (〇内) 杉並講社 東京府下 先達 井上俊助 同行拾五名」	内丸講	杉並区阿佐ヶ谷南など	杉並村	幅 335 × 丈 485
1502	80-141-364	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (〇内) 講社 東京 豊多摩部 大宮前 先達 松本銀五郎」	内丸講	杉並区宮前・西武南	大宮前新田	幅 335 × 丈 479
豊島区							
1503	80-141-471	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (月三) 登山十三次大願成就 東京府豊多摩部 落合権名町 惣元講 先達 遠藤勝五郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 325 × 丈 550
1504	80-141-056	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 同行 北豊島郡池袋村 先達 石川謙左衛門 外拾三名 明治四十二年八月二日」	月三講	豊島区池袋本町など	池袋村	幅 275 × 丈 395
1505	80-141-015	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 元講社 大先達北口一等權杖 宇田川龍山奉行 権名町 世話人 熊澤米太郎 遠藤勝五郎 足立満吉 高田金太郎 明治四十四年八月三日 同行拾四人」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 282 × 丈 405
1506	80-141-156	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 同行 北豊島郡東鴨村元池袋講社 先達 石川源左衛門 講元田中平次郎 大正二年 八月二日 同行十七人」	月三講	豊島区東鴨など	東鴨村	幅 280 × 丈 400
1507	80-141-235	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 同行 東京市外 池袋講社 先達 篠方藏 副先達 西山金藏 講元 田中馬次郎 世話人 深野善太郎 石川常次郎 古口権藏 種崎謙 式拾四名 大正十三年 八月一日」	月三講	豊島区池袋本町など	池袋村	幅 334 × 丈 486
1508	80-141-259	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙/墨書「北口(富士山) (月三) 権名町 元講社 先達 篠方藏 世話人 水岡角次郎 足立三次郎 秋元重吉 八月一日 同行拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 279 × 丈 397
1509	80-141-382	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 権名町 元講 先達 篠藤五郎 副先達 本橋源藏 世話人 鴨下金五郎 市井市太郎 田島高次郎 岩崎常吉 同行 拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 280 × 丈 400
1510	80-141-384	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 権名町 元講社 先達 市井紋四郎 田嶋惣之助 世話人 高木市太郎 本橋玄太郎 田嶋正吉 足立藤兵衛 足立廣造 同行 二十人」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 280 × 丈 400
1511	80-141-385	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙/墨書「北口 登山(富士山) (月三) 権名町 元講社 東京長崎町 大先達 本橋源藏 世話人 荒井勝五郎 秋元重太郎 足立升之助 同行 拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村 権名町	幅 274 × 丈 395
1512	80-141-472	布マネキ	木綿紺色地染抜。生成色地型染(黒)。講印に朱色、上辺に削竹の芯材、手縫い/染文字「扶 桑(富士山) (〇〇) 氣道 一ふじ 東京西東鴨町 大貫謙太郎 性行 電話大塚一四番」	山氣道	豊島区西東鴨	西東鴨町	幅 298 × 丈 565
1513	80-141-466	布マネキ	木綿黒色地染抜。上辺に削竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京『御料理(西東鴨) 一ふじ』『本所 川上タンス店』『小石川 大貫金物店』『小石川 八百明』『東鴨 五島商店』『芝白金 坂井タンス店』『西麻 三島赤店』 先達 大貫達行」	山氣道	豊島区西東鴨など	西 東 鴨 町、本所、小石川、芝白金、蒲田	幅 328 × 丈 750
1514	80-141-829	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に削竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京『御料理(西東鴨) 一ふじ』『本所 川上タンス店』『小石川 大貫金物店』『小石川 八百明』『東鴨 五島商店』『芝白金 坂井タンス店』『芝白金 木(建築業)内』『蒲田 北島タンス店』『西麻 三島赤店』 先達 大貫達行」	山氣道	豊島区西東鴨など	西 東 鴨 町、本所、小石川、東鴨町、白金、蒲田村	幅 325 × 丈 752
1515	80-141-315	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「北口 登山(富士山) (〇〇) 東京 駒込橋 酒井俊治郎 角田桂次郎 田中政治郎 飯田満吉 中川伊之助 石平 吉田作太郎 泰山源四郎 綱秀 櫻井 柳家」	丸龜講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅 335 × 丈 480
北区							
1516	80-141-617	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に削竹の芯材、手縫い/染文字「北口 登山(富士山) (〇〇) 伊藤講元 滝野川」	丸龜講	北区滝野川	滝野川村	幅 310 × 丈 770
1517	80-141-250	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「北口 登山(富士山) (〇〇) 滝野川 伊藤 先達 鈴木太兵衛 同行 拾次郎 四十四年八月二日」	丸龜講	北区滝野川	滝野川村	幅 335 × 丈 485

東京都

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	題名/人名 著者/氏名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1518	80-141-112	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇影) 伊藤 敏町/北豊島高野 講社川 先達 鈴木太兵衛 同行五名 大正元年 八月六日」	丸巻講	北区滝野川	滝野川村	幅 334 × 丈 480
1519	80-141-423	巻マネキ	木刷着色地染染、講印に朱色。上辺に割竹の芯材。中央に綿紙の吊手つく、手縫い。下辺折ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (板紙中に「王」) (〇廣) 八重樫 王講社 東京府下 王子町 大先達 門井廣行食山 中先達 江川上行安山 中先達 須永光行金山 吾話人 講社 一同 大正庚申九年七月吉日 登拝記念」	山樺	北区王子	王子村	幅 300 × 丈 523
1520	80-141-838	巻マネキ	木刷彩色地染染・型染(朱)。上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染文字「奉納」東京 田端 山崎」	山崎	北区田端	田端村	幅 301 × 丈 539
荒川区							
1521	80-141-005	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇生) 尾久講社 東京 下谷十講 世話人 田中金之助 三橋吉五郎 明治三十年八月六日 先達 小泉金右衛門 外五人」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 277 × 丈 393
1522	80-141-036	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇生) 尾久講社 東京 下谷十講 世話人 田中金五郎 鈴木吉吉 明治三十四年八月五日 先達 小泉金右衛門 外五名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 275 × 丈 405
1523	80-141-128	紙マネキ	紙/型紙・墨書「上辺破損 (富士山) (〇生) 尾久講社 東京 北豊島部尾久村 先達 小泉金右衛門 大正元年八月二十一日 世話人 三橋太三郎 鈴木菊治郎 外九名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 280 × 丈 393
1524	80-141-158	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇生) 尾久講社 東京 北豊島部尾久村 先達 小泉金右衛門 大正式年八月三日 世話人 鈴木八五郎 野崎七藏 外同行五名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 280 × 丈 400
1525	80-141-242	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇生) 尾久講社 東京 北豊島部尾久村 先達 小泉金右衛門 小泉喜平治 田中政太郎 昭和二年八月」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 335 × 丈 483
1526	80-141-486	巻マネキ	木刷着色地染染(黒・紺)。上辺に割竹の芯材。中央に綿紙の吊手つく、ミンシ縫い。下辺折ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (〇廣) 宮元 五々町講社 東京南千住町 行者 服部秀太郎一 講元 高橋今朝三郎 吾話人 同行」	丸龍講	荒川区 南千住など	南千住町	幅 290 × 丈 560
板橋区							
1527	80-141-515	巻マネキ	木刷着色地染染。上辺に替竹の芯材。中央に綿紙の吊手つく、端の端を木片(杉)に結ぶ。「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 大野佐久藏 同行」	水田講	板橋区		幅 305 × 丈 1060
1528	80-141-243	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 三人 三拾六年八月廿日立」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 278 × 丈 399
1529	80-141-248	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 十五名 四十二年七月廿九日」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1530	80-141-226	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 先達代理 石川 外六名 大正五年 七月廿一日」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1531	80-141-258	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾人 七月二十九日」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 279 × 丈 390
1532	80-141-253	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾五人 七月廿日」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 397
1533	80-141-260	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾参人 八月一日立」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 275 × 丈 395
1534	80-141-229	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾四人 八月六日」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1535	80-141-351	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾六名」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1536	80-141-363	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾九名」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 403
1537	80-141-394	紙マネキ	紙。上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 水田 (〇板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 代 大野作藏 同行 十七名」	水田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 281 × 丈 400
1538	80-141-265	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇板) 講社 世話人 矢崎太郎吉 小泉辰五郎 先達 上板橋 阿出小 清治郎 八月三日 同行拾四名」	丸龍講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 278 × 丈 392
1539	80-141-272	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇板) 講社 世話人 興津初五郎 矢島平造 先達 上板橋 木下今吉 八月五日 同行十八名」	丸龍講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 275 × 丈 397
1540	80-141-273	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇板) 講社 世話人 矢島彌市 全 辰代松 先達 上板橋 木下今吉 八月五日 同行 拾参名」	丸龍講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人数	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1541	80-141-301	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○載) 講社 世話人 岡村 甲子次郎 先達 上板橋 天野松五郎」	丸福講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 395
1542	80-141-303	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「(右開欠) 登山 (富士山) (○載) 講社 (右欠) 先達 上板橋 天野松五郎」	丸福講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 200 × 丈 400
1543	80-141-309	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○載) 講社 世話人 浅見亀五郎 伊奈野榮次郎 先達 上板橋 天野松五郎 同行拾参人」	丸福講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 325 × 丈 405
1544	80-141-479	布マネキ	木綿浅藍色地染抜、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (万) 上板橋 講社 先達 世話人」	山方講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 300 × 丈 619
1545	80-141-184	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山) (万) 講社 東京府 上板橋村 先達 三原其吉 世話人 小宮芳造 三原七太郎 外二名 大正三年八月四日登山」	山方講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 247 × 丈 335
1546	80-141-219	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (万) (○登参) 同行 東京府府 上板橋 先達 中尾庄五郎 世話人 講社五名 大正五年八月四日」	山方講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 279 × 丈 397
1547	80-141-353	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 金井窪」	月三講	板橋区大山 金井窪など	金井窪村	幅 278 × 丈 395
1548	80-141-383	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 金井窪講社 先達 手嶋助太郎 講元 手嶋金五郎 全 手嶋謙太郎」	月三講	板橋区大山 金井窪など	金井窪村	幅 280 × 丈 396
1549	80-141-753	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に簀竹の芯材、ミシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 東京 (板ばし) 洗染 ドライ クリーニング 小平商會」	小平商會	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 295 × 丈 585
1550	80-141-745	布マネキ	木綿浅藍色地染抜・生成色地型染(紺・黒)、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 (丸)に立ち沢濃紋 東京 板ばし 土木 建築業 市川寅吉」	市川寅吉	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 300 × 丈 555
1551	80-141-752	布マネキ	木綿浅藍色地染抜・生成色地型染(紺・黒)、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 (丸)に立ち沢濃紋 東京 板ばし 土木 建築業 市川寅吉」	市川寅吉	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 307 × 丈 560
練馬区							
1552	80-141-109	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○右) 教育講社 大正元年八月四日 東京北豊島郡練馬村 先達 字神明 内田長吉 世話人 同行六名」	丸吉講	練馬区練馬 など	下練馬村・ 上練馬村	幅 280 × 丈 384
1553	80-141-159	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○右) 教育講社 大正元年八月三日 東京北豊島郡練馬村 先達 内田長吉 世話人 同行七名」	丸吉講	練馬区 春日町など	上練馬村	幅 279 × 丈 400
1554	80-141-282	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○右) 教育講社 東京市北豊島郡 上練馬村 先達 世話人 同行拾三名 八月六日」	丸吉講	練馬区 春日町など	上練馬村	幅 280 × 丈 400
1555	80-141-295	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○右) 教育講社 東京市北豊島郡 上練馬村 先達 世話人 同行拾三名 八月六日」	丸吉講	練馬区春日 町・支田 など	上練馬村	幅 280 × 丈 400
1556	80-141-368	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○載) 講社 世話人 中新井村 一伏太郎 下練馬村 藤鉄五郎 先達 上板橋 天野松五郎 同行十八名」	丸福講	練馬区豊玉 上など、練馬 など、板橋区 上板橋など	中新井村、 下練馬村、 上板橋村	幅 278 × 丈 396
1557	80-141-332	紙マネキ	紙/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○載) 講社 中新井同行 拾参名 世話人 星川常吉 山口弥七 先達 中村仙太郎」	丸福講	練馬区 豊玉上など	中新井	幅 278 × 丈 400
1558	80-141-287	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○全) 同行 先達 世話人 北豊島郡石神井村 同行拾八名 八月九日」	丸を講	練馬区 石神井町 など	石神井村	幅 240 × 丈 305
足立区							
1559	80-141-866	布マネキ	木綿浅藍色地染抜、上辺に削竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○全) 興野講社 伊藤 清治郎 東京府下南足立郡 先達 西澤實太郎 講元 島田清太郎 世話人 大谷辰三 小見松太郎 権沼権藏 吉澤四郎吉 清水泰吉 島田久三郎」	丸勢講	足立区	南足立郡	幅 308 × 丈 610
1560	80-141-190	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○全) 伊藤同行 武州 興野村 先達 西澤実太郎 同行十三名 大正四年 七月廿六日」	丸勢講	足立区興野	興野村	幅 307 × 丈 457
1561	80-141-328	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/本版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○全) 伊藤同行 武州 興野村 先達 西澤三十郎 同行四名」	丸勢講	足立区興野	興野村	幅 315 × 丈 460
1562	80-141-447	布マネキ	木綿浅藍色地染抜、講印に朱色、上辺に削竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシ縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (○載) 東京 千住 元講社 大先達 柳川藤行武徳年祭記念 昭和四十四年七月 講中一回」	丸勢講	足立区千住 など	千住町	幅 335 × 丈 670
1563	80-141-684	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に削竹の芯材、中央に	丸勢講	足立区千住	千住町	幅 305 ×

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			紙糊の吊手つく、ミン縫い/型染文字「(富士山) (〇藤) 千住 元講」		など		丈 595
1564	80-141-670	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/型染文字「北口 登山 (富士山) (一) 教會講社 武高 東京府下南足立郡花畑村 埼玉縣北葛飾郡八木郷村 大字一本木 講元 藤田平次郎 先達 太田彦五郎 各村 世話人」	山一	足立区花畑、埼玉縣三郷市新和など	花畑村、一本木村	幅 320 × 丈 710
1565	80-141-480	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミン縫い/染抜文字「(富士山) (桜紋 中に「水」) 東京 千住 永福講社 大先達梅中講義 井崎隆行種山 先達訓導 小田切行仙山 先達訓導 水村阿行亀山 吾話人 小川権治郎 横山塚太郎 山崎清太郎 高本義藏 徳井徳治郎 中村徳助 岡本増太郎 金子仲義」	山極九永	足立区千住など	千住町	幅 295 × 丈 635
1566	80-141-181	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (富士山) (〇藤) 同行 南足立郡江北村 字福之内 同行十七名 先達 齋藤竹治郎 大正 元年八月」	丸籠講	足立区千住など	福之内村	幅 282 × 丈 403
1567	80-141-687	巻マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒・朱)、(日) に朱色、上辺に割竹の芯材、ミン縫い、下道裁ち切り/型染文字「(日) (月) (富士山) 天地開闢行 東京千住 大願成就 大先達 柳川重之助 山下かね 外世話人一同」	山天地開闢行	足立区千住など	千住町	幅 300 × 丈 875
1568	80-141-465	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (日) 千住同行 先達 榎本友次郎 講元 吾話人」	山日	足立区千住など	千住町	幅 300 × 丈 600
1569	80-141-873	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染文字「春 納 (左三つ丁子杖紋) 東京千住三丁目 牛田 柳茶屋」	柳茶家	足立区千住など	千住町	幅 303 × 丈 572
葛飾区							
1570	80-141-477	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (本田) 同行 東京向じ講法江 四代目 先達 榎間鉄五郎 講元 榎間兼次郎」	山玉講	葛飾区四つ本など	流江村	幅 303 × 丈 535
1571	80-141-511	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (〇本田) 同行 東京向じ講法江 四代目先達 榎間鉄五郎 講元 榎間兼次郎」	山玉講	葛飾区四つ本など	流江村	幅 315 × 丈 535
1572	80-141-445	巻マネキ	木綿生成色地型書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿紙の吊手つく、手縫い/墨書「東京 (富士山) (〇い) 富士登山参拜 葛飾区飯塚町 昭和二十八年七月十七日 同行者」	山夫い	葛飾区南水元など	飯塚村	幅 301 × 丈 588
1573	80-141-572	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「登山 (富士山) (〇水元) 講社 東京府 南葛飾郡 水元村」	山丸水元	葛飾区水元など	水元村	幅 308 × 丈 510
江戸川区							
1574	80-141-076	紙マネキ	紙/型紙・墨書「登壇 神拝 (富士山) (〇宝) 扶桑教元講社 進井分教會 會長 新谷染吉 副長 根本勲吉 事務長 細野利蔵 會計 小野寺伊兵衛 會計 櫻井忠次郎 全 古矢萬吉 先達 稲葉保蔵 全 染谷嘉重 全 藤本國之助 全 渡藤徳太郎 明治四拾四年七月」	丸宝講	江戸川区平井など	進井村	幅 329 × 丈 478
1575	80-141-101	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇宝) 扶桑教元講社 進井分教會所 會長 新谷染吉 副長 根本勲吉 會計 細野利蔵 全 小野寺伊兵衛 全 櫻井忠次郎 全 古谷万吉 先達 稲葉保蔵 全 染谷嘉重 全 藤本國之助 全 渡藤徳太郎 全 和松三郎 全 石塚源作 登山講中 新谷染吉 × 數之助 野村貞治 外二十名名 明治四拾五年 月 日」	丸宝講	江戸川区平井など	進井村	幅 320 × 丈 573
1576	80-141-102	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(上部欠) (富士山) (〇宝) 扶桑教元講社 進井分教會所 會長 新谷染吉 副長 根本勲吉 事務長 細野利蔵 全 小野寺伊兵衛 全 櫻井忠次郎 先達 古谷万吉 稲葉保蔵 染谷嘉重 藤本國之助 渡藤徳太郎 和松三郎 石塚源作 登山講中 新谷染吉 × 數之助 野村貞治 外二拾名名 (欠) 拾五年 月 日」	丸宝講	江戸川区平井・小松川	進井村	幅 316 × 丈 592
1577	80-141-709	巻マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿紙の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (元) (〇舟) 講社 小松川 同行」	山元講	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 290 × 丈 555
1578	80-141-346	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (元) (〇舟) 講社 府下南葛飾郡 小岩村 先達 杉浦角太郎 同行拾四名」	山元講	江戸川区東小岩	小岩村	幅 332 × 丈 478
1579	80-141-710	巻マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (元) (〇舟) 講社 小松川 同行」	山元講	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 330 × 丈 460
1580	80-141-391	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (〇富) 講社 南葛 小松川町」	丸富	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 281 × 丈 400

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
府中市							
1581	80-141-306	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○印) 玉講社 東京府 府中町 先達 世話人」	山丸府	府中市 府中町	府中町	幅 335 × 丈 485
東村山市							
1582	80-141-619	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色・黒色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(○官位) 教育講社 武蔵國北多摩郡 南林津村 先達 世話人」	官位講	東村山市 村津町など	南林津村	幅 345 × 丈 755
1583	80-141-484	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミンソ織い/型染文字「(富士山) (○官位) (板敷) 講社 同行 扶桑教 東京府下北多摩郡東村山村 教道職 先達 高野東行」	官位講	東村山市 野口町など	東村山村	幅 321 × 丈 520
東久留米市							
1584	80-141-194	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/水取刷・墨書「北口 登山(○蓋) 通善行同行 武州田無組 大先達 下田藤兵衛 外二同行四拾貳名 大正四年 八月三日」	丸龜講	東久留米市 下里など	下里村	幅 280 × 丈 395
1585	80-141-308	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/水取刷・墨書「北口 登山(○蓋) 通善行同行 武州田無組 大先達 下田藤兵衛 外四地名」	丸龜講	東久留米市 下里など	下里村	幅 280 × 丈 400
1586	80-141-322	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山(富士山)(○蓋) 善行同行 東京 府下 田無組 大先達名代 小林重五郎 外四拾九名」	丸龜講	東久留米市 下里など	下里村	幅 275 × 丈 415
東京都内							
1587	80-141-450	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミンソ織い/型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」・墨書「八月三日定日」	村上講	東京都		幅 305 × 丈 650
1588	80-141-451	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミンソ織い/型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」・墨書「八月三日定日」	村上講	東京都		幅 310 × 丈 650
1589	80-141-449	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い、下辺ミンソ織い/型染 文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 305 × 丈 660
1590	80-141-635	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミンソ織い/型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 300 × 丈 630
1591	80-141-636	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミンソ織い/型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 300 × 丈 650
1592	80-141-855	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミンソ織い/型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 297 × 丈 670
1593	80-141-878	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミンソ織い、下辺裁ち切り/型染文字「(一つ藤巴紋) 東京 富士御法家 村上神徳講社」	村上講	東京都		幅 165 × 丈 469
1594	80-141-071	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 開山(一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代藤原妙清 明治四十三年八月八日 同行 四拾四人」	村上講	東京都		幅 267 × 丈 396
1595	80-141-074	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 開山(一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代藤原妙清 明治四十四年七月廿八日 同行」	村上講	東京都		幅 263 × 丈 395
1596	80-141-777	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/染抜文字「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達吉野太郎 栗原芳五郎」	山真講	東京都		幅 309 × 丈 555
1597	80-141-719	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達吉野太郎 栗原芳五郎」	山真講	東京都		幅 306 × 丈 570
1598	80-141-357	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 同行拾六人 東京扶桑派 神道第一等 先達 福鑑 世話人」	山真講	東京都		幅 330 × 丈 485
1599	80-141-393	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 登山同行十四人 東京扶桑派 神道第一等 先達 吉野太郎」	山真講	東京都		幅 331 × 丈 475
1600	80-141-326	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 同行 拾五人 東京扶桑派 神道第一等 先達 吉野太郎」	山真講	東京都	東京	幅 337 × 丈 490
1601	80-141-316	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神(富士山)(真) 九いいの字 開興元講社 先達 栗原芳五郎 中島市太郎 田中金之助 東京扶桑派 神道第一等 先達 吉野太郎」	山真講	東京都		幅 335 × 丈 480
1602	80-141-723	布マネキ	木綿生成色地染抜、上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山)(身) 東京(○縁) 十七夜元講」	身縁十七夜元講	東京都		幅 276 × 丈 505

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	巻名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1603	80-141-724	巻マネキ	木綿紺色染染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山」(身) 東京 (○縁) 十七夜 元講	身縁十七夜 元講	東京都	東京	幅 300 × 丈 605
1604	80-141-725	巻マネキ	木綿紺色染染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口」(富士山) (身) 十七夜 東京元講	身縁十七夜 元講	東京都	東京	幅 302 × 丈 615
1605	80-141-726	巻マネキ	木綿茶色染染抜。上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(身) 東京 十七夜 (○縁) 元講	身縁十七夜 元講	東京都	東京	幅 295 × 丈 530
1606	80-141-727	巻マネキ	木綿茶色染染抜。上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(身) 東京 十七夜 (○縁) 元講	身縁十七夜 元講	東京都	東京	幅 302 × 丈 520
1607	80-141-331	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/型紙・墨書「北口 登山」(富士山) (身) (○縁) 東京 十七夜 元講 先達 清水源太郎 世話人 石倉竹次郎 永井宗五郎 手塚清吉 正田佐古 木村岩次郎 鈴木義次郎 太田栄助 宇田川角次郎 山田興助 佐藤平吉	身縁十七夜 元講	東京都	東京	幅 338 × 丈 485
1608	80-141-555	巻マネキ	麻茶色染染抜。上辺に籐竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「東京」(○縁) 朝日講	丸陸	東京都	東京	幅 315 × 丈 670
1609	80-141-559	巻マネキ	木綿紺色染染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い、下道裁ち切り/染抜文字「東京」(○縁) 朝日講	丸陸	東京都	東京	幅 315 × 丈 605
1610	80-141-072	紙マネキ	紙/型紙・墨書「富士山」(○縁) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 世話人 福井卯之助 西仁蔵 田村善二郎 娘 ヤマ 七才 尾崎若雄 田島徳松 野口鈴太郎 眞田太一郎 松本竹二郎 小林兼吉 星野由三郎 浦島政房 藤田庄太郎 小口長兵衛 吉川仁助 明治四十三年 八月九日	山丸陸	東京都	東京	幅 333 × 丈 482
1611	80-141-167	紙マネキ	紙/型紙・墨書「富士山」(○縁) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 八人 大正二年八月七日	山丸陸	東京都	東京	幅 333 × 丈 476
1612	80-141-205	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/型紙・墨書「富士山」(○縁) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 大正四年八月	山丸陸	東京都	東京	幅 339 × 丈 480
1613	80-141-206	紙マネキ	紙/型紙・墨書「富士山」(○縁) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 大正四年八月	山丸陸	東京都	東京	幅 339 × 丈 482
1614	80-141-255	紙マネキ	紙、上端に糊付け根/型紙・墨書「東京」(○縁) 先達 飯塚吉太郎 世話人 福井卯之助 村井幸太郎 小島由太郎 高橋哲作 蔵山一郎 世話人 齋藤兵吉 七月廿四日	丸陸	東京都	東京	幅 280 × 丈 395
1615	80-141-494	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に紅色。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/型染文字「春納 北口」(富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 先達 石井明行 吉原一同	山丸神	東京都	東京	幅 305 × 丈 615
1616	80-141-496	巻マネキ	木綿紺色染染抜・生成り色地型染(黒)。講印に赤色上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「春納 北口」(富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 納人 講元 木村伊助	山丸神	東京都	東京	幅 315 × 丈 690
1617	80-141-501	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に紅色。上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「春納 北口」(富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 吉原一同/朱印有	山丸神	東京都	東京	幅 305 × 丈 648
1618	80-141-562	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に紅色。上辺に籐竹の芯材、手縫い/型染文字「春納 北口」(富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 吉原一同	山丸神	東京都	東京	幅 307 × 丈 640
1619	80-141-772	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)。講印に紅色。上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/型染文字「春納 北口」(富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 吉原一同	山丸神	東京都	東京	幅 305 × 丈 655
1620	80-141-574	巻マネキ	木綿紺色染染抜。上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「御水」(山古) 東京 富士講 世話人一同 先達 講元 山本友太郎	山古講	東京都	東京	幅 302 × 丈 520
1621	80-141-651	巻マネキ	木綿生成色地型染(黒)。上辺に籐竹の芯材、ミシン縫い、下道裁ち切り/型染文字「御水」(山古) 東京 神徳講 先達 小林 講元 松山	山古講	東京都	東京	幅 300 × 丈 790
1622	80-141-652	巻マネキ	木綿紺色染染抜。上辺に籐竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、ミシン縫い/染抜文字「御水」(山古) 東京 富士講 世話人一同 先達 講元 山本友太郎	山古講	東京都	東京	幅 303 × 丈 505
1623	80-141-860	巻マネキ	麻茶色染染抜。上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つ、手縫い/染抜文字「富士山」(山古) 東京 神徳講「五代目 先達 山田」	山古講	東京都	東京	幅 324 × 丈 605
1624	80-141-576	巻マネキ	木綿緑色染染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 教會」(富士山) (○月影) 元東京講社	月影講	東京都	東京	幅 302 × 丈 620
1625	80-141-692	巻マネキ	木綿緑色染染抜。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 教會」(富士山) (○月影) 元東京講社	月影講	東京都	東京	幅 338 × 丈 665
1626	80-141-307	紙マネキ	2枚の紙紙。上端に糊付け根/印刷・墨書「富士 北口」(富士山) (○月影) 東京 元講社 先達 福富安次郎 辻友	月影講	東京都	東京	幅 370 × 丈 515

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	講者/氏名 鑑者/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			石衛門 世話人 前川久平 本村折吉 青柳米吉 牧野新吉 藤井科作 田中吉造 黒川藤助 飯塚次次 井上栄次郎 同 なみ 毛枝殿吉 加藤登兒 坂田敏昭 津幡栄次郎 丸田安太郎 日比重太郎 富田金太郎 同 鶴吉				
1627	80-141-341	紙マネキ	紙/木版刷/墨書「富士 北口 (富士山) (〇月影) 東京元講社 先達 前川久平 世話人 松久政吉 世話人 本多吉五郎 講 社 赤坂庵庵 小林新之助 寺田富造 堤初太郎」	月参講	東京都		幅 376 × 丈 518
1628	80-141-429	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇明) 東京元講 大正九年 庚申紀念」	丸明講	東京都		幅 308 × 丈 650
1629	80-141-345	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇明) 東京 元講 先達 清水則作 講元 岩崎佐吉 同行十九名」	丸明講	東京都		幅 330 × 丈 482
1630	80-141-365	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇明) 東京 元講 先達 清水則作 講元 岩崎佐吉 同行三名」	丸明講	東京都		幅 332 × 丈 480
1631	80-141-374	紙マネキ	紙/製紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇明) 東京 元講 先達 清水則作 同行」	丸明講	東京都		幅 280 × 丈 398
1632	80-141-500	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇飯) 東京 元同行」	丸鳥講	東京都		幅 310 × 丈 535
1633	80-141-201	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇飯) 東京 元同行 先達 世話人 白井兼吉 三澤吉太郎 大石三吉 高橋仁作 植山こう 青津銭三郎 全 千代 中島新太郎 大正二年 八月七日」	丸鳥講	東京都		幅 337 × 丈 481
1634	80-141-200	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇飯) 東京 元同行 先達 三澤吉太郎 世話人 石田明星 柴田勘一 大正四年八月廿日」	丸鳥講	東京都		幅 337 × 丈 477
1635	80-141-730	布マネキ	木綿浅茶色生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (〇鳥帽子 岩徳講社」	鳥帽子岩講	東京都		幅 290 × 丈 650
1636	80-141-733	布マネキ	木綿浅茶色生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (〇鳥帽子 岩徳講社」/朱印有	鳥帽子岩講	東京都		幅 300 × 丈 655
1637	80-141-734	布マネキ	木綿浅茶色生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (〇鳥帽子 岩徳講社」	鳥帽子岩講	東京都		幅 295 × 丈 635
1638	80-141-676	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (桜枝) 東京 富士安産講社」	山桜	東京都		幅 325 × 丈 580
1639	80-141-714	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (桜枝) 安産教育 東京 世話人中」/㊄ふれ有	山桜	東京都		幅 315 × 丈 610
1640	80-141-883	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京 (富士山) (桜枝) 安産講社」	山桜	東京都		幅 304 × 丈 627
1641	80-141-049	紙マネキ	紙、上辺に割竹付板/製紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (〇宝) 東京 元講社 先達七代目 本間興治郎 本間廣吉 横尾孫次郎 岡野福次郎 山口珠次 佐久間新太郎 明治四拾壹年 八月八日」	丸宝講	東京都		幅 335 × 丈 485
1642	80-141-080	紙マネキ	紙/製紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (〇宝) 東京 元講社 先達七代目 本間光行 本間廣吉 太田竹次郎 明治四拾四年 八月五日」	丸宝講	東京都		幅 330 × 丈 480
1643	80-141-126	紙マネキ	紙/製紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (〇宝) 東京 元講社 先達七代目 本間光行 本間廣吉 大石良谷田倉太郎 本間俊吉 大正元年八月十七日」	丸宝講	東京都		幅 333 × 丈 480
1644	80-141-645	布マネキ	木綿浅茶色地型染(黒・紺・紅)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (花) 「東京」 「開口」 「中澤」 「石橋」 「高田」 「村田」 「川本」 「小谷」 「前島」 「内藤」 「加藤」 「山崎」 「日光屋」 「花田」 「井口」 「遠藤」 「小林」	山花講	東京都		幅 305 × 丈 540
1645	80-141-764	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 (富士山) (花) 「東京」 「開口」 「中澤」 「石橋」 「高田」 「村田」 「川本」 「小谷」 「前島」 「内藤」 「加藤」 「山崎」 「日光屋」 「花田」 「井口」 「遠藤」 「小林」	山花講	東京都		幅 300 × 丈 530
1646	80-141-870	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・紺・紅)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (花) 「東京」 「開口」 「中澤」 「石橋」 「高田」 「村田」 「川本」 「小谷」 「前島」 「内藤」 「加藤」 「山崎」 「日光屋」 「花田」 「井口」 「遠藤」 「小林」	山花講	東京都		幅 302 × 丈 540
1647	80-141-428	布マネキ	木綿浅茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「御中道 開山 (富士山) (〇岩) 東京講社 大正九庚申年登山」/朱印有	丸岩講	東京都		幅 305 × 丈 605
1648	80-141-563	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「御中道 開山 (富士山) (〇岩) 東京講社」	丸岩講	東京都		幅 300 × 丈 560

東京都

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講者/役名/人数	現住所	旧地名	寸法(mm)
1649	80-141-104	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) 咲」(○嶋) 東京 同行 先達 野島仙太郎 世話人 小林清壽 樋山樞太郎 矢野太郎次 小西次次郎 田嶋重太郎 谷川辰藏 藤木直藏 大正元年八月一日	山咲講	東京都		幅 335 × 丈 185
1650	80-141-392	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) 咲」東京(○嶋) 講元 先達 外一同 進名 池田市平 藤橋安五郎 小林清壽 菊池榮太郎 石原良太郎 岡田利吉 在原福之助 鈴木弥吉 藤村徳次郎 藤村典三 飯田勤次郎 浅野野三郎 大沢渾太郎 新藤清次郎 高林丹造 田中近之助 外白名	山咲講	東京都		幅 329 × 丈 478
1651	80-141-283	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/印刷・墨書「北口 登山(○不二) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月六日 同行 五拾四名	丸不二講	東京都		幅 372 × 丈 490
1652	80-141-261	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(○不二) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月廿日 同行 参拾五名	丸不二講	東京都		幅 363 × 丈 484
1653	80-141-706	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (○守) 東京 山心講 世話人一同 講元 先達 山崎伊藤」	山丸守	東京都		幅 307 × 丈 600
1654	80-141-230	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (○守) 東京 山心講 大正拾参年七月廿日 講元 先達 山崎伊藤 世話人 萩原大三郎 小寺隆太郎 野野龍太郎 高崎善太郎 村三男	山丸守	東京都		幅 337 × 丈 480
1655	80-141-830	布マネキ	木綿生色地染型染(浅紫)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (五拾枚の紋) 東京 弘明講 相模巻巻所 華苅香巻巻殿寺」/やぶれ有	弘明講	東京都		幅 308 × 丈 580
1656	80-141-708	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (○開山) 東京 元講 講元 世話人」	山丸開山	東京都		幅 305 × 丈 580
1657	80-141-509	布マネキ	麻紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い(一部手縫い)、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (○鏡) 東京 神龍上行 先達 小山登明 念會」	丸鏡講	東京都		幅 310 × 丈 600
1658	80-141-683	布マネキ	木綿浅紫色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京(富士山) (菊) (○心) 講社 福講元 思田文太郎 副先達 斎藤寿吉 世話人 土芳満助 全 佐京仙吉」	山菊	東京都		幅 300 × 丈 640
1659	80-141-212	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「東京 北口登山 大正五年七月廿四日 福田廣次郎 長谷川良助 丸山徳松 金子茂市 同行四名	北口登山	東京都		幅 244 × 丈 327
1660	80-141-498	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (□紋) 扶桑 気道 開閣 東京 比羅團團長 大員連行」	山気道	東京都		幅 305 × 丈 645
1661	80-141-627	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (講) 東京 元講社」/知有	山講講	東京都		幅 303 × 丈 670
1662	80-141-778	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「富士山」(八重板紋(中央に「内田」)) 講元 東京 親行講	山板内田	東京都		幅 308 × 丈 825
1663	80-141-779	布マネキ	木綿浅紫色地染抜、講印に朱色、講名に型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (八重山板紋) 東京 水一心講社 先達 浅野茂行 講元 三春喜一 世話人 講社中	山板水一心講社	東京都		幅 307 × 丈 610
1664	80-141-544	布マネキ	木綿生色地染型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「神徳講(板紋)「東京(山古) 五代目 先達」「やまだ」	神徳講	東京都		幅 302 × 丈 515
1665	80-141-679	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (玉) 十七夜(丸に小の字架紙) 講社 先達 小林輝左エ門 東京 世話人」	山玉講	東京都		幅 335 × 丈 765
1666	80-141-695	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山) (○日月) 東京 講社」	山丸日月	東京都		幅 312 × 丈 583
1667	80-141-459	布マネキ	木綿浅紫色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「富士山」奉納(卍) 東京 富士赤黄講 大先達 大塚宗行 脇先達 土田宗行 脇先達 大村寛行 講員一同	卍講	東京都		幅 295 × 丈 475
1668	80-141-594	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口(富士山) (○木) 東京 講社」	山丸木	東京都		幅 310 × 丈 630
1669	80-141-543	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿生色地染型染(浅紫・茶)、上辺左手縫いにて徳と隆合、下辺手縫い/型染文字「富士山」(○櫻) 三株講社 東京 天宮教會 先達 尾形寿満 講元 石黒常知」/やぶれ有	山丸櫻	東京都		幅 1150 × 丈 1310
1670	80-141-826	布マネキ	木綿浅紫色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「成田山(○心) 東京 照見講」/朱印有	丸心	東京都		幅 305 × 丈 569
1671	80-141-759	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「第五區 東京 消防(纏 三番)「白鹿」「巳	(纏)三番	東京都		幅 310 × 丈 580

No.	収録番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
之助」〔渡辺見紋〕仁太」〔金太郎〕〔定之助〕							
神奈川県							
横浜市							
1672	80-141-453	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武吉程ヶ谷 大先達 磯見金造 副先達 伊東喜三郎 講元 瀬江万吉 澤野造 外吉話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 305 × 丈 665
1673	80-141-454	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州程ヶ谷 大先達 加納長兵衛 福先達 青木藤次郎 講元 瀬江万吉 吉話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 310 × 丈 720
1674	80-141-569	布マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武吉程ヶ谷 大先達 磯見金造 副先達 伊東喜三郎 講元 瀬江万吉 外吉話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 303 × 丈 660
1675	80-141-311	紙マネキ	紙、上縁に桐付け框/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 世話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 335 × 丈 480
1676	80-141-355	紙マネキ	紙、上縁に桐付け框/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 吉話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 333 × 丈 478
1677	80-141-358	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(上部両隅欠) (富士山) (雲) (〇霞) 同行 (欠) 保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 磯見金造 講元 瀬江萬吉 吉話人中]	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町	保土ヶ谷町	幅 340 × 丈 480
1678	80-141-556	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山 (富士山) (雲) 元講社 横濱市浅野町 先達 浅山清行 世話人中]	富士霞講	横浜市西区 浅野町など	芝生村	幅 305 × 丈 610
1679	80-141-625	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、中央に綿織の吊子つく、手縫い/染抜文字「横濱 (富士山) (〇心) 登山講社 吉話人中 雲井町一丁目五番地 先達 岡嶋宗兵衛]	山丸心	横浜市中区 長者町など	吉田新田村	幅 310 × 丈 690
1680	80-141-675	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「横濱 (富士山) (〇心) 登山講社 吉話人中 雲井町一丁目五番地 先達 岡嶋宗兵衛]	山丸心	横浜市中区 長者町など	吉田新田村	幅 300 × 丈 675
1681	80-141-686	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) 武吉 身振講 久見純郎 瀬ヶ崎 先達 小堀明行 講中一同]	山政講	横浜市 金沢区六浦	瀬ヶ崎	幅 312 × 丈 595
1682	80-141-585	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「(心富士山) (日) 丸山都合心會 横濱風恩會 森田甲子之助]	丸山教	横浜市	横濱	幅 310 × 丈 655
1683	80-141-528	布マネキ	麻生成色地墨書、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺は生地地の耳/墨書「北口 登山 (富士山) (〇心) 横濱 元講社 先達 大室竹三郎 講元 世話人中]	山丸も	横浜市	横濱	幅 300 × 丈 480
1684	80-141-400	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に笹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (三つ星紋) 横濱 元講中 明治三十四年 八月吉日]	山紋 (三つ星)	横浜市	横濱	幅 350 × 丈 610
1685	80-141-809	布マネキ	木綿茶色地染抜(黒)、上辺手縫い、左辺裁ち切り、下辺ふれ/型染文字「鶴見 青木屋竹木(欠) 電話 四(欠)」/やふれ有]	青木屋竹木	横浜市 鶴見区 諏訪坂など	鶴見村	幅 155 × 丈 300
川崎市							
1686	80-141-442	布マネキ	「木綿紺色地染抜・墨書、講印に紺色、上辺に笹竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (丸の内に三つ引き紋) 武州川崎市 大節登山會 先達 高橋春吉 石渡吉春 講元 布川弥五郎」、墨書「昭和七年七月二十三日 同行二十九人」]	タテカワ講	川崎市 川崎区 大節町など	大師河原村	幅 305 × 丈 552
1687	80-141-151	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (四つ大の字) 大師河原 大正二年七月 講元 高橋弥七 同行 十七人 先達 石川巳吉の]	山紋 (四つ大の字)	川崎市 川崎区 大師町など	大師河原村	幅 335 × 丈 480
横浜市							
1688	80-141-566	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色・黒色、上辺に笹竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (〇伊) 同行 三浦郡北下浦村長澤 講元 豊田松蔵 先達 榎少講義 齋藤浩一 世話人 講中]	伊講	横浜市 長沢	長澤村	幅 345 × 丈 610
山梨県							
1689	80-141-705	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に笹竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) 大元講社 山梨縣 山梨郡神金村 先達 曾根伊守の]	山大元講社	甲州市 嵐山上新原	神金村	幅 330 × 丈 430

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名	現住所	旧地名	寸法(mm)
1690	80-141-418	布マネキ	麻生色地染書、講印に朱色、上辺に簕竹の芯材、手縫い、下辺ちりぎり/墨書「北口(富士山)〇(山) 秩教會 甲斐吉川 先達 丹澤馬太郎 田中利平 青柳興一郎 村松要太郎 相川順作 望月勝三郎 中村吉吉 丹澤菊三 大正六年七月」	丸山講	西八代郡 市川三郷町	市川	幅 335 × 丈 440
1691	80-141-497	布マネキ	木綿朱色地染染、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つづく、手縫い、下辺ちりぎり/染抜文字「富士山」(三つ星紋) 大我講 甲斐 西島村	大我講	身延町西嶋	西島村	幅 365 × 丈 720
静岡県							
1692	80-141-525	布マネキ	木綿朱色地染染、上辺に割竹の芯材、ミン縫い、三角形の両端ちりぎり/染抜文字「旗走口 旗原 栄山館」	栄山館	静岡県静岡 東郡小町町旗走	旗走村	幅 330 × 丈 635
その他							
1693	80-141-518	大マネキ	木綿黒色地染染、講印に朱色、手縫い/染抜文字「〇(一山) 松講社」	一山講			幅 340 × 丈 2600
1694	80-141-110	紙マネキ	紙/蟹紙・墨書「北口 登山(〇一山) 松講社 大正元年八月五日 同行 七名 世話人 穂少講義 池田幸右エ門」	一山講			幅 278 × 丈 395
1695	80-141-264	紙マネキ	紙/蟹紙・墨書「北口 登山(〇一山) 松講社 八月三日 同行 拾七名 世話人 先達 安藤直吉」	一山講			幅 280 × 丈 400
1696	80-141-269	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/蟹紙・墨書「北口 登山(〇一山) 松講社 八月 五日 同行 式拾一名 世話人 先達 安藤直吉」	一山講			幅 275 × 丈 395
1697	80-141-274	紙マネキ	紙/蟹紙・墨書「北口 登山(〇一山) 松講社 八月五日 同行式拾八名 世話人 穂少講義 池田幸右エ門」	一山講			幅 280 × 丈 398
1698	80-141-633	布マネキ	木綿朱色地染染、講印に茶色、上辺に簕竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山(〇一山) 松講社 先達 安藤直吉 吾松」	一山講			幅 305 × 丈 510
1699	80-141-236	紙マネキ	紙/蟹紙・墨書「北口 登山(富士山) 〇(一山) 大正十三年八月五 日」(下方欠)	一山講			幅 330 × 丈 275
1700	80-141-302	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) 〇(一山) 明輝講 先達 林吉藏 世話人 太田亀吉 高橋仙太郎 福村鉄五郎 秋山恒太郎 大澤兼次郎 田辺本之助 児玉与四郎 柴本福吉 中村月嶺 田中光之助 齋藤竹次郎 伊勢勘」	一山講			幅 310 × 丈 455
1701	80-141-516	縹箋	麻茶色地染染、同一のマネキ5枚を接ぎ合せた型複製、上辺4ヶ所に乳白印刷紙、手縫い/染抜文字「二祖 再興(富士山) 眞」(〇六) 講社 扶桑教育社 教導職 原辰夫」	山真講			幅 1450 × 丈 965
1702	80-141-854	布マネキ	木綿褐色地染染、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つづく、手縫い/染抜文字「二祖 再興(富士山) 眞」 講社 扶桑教育社 教導職 原辰夫」	山真講			幅 314 × 丈 710
1703	80-141-299	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・朱書「二祖 再興(富士山) 眞」 廣元講社 神道扶桑教 先達 三浦文治郎 同行 三十名」	山真講			幅 275 × 丈 395
1704	80-141-296	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書・朱書「二祖 再興(富士山) 眞」 廣元講社 神道扶桑教 先達 三浦文治郎 同行 拾五名」	山真講			幅 285 × 丈 400
1705	80-141-336	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/蟹紙・墨書「二祖 再興(富士山) 眞」 御林 講社 明治三拾八年 八月五日 先達 神山半五郎 世話人 角田三之助 外二八名」	山真講			幅 334 × 丈 483
1706	80-141-721	布マネキ	木綿褐色地染染、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つづく、手縫い、下辺ちりぎり/染抜文字「北口 登山(富士山) 眞」 本神(〇学) 講社 講長 世話人」	山真講			幅 335 × 丈 740
1707	80-141-505	布マネキ	木綿茶色地染染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) 眞」 御林講社 先達 伊藤小三郎 先達 芝崎友次郎 講元 角田忠太郎」	山真講			幅 347 × 丈 687
1708	80-141-579	布マネキ	麻茶色地染染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) 眞」 御林講社」	山真講			幅 305 × 丈 600
1709	80-141-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) 眞」 御林 講社 明治三拾八年 八月五日 先達 神山半五郎 世話人 角田三之助 外二八名」	山真講			幅 335 × 丈 485
1710	80-141-063	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) 眞」 御林 講社 明治四拾二年 八月 先達 神山半五郎 講元 角田三之助 世話人 松沢春吉」	山真講			幅 335 × 丈 480
1711	80-141-163	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) 眞」 御林 講社 大正二年 八月五日 先達 角田三之助 神山真吉 世話人 外二拾拾名」	山真講			幅 333 × 丈 482
1712	80-141-199	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/木版刷・墨書「北口 登山(富士山) 眞」 御林 講社 先達 角田三之助 世話人 荒金林藏 岩田長吉 松澤平七 伊名登士之 大正四年八月七日」	山真講			幅 335 × 丈 478
1713	80-141-653	布マネキ	木綿褐色地染染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) 眞」 御水(〇川玉) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 内田彦太郎 全 原康次 存	山真講			幅 325 × 丈 710

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			話人 吉沢三十郎 平野仁太郎 野村茂造 鈴木与助 五宿三度(細成北)				
1714	80-141-147	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「金名水 弘哉元(富士山)(吉) (○川王) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 原康次 共話人 安藤平三郎 吉沢彦吉 芝原由太郎 原吉藏 原田貞藏 原井藏 登山三十五人 大正貳年七月廿一日」		山吉講		幅335× 丈480
1715	80-141-335	紙マネキ	紙/型紙・墨書「金名水 弘哉元(富士山)(吉) (○川王) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 原康次 共話人 原田貞造 田中重吉 外十一名」		山吉講		幅335× 丈480
1716	80-141-650	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・浅黄)、上辺に篠竹の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/型染文字「御水(富士山)(吉) (よし) 玉乃井 慧元講 先達 青木鏡心 講元 山本友太郎」		山吉講		幅307× 丈775
1717	80-141-868	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/型染文字「御水(富士山)(吉) (よし) 玉乃井 慧元講 先達 青木鏡心 講元 山本友太郎」		山吉講		幅300× 丈725
1718	80-141-538	布マネキ (複数のマ ネキを縫い合 わせたもの)	木綿生成色地型染(黒)、上辺にタコ糸の芯材、手縫い、左端にタコ糸の孔有、右辺右辺手縫いにて他と接合/型染文字「北口 登山(富士山)(吉) (○参) かん多 元講 廣講 先達 小林金吉 講元 松本電治郎 先達 青木繁三郎/やぶ有		山吉講		幅1150× 丈1310
1719	80-141-406	布マネキ	木綿生成色地型染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士山(正廣) 元講 登山三十三度大願成就 明治四十八年八月三日 先達 浅井伊太郎」		山正廣講		幅308× 丈720
1720	80-141-586	布マネキ	木綿生成色地型染(浅黄・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山(富士山)(正廣) 元講社 先達 浅井伊太郎」		山正廣講		幅310× 丈575
1721	80-141-665	布マネキ	木綿生成色地型染(浅黄・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山)(正廣) 元講社 先達 浅井伊太郎」		山正廣講		幅312× 丈593
1722	80-141-680	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山(富士山)(正廣) 元講社 先達 浅井伊太郎」		山正廣講		幅307× 丈575
1723	80-141-624	布マネキ	麻茶色地型染、講印に朱色・茶色・緑色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○烏帽子 碧) 總講社」		烏帽子岩講		幅330× 丈705
1724	80-141-729	布マネキ	麻茶色地型染、講印に朱色・茶色・緑色、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○烏帽子 碧) 總講社」		烏帽子岩講		幅305× 丈720
1725	80-141-716	布マネキ	木綿紺色地型染、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (咲) (○嶋) 講社」		山咲講		幅305× 丈727
1726	80-141-669	布マネキ	木綿紺色地型染、講印に紅色、中央に麻織の吊手つく、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (咲) (○嶋) 講社」		山咲講		幅308× 丈750
1727	80-141-249	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「北口 登山(富士山) (山上) 講中 先達 村上靖一 四拾参年八月八日 吾話人 村上喜七 外同行式人、スタンプ「富士登録記念 七合目相光 四拾三年改歳 北口」		山山上		幅240× 丈330
1728	80-141-073	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/墨書「(富士山) (山上) 北口 登山 道行 先達 村上氏 共話人 外参名 明治四拾参年八月十日、スタンプ「富士登録記念 七合目相光 四拾三年改歳 北口」		山山上		幅330× 丈470
1729	80-141-565	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「神徳講(桜紋)「吾仲 ちつや」(注) 画定」		神徳講桜		幅307× 丈620
1730	80-141-568	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/型染文字「神徳講(桜紋)「(へつ) 依藤講」(注) 内田重」		神徳講桜		幅305× 丈600
1731	80-141-867	布マネキ	麻茶色地型染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (○平) 身袂」		山九平		幅305× 丈600
1732	80-141-169	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (○平) 身袂 岡本左一郎 村岸謙太郎 松生正勝 中澤栄伴 全徳次郎 佐藤梅吉 岡野治太郎 先達 和山徳之助 大正二年八月八日」		山九平		幅334× 丈477
1733	80-141-660	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山) (丸) 懸算木紋」 懸川講社」		タケカワ講		幅300× 丈550
1734	80-141-488	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山) (丸) 懸算木紋」 懸川講社」		タケカワ講		幅299× 丈550
1735	80-141-416	布マネキ	木綿茶色地型染、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「第一山 扶桑(富士山) (○鉄) (不) (不) 御神元講 大正四年 八月 大願成就御禮 願主 山崎やす」		丸鉄講		幅310× 丈540
1736	80-141-045	紙マネキ	紙、上端に糊付け紙/型紙・墨書「(富士山) 南北 (○鉄) 元講社 先達 嶋田新太郎 共話人 嶋田 金子春吉 嶋田あき 宇賀伊三郎 玉田録郎 明治四十年八月十七日」		丸鉄講		幅255× 丈500

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1737	80-141-783	巻マネキ	木綿茶色地墨書。講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、手縫い/墨書「北口 登山 (富士山) (〇不二) 八幡同行」/やぶれ有	丸不二講			幅 280 × 丈 575
1738	80-141-376	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/印刷・墨書「北口 登山 (〇不二) 豊元同行 大先達 加藤忠治 同行六十三人 世話人」	丸不二講			幅 310 × 丈 463
1739	80-141-460	巻マネキ	木綿生色地地型染(黒・浅黄)、上辺に割竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、手縫い/型染文字「(富士山) (万) (〇登多) 宮城先達 世話人 同行」	山方講			幅 305 × 丈 530
1740	80-141-338	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/型紙・墨書「(富士山) (万) (〇大) 講中 世話人 松戸房次郎 小林園次郎 根本勇次郎」	山方講			幅 278 × 丈 395
1741	80-141-457	大マネキ	木綿紺色地地染、講印に朱色、手縫い/染抜文字「扶 桑 (富士山) (〇一心) 頂 上 御内院開闢一心教會所」	一心教會			幅 342 × 丈 2320
1742	80-141-294	紙マネキ	紙/墨書「(富士山) 北口 (〇英) 講 同行 貳拾式名 野野英太郎」	山丸英			幅 325 × 丈 485
1743	80-141-475	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜・生色地地型染(黒)。上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「北口 登山 (富士山) (〇藤) 豊島講 先達 世話人講元」	丸藤講			幅 305 × 丈 700
1744	80-141-616	巻マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇松) 富士山 仙元教會 下谷神龍上行 世話人 高橋貞次郎 山木作次郎 大石吉孝 叶新次郎 鳥宗寅八 平田駒次郎 神道本局 試補 吉澤藤心 行 試補 猪瀬明行 権調導 光悦明調 導 吉澤青明 先達 権大講義 小山修明」	丸藤講			幅 305 × 丈 655
1745	80-141-499	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (菊) (〇元) 同行 福満元 山本 秋三 大先達 親治元山故行」	山菊			幅 323 × 丈 588
1746	80-141-615	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇古) 太々講社 式高太田明 世話人 先達 義内蔵藏」	丸古講			幅 305 × 丈 740
1747	80-141-508	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い(ミンシ前あり)、下辺ミンシ縫い/染抜文字「登山 (富士山) (〇枝) 扶桑 氣道比叡園 顧問 橋本藤三郎 間置 大貫金太郎 達行三明」	山氣道			幅 300 × 丈 680
1748	80-141-731	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (八重桜紋(中央に「内田」)) 親行 講 講元 内田研太郎 先達 小林龜太郎」	山桜内田			幅 308 × 丈 565
1749	80-141-578	巻マネキ	麻緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (八重桜紋(中央に「日」)) 証七 登山 社地講」	山桜社			幅 310 × 丈 718
1750	80-141-546	大マネキ	木綿生色地地型染(浅黄・黒・茶)、講印に朱色、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「日 月 (富士山) (實) 實明分教會 山田社印」	山實			幅 756 × 丈 3410
1751	80-141-329	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇清水) 講社 先達 世話人 一同」	山丸清水			幅 335 × 丈 478
1752	80-141-334	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/型紙・墨書「登山 (富士山) (〇証) 講 社同行 神道扶桑教 先達 小嶋正行 副先達 木下作太郎」	丸正講			幅 332 × 丈 480
1753	80-141-461	巻マネキ	麻茶色紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (蘇) 庚申講社 先達 扶桑教分社長 葉無郎重胤 世話人 小河原清太郎 高橋七藏 大塚新藏 高石忠治郎 布地寿吉 滝崎在平治 滝崎豊吉 五十嵐伊三郎」	山蘇			幅 320 × 丈 575
1754	80-141-691	巻マネキ	木綿紺色地染抜・墨書。上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(日) (月) (富士山) 大統講社、墨書「奉納 實之 處男」	山大統講社			幅 330 × 丈 805
1755	80-141-319	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇高) 講社 伊藤房次郎 山本悦 杉本太郎吉 市川由丸 星野金藏 今井太郎吉 世話人 宇田川新吉 先達 今井」	丸高講			幅 330 × 丈 480
1756	80-141-631	巻マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇龍) 瀬崎 同行 世話人 先達 切敷幾太郎」	丸龍講			幅 330 × 丈 750
1757	80-141-254	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山 (富士山) (〇月參) 谷村 同行 七月二十日 熊山總行」	月參講			幅 280 × 丈 400
1758	80-141-214	紙マネキ	紙、上縁に糊付け帳/墨書「北口 登山 (富士山) (〇満) 大正五年七月廿八日 粟林誠 大場幸吉 粟林信 小谷松太郎 高野徳兵衛 同行五名」	山丸満			幅 244 × 丈 335
1759	80-141-850	巻マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇上) 元講社 講元 世話人 先達 大室竹三郎」/やぶれ有	山丸上			幅 295 × 丈 550
1760	80-141-517	大マネキ	木綿生色地地墨書、講印に朱色、手縫い/墨書「(富士山) (〇登) 扶桑 あらたなる御前を 壽馬」(下部欠) /やぶれ有	山丸登			幅 920 × 丈 1280
1761	80-141-470	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇藤) 廿六夜 成子元同行」	丸藤講			幅 310 × 丈 736

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	譲与/氏名/人別	現住所	旧地名	寸法(mm)
1762	80-141-314	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口(富士山)」(富) 武州 上福毛 早稲 大生達 賀山行 絵巻名 巻八人	山嵐講		武州上福毛	幅 280 × 丈 405
1763	80-141-583	布マネキ	木綿紺色地染抜・講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)」(富) (〇平) 若林 謙社 三代目先達 根津守 吾話人	山嵐九平講			幅 308 × 丈 805
1764	80-141-380	紙マネキ	紙/型刷・墨書「南天(心富士山)」(日) 明徳教會 神造 丸山	丸山教			幅 334 × 丈 480
1765	80-141-455	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に縹繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 開山(富士山) (一つ藤巴紋) 村上講社 上總先達 藤原久清 井二 同行	村上講			幅 315 × 丈 570
1766	80-141-427	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に縹竹の芯材、手縫い/型染文字「庚申 記念(富士山) (〇) 登山 惣同行 大正御 終年 臨先達 星野政信 丸星惣講社教導 中教生 澤田 悟行	丸星講			幅 305 × 丈 540
1767	80-141-481	布マネキ	木綿浅藍色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に縹繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(〇一本) 不二道 孝心講 新行」	不二道 孝心 講			幅 320 × 丈 540
1768	80-141-291	紙マネキ	紙/型刷・墨書「北口 登山(富士山) (〇勝) 朝日講 隠居達 先達 飯塚吉太郎 講元 福井卯之助 小嶋久 藏 神谷六藏 宮内美ノ助 金子吉太郎 星野由三郎 同行 八月 日」	山丸講			幅 335 × 丈 484
1769	80-141-381	紙マネキ	紙、上端に欄付型/型刷・墨書「北口(富士山) (日月) (〇左) 元講社 先達 能勢樹松 世話人中」	山日月			幅 120 × 丈 332
1770	80-141-881	布マネキ	木綿生成色地型染(茶・黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉 納(丸に朝片吹紋) 〇衣がんじま 吉三章彦 小つや 三子 八千代子」	小つや、 三子、 八千代子			幅 310 × 丈 558
1771	80-141-751	布マネキ	木綿浅藍色地染抜・生成色地型染(紺)、上辺に縹竹の芯材、手縫い/染抜文字「(田) (月) (富士山) 奉納 富士乃山 登りて見れば 何人もなし 善きも悪しも 我心なり イシヤマ」	イシヤマ			幅 295 × 丈 510
1772	80-141-760	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(片吹紋) 浅谷 金田家 惣枝」	金田家 惣枝			幅 300 × 丈 520
1773	80-141-741	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(全体に花菱紋柄) 奉納 よし町 一吉 藤 久喜久」	久喜久			幅 312 × 丈 525
1774	80-141-756	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(富士山) 博士 大塚辰茂 萬朝原調査部長 曾我部一紅 追悼登山」/朱印有	曾我部一紅			幅 305 × 丈 575
1775	80-141-739	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・紺・赤)、上辺に縹竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (三つ柏紋) 得合 佐家 浅谷 龍次一 三四心書」	佐家			幅 297 × 丈 540
1776	80-141-744	布マネキ	木綿浅藍色地型染(紺・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 『本八一 御徳』 『本八一 御兼』 『二園 (〇左) 清水』	御徳、御兼、 清水			幅 307 × 丈 565

富士講							
埼玉県							
川口市							
1777	00-003-001	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に縹繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇鳩) 小谷三志翁御影会 百五十四回御堂忌御恩札 平成二年七月三十日 埼玉嵐崎ヶ谷市 事務所 南一丁目五番五号 世話方 新井俊二 沼島平七 平野清 吉田直太郎 柴田武幸 近藤金造 高橋玉吉 高橋 勝雄 吉田清一 勲使原康藏 大熊榮作 花園武司 長嶋弘司 矢作元治 岡野安太郎 石田勝之 鈴木久司 嶋田昌司 高瀬博 吉田三郎 大熊重造 島壽作蔵 岡田博」	丸鳩講	埼玉嵐 川口市 南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷町	幅 330 × 丈 655
1778	00-003-002	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に木製丸棒の芯材、中央に縹繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (〇鳩) 小谷三志翁御影会 第八回御恩札 平成七年八月三日 埼玉嵐崎ヶ谷市 事務所 南一丁目五番五号 世話方 新井俊二 沼島平七 藤野伸有南門 平野清 吉田直太郎 石田勝之 船津徳英 矢作元治 柴田武幸 小谷三夫 高橋 勝雄 吉田清一 高橋清司 近藤金藏 大熊榮作 勲使原 康藏 北西常治 高瀬博 吉田三郎 内海昭一 花園武 司 長嶋弘司 岡田博」	丸鳩講	埼玉嵐 川口市 南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷町	幅 345 × 丈 532
1779	16-002-001	布マネキ	木綿赤色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に縹繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇左) 扶桑 教會 志本謙講社」	丸吉講			幅 320 × 丈 754

千葉県

千葉市

鳥居庄

富士講

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1780	87-056-002	巻マネキ	木綿紫色地染抜、(目)に朱色、講印に桃色、上辺に木製の穂丈・芯材、両面に真鍮製の受金具と組上織物の拵りつく、穂丈組紐の拵りと中央に箔金具つく、ミンシ縫い、下辺裾ち切り/染抜文字「(月) (日) (富士山) (八重桜紋) 摩利山神明 (次) 關 千葉市 二代講元 持田勝 (次) 持駒二依り 昭和八年 御内院参拜 初代先達 摩利支天福行 (次) /やふれ有	山紋 (板)	千葉県 千葉市	千葉町他	幅 535 × 丈 940
東京都							
葛飾区							
1781	07-005-001	巻マネキ	木綿生成色地型染 (穂)、上辺に割竹の芯材、中央の織端の拵り手つく、右辺下遊裁ち切り/染抜文字「富永町 旗刀」/2点	銅刀	葛飾区高砂	高砂町	幅 152 × 丈 310
江戸川区							
1782	80-105-002	巻マネキ	木綿青色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿端の芯材、ミンシ縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「春新 (富士山) (〇星) 東京 江戸川 富士講」	丸星講	江戸川区	武蔵国 葛飾郡	幅 535 × 丈 656
西東京市							
1783	15-007-001	巻マネキ	木綿紫色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿端の拵り手つくミンシ縫い/染抜文字「東京 (〇星) 田無組 講中」	丸星講	西東京市	田無村	幅 343 × 丈 529
東京都内							
1784	00-004-001	巻マネキ	木綿青色地染抜、上辺に木製集材の芯材、中央に綿端の拵り手つく、ミンシ縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇星) 東京 百元講社 先達 井田藤行清山 講元 渡辺雄二 御師 田辺四郎 副先達 井田三郎 + 内田英一 副講元 江沢芳定 + 白井義仁 副講元 浦本英寿 総務 古田秋雄 世話人 柳美太郎 見目忠孝 世話人 萩原隆 岡一男 滝口正二 町田かつ 世話人 片桐貞子 青山憲次 中川進 崎山コウ 世話人 前田スイ 三上春子 細川建雄 瀬沼利子 世話人 浅沼茂男 設楽百合子」/2点	丸星講	東京都		幅 341 × 丈 682
神奈川県							
横浜市							
1785	12-010-002	巻マネキ	木綿浅黄色地染抜、講印に朱色、上辺に杉の芯材、中央に綿端の拵り手つく、ミンシ縫い/染抜文字「北口 (富士山) (〇星) 神奈川県 東海道神奈川組 横濱市神奈川区神奈川先達 若原春吉」/右下に青海流の模様有	丸金講	神奈川県 横浜市神奈川区	神奈川組 横濱市神奈川区	幅 345 × 丈 668
博物館							
栃木県							
足利市							
1786	11-012-001	板マネキ	木製 (樹種不明) 板に墨書/墨書「栃木 赤麻 (〇星) 講社 邑栗郡西岡 先達 小巻重藏 下野賀部幸麻 先達 高野又一郎 全額大前 先達 青木定藏 全部額々有 佐山作一郎 昭和廿三年八月吉日」	丸徳	宇都宮市宝木本町、栃木市藤岡町赤坂、岩間町大前、岩間町奇町々々	西岡新田、赤岡村、大崎村、曲之島村	幅 158 × 長 373 × 厚 18
群馬県							
桐生市							
1787	18-018-008	板マネキ	木製 (樹種不明)、上部中央に角型釘拵穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (旗) 扶桑教會富士山講 教導職 箱會常平治社 上州山田郡旗澤部 副小社長 齋藤泰三郎 尾崎芳 総社中 義重書生傳教子 尾文林次郎 全 須永正八 現旗方 原田周吉 森 山竹四郎 須永會造 須永豊次郎 同 塚次郎 西場作太郎 西場伊之助 西場幸造 新井徳三郎 西場幸平 西場才次郎 常見重平 多田四郎 寺嶋順次郎 周藤竹藏 藤生竹三郎 藤生由太郎 萩野辨次郎 須永照藏 須永常太郎 原田又三郎 橋本龜太郎 金子重太郎 斉藤辰三 丸橋登母 西場安三郎 西場部三郎 佐藤隆造 西場伸八 西場又吉 須永甲子次郎 多田隆造 須永和十郎 酒井高造 新宿部 大沢角太郎 岩崎栗三郎 森山芳平 大嶋藤造 小久保辨次郎 吉田正八 福田清三郎 川井貞吉」	山笠講	桐生市 広沢町、新宿など	旗澤村、新宿村	幅 180 × 長 605 × 厚 19
館林市							
1788	18-018-012	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘拵穴、上部釘穴3か所あり/墨書「北口 登山 (富士山) (〇星) 豊同行 上野國邑栗郡館林町 大先達真山口行 明治十一年 寅七月 日 天 □ □ □ 行 集行 □ □ 奈良 □ □ 佐四郎 玉 □ □ □ □ □ □ □ /下部に縦食・風化が進入している 釘拵穴上部が欠損 裏面に切敷用の台に使用されたようで切り痕が複数有	月參講	館林市本町	館林町	幅 193 × 長 604 × 厚 18

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	譲り/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
邑楽郡千代田町							
1789	18-018-011	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に角型釘掛穴あり、上下に釘穴複数あり/帯状「北口登山」(○山) 仰行 門人 上州邑楽郡本崎村 赤取赤行 同行、裏面「嘉永五年 子六月廿九日 本中半 田中佐右衛門 カヤノ 宗川久兵衛 セトイ 川崎藤石 鹿門 センゴウ 若瀬亀之助 ウシヤウ 津久井金丸 武州サカマキ 大山与之助 マミツカ 栗原玄吉」/裏面は風化が進んでいる 額中央にヒコ割れ有	正講	邑楽郡千代田町本崎	本崎村	幅189×長603×厚23
埼玉県							
川口市							
1790	20-002-013	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○場) 小谷三志前顕彰会 昭和六十三年七月二十五日 埼玉草場ヶ谷市 世話方 新井俊二 羽島平七 平野清 吉田直太郎 柴田武幸 近藤金造 高橋玉吉 高橋徳雄 吉田清一 助徳河原藤次 大橋栄作 花岡武司 長崎弘司 事務所 南一丁目五番 岡田博	丸鳩講	川口市南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷市南	幅365×丈560
千葉県							
千葉市							
1791	20-002-012	布マネキ	木綿紫色地染抜、講印に朱色、上辺に綿竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (藍紋) 千葉市 摩利山神明講 講元 三輪一隆先達 安田政次 鈴木基 会計 大河原信重 役員一同」	摩利山神明講	千葉県千葉市	千葉町など	幅342×丈725
東京都							
千代田区							
1792	18-018-010	板マネキ	木製(樹種不明) 板にかまぼこ形・彫刻、上部中央に角型釘掛穴あり、全体に黒く着色されている(かまぼこの文字は黒漆が沈めてある)/黒漆文字「北口(富士山) (○皇) 東京 廿六夜」、両側に彫刻「先達 水澤 世話人 神田 福知万兵衛 神田 平野要造 下谷 河内屋俊助 浅草今戸○高 瓦留 浅野橋 ○八 岐早屋 浅西島 三浦 本所 福田文太郎 本所幸雄 白米高字製 浅島六 市川柳治 浅島七 丸山北助 浅嶋場 五右衛門 塚野町 ○一 大倉南千住 講元 渡邊 浅野天 板元臨崎 浅野天 板元龍甲勝 武州二合半 三輪野江村加藤 芋毛各肥料商 渡辺兼太郎」	山丸皇	千代田区北東部、中央区日本橋馬喰町、台東区下谷、浅草今戸、高橋、磯場、墨田区本所、江東区、荒川区南千住、埼玉県三郷市・吉川市	神田、馬喰町、下谷、浅草今戸町、浅草聖天橋町、浅草西高越町、浅草馬道町、浅草橋場、本所、本所幸崎町、浅草二合半、三輪野江村加藤	幅165×長756×厚22
中央区							
1793	04-004-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (○明) 東京 福茂 [魚が]」、裏面墨書「ノ五(その下に薄墨で「三」)/表面全体が屋外でさらされて黒化している。一部虫損あり。/山小屋「なべ屋」への奉納品か	丸明講	中央区日本橋本町など	魚河岸	幅147×長603×厚19
1794	04-004-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (○明) 東京 大野 [亀島]」、裏面墨書「四十四」(○明の○内に赤色彩色)/表面全体が屋外でさらされて黒化している。一部虫損あり。/山小屋「なべ屋」への奉納品か	丸明講	中央区日本橋茅場町	亀島町	幅146×長604×厚20
新宿区							
1795	20-002-005	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺に綿竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○内) 元講社「志ん宿 講元 漢呂木」[志ん宿 野村] [志ん宿 榎本雄] [志ん宿 ○文 谷田部]	内丸講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅317×丈520
1796	20-002-015	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺に綿竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○内) 元講社「志ん宿」(富士山) (古) 高橋「志ん宿 先達 (故) 鈴木」 [志ん宿 (○経) 宮崎] [志ん宿 田淵] (○聖) 川原]	内丸講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅320×丈530
1797	04-004-009	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘穴あり/彫文字「(富士山) (○守) 牛込 三旭屋」/右下が劣化して欠損、裏面下方が屋外でさらされて黒んでいる/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山眞講	新宿区北東部	牛込	幅145×長607×厚21
1798	04-004-016	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ形、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (真) (○守) 下戸塚 稲福」(真に赤色彩色紙、○守の○内に赤色彩色紙、あとは黒彩色の直線あり)	山眞講	新宿区戸塚町など	下戸塚村	幅145×長607×厚20

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	署名/氏名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
			／屋外でさらされて劣化・風化している。裏面については黒ずんでいる。／山小屋「なべ屋」への奉納品か				
文京区							
1799	04-004-004	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。／真の下と下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 小石川 武蔵屋 (真と○守の○内を赤色彩色。文字は黒色彩色) ／裏面が屋外でさらされて黒ずんでいる。上部に亀裂あり。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 小石川など	小石川	幅146× 長606× 厚19.5
1800	04-004-005	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 久堅町 山田屋 / 裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 小石川など	小石川 久堅町	幅145× 長208× 厚20
1801	04-004-004	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に楕円形釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 御殿町 今津 / 屋外でさらされて全体が劣化 剥離もはげしい。文字の彩色はほぼ消えている。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 白山など	御殿町	幅145× 長606× 厚19
台東区							
1802	04-004-008	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。釘掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 浅草 茂木 / 裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	台東区浅草 東部	浅草	幅143× 長605× 厚18
1803	04-004-007	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。釘掛穴の右と下部2か所に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 清崎町 飯嶋 / 屋外でさらされ劣化、風化、反りが激しい。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	台東区 元浅草など	浅草清崎町	幅140× 長598× 厚19
墨田区							
1804	04-004-010	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 本所 提金 / 裏面下方が屋外でさらされて黒ずんでいる。とくに下部の劣化が激しい。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅144× 長605× 厚19
1805	04-004-011	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 本所 福吉 / 下が劣化。裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅145× 長604× 厚18
1806	11-011-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。彫文字「富士山」(真) (○守) 本所 かご安 / 真の文字と○守の背景が赤塗料塗布。字の字、「富士山」と文字は黒色 / 屋外でさらされた板あり。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅145× 長604× 厚19
1807	18-018-017	板マネキ	木製(柳樹不明)。江戸文字かまほこ彫に一部朱彩色。釘穴3か所あり／黒塗文字「富士山」(真) (○守) 本石原井 眞子 / 〇守の背景に朱塗(真)と「富士山」に朱塗を塗っている。／歪み反りあり。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区石原 など	本所石原町	幅143× 長605× 厚19
1808	04-004-005	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。釘掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 本太平巻 北川辰三 / 真に赤色彩色あり。○守の○内に赤色彩色。あとはいずれも黒彩色の痕跡あり。／裏面下方が屋外でさらされて黒ずんでいる。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町 など	幅144× 長608× 厚18
1809	18-018-015	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(彩色) (「本方正巻」は除却)。上下2か所に釘穴あり(上の釘穴には鉄釘が打ち付けられたまま) / 黒塗彩色文字「富士山」(真) (○守) 本方正巻 吉村菊松 / 真と○守の背景に朱塗(彩色) / 山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町 など	幅144× 長606× 厚18.5
1810	04-004-006	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり／彫文字「富士山」(真) (○守) 本太平二 依藤「大因」(真と大因の字に赤色彩色。○守の○内に赤色彩色。その他の文字は黒色彩色(黒塗塗か) / 「真」の下と下部2か所に釘穴があるが、劣化と虫損で被損している。屋外でさらされ劣化・風化が激しい。文字の彩色も剥離が激しい。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町 など	幅145× 長595× 厚19
1811	04-004-012	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。上部中央に釘掛穴あり。／真の下と下部に2か所釘穴あり／表裏黒「富士山」(真) (○守) 本菊 福市 / 屋内でさらされて黒ずんでいる。上部に割れあり。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区亀沢 など	本所菊川町 など	幅146× 長606× 厚19
1812	04-004-013	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫。洋釘残存。／表裏黒「富士山」(真) (○守) 本三笠 石橋 / 文字と○守の背景が赤塗料塗布。字の字に金彩を施した板あり / 全体に風化が激しい彩色はすべて消えている。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区亀沢	本所三笠町	幅144× 長608× 厚19
1813	20-002-017	巻マネキ	木綿緑色染巻紙。上辺に桐竹の文。中央に木綿糸の吊手つく。手巻い下、下辺裁ち切り。染抜文字「五番組」「三笠町」	五番組	墨田区亀沢	本所三笠町	幅154× 文258

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	譲与/寄名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
豊島区							
1814	18-18-016	板マネキ	木製(樹種不明)、江戸文字かまぼこ彫に朱色彩色/黒漆文字「富士山」(真) (○字) 黒二 高理「江」及「○字」に朱墨を込めている / 全体に漆料の剥離が激しい。/ 山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	豊島区巢鴨	巢鴨	幅 143 × 長 606 × 厚 19
練馬区							
1815	20-002-002	布マネキ	木綿鼠色地染抜。上辺に割竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(○縦) 浅岡講 東京練馬 講元 丹下字	丸藤講	練馬区練馬	下練馬村・上練馬村	幅 338 × 丈 566
1816	20-002-003	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納」(富士山) (○縦) 講社 東京練馬 先達 田口直忠	丸藤講	練馬区練馬	下練馬村・上練馬村	幅 345 × 丈 545
足立区							
1817	20-002-019	布マネキ	木綿紺色地染抜。講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、ミシン縫い、下遊裁ち切り/染抜文字「東京 千住」(富士山) (○大) 元講社 先達 鈴木次郎 副先達 櫻茂雄 世話人 岡田次夫 * 相模修造 * 鈴木茂次郎 * 梶滝次郎 * 藤川三郎 * 鈴木ふく * 軽わか	山丸大	足立区千住	千住町	幅 340 × 丈 580
1818	20-002-018	布マネキ	木綿鼠色地染抜・生成色染型(紺)、上辺に割竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、手縫い、下遊裁ち切り/染文字「奉納」(富士山) (○藤) 富士山 柳原講 東京足立 先達	丸藤講	足立区柳原	柳原	幅 338 × 丈 649
東京都内							
1819	18-018-007	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に角型釘跡あり、緑に真鍮板・真鍮釘留/墨書「東京」(富士山) (○豊) 豊松 講社 世話人 近藤政之助 (○印の背彫に朱色紙) / 裏面は風化して中央が凹んでいる	丸豊講	東京都		幅 99 × 長 441 × 厚 17
1820	18-018-005	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に釘跡あり、緑に真鍮板・真鍮釘留め/墨書「東京」(富士山) (○豊) 豊松 講社 藤井芳乃、裏面「口」 / 裏面腐食・風化によりえぐれている	丸豊講	東京都		幅 101 × 長 438 × 厚 20
1821	18-018-006	板マネキ	木製、上部中央に釘跡あり、緑に真鍮板・真鍮釘留め/墨書「東京」(富士山) (○豊) 豊松 講社 漢田順敏、裏面「式十三号」	丸豊講	東京都		幅 101 × 長 440 × 厚 18
1822	20-002-014	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口登山」(富士山) (○藤) 東京 宮元講社 先達 井田藤行清山 講元 小山正雄 総務 神崎國成 副先達 小林利雄 全 井田弘 全 渡辺二 副講元 江沢芳高 全 吉田林雄 全 白井義仁 世話人 柳友太郎 吹井そよ 岡一男 滝口正二 渡辺謙二 世話人 見目忠重 田勢次伸 花野明治 中川進 片桐敬光 青山憲次 東武治 世話人 町田ワウ 長谷部勇次 森藤二 伊藤弘次 井田昌弘 御前 田辺四郎	丸藤講	東京都		幅 336 × 丈 573
1823	20-002-009	布マネキ	木綿紺色地染抜。上辺に藤竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「富士山」(○藤) 東京 宮元講社 先達 井田藤行清山 講元 小山正雄 総務 神崎國成 副先達 小林利雄 全 講地久美 全 井田弘 副講元 江沢芳高 全 吉田林雄 全 白井義仁 世話人 伊藤孝之 山内昌雄 柳友太郎 吹井そよ 岡一男 滝口正二 渡辺謙二 世話人 見目忠重 田勢次伸 花野明治 中川進 片桐敬光 青山憲次 東武治 世話人 町田ワウ 長谷部勇次 森藤二 伊藤弘次 井田昌弘 御前 田辺四郎	丸藤講	東京都		幅 328 × 丈 670
1824	20-002-011	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻織の吊手つく、手縫い、下遊裁ち切り/染抜文字「東京」(富士山) (○岩) 中道 関山 (浅) 講社	丸岩講	東京都		幅 295 × 丈 615
1825	18-018-009	板マネキ	スズ板、刷先型、上部中央に釘跡あり、中央上下2か所に釘穴あり/墨書「東京」(富士山) (八重桜紋 内田) 親行講 講元 内田新太郎 初代先達 岩茂吉五郎 先達 小林亀太郎 副先達 百川宇之助。(桜紋のみ赤色漆料書き) / 虫損(下方内部分軽食)	山紋(桜)	東京都		幅 150 × 長 527 × 厚 15
1826	20-002-010	布マネキ	木綿茶色地染抜。上辺に藤竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い、下遊裁ち切り/染抜文字「北口」(富士山) (○印) 東京 一心講	丸田講	東京都		幅 310 × 丈 573
1827	20-002-007	布マネキ	麻緑色地染抜。上辺に藤竹の芯材、手縫い/染抜文字「第五區 東京 消防 (と組織 三番) [市部] [巳之助] [三ツ星→文字校] 仁太」[金太郎] [定之助]	東京消防 和組織 三番	東京都		幅 313 × 丈 575
神奈川県							
横浜市の							
1828	20-002-016	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に藤竹の芯材、中央に綿織の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山」(富士山) (○印) (○山) 元講社 横浜市鶴見区 生妻町	一山講	横浜市 鶴見区 生妻など		幅 243 × 丈 615

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	書名/表名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1829	03-024-034	赤マネキ	木綿黒色緑色地染抜。講印に紅色、上辺に落竹の芯材、ミシン縫い。胴竹が中央で折れている為手縫いで落竹の芯材を括り付ける。中央に針金の吊手つく/染抜文字「奉納 北口 (○富士山 二つ穂垂り抜き幅に上の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 用上光行 参真『建築 麻生』『鉄鋼商 飯島』『横浜 (○伊) 青果』『わたふとん株式会社 米福本店』『鉄工有限会社 鈴木工業』『鹿茸井』『緑部 川口』外 同行一回/やぶれ有	丸山敬 丸山敬 丸山敬	横浜市 鶴見区浜町	蒲田村の一部	幅 312 × 丈 530
山梨県							
富士吉田市							
1830	00-005-001	赤マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、中央に縮緬の吊手つく、上辺に落竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 343 × 丈 628
1831	00-005-002	赤マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、上辺に落竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 335 × 丈 618
1832	00-005-003	赤マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、上辺に落竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 342 × 丈 605
大阪府							
守口市							
1833	20-002-008	赤マネキ	木綿紫黄色地染抜、上辺に木製漆塗丸棒の芯材、裾付付朱色縮緬の掛紐つく、ミシン縫い/染抜文字「大阪守口 (桜紋 扶) 扶桑教 不二親生教団」	扶桑教	大阪府 守口市	守口	幅 360 × 丈 458
その他							
1834	11-011-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫/彫文字「(富士山) (真) (○守) 中山『御久屋』(真の文字と○守の背景が赤色塗料塗布あり(富士山)と文字は黒色) /屋外でさらされた痕あり 下方劣化が激しい 板に反りがある/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講			幅 145 × 長 602 × 厚 18
1835	11-011-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫/彫文字「(富士山) (真) (○守) (組み井折紋 三) 井上」(真の文字と○守の背景が赤色塗料塗布、守の字に金彩を施した痕あり)。ヒコ三井上は黒色塗料の痕あり/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講			幅 145 × 長 604 × 厚 18
1836	20-002-004	赤マネキ	木綿紫黄色地染抜、上辺に落竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、ミシン縫い、下沿り切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○伊) 元講」	内丸講			幅 310 × 丈 570
1837	20-002-001	赤マネキ	木綿生成色地型染、上辺に落竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○吉) 代々講 富士浅間大神 宝元講 先達 権大教正 田中善吉 副先達 権大講義 志之瀬春三 世話人一同 講員一同/やぶれ有	丸吉講			幅 332 × 丈 500
1838	04-004-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (田) 大加め (春田に赤色彩色痕あり)」、裏面墨書判読不可能/表面全体が屋外でさらされて黒化している 一部虫食痕あり	山田			幅 146 × 長 602 × 厚 19
1839	18-18-019	板マネキ	スギ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (高) (○深) 元講 森尻 下二師 大塚」(裏面)昭和昭和八年六月吉日 高遠シ 職所/富士山麓への奉納品か	山高講			幅 120 × 長 451 × 厚 14
1840	20-002-006	赤マネキ	麻茶色地染抜、上辺に落竹の芯材、中央に縮緬の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (○免) 同行 先達 世話人」	丸を講			幅 313 × 丈 692

富士吉田市文化財調査報告書第11集
富士吉田の富士山信仰用具調査報告書
第2分冊

発行 富士吉田市教育委員会
発行日 令和3年3月31日
編集 富士山信仰用具調査委員会
富士吉田市教育委員会歴史文化課
〒403-0032 山梨県富士吉田市上吉田東7-27-1
電話 0555-24-2411
印刷 株式会社 サンニチ印刷
〒400-0058 山梨県甲府市宮原町608-1

富士吉田の富士山信仰用具

第2分冊